清國貿易累年表

港名	輸出入合計	輸出	輸入
東石港	四八九、〇五三	二二五、八七	二七三、一七五
媽宮港	三三五、〇七五	一八七、三五九	一三七、七一六
東港	二四五、六二七	三〇、〇七五	二一五、五五三
總計	八二九八、八〇〇	二一、〇八五、五五	八二九八、八〇〇

年次	輸出入總計	輸入	輸出
三十五年	二三五、三六三、九〇五	二一四、一八一、五八四	海關兩
三十四年	二六八、三〇二、九一八	一六九、六五六、七五七	
三十三年	二一一、〇七〇、四二二	三七、九五九、六七五	
三十二年	二六四、七四八、四五六	四六〇、五三二、八六	
三十一年	二〇九、五七九、一四九	三六八、六一六、四八三	
三十年	二〇二、八二八、六二五	三六六、三二九、九八三	
二十九年	二〇二、五八九、九九四	三三三、六七二、四一五	
二十八年	一九五、七八四、八三二	三一四、九八九、九二六	
二十七年	一九九、六五六、七五七	二九〇、一〇七、四三三	
二十六年	二一四、一八一、五八四	五二九、五四五、四八九	海關兩

世界各國輸出入累年表

英吉利

年次	商品 輸入	商品 輸出	金銀 輸入	金銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	三八一、一六九、〇〇〇 鎊	一〇五、〇四一、〇〇〇 鎊	七三、一八〇、〇〇〇 鎊	五三、三〇〇、〇〇〇 鎊	三、九六八、六〇三、〇〇〇 弗	二、九七九、二七〇、〇〇〇 弗
一八九三	三、六五三、二九三、〇〇〇	一二〇、八五九、〇〇〇	九四、九〇六、〇〇〇	五七、九七五、〇〇〇	三、八三一、一二七、〇〇〇	二、八五八、四三六、〇〇〇
一八九四	三、六三三、二三六、〇〇〇	一三四、一七九、〇〇〇	七六、一五一、〇〇〇	五三、五五六、〇〇〇	三、八六〇、九七一、〇〇〇	二、八〇〇、一一〇、〇〇〇
一八九五	三、七六五、〇九四、〇〇〇	一七五、二三八、〇〇〇	一〇三、九九二、〇〇〇	五一、九二一、〇〇〇	三、九九二、二四三、〇〇〇	二、九三六、四三三、〇〇〇
一八九六	四、〇二六、四六三、〇〇〇	二、八八四、六六八、〇〇〇	一四九、〇七八、〇〇〇	七三、二三一、〇〇〇	四、一七五、二七三、〇〇〇	二、九五四、八九八、〇〇〇
一八九七	四、〇九八、一〇〇、〇〇〇	二、八六三、一九六、〇〇〇	一四九、九三二、〇〇〇	八七、七五三、〇〇〇	四、二四八、〇三二、〇〇〇	二、九五〇、一四九、〇〇〇
一八九八	四、二四四、六三六、〇〇〇	二、八六一、六四〇、〇〇〇	二一三、七八八、〇〇〇	七一、四三〇、〇〇〇	四、四五六、八四四、〇〇〇	二、九三二、五七〇、〇〇〇
一八九九	四、四〇四、三三九、〇〇〇	三、二〇七、三五四、〇〇〇	一五八、三三二、〇〇〇	六一、九四一、〇〇〇	四、五六二、六七二、〇〇〇	三、二六九、二九五、〇〇〇
一九〇〇	四、三六四、一三一、〇〇〇	三、四四九、一二三、〇〇〇	一七二、四八〇、〇〇〇	六四、八三二、〇〇〇	四、五三六、六一一、〇〇〇	三、五一四、〇五五、〇〇〇
一九〇一	四、七五〇、三七五、〇〇〇	三、三八五、七六〇、〇〇〇	一〇〇、八一〇、〇〇〇	五五、九七四、〇〇〇	四、九〇七、一八五、〇〇〇	三、五一三、三六二、〇〇〇

佛蘭西

年次	商品 輸入	商品 輸出	金銀 輸入	金銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	一、七九九、五〇〇、〇〇〇 弗	一、四五六、三〇〇、〇〇〇 弗	一三、一六五、〇〇〇 弗	二一、四五五、〇〇〇 弗	一、八九七、四七一、〇〇〇 弗	一、五八七、四五五、〇〇〇 弗
一八九三	一、六九九、四〇〇、〇〇〇	一、四五九、六〇〇、〇〇〇	三一、六五三、〇〇〇	二一、五五六、〇〇〇	一、九八九、五五六、〇〇〇	一、五〇六、四〇七、〇〇〇
一八九四	一、六六八、五〇〇、〇〇〇	一、三九〇、〇〇〇、〇〇〇	三〇、六三二、〇〇〇	一七、〇九九、〇〇〇	一、七九七、六七七、〇〇〇	一、四三一、〇九九、〇〇〇

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九五	一、六六七、四〇〇、〇〇〇弗	一、五三六、八〇〇、〇〇〇弗	四八、九九八、〇〇〇弗	四七、一六六、〇〇〇弗	二七、二四三、〇〇〇弗	一五、一四三、〇〇〇弗	一、七四三、六四一、〇〇〇弗	一、五九九、一〇九、〇〇〇弗
一八九六	一、六八四、四〇〇、〇〇〇	一、五四三、〇〇〇、〇〇〇	五八、〇六二、〇〇〇	六〇、〇〇三、〇〇〇	三四、二七一、〇〇〇	三八、七八二、〇〇〇	一、七七六、七三三、〇〇〇	一、六四一、七八五、〇〇〇
一八九七	一、七五五、〇〇〇、〇〇〇	一、六二一、四〇〇、〇〇〇	五六、一〇八、〇〇〇	二五、四五〇、〇〇〇	三三、〇〇八、〇〇〇	三七、〇二六、〇〇〇	一、八四四、一一六、〇〇〇	一、六八三、八七六、〇〇〇
一八九八	一、九四〇、六〇〇、〇〇〇	一、五七九、六〇〇、〇〇〇	三八、四八六、〇〇〇	六〇、四四九、〇〇〇	三六、九三五、〇〇〇	三六、三九八、〇〇〇	二、〇一六、〇二一、〇〇〇	一、六七六、四四七、〇〇〇
一八九九	二、〇〇〇、七〇〇、〇〇〇	一、八六九、五〇〇、〇〇〇	六一、四七一、〇〇〇	三一、一九八、〇〇〇	三六、一三二、〇〇〇	四二、三九三、〇〇〇	二、〇九八、三〇三、〇〇〇	一、九四三、〇九一、〇〇〇
一九〇〇	二、〇六二、五〇〇、〇〇〇	一、八五八、七〇〇、〇〇〇	八八、六〇八、〇〇〇	二四、二三五、〇〇〇	二八、一四七、〇〇〇	三九、九一〇、〇〇〇	二、一七九、二五五、〇〇〇	一、九二二、八四五、〇〇〇
一九〇一	一、九二五、二五八、〇〇〇	一、七八一、八九四、〇〇〇	八二、六八六、〇〇〇	二七、八七七、〇〇〇	一八、八七三、〇〇〇	二七、一二〇、〇〇〇	二、〇二六、八一七、〇〇〇	一、八三六、八九一、〇〇〇

獨逸

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	一、九七〇、一七〇、〇〇〇弗	一、四八三、九五二、〇〇〇弗	四二、四七五、〇〇〇弗	三五、六五九、〇〇〇弗	二、五二六、〇〇〇弗	一〇、七九二、〇〇〇弗	二、〇一五、一七一、〇〇〇弗	一、五三〇、四〇三、〇〇〇弗
一八九三	一、九六八、八九六、〇〇〇	一、五四五、四三一、〇〇〇	三三、三三〇、〇〇〇	二四、一七五、〇〇〇	二、四六四、〇〇〇	一一、八九四、〇〇〇	二、〇〇四、六九〇、〇〇〇	一、五八一、五〇〇、〇〇〇
一八九四	一、九三八、〇九九、〇〇〇	一、四八〇、六七六、〇〇〇	七二、四六五、〇〇〇	二二、六九〇、〇〇〇	四、二三八、〇〇〇	八、四五一、〇〇〇	二、〇一四、八〇二、〇〇〇	一、五〇一、八一七、〇〇〇
一八九五	二、〇三五、七六四、〇〇〇	一、四四一、二八六、〇〇〇	二三、一九三、〇〇〇	一九、五九二、〇〇〇	二、三八九、〇〇〇	五、五四八、〇〇〇	二、〇六一、三四六、〇〇〇	一、六八六、四二六、〇〇〇
一八九六	二、一二八、九一六、〇〇〇	一、七七〇、三一七、〇〇〇	五二、四二三、〇〇〇	四七、〇〇〇、〇〇〇	三、一六三、〇〇〇	七、二六一、〇〇〇	二、一八四、五〇一、〇〇〇	一、八二四、五七八、〇〇〇
一八九七	二、三〇一、九八三、〇〇〇	一、八〇六、五七〇、〇〇〇	三六、八二三、〇〇〇	二八、二三九、〇〇〇	三、一七八、〇〇〇	七、六七〇、〇〇〇	二、三四一、九八四、〇〇〇	一、八四二、四七九、〇〇〇
一八九八	二、四九一、〇五一、〇〇〇	一、八五九、六八四、〇〇〇	七七、六三八、〇〇〇	五二、七八一、〇〇〇	二、六五七、〇〇〇	七、五五五、〇〇〇	二、五七一、三四六、〇〇〇	一、九二〇、〇二〇、〇〇〇
一八九九	二、六九一、八三一、〇〇〇	二、〇七五、二六〇、〇〇〇	六四、五六三、〇〇〇	三三、三〇七、〇〇〇	二、三一一、〇〇〇	五、九二〇、〇〇〇	二、七五八、七〇五、〇〇〇	二、一一三、四八七、〇〇〇
一九〇〇	二、八三〇、八五一、〇〇〇	二、二七八、〇三四、〇〇〇	五七、四一六、〇〇〇	二七、〇九九、〇〇〇	三、九七九、〇〇〇	六、三九二、〇〇〇	二、八九二、二四六、〇〇〇	二、三一一、五二五、〇〇〇

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一九〇一	二、六五三、三〇七、〇〇〇	二、一八三、七五八、〇〇〇	六一、一二六、〇〇〇	二二、二七九、〇〇〇	四、四八〇、〇〇〇	六、九八二、〇〇〇	二、七一八、九一三、〇〇〇	二、二〇三、〇一九、〇〇〇

北米合衆國

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	八二七、四〇二、〇〇〇弗	一、〇三〇、二七八、〇〇〇弗	四九、六九九、〇〇〇弗	五〇、一九五、〇〇〇弗	一九、九五五、〇〇〇弗	三二、八一一、〇〇〇弗	八九七、〇五六、〇〇〇弗	一、一一三、二八四、〇〇〇弗
一八九三	八六六、四〇一、〇〇〇	八四七、六六五、〇〇〇	二一、一七四、〇〇〇	一〇八、六八一、〇〇〇	二三、一九三、〇〇〇	四〇、七三七、〇〇〇	九一〇、七六八、〇〇〇	九九七、〇八三、〇〇〇
一八九四	六五四、九九五、〇〇〇	八九二、一四一、〇〇〇	七二、四四九、〇〇〇	七六、九七八、〇〇〇	一三、二八七、〇〇〇	五〇、四五一、〇〇〇	七四〇、七三一、〇〇〇	一、〇一九、五七〇、〇〇〇
一八九五	七三一、九七〇、〇〇〇	八〇七、五三八、〇〇〇	三六、三八五、〇〇〇	六六、四六八、〇〇〇	二〇、二一一、〇〇〇	四七、二九五、〇〇〇	七八八、五六六、〇〇〇	九二一、三〇一、〇〇〇
一八九六	七七九、七二五、〇〇〇	八八二、六〇七、〇〇〇	三三、五二五、〇〇〇	一一二、四一〇、〇〇〇	二八、七七七、〇〇〇	六〇、五四二、〇〇〇	八四二、〇二七、〇〇〇	一、〇五五、五五九、〇〇〇
一八九七	七六四、七三〇、〇〇〇	一、〇五〇、九九四、〇〇〇	八五、〇一五、〇〇〇	四〇、三六二、〇〇〇	三〇、五三三、〇〇〇	六一、九四七、〇〇〇	八八〇、二七八、〇〇〇	一、一五三、三〇三、〇〇〇
一八九八	六一六、〇五〇、〇〇〇	一、二三一、四八二、〇〇〇	一二〇、三九二、〇〇〇	一五、四〇六、〇〇〇	三〇、九二八、〇〇〇	五五、一〇五、〇〇〇	七六七、三七〇、〇〇〇	一、三〇一、九九三、〇〇〇
一八九九	六九七、一四八、〇〇〇	一、二二七、〇二三、〇〇〇	八八、九五五、〇〇〇	三七、五二二、〇〇〇	三〇、六七五、〇〇〇	五六、三一九、〇〇〇	八一六、七七八、〇〇〇	一、三二〇、八六四、〇〇〇
一九〇〇	八四九、九四一、〇〇〇	一、三九四、四八三、〇〇〇	四四、五七三、〇〇〇	四八、二六七、〇〇〇	三五、二五六、〇〇〇	五六、七一二、〇〇〇	九二九、七七〇、〇〇〇	一、四九九、四六二、〇〇〇
一九〇一	八二三、一七二、〇〇〇	一、四八七、七六五、〇〇〇	六六、〇五一、〇〇〇	五三、一八五、〇〇〇	三六、三八七、〇〇〇	六四、二八五、〇〇〇	九二五、六一〇、〇〇〇	一、六〇五、二三五、〇〇〇

露西亞

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	一九六、四三一、〇〇〇弗	二三一、三〇三、〇〇〇弗	八〇、六二一、〇〇〇弗	一七九、〇〇〇弗	七、二六三、〇〇〇弗	三、三八九、〇〇〇弗	二八四、三一五、〇〇〇弗	二三四、八七一、〇〇〇弗
一八九三	二三三、五〇二、〇〇〇	三〇一、八四一、〇〇〇	一〇、一九三、〇〇〇	一三三、〇〇〇	一四、〇〇一、〇〇〇	五、五二〇、〇〇〇	二五七、六九六、〇〇〇	三〇七、四九四、〇〇〇
一八九四	二八九、四三三、〇〇〇	三四五、九〇六、〇〇〇	八四、二九八、〇〇〇	二八、九九〇、〇〇〇	一六、八五四、〇〇〇	五、一七一、〇〇〇	三九〇、五八五、〇〇〇	三八〇、〇六七、〇〇〇

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九五	弗 二八〇、六一七、〇〇〇	弗 三五九、〇八一、〇〇〇	弗 一七、八九三、〇〇〇	弗 一五八、〇〇〇	弗 一一、一五一、〇〇〇	弗 九〇五、〇〇〇	弗 三〇九、六六一、〇〇〇	弗 三六〇、一四四、〇〇〇
一八九六	三〇三、九三五、〇〇〇	三五四、八二八、〇〇〇	六九、四八三、〇〇〇	一六二、〇〇〇	二一、九八〇、〇〇〇	一、四三五、〇〇〇	三九五、三九八、〇〇〇	三五六、四二五、〇〇〇
一八九七	二八八、五七三、〇〇〇	三七四、四三七、〇〇〇	七一、六二五、〇〇〇	三、〇七三、〇〇〇	三六、二七七、〇〇〇	三、四八九、〇〇〇	三九六、四七五、〇〇〇	三八〇、九九九、〇〇〇
一八九八	三一八、一八三、〇〇〇	三七七、五五四、〇〇〇	五一、九七五、〇〇〇	一八四、〇〇〇	一五、七四一、〇〇〇	二、三三三、〇〇〇	三八五、八九九、〇〇〇	三八〇、〇六一、〇〇〇
一八九九	三三五、二〇一、〇〇〇	三二三、〇九〇、〇〇〇	二四、九六五、〇〇〇	二五、〇〇六、〇〇〇	一七、三七九、〇〇〇	一、一六一、〇〇〇	三七七、五四五、〇〇〇	三四九、二五七、〇〇〇
一九〇〇	三三二、七七七、〇〇〇	三六九、一七七、〇〇〇	二、六三八、〇〇〇	五九、九三〇、〇〇〇	一四、九〇四、〇〇〇	九、二四一、〇〇〇	三四〇、三一九、〇〇〇	四三八、三四八、〇〇〇
一九〇一	―	―	―	―	―	―	―	―

和蘭

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	弗 五一〇、一三八、〇〇〇	弗 四五四、一四一、〇〇〇	弗 八五二、〇〇〇	弗 九七、〇〇〇	弗 五、二五六、〇〇〇	弗 一、六〇二、〇〇〇	弗 五一六、二四六、〇〇〇	弗 四五五、八四〇、〇〇〇
一八九三	五五七、九七九、〇〇〇	四四七、四一八、〇〇〇	七、三三八、〇〇〇	九四三、〇〇〇	九九〇、〇〇〇	五一九、〇〇〇	五六六、三〇七、〇〇〇	四四八、八八〇、〇〇〇
一八九四	五八一、五三三、〇〇〇	四四七、二二五、〇〇〇	三、二五九、〇〇〇	二七〇、〇〇〇	二、四六七、〇〇〇	六三〇、〇〇〇	五八七、二五八、〇〇〇	四四八、一二五、〇〇〇
一八九五	五七七、九一〇、〇〇〇	四七三、〇〇三、〇〇〇	一、三八五、〇〇〇	四九四、〇〇〇	一、一二八、〇〇〇	九一、〇〇〇	五八〇、二三〇、〇〇〇	四七三、五八八、〇〇〇
一八九六	六五四、六四五、〇〇〇	五三七、三〇六、〇〇〇	一、九五七、〇〇〇	八四、〇〇〇	六四〇、〇〇〇	二七一、〇〇〇	六五七、二四二、〇〇〇	五三七、六六一、〇〇〇
一八九七	六七五、五五一、〇〇〇	五九四、五四八、〇〇〇	八、五六九、〇〇〇	四七、〇〇〇	一、七五〇、〇〇〇	二二、〇〇〇	六八五、八七〇、〇〇〇	五九四、六一七、〇〇〇
一八九八	七〇八、七四二、〇〇〇	六〇八、三〇三、〇〇〇	一三、六四五、〇〇〇	四二九、〇〇〇	五〇三、〇〇〇	六四〇、〇〇〇	七三、八九〇、〇〇〇	六〇九、三七二、〇〇〇
一八九九	七六六、二五七、〇〇〇	六三〇、〇〇七、〇〇〇	三、七九一、〇〇〇	二、九一一、〇〇〇	三七九、〇〇〇	三、三〇五、〇〇〇	七七〇、四二七、〇〇〇	六三六、二三三、〇〇〇
一九〇〇	七〇四、〇一五、〇〇〇	六八〇、〇〇九、〇〇〇	六、七五九、〇〇〇	七四〇、〇〇〇	二九八、〇〇〇	七四二、〇〇〇	七九一、〇七二、〇〇〇	六八一、四九一、〇〇〇
一九〇一	八一八、三七七、〇〇〇	六九五、七六二、〇〇〇	四、二〇七、〇〇〇	六九二、〇〇〇	三四三、〇〇〇	四八八、〇〇〇	八二三、九二七、〇〇〇	六九六、九四二、〇〇〇

伊太利

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	弗 四七一、三二〇、〇〇〇	弗 三八八、一四三、〇〇〇	弗 一、五八五、〇〇〇	弗 四、一〇七、〇〇〇	弗 六、九三〇、〇〇〇	弗 八、三五一、〇〇〇	弗 四七九、八三五、〇〇〇	弗 四〇〇、六〇一、〇〇〇
一八九三	四七七、六八八、〇〇〇	三九八、六〇〇、〇〇〇	一、一三〇、〇〇〇	一三、〇七三、〇〇〇	七、一九八、〇〇〇	六、四五四、〇〇〇	四八六、〇一六、〇〇〇	四一八、一二七、〇〇〇
一八九四	四五四、四八七、〇〇〇	四一〇、五三六、〇〇〇	三、五七九、〇〇〇	四、五七九、〇〇〇	一七、三五九、〇〇〇	四、四三三、〇〇〇	四七五、四二五、〇〇〇	四一九、五四八、〇〇〇
一八九五	四七五、〇八六、〇〇〇	四一九、三〇〇、〇〇〇	一、〇三一、〇〇〇	三、二六三、〇〇〇	四三二、〇〇〇	一、六五六、〇〇〇	四七六、五四九、〇〇〇	四二四、二一九、〇〇〇
一八九六	四七六、八一六、〇〇〇	四二八、六六三、〇〇〇	一、一〇六、〇〇〇	二、四七九、〇〇〇	九二五、〇〇〇	一、七一七、〇〇〇	四七八、八四七、〇〇〇	四三三、一二九、〇〇〇
一八九七	四八三、四七四、〇〇〇	四四六、七三七、〇〇〇	六七一、〇〇〇	一、六五五、〇〇〇	一、〇四六、〇〇〇	三、八一六、〇〇〇	四八五、一九一、〇〇〇	四五二、二〇八、〇〇〇
一八九八	五七〇、八七八、〇〇〇	四九一、六六九、〇〇〇	三四七、〇〇〇	二、四〇八、〇〇〇	三三五、〇〇〇	二、七五四、〇〇〇	五七一、五六〇、〇〇〇	四九六、八三一、〇〇〇
一八九九	六〇七、九九九、〇〇〇	五八〇、四五三、〇〇〇	二七二、〇〇〇	一、八二〇、〇〇〇	八二七、〇〇〇	一、九〇二、〇〇〇	六〇九、〇九八、〇〇〇	五八四、一七五、〇〇〇
一九〇〇	六八五、二一七、〇〇〇	五四六、八〇六、〇〇〇	二六八、〇〇〇	二、七八九、〇〇〇	一、一七九、〇〇〇	九三三、〇〇〇	六八六、六六四、〇〇〇	五五〇、五二八、〇〇〇
一九〇一	六七〇、四四六、〇〇〇	五三七、七七五、〇〇〇	―	―	―	―	六七〇、四四六、〇〇〇	五三七、七七五、〇〇〇

白耳義

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	弗 八四〇、三四七、〇〇〇	弗 七七四、六五六、〇〇〇	弗 五、三〇三、〇〇〇	弗 七七、〇〇〇	弗 四三、〇〇〇	弗 四、二六七、〇〇〇	弗 八四六、〇七一、〇〇〇	弗 七七八、九〇〇、〇〇〇
一八九三	八四六、四六九、〇〇〇	七六一、六一八、〇〇〇	一、九三六、〇〇〇	一、〇四五、〇〇〇	八、三九〇、〇〇〇	二、五九四、〇〇〇	八五六、七九五、〇〇〇	七六五、二五七、〇〇〇
一八九四	八二五、五八三、〇〇〇	七一九、五五一、〇〇〇	三、一五三、〇〇〇	二七八、〇〇〇	六二八、〇〇〇	三、〇一〇、〇〇〇	八二九、三六四、〇〇〇	七二二、八三九、〇〇〇

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九五	八八四,九七四,〇〇〇弗	七七〇,一二九,〇〇〇弗	二,三九九,〇〇〇弗	四,〇一七,〇〇〇弗	三,〇四五,〇〇〇弗	三,〇〇四,〇〇〇弗	八九〇,四一八,〇〇〇弗	七七七,一五〇,〇〇〇弗
一八九六	九二九,一一二,〇〇〇	八〇八,三三一,〇〇〇	三,八五二,〇〇〇	五,〇四一,〇〇〇	六,六三二,〇〇〇	一,六五三,〇〇〇	九三九,六〇六,〇〇〇	八一五,〇二五,〇〇〇
一八九七	九六八,六三六,〇〇〇	八七二,六七七,〇〇〇	四,二〇八,〇〇〇	二,二七七,〇〇〇	一一,二八四,〇〇〇	二一,二八〇,〇〇〇	九八四,一二八,〇〇〇	八九六,二三四,〇〇〇
一八九八	一,〇二七,四八八,〇〇〇	九二七,七二九,〇〇〇	一,二六五,〇〇〇	一,三四三,〇〇〇	一三,二一〇,〇〇〇	一四,六九八,〇〇〇	一,〇四一,九六三,〇〇〇	九四三,七七〇,〇〇〇
一八九九	一,一四一,五〇七,〇〇〇	一,〇二三,〇六五,〇〇〇	一,四七三,〇〇〇	一,二九八,〇〇〇	一四,一一六,〇〇〇	一四,〇六一,〇〇〇	一,一五七,一〇六,〇〇〇	一,〇三八,四二四,〇〇〇
一九〇〇	一,一三一,三六四,〇〇〇	一,〇〇七,五三六,〇〇〇	一,六〇〇,〇〇〇	九五七,〇〇〇	七,三八三,〇〇〇	二,〇二一,〇〇〇	一,一三〇,三四七,〇〇〇	一,〇一〇,五一四,〇〇〇
一九〇一	一,一三一,二九六,〇〇〇	九七八,〇六一,〇〇〇	一,一九六,〇〇〇	一,九四四,〇〇〇	二,九四六,〇〇〇	二,〇一三,〇〇〇	一,一三五,四三八,〇〇〇	九八二,〇一七,〇〇〇

瑞西

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	四三六,七二六,〇〇〇弗	三五五,八三九,〇〇〇弗	四,五四九,〇〇〇弗	一,四八六,〇〇〇弗	七,三四一,〇〇〇弗	五,三九九,〇〇〇弗	四四八,六一六,〇〇〇弗	三六二,七二四,〇〇〇弗
一八九三	四一九,五一二,〇〇〇	三五二,六一六,〇〇〇	四,六七九,〇〇〇	一,八四八,〇〇〇	七,七四一,〇〇〇	八,四八八,〇〇〇	四三一,九三二,〇〇〇	三六二,九五二,〇〇〇
一八九四	四一四,六二〇,〇〇〇	三三九,二三三,〇〇〇	九,二七〇,〇〇〇	四,〇五九,〇〇〇	六,二六八,〇〇〇	六,七七一,〇〇〇	四三〇,一五八,〇〇〇	三五〇,〇六三,〇〇〇
一八九五	四五三,四二九,〇〇〇	三五四,〇八六,〇〇〇	七,七五四,〇〇〇	三,九九八,〇〇〇	九,六九七,〇〇〇	四,八三八,〇〇〇	四六九,八八〇,〇〇〇	三六二,九二三,〇〇〇
一八九六	四六二,三六二,〇〇〇	三五〇,四〇九,〇〇〇	九,三〇一,〇〇〇	五,一九六,〇〇〇	一一,〇一四,〇〇〇	五,七七七,〇〇〇	四八二,六七七,〇〇〇	三六一,三八二,〇〇〇
一八九七	四八〇,四九二,〇〇〇	三五五,八六七,〇〇〇	九,〇七一,〇〇〇	四,〇六六,〇〇〇	一四,三七一,〇〇〇	七,四一二,〇〇〇	五〇三,九三四,〇〇〇	三六七,三四五,〇〇〇
一八九八	四九八,九一三,〇〇〇	三七一,八四〇,〇〇〇	八,一八三,〇〇〇	四,一七八,〇〇〇	一六,四九六,〇〇〇	八,〇九一,〇〇〇	五二三,五九二,〇〇〇	三八四,一〇九,〇〇〇
一八九九	五五四,六〇一,〇〇〇	四二一,〇七二,〇〇〇	八,九九五,〇〇〇	五,五九五,〇〇〇	二三,〇二三,〇〇〇	九,一〇一,〇〇〇	五八六,六一九,〇〇〇	四三五,七六八,〇〇〇
一九〇〇	五三四,二八八,〇〇〇	四三五,一二二,〇〇〇	八,八四二,〇〇〇	四,二五三,〇〇〇	一七,九三一,〇〇〇	六,四八五,〇〇〇	五六一,〇六一,〇〇〇	四四五,七六〇,〇〇〇
一九〇一	五一一,三〇二,〇〇〇	四三五,六四四,〇〇〇	一三,三八八,〇〇〇	四,〇一六,〇〇〇	八,三五五,〇〇〇	二,四八七,〇〇〇	五三三,〇四五,〇〇〇	四四二,一四七,〇〇〇

澳太利匈牙利

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	二〇一,七一三,〇〇〇弗	二三四,一六二,〇〇〇弗	二四,〇二〇,〇〇〇弗	四,一六〇,〇〇〇弗	二,九五三,〇〇〇弗	一,四四七,〇〇〇弗	二二八,六八六,〇〇〇弗	二三九,七六九,〇〇〇弗
一八九三	二七二,三〇八,〇〇〇	三二七,〇五一,〇〇〇	五八,二六九,〇〇〇	六,一六〇,〇〇〇	二,七八一,〇〇〇	一,八六八,〇〇〇	三三三,三五八,〇〇〇	三三五,〇七九,〇〇〇
一八九四	二八四,一九七,〇〇〇	三二二,九六三,〇〇〇	一二,七五三,〇〇〇	九,一七七,〇〇〇	二,四九九,〇〇〇	一,七五五,〇〇〇	二九九,四四九,〇〇〇	三三三,八九五,〇〇〇
一八九五	二九三,三三二,〇〇〇	三〇一,一七五,〇〇〇	二〇,七二九,〇〇〇	九,〇八九,〇〇〇	一,〇九九,〇〇〇	八六五,〇〇〇	三一五,一六〇,〇〇〇	三一一,一二九,〇〇〇
一八九六	二八六,五五〇,〇〇〇	三一四,二四六,〇〇〇	二四,八四六,〇〇〇	一三,七五四,〇〇〇	三,〇七一,〇〇〇	三,一七九,〇〇〇	三一四,四六七,〇〇〇	三三一,一七九,〇〇〇
一八九七	三〇六,六三六,〇〇〇	三一一,〇九五,〇〇〇	四,三七五,〇〇〇	一八,七三〇,〇〇〇	一,九二一,〇〇〇	一,七七七,〇〇〇	三一二,九三二,〇〇〇	三三一,六〇二,〇〇〇
一八九八	三三二,八三九,〇〇〇	三二七,八九五,〇〇〇	九,一三三,〇〇〇	二三,七九九,〇〇〇	三八三,〇〇〇	四六七,〇〇〇	三四二,三五五,〇〇〇	三五二,一六一,〇〇〇
一八九九	三二六,六〇一,〇〇〇	三七七,九〇三,〇〇〇	八,〇九五,〇〇〇	一二,七三四,〇〇〇	六四七,〇〇〇	一,〇八八,〇〇〇	三三五,三四三,〇〇〇	三九一,七二五,〇〇〇
一九〇〇	三四四,三六一,〇〇〇	三九四,二二七,〇〇〇	八,三五一,〇〇〇	一一,七五一,〇〇〇	七六〇,〇〇〇	一,二五五,〇〇〇	三五三,四七二,〇〇〇	四〇七,二三三,〇〇〇
一九〇一	三二五,四八六,〇〇〇	三八二,七四八,〇〇〇	三四,二五一,〇〇〇	六,九七三,〇〇〇	九五八,〇〇〇	九九七,〇〇〇	三六〇,六九五,〇〇〇	三九〇,七一八,〇〇〇

西班牙

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	一六四,一五二,〇〇〇弗	一四六,五八四,〇〇〇弗	五,五六七,〇〇〇弗	九二,〇〇〇弗	四,三五三,〇〇〇弗	八,二八八,〇〇〇弗	一七四,〇七二,〇〇〇弗	一五四,九六四,〇〇〇弗
一八九三	一四八,七五四,〇〇〇	一三六,九七三,〇〇〇	一三三,〇〇〇	八二,〇〇〇	三,七〇〇,〇〇〇	二,三一〇,〇〇〇	一五二,五八七,〇〇〇	一三九,三六五,〇〇〇
一八九四	一五五,三二五,〇〇〇	一二九,八六七,〇〇〇	六一三,〇〇〇	二〇,〇〇〇	四,二四六,〇〇〇	六七〇,〇〇〇	一六〇,一八四,〇〇〇	一三〇,五五七,〇〇〇

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗
一八九五	一六一、八三〇、〇〇〇	一五五、三五六、〇〇〇	一一七、〇〇〇	一一〇、〇〇〇	四、六四九、〇〇〇	八、〇三三、〇〇〇	一六六、五九六、〇〇〇	一六三、四九九、〇〇〇
一八九六	一七五、五五一、〇〇〇	一九七、四八八、〇〇〇	一〇一、〇〇〇	七三、〇〇〇	一九、五五三、〇〇〇	二六、九一二、〇〇〇	一九五、二〇五、〇〇〇	二二四、四七三、〇〇〇
一八九七	一七五、五四一、〇〇〇	二〇七、四五二、〇〇〇	三二、〇〇〇	二四七、〇〇〇	二三、八六一、〇〇〇	三二、六八五、〇〇〇	一九九、四三四、〇〇〇	二四〇、三八四、〇〇〇
一八九八	一三九、六二五、〇〇〇	一七七、三五六、〇〇〇	三五八、〇〇〇	一、〇〇一、〇〇〇	一三、三七二、〇〇〇	三、一二二、〇〇〇	一五三、三五五、〇〇〇	一八一、四七九、〇〇〇
一八九九	二〇一、七六一、〇〇〇	一六六、八二三、〇〇〇	一二〇、〇〇〇	五五一、〇〇〇	六、九一一、〇〇〇	二、二七五、〇〇〇	二〇八、七九二、〇〇〇	一六九、六四九、〇〇〇
一九〇〇	一九〇、三八三、〇〇〇	一六一、三七二、〇〇〇	三一、〇〇〇	一四四、〇〇〇	一、〇四三、〇〇〇	三、八八一、〇〇〇	一九一、四五七、〇〇〇	一六五、三九二、〇〇〇
一九〇一	一八二、〇七六、〇〇〇	一五二、五七五、〇〇〇	六一、〇〇〇	四〇、〇〇〇	一、四八一、〇〇〇	四、一二四、〇〇〇	一八三、六一八、〇〇〇	一五六、七三九、〇〇〇

丁抹

年次	商品 輸入	商品 輸出	金及銀 輸入	金及銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
	弗	弗	弗	弗	弗	弗
一八九二	八六、九七六、〇〇〇	六七、六二一、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	—	八八、一七六、〇〇〇	六七、六二一、〇〇〇
一八九三	八五、八三九、〇〇〇	六三、〇一一、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	六〇〇、〇〇〇	八五、九三九、〇〇〇	六三、六一一、〇〇〇
一八九四	九三、五二四、〇〇〇	七〇、六六二、〇〇〇	一、一〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	九四、六二四、〇〇〇	七一、一六二、〇〇〇
一八九五	一八四、八七六、〇〇〇	一三〇、一六四、〇〇〇	二、七〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	一八七、五七六、〇〇〇	一三〇、六六四、〇〇〇
一八九六	一九四、二四七、〇〇〇	一三四、六五九、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	一九四、四四七、〇〇〇	一三五、八五九、〇〇〇
一八九七	一九九、〇四五、〇〇〇	一五三、一八四、〇〇〇	三〇〇、〇〇〇	—	一九九、三四五、〇〇〇	一五三、一八四、〇〇〇
一八九八	二二三、三一九、〇〇〇	一五一、三九〇、〇〇〇	二、一〇〇、〇〇〇	七〇〇、〇〇〇	二二四、四一九、〇〇〇	一五二、〇九〇、〇〇〇
一八九九	二三九、〇一五、〇〇〇	一七〇、〇八七、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	一、三〇〇、〇〇〇	二三九、五一五、〇〇〇	一七一、三八七、〇〇〇
一九〇〇	二五二、七一八、〇〇〇	一八一、〇三〇、〇〇〇	—	八〇〇、〇〇〇	二五二、七一八、〇〇〇	一八一、八三〇、〇〇〇
一九〇一	二四三、七九八、〇〇〇	一八七、七八六、〇〇〇	八〇〇、〇〇〇	—	二四四、五九八、〇〇〇	一八七、七八六、〇〇〇

葡萄牙

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗
一八九二	七九、〇五七、〇〇〇	六五、六六九、〇〇〇	一、五九六、〇〇〇	九、八二二、〇〇〇	二、四六六、〇〇〇	二七二、〇〇〇	八三、一一九、〇〇〇	七五、七六三、〇〇〇
一八九三	九五、七八七、〇〇〇	六三、六〇五、〇〇〇	一、〇一一、〇〇〇	六、二三七、〇〇〇	六四二、〇〇〇	一六六、〇〇〇	九七、四四〇、〇〇〇	七〇、〇〇八、〇〇〇
一八九四	九〇、四四九、〇〇〇	六五、〇八四、〇〇〇	五九四、〇〇〇	二、八九二、〇〇〇	二九九、〇〇〇	三〇二、〇〇〇	九一、三四二、〇〇〇	六九、二七八、〇〇〇
一八九五	九八、〇四〇、〇〇〇	七〇、二一八、〇〇〇	九八〇、〇〇〇	二、二六七、〇〇〇	二五五、〇〇〇	二二七、〇〇〇	九九、二七五、〇〇〇	七二、七一二、〇〇〇
一八九六	九六、二四五、〇〇〇	六七、三一八、〇〇〇	一七、〇〇〇	三、四六五、〇〇〇	一、三七一、〇〇〇	五七二、〇〇〇	九七、六三三、〇〇〇	七一、三五五、〇〇〇
一八九七	九八、三三九、〇〇〇	七〇、〇一二、〇〇〇	五〇、〇〇〇	一、八二二、〇〇〇	二二八、〇〇〇	五五一、〇〇〇	九八、六一七、〇〇〇	七二、三八四、〇〇〇
一八九八	一二〇、六二四、〇〇〇	八二、八六二、〇〇〇	九九、〇〇〇	一、五八五、〇〇〇	二、二七二、〇〇〇	六六〇、〇〇〇	一二三、九九五、〇〇〇	八五、一〇七、〇〇〇
一八九九	一二六、九七八、〇〇〇	七九、八一一、〇〇〇	二、〇〇〇	一、〇二七、〇〇〇	九六八、〇〇〇	二八七、〇〇〇	一二七、九四八、〇〇〇	八一、一二五、〇〇〇
一九〇〇	一四六、三九三、〇〇〇	八四、一九八、〇〇〇	二〇四、〇〇〇	一、三〇七、〇〇〇	三一八、〇〇〇	四五九、〇〇〇	一四六、九一五、〇〇〇	八五、九六四、〇〇〇
一九〇一	一四一、六一一、〇〇〇	七七、八〇一、〇〇〇	三、〇〇〇	一、二一一、〇〇〇	三九五、〇〇〇	二八〇、〇〇〇	一四二、〇〇九、〇〇〇	七九、二九二、〇〇〇

瑞典

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗
一八九二	九六、二二〇、〇〇〇	八七、九九八、〇〇〇	五五、〇〇〇	—	二九〇、〇〇〇	二五四、〇〇〇	九六、五六五、〇〇〇	八八、二五二、〇〇〇
一八九三	八八、八七二、〇〇〇	八七、八一七、〇〇〇	四八、〇〇〇	—	二四一、〇〇〇	一六〇、〇〇〇	八九、一六一、〇〇〇	八七、九七七、〇〇〇
一八九四	九二、四四一、〇〇〇	七九、九八〇、〇〇〇	一、六〇八、〇〇〇	—	六六、〇〇〇	五二、〇〇〇	九四、一一五、〇〇〇	八〇、〇三二、〇〇〇

年次	商品輸入	商品輸出	金輸入	金輸出	銀輸入	銀輸出	總計輸入	總計輸出
	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗
一八九五	九二、〇二〇、〇〇〇	八三、四四八、〇〇〇	七〇、〇〇〇	—	一七九、〇〇〇	一六、〇〇〇	九二、二六九、〇〇〇	八三、四六四、〇〇〇
一八九六	九五、六五〇、〇〇〇	九一、一七三、〇〇〇	五九、〇〇〇	—	三一九、〇〇〇	一七、〇〇〇	九六、〇二八、〇〇〇	九一、一九六、〇〇〇
一八九七	一〇六、九〇二、〇〇〇	九五、九九〇、〇〇〇	二、〇一九、〇〇〇	—	五一二、〇〇〇	六、〇〇〇	一〇九、四三三、〇〇〇	九五、九九六、〇〇〇
一八九八	一一九、六〇〇、〇〇〇	九二、四三三、〇〇〇	一、七九二、〇〇〇	—	六一四、〇〇〇	二、〇〇〇	一二一、〇〇六、〇〇〇	九二、四三五、〇〇〇
一八九九	一三四、八三五、〇〇〇	九五、九八七、〇〇〇	一〇七、〇〇〇	—	三四二、〇〇〇	七、〇〇〇	一三五、二八四、〇〇〇	九五、九九三、〇〇〇
一九〇〇	一四〇、八四九、〇〇〇	一〇四、八七三、〇〇〇	二、二六七、〇〇〇	—	二四七、〇〇〇	六、〇〇〇	一四三、三六三、〇〇〇	一〇四、八七八、〇〇〇
一九〇一	一二三、一九五、〇〇〇	九四、七三六、〇〇〇	一、六一四、〇〇〇	—	一六五、〇〇〇	三、〇〇〇	一二四、九七四、〇〇〇	九四、七三九、〇〇〇

諸威

年次	商品輸入	商品輸出	金及銀輸入	金及銀輸出	總計輸入	總計輸出
	弗	弗	弗	弗	弗	弗
一八九二	五三、五九二、〇〇〇	三三、八九六、〇〇〇	一四一、〇〇〇	一三八、〇〇〇	五三、七三八、〇〇〇	三四、〇三四、〇〇〇
一八九三	五四、八二四、〇〇〇	三六、四七一、〇〇〇	一六七、〇〇〇	一一七、〇〇〇	五四、九九一、〇〇〇	三六、五八八、〇〇〇
一八九四	五五、二〇五、〇〇〇	三五、三七五、〇〇〇	一二九、〇〇〇	二七、〇〇〇	五五、三三四、〇〇〇	三五、四〇二、〇〇〇
一八九五	五九、五七九、〇〇〇	三六、七九一、〇〇〇	七一〇、〇〇〇	三三、〇〇〇	六〇、二八九、〇〇〇	三六、八二四、〇〇〇
一八九六	六四、三七八、〇〇〇	三九、六〇三、〇〇〇	一四四、〇〇〇	九〇、〇〇〇	六四、五二二、〇〇〇	三九、六九三、〇〇〇
一八九七	七〇、六七六、〇〇〇	四四、九四四、〇〇〇	一五六、〇〇〇	三一、〇〇〇	七〇、八三二、〇〇〇	四四、九七五、〇〇〇
一八九八	七五、〇八八、〇〇〇	四四、七〇六、〇〇〇	五〇四、〇〇〇	八七、〇〇〇	七五、五九二、〇〇〇	四四、七九三、〇〇〇
一八九九	八三、二一〇、〇〇〇	四二、七一六、〇〇〇	三八四、〇〇〇	八五、〇〇〇	八三、五九四、〇〇〇	四二、八〇一、〇〇〇
一九〇〇	八三、二五五、〇〇〇	四七、三五〇、〇〇〇	一九八、〇〇〇	九六、〇〇〇	八三、四五三、〇〇〇	四六、四四六、〇〇〇
一九〇一	七六、九八一、〇〇〇	四四、二四八、〇〇〇	八一三、〇〇〇	一〇三、〇〇〇	七七、七九四、〇〇〇	四四、三五〇、〇〇〇

墨西哥

年次	商品輸入	商品輸出	金及銀輸入	金及銀輸出	總計輸入	總計輸出
	弗	弗	弗	弗	弗	弗
一八九二	—	一九、四八四、〇〇〇	—	三六、六〇三、〇〇〇	—	五六、〇八七、〇〇〇
一八九三	四三、二二二、〇〇〇	二〇、五五六、〇〇〇	二〇一、〇〇〇	三七、五三七、〇〇〇	四三、四一三、〇〇〇	五八、〇九三、〇〇〇
一八九四	三〇、一七〇、〇〇〇	一七、五八〇、〇〇〇	一一七、〇〇〇	二五、二五七、〇〇〇	三〇、二八七、〇〇〇	四二、八三七、〇〇〇
一八九五	三三、一六六、〇〇〇	一九、三三六、〇〇〇	八三四、〇〇〇	二八、四九三、〇〇〇	三四、〇〇〇、〇〇〇	四七、七二九、〇〇〇
一八九六	四三、一九五、〇〇〇	二一、四五五、〇〇〇	五九、〇〇〇	三七、二二五、〇〇〇	四二、二五四、〇〇〇	五八、六八〇、〇〇〇
一八九七	四二、一三〇、〇〇〇	二三、九八八、〇〇〇	七四、〇〇〇	三六、八二四、〇〇〇	四二、二〇四、〇〇〇	五九、八一二、〇〇〇
一八九八	四二、四一三、〇〇〇	二四、三二二、〇〇〇	一、一九一、〇〇〇	三七、七九一、〇〇〇	四三、六〇四、〇〇〇	六二、一一三、〇〇〇
一八九九	五〇、七九二、〇〇〇	二九、六四六、〇〇〇	七七、〇〇〇	三九、八四六、〇〇〇	五〇、八六九、〇〇〇	六九、四九二、〇〇〇
一九〇〇	六一、二四〇、〇〇〇	三七、三〇三、〇〇〇	七八、〇〇〇	三七、三三四、〇〇〇	六一、三一八、〇〇〇	七四、六三七、〇〇〇
一九〇一	六二、四六六、〇〇〇	三三、〇三六、〇〇〇	二、六一八、〇〇〇	四四、二七一、〇〇〇	六五、〇八四、〇〇〇	七七、三〇七、〇〇〇

英領印度

年次	商品輸入	商品輸出	金輸入	金輸出	銀輸入	銀輸出	總計輸入	總計輸出
	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗	弗
一八九二	二三六、〇七〇、〇〇〇	三六七、五六五、〇〇〇	一四、〇〇四、〇〇〇	五、七九七、〇〇〇	三六、〇五三、〇〇〇	五、三七七、〇〇〇	二八六、一二七、〇〇〇	三七八、七三九、〇〇〇
一八九三	二〇一、四四七、〇〇〇	三二四、〇五〇、〇〇〇	五、四一七、〇〇〇	一三、九六七、〇〇〇	四六、二九三、〇〇〇	七、一八八、〇〇〇	二五三、一五七、〇〇〇	三四五、二〇五、〇〇〇
一八九四	二三六、四四三、〇〇〇	三一三、一二〇、〇〇〇	九、二五一、〇〇〇	七、三六六、〇〇〇	四五、〇二五、〇〇〇	四、六八九、〇〇〇	二八〇、七一九、〇〇〇	三二五、一七五、〇〇〇

年次	商品輸入(弗)	商品輸出(弗)	金輸入(弗)	金輸出(弗)	銀輸入(弗)	銀輸出(弗)	總計輸入(弗)	總計輸出(弗)
一八九五	一九四,一一七,〇〇〇	二八七,五三二,〇〇〇	四,六三七,〇〇〇	一七,七六八,〇〇〇	二〇,六五八,〇〇〇	三,九四九,〇〇〇	二一九,四一二,〇〇〇	三〇九,二四九,〇〇〇
一八九六	一九九,八四七,〇〇〇	三一三,二七七,〇〇〇	一三,七八〇,〇〇〇	六,八五九,〇〇〇	三二,八四八,〇〇〇	四,八一三,〇〇〇	二三六,四七五,〇〇〇	三二四,九四九,〇〇〇
一八九七	二三三,七八五,〇〇〇	三〇五,七一三,〇〇〇	一三,二〇四,〇〇〇	六,四六八,〇〇〇	二五,二六五,〇〇〇	八,〇四八,〇〇〇	二六二,二五四,〇〇〇	三二〇,二二九,〇〇〇
一八九八	二二九,〇四二,〇〇〇	三〇三,六三八,〇〇〇	二三,六四五,〇〇〇	七,三七九,〇〇〇	四一,二〇六,〇〇〇	一四,八五三,〇〇〇	二九二,八九三,〇〇〇	三二五,八七〇,〇〇〇
一八九九	二三三,九二一,〇〇〇	三六五,九六〇,〇〇〇	二八,六八〇,〇〇〇	七,五八一,〇〇〇	二九,三七九,〇〇〇	一六,四六四,〇〇〇	二九二,九八〇,〇〇〇	三九〇,〇〇五,〇〇〇
一九〇〇	二四四,三一三,〇〇〇	三五三,九〇三,〇〇〇	三七,一四四,〇〇〇	六,五一五,〇〇〇	三〇,九〇二,〇〇〇	一九,二九八,〇〇〇	三一二,三五九,〇〇〇	三七九,七一六,〇〇〇
一九〇一	二六二,四四九,〇〇〇	二四九,四七五,〇〇〇	三八,六〇一,〇〇〇	三五,八六九,〇〇〇	四一,一三四,〇〇〇	一〇,九一六,〇〇〇	三四二,一八四,〇〇〇	三九六,二六〇,〇〇〇

英領北亜米利加

年次	商品輸入(弗)	商品輸出(弗)	金及銀輸入(弗)	金及銀輸出(弗)	總計輸入(弗)	總計輸出(弗)
一八九二	一八二,九七五,〇〇〇	一六六,六五八,〇〇〇	四,二八五,〇〇〇	五,五五三,〇〇〇	一八七,二六〇,〇〇〇	一七二,二一一,〇〇〇
一八九三	一九七,七二三,〇〇〇	一八三,三六〇,〇〇〇	一〇,〇二〇,〇〇〇	九,二一二,〇〇〇	二〇七,七四二,〇〇〇	一九二,五七二,〇〇〇
一八九四	一八九,八九八,〇〇〇	一七四,三九五,〇〇〇	七,三五八,〇〇〇	六,二五二,〇〇〇	一九七,二五六,〇〇〇	一八〇,六四七,〇〇〇
一八九五	一七四,九一八,〇〇〇	一六五,八六四,〇〇〇	八,一二二,〇〇〇	九,三二六,〇〇〇	一八三,〇四〇,〇〇〇	一七五,一九〇,〇〇〇
一八九六	一八一,一一二,〇〇〇	一七三,〇二四,〇〇〇	八,五二三,〇〇〇	一〇,八七五,〇〇〇	一八九,六四四,〇〇〇	一八三,八九九,〇〇〇
一八九七	一七八,一六四,〇〇〇	一八七,八八四,〇〇〇	六,七三〇,〇〇〇	一一,三〇三,〇〇〇	一八四,八九四,〇〇〇	一九九,一八七,〇〇〇
一八九八	二〇一,九九二,〇〇〇	二一九,三五三,〇〇〇	六,三九八,〇〇〇	一四,一九九,〇〇〇	二〇八,三九五,〇〇〇	二三三,五五二,〇〇〇
一八九九	二三七,三七五,〇〇〇	二三一,三〇五,〇〇〇	八,二三二,〇〇〇	一二,五四三,〇〇〇	二三五,六〇七,〇〇〇	二三三,八四八,〇〇〇
一九〇〇	二五六,八一七,〇〇〇	三五六,七〇五,〇〇〇	一〇,四六五,〇〇〇	二六,二六六,〇〇〇	二六七,二八二,〇〇〇	二八二,九七一,〇〇〇
一九〇一	二五二,五八六,〇〇〇	二五二,八四六,〇〇〇	四,九八七,〇〇〇	三一,〇四〇,〇〇〇	二五七,五七三,〇〇〇	二八三,八八六,〇〇〇

比律賓群島

年次	商品輸入(弗)	商品輸出(弗)	金輸入(弗)	金輸出(弗)	銀輸入(弗)	銀輸出(弗)	總計輸入(弗)	總計輸出(弗)
一八九二	一六,三一五,〇〇〇	一九,一六四,〇〇〇	—	—	—	—	一六,三一五,〇〇〇	一九,一六四,〇〇〇
一八九三	一五,八九一,〇〇〇	二二,一八三,〇〇〇	—	—	—	—	一五,八九一,〇〇〇	二二,一八三,〇〇〇
一八九四	一四,二五一,〇〇〇	一六,五四二,〇〇〇	—	—	—	—	一四,二五一,〇〇〇	一六,五四二,〇〇〇
一八九五	—	—	—	—	—	—	—	—
一八九六	—	—	—	—	—	—	—	—
一八九七	—	—	—	—	—	—	—	—
一八九八	—	—	—	—	—	—	—	—
一八九九	一九,一九三,〇〇〇	一四,八四七,〇〇〇	一一〇,〇〇〇	三,四八七,〇〇〇	一,一四一,〇〇〇	九四〇,〇〇〇	二〇,四四四,〇〇〇	一九,二七四,〇〇〇
一九〇〇	二四,八六四,〇〇〇	二二,九九〇,〇〇〇	七一,〇〇〇	五九三,〇〇〇	二,八三〇,〇〇〇	三,一四八,〇〇〇	二七,七六五,〇〇〇	二六,七三一,〇〇〇
一九〇一	三〇,一六二,〇〇〇	二四,五〇三,〇〇〇	七五二,〇〇〇	八五七,〇〇〇	六,二七〇,〇〇〇	六三八,〇〇〇	三七,一八四,〇〇〇	二五,九九八,〇〇〇

英領濠太利

年次	商品輸入(弗)	商品輸出(弗)	金輸入(弗)	金輸出(弗)	銀輸入(弗)	銀輸出(弗)	總計輸入(弗)	總計輸出(弗)
一八九二	二七〇,七二七,〇〇〇	二七五,五三九,〇〇〇	一八,七二七,〇〇〇	三七,三四〇,〇〇〇	四七五,〇〇〇	三,三九九,〇〇〇	二八九,九二九,〇〇〇	三一六,二七八,〇〇〇
一八九三	二一八,一五三,〇〇〇	二六一,四八四,〇〇〇	四〇,一六九,〇〇〇	五一,五一七,〇〇〇	二五五,〇〇〇	六,一五四,〇〇〇	二五八,五七六,〇〇〇	三一九,一五五,〇〇〇
一八九四	二〇九,四三〇,〇〇〇	二四七,七七三,〇〇〇	二七,二〇〇,〇〇〇	五一,〇九五,〇〇〇	四六〇,〇〇〇	六,一五五,〇〇〇	二三七,〇九〇,〇〇〇	三〇五,〇二三,〇〇〇

年次	商品 輸入	商品 輸出	金 輸入	金 輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九五	弗 二三〇、〇九一、〇〇〇	弗 二四七、七一一、〇〇〇	弗 二六、八八七、〇〇〇	弗 五六、四四三、〇〇〇	弗 六〇三、〇〇〇	弗 六、七六四、〇〇〇	弗 二四七、五八一、〇〇〇	弗 三一〇、九一八、〇〇〇
一八九六	二七七、五一八、〇〇〇	二五八、七二五、〇〇〇	二六、八一六、〇〇〇	五七、八八七、〇〇〇	四〇九、〇〇〇	六、六九〇、〇〇〇	三〇四、七四三、〇〇〇	三二三、三〇二、〇〇〇
一八九七	二九〇、五二三、〇〇〇	二五三、九一七、〇〇〇	二七、六八五、〇〇〇	九一、六九一、〇〇〇	一、三五五、〇〇〇	五、八一二 〇〇〇	三一九、五六三、〇〇〇	三五一、四二〇、〇〇〇
一八九八	二八五、二二二、〇〇〇	二七〇、四九九、〇〇〇	四二、六二〇、〇〇〇	一〇六、四四〇、〇〇〇	七八〇、〇〇〇	四、八五六、〇〇〇	三二八、六二二、〇〇〇	三八一、七九五、〇〇〇
一八九九	三一七、九六〇、〇〇〇	三三三、五四六、〇〇〇	三三、一七八、〇〇〇	九三、五九八、〇〇〇	一、一一九、〇〇〇	五、一九四、〇〇〇	三五一、二五七、〇〇〇	四三三、三三八、〇〇〇
一九〇〇	三五三、八一九、〇〇〇	三一四、〇五八、〇〇〇	三二、四四六、〇〇〇	一〇二、五六六、〇〇〇	一、九〇三、〇〇〇	五、八二二 〇〇〇	三八八、一六八、〇〇〇	四二二、四四六、〇〇〇
一九〇一	三五九、四二八、〇〇〇	三二二、九三三、〇〇〇	二八、〇六四、〇〇〇	九七、三二五、〇〇〇	一、〇五二、〇〇〇	七、〇六五、〇〇〇	三八八、五四四、〇〇〇	四二七、三二三、〇〇〇

アルゼンチン共和國

年次	商品 輸入	商品 輸出	輸入	輸出	銀 輸入	銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	弗 八八、二七九、〇〇〇	弗 一〇九、四〇二、〇〇〇	弗 六、一一四、〇〇〇	弗 一、七五九、〇〇〇	弗 一六九、〇〇〇	弗 一五二、〇〇〇	弗 九四、五七二、〇〇〇	弗 一一一、三一三、〇〇〇
一八九三	九二、八五六、〇〇〇	九〇、七九七、〇〇〇	四、三六四、〇〇〇	五四七、〇〇〇	一六一、〇〇〇	二二五、〇〇〇	九七、三八一、〇〇〇	九一、五六九、〇〇〇
一八九四	八九、五四一、〇〇〇	九八、一二九、〇〇〇	二、七四三、〇〇〇	一三六、〇〇〇	三三三、〇〇〇	一一三、〇〇〇	九二、六一七、〇〇〇	九八、三八七、〇〇〇
一八九五	九一、七六八、〇〇〇	一一五、八八六、〇〇〇	四、四七六、〇〇〇	五三、〇〇〇	九〇、〇〇〇	六二、〇〇〇	九六、三三四、〇〇〇	一一五、九八一、〇〇〇
一八九六	一〇八、二三八、〇〇〇	一一二、七一四、〇〇〇	五、七七七、〇〇〇	一、九七六、〇〇〇	七四、〇〇〇	一二七、〇〇〇	一一四、〇八九、〇〇〇	一一四、八一七、〇〇〇
一八九七	九四、八四九、〇〇〇	九七、六二八、〇〇〇	五六〇、〇〇〇	四、六八七、〇〇〇	八八、〇〇〇	八九、〇〇〇	九五、四九七、〇〇〇	一〇二、四〇四、〇〇〇
一八九八	一〇三、六六九、〇〇〇	一二九、一四五、〇〇〇	六、九五三、〇〇〇	一、四五二、〇〇〇	九四、〇〇〇	六八、〇〇〇	一一〇、七一六、〇〇〇	一三〇、六六五、〇〇〇
一八九九	一一二、七六一、〇〇〇	一七八、四四六、〇〇〇	二、二六三、〇〇〇	五四五、〇〇〇	六六、〇〇〇	一〇二、〇〇〇	一一五、〇九〇、〇〇〇	一七九 〇九三 〇〇〇
一九〇〇	一〇九、五一三、〇〇〇	一四九、一八九、〇〇〇	九、八二五、〇〇〇	三、三九二、〇〇〇	二〇、〇〇〇	三四、〇〇〇	一一九、三五八、〇〇〇	一五二、六一五、〇〇〇

一九〇一	一〇九、九七一、〇〇〇	一六一、八四六、〇〇〇	—	—	—	—	一〇九 九七一、〇〇〇	一六一、八四六、〇〇〇

英領ギニヤ

年次	商品 輸入	商品 輸出	金銀 輸入	金銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	弗 八、四七三、〇〇〇	弗 九、四〇〇、〇〇〇	弗 一九一、〇〇〇	弗 二、四四一、〇〇〇	弗 八、六六四、〇〇〇	弗 一一、八四一、〇〇〇
一八九三	九、二二三、〇〇〇	八、九八六、〇〇〇	一二五、〇〇〇	二、四九四、〇〇〇	九、三四八、〇〇〇	一一、四八〇、〇〇〇
一八九四	七、九九五、〇〇〇	七、三七六、〇〇〇	一二六、〇〇〇	二、五五一、〇〇〇	八、一二一、〇〇〇	九、九二七、〇〇〇
一八九五	六、九一九、〇〇〇	六、三三二、〇〇〇	一〇六、〇〇〇	二、二九〇、〇〇〇	七、〇二五、〇〇〇	八、六一二、〇〇〇
一八九六	六、二二二、〇〇〇	六、九一四、〇〇〇	三一八、〇〇〇	二、三二九、〇〇〇	六、五三〇、〇〇〇	九、二四三、〇〇〇
一八九七	六、一九〇、〇〇〇	六、四二九、〇〇〇	五三、〇〇〇	二、二五一、〇〇〇	六、二四三、〇〇〇	八、六八〇、〇〇〇
一八九八	六、四九七、〇〇〇	六、五五七、〇〇〇	一七七、〇〇〇	二、〇八四、〇〇〇	六、六七四、〇〇〇	八、六四一、〇〇〇
一八九九	六、一二七、〇〇〇	七、〇三五、〇〇〇	二九〇、〇〇〇	二、三四八、〇〇〇	六、四一七、〇〇〇	九、三八三、〇〇〇
一九〇〇	六、六五〇、〇〇〇	八、〇〇〇、〇〇〇	一三二、〇〇〇	二、〇七〇、〇〇〇	六、七八二、〇〇〇	一〇、〇七〇、〇〇〇
一九〇一	六、八五三、〇〇〇	七、〇九九、〇〇〇	三二、〇〇〇	一、八二四、〇〇〇	六、八八五、〇〇〇	八、九二三、〇〇〇

英領亜細亜（印度ヲ除ク）

年次	商品 輸入	商品 輸出	金銀 輸入	金銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	弗 一一七、二二九、〇〇〇	弗 一一二、〇二四、〇〇〇	弗 一一、二〇〇、〇〇〇	弗 一四、一三〇、〇〇〇	弗 一二八、四二九、〇〇〇	弗 一二六、一五四、〇〇〇
一八九三	一一八、一〇四、〇〇〇	一〇九、三八七、〇〇〇	一二、四五二、〇〇〇	一三、二五二、〇〇〇	一三〇、五五六、〇〇〇	一二二、六三九、〇〇〇
一八九四	一二四、四六四、〇〇〇	一〇七、二九六、〇〇〇	二三、四六九、〇〇〇	一四、二七七、〇〇〇	一四七、九三三、〇〇〇	一二一、五七三、〇〇〇

遏羅

年次	商品 輸入	商品 輸出	金銀 輸入	金銀 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	六、四五六、〇〇〇 弗	六、九〇八、〇〇〇 弗			六、四五六、〇〇〇 弗	六、九〇八、〇〇〇 弗
一八九三	九、七八二、〇〇〇	二、一五三、〇〇〇			九、七八二、〇〇〇	二、一五三、〇〇〇
一八九四	八、四三九、〇〇〇	二、九〇三、〇〇〇			八、四三九、〇〇〇	二、九〇三、〇〇〇
一八九五	九、八六〇、〇〇〇	二、二〇六、〇〇〇			九、八六〇、〇〇〇	二、二〇六、〇〇〇
一八九六	一二、〇五三、〇〇〇	一五、一三五、〇〇〇		三九七、〇〇〇	一二、〇五三、〇〇〇	一五、五三二、〇〇〇
一八九七	一一、六七七、〇〇〇	一四、五二八、〇〇〇		三七四、〇〇〇	一一、六七七、〇〇〇	一四、九〇二、〇〇〇
一八九八	一二、五四三、〇〇〇	一六、〇二六、〇〇〇		一、六九、〇〇〇	一二、五四三、〇〇〇	一六、〇九五、〇〇〇
一八九九	一二、一九七、〇〇〇	一五、一七一、〇〇〇		一四五、〇〇〇	一二、一九七、〇〇〇	一五、三一六、〇〇〇
一九〇〇	一二、六八〇、〇〇〇	一五、一九六、〇〇〇		一、二五、〇〇〇	一二、六八〇、〇〇〇	一五、二二一、〇〇〇

蘭領東印度

年次	正金 輸入	正金 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	四、八三六、〇〇〇 弗	八二、一七六、〇〇〇 弗	六八、六九六、〇〇〇 弗	八六、四一二、〇〇〇 弗
一八九三	四、五四二、〇〇〇	七六、九四四、〇〇〇	七一、二九八、〇〇〇	七七、三五八、〇〇〇
一八九四	三、九九八、〇〇〇	八〇、〇八一、〇〇〇	七〇、四三六、〇〇〇	八〇、四三四、〇〇〇
一八九五	三、三三四、〇〇〇	九〇、〇二一、〇〇〇	六四、九三五、〇〇〇	九〇、四八五、〇〇〇
一八九六	三、八三八、〇〇〇	七九、八九三、〇〇〇	六七、六七六、〇〇〇	八〇、三五二、〇〇〇
一八九七	三、七一三、〇〇〇	八三、〇〇九、〇〇〇	七三、〇四五、〇〇〇	八四、五八六、〇〇〇
一八九八	四、九八三、〇〇〇	八七、〇五六、〇〇〇	八二、二八七、〇〇〇	八七、五三七、〇〇〇
一八九九	九、二五七、〇〇〇	一〇〇、六三一、〇〇〇	七六、九一一、〇〇〇	一〇〇、八七〇、〇〇〇
一九〇〇	五、一七〇、〇〇〇	一〇三、八一二、〇〇〇	七八、七六二、〇〇〇	一〇四、一三二、〇〇〇
一九〇一	五、二五八、〇〇〇	九八、七三三、〇〇〇	九二、一五三、〇〇〇	一〇三、九六〇、〇〇〇

英領亞弗利加

年次	貴金屬 輸入	貴金屬 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	一〇五、四八二、〇〇〇 弗	八〇、五五〇、〇〇〇 弗	一〇六、一九、〇〇〇 弗	一〇、三四八、〇〇〇 弗
一八九三	一二、〇四六、〇〇〇	七九、〇三一、〇〇〇	一二、一六、〇〇〇	一〇六、〇一、〇〇〇
一八九四	一二、〇五九、〇〇〇	六七、五四六、〇〇〇	一二、一二〇、〇〇〇	一三、九七、〇〇〇

年次	商品 輸入	商品 輸出	貴金屬 輸入	貴金屬 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九五	弗 一六八、八六七、〇〇〇	弗 九〇、一九六、〇〇〇	弗 二八、四七八、〇〇〇	弗 四〇、三五一、〇〇〇	弗 一九七、三四五、〇〇〇	弗 一三〇、五四七、〇〇〇
一八九六	二〇二、二三四、〇〇〇	九一、六三五、〇〇〇	五、四七九、〇〇〇	四一、四三五、〇〇〇	二〇七、七一三、〇〇〇	一三三、〇七〇、〇〇〇
一八九七	二〇二、二四二、〇〇〇	八八、七二四、〇〇〇	四五五、〇〇〇	六七、〇七五、〇〇〇	二〇二、六九七、〇〇〇	一五五、七九九、〇〇〇
一八九八	一八七、一一六、〇〇〇	九六、八〇〇、〇〇〇	五一八、〇〇〇	七九、五五七、〇〇〇	一八七、六三四、〇〇〇	一七六、三五七、〇〇〇
一八九九	一九〇、七七一、〇〇〇	一〇二、五五三、〇〇〇	二五、二八三、〇〇〇	七一、九八三、〇〇〇	二一六、〇五四、〇〇〇	一七四、五三五、〇〇〇
一九〇〇	二〇三、六八一、〇〇〇	七三、七二九、〇〇〇	一六、〇五四、〇〇〇	五、〇九六、〇〇〇	二一九、七三五、〇〇〇	七八、八二五、〇〇〇
一九〇一	二四二、八八七、〇〇〇	一〇九、四八〇、〇〇〇	三、八二三、〇〇〇	一〇、八四一、〇〇〇	二四六、七一〇、〇〇〇	一二〇、三二一、〇〇〇

埃及

年次	商品 輸入	商品 輸出	通貨 輸入	通貨 輸出	總計 輸入	總計 輸出
一八九二	弗 四四、九三九、〇〇〇	弗 六五、九四六、〇〇〇	弗 一八、九一四、〇〇〇	弗 一〇、一二六、〇〇〇	弗 六三、八五三、〇〇〇	弗 七六、〇七二、〇〇〇
一八九三	四五、〇九七、〇〇〇	六三、二一九、〇〇〇	一四、五六五、〇〇〇	一七、三八五、〇〇〇	五九、六六二、〇〇〇	八〇、六〇四、〇〇〇
一八九四	四五、八〇二、〇〇〇	五八、七八六、〇〇〇	九、八六五、〇〇〇	八、九七八、〇〇〇	五五、六六七、〇〇〇	六七、七六四、〇〇〇
一八九五	四一、四七一、〇〇〇	六二、四四二、〇〇〇	二一、三五〇、〇〇〇	一一、四七九、〇〇〇	六二、八二一、〇〇〇	七三、九二一、〇〇〇
一八九六	四八、五八三、〇〇〇	六五、四〇六、〇〇〇	一八、三九〇、〇〇〇	九、〇二七、〇〇〇	六六、九七三、〇〇〇	七四、四三三、〇〇〇
一八九七	五二、四一四、〇〇〇	六〇、九〇四、〇〇〇	一四、四四二、〇〇〇	一一、七一二、〇〇〇	六六、八五六、〇〇〇	七二、六一六、〇〇〇
一八九八	五四、五三七、〇〇〇	五八、三五三、〇〇〇	一三、四九五、〇〇〇	九、三五〇、〇〇〇	六八、〇三二、〇〇〇	六七、七〇三、〇〇〇
一八九九	五六、五五七、〇〇〇	七五、八八〇、〇〇〇	二二、三三二、〇〇〇	七、四二七、〇〇〇	七八、八七九、〇〇〇	八三、三〇七、〇〇〇
一九〇〇	六九、七五七、〇〇〇	八二、八七七、〇〇〇	二〇、三三九、〇〇〇	一二、八六六、〇〇〇	九〇、〇九六、〇〇〇	九九、七四三、〇〇〇

年次						
一九〇一	七五、三五六、〇〇〇	七七、七五四、〇〇〇	一五、二五三、〇〇〇	一二、〇三二、〇〇〇	九〇、六〇九、〇〇〇	八九、七七六、〇〇〇

年次	ブルカリア 輸入	ブルカリア 輸出	希臘 輸入	希臘 輸出	ルーマニア 輸入	ルーマニア 輸出
一八九二	弗 一四、九一九、〇〇〇	弗 一四、四〇六、〇〇〇	弗 二三、〇二六、〇〇〇	弗 一五、八七六、〇〇〇	弗 七三、四八四、〇〇〇	弗 五五、〇七九、〇〇〇
一八九三	一七、五三八、〇〇〇	一七、六五三、〇〇〇	一七、六五七、〇〇〇	一五、四四八、〇〇〇	八三、〇八五、〇〇〇	七一、五三六、〇〇〇
一八九四	一九、一五一、〇〇〇	一四、〇六〇、〇〇〇	二一、二二二、〇〇〇	一五、三三八、〇〇〇	八一、四七三、〇〇〇	五六、七八〇、〇〇〇
一八九五	一三、三二一、〇〇〇	一四、九九三、〇〇〇	二一、一五五、〇〇〇	一三、九三一、〇〇〇	五八、七八三、〇〇〇	五一、一五四、〇〇〇
一八九六	一四、七七〇、〇〇〇	二〇、九八七、〇〇〇	二二、四四一、〇〇〇	一三、九八八、〇〇〇	六五、二一九、〇〇〇	六二、五四三、〇〇〇
一八九七	一六、〇三七、〇〇〇	一一、五四〇、〇〇〇	二二、四五八、〇〇〇	一五、七七〇、〇〇〇	六八、六六六、〇〇〇	四三、二六七、〇〇〇
一八九八	一四、〇三七、〇〇〇	一二、八四二、〇〇〇	二六、六八六、〇〇〇	一七、〇二七、〇〇〇	七五、二五二、〇〇〇	五四、六五四、〇〇〇
一八九九	一一、六一四、〇〇〇	一〇、三一九、〇〇〇	二五、三三三、〇〇〇	一八、一〇四、〇〇〇	六四、三二一、〇〇〇	二八、七八〇、〇〇〇
一九〇〇	八、九四四、〇〇〇	一〇、四一八、〇〇〇	二五、四四〇、〇〇〇	一九、七〇三、〇〇〇	四一、八七八、〇〇〇	五四、〇四〇、〇〇〇
一九〇一	一三、五一九、〇〇〇	一五、九七五、〇〇〇	二六、七八二、〇〇〇	一八、一〇〇、〇〇〇	五六、四四〇、〇〇〇	六八、二八九、〇〇〇

年次	セルヴィア 輸入	セルヴィア 輸出	土耳古 輸入	土耳古 輸出	佛領北亜米利加 輸入	佛領北亜米利加 輸出
一八九二	弗 七、一五五、〇〇〇	弗 八、九六五、〇〇〇	弗 一〇八、〇三七、〇〇〇	弗 六七、六〇四、〇〇〇	弗 一二、四九〇、〇〇〇	弗 九、四一三、〇〇〇
一八九三	七、八九八、〇〇〇	九、四四〇、〇〇〇	九八、九八〇、〇〇〇	六八、五一七、〇〇〇	九、六四一、〇〇〇	一一、一五六、〇〇〇
一八九四	六、七三二、〇〇〇	八、八八二、〇〇〇	九七、五六二、〇〇〇	五八、三五五、〇〇〇	一一、二九二、〇〇〇	一〇、二二三、〇〇〇
一八九五	五、四五〇、〇〇〇	八、三七四、〇〇〇	一〇五、九三二、〇〇〇	六〇、五一七、〇〇〇	九、八二六、〇〇〇	八、二九四、〇〇〇
一八九六	六、四五五、〇〇〇	一〇、三〇三、〇〇〇	九〇、五三三、〇〇〇	六八、三五七、〇〇〇	八、六〇八、〇〇〇	七、七四〇、〇〇〇
一八九七	八、七四六、〇〇〇	一〇、七九六、〇〇〇	九三、九八三、〇〇〇	六七、八八五、〇〇〇	九、五〇七、〇〇〇	八、九五〇、〇〇〇

土耳古

年次	輸入	輸出
一八九八	七、九三三、〇〇〇 弗	一〇、九九九、〇〇〇 弗
一八九九	八、九六一、〇〇〇	一二、六八九、〇〇〇
一九〇〇	一〇、四二七、〇〇〇	一二、六七〇、〇〇〇
一九〇一	八、四六〇、〇〇〇	一二、六七〇、〇〇〇

佛領北亞米利加

年次	輸入	輸出
一八九八	一〇、一一〇、〇〇〇 弗	一〇、七八九、〇〇〇 弗
一八九九	一二、七二四、〇〇〇	一一、三九八、〇〇〇
一九〇〇	六四、八七六、〇〇〇 弗	一〇、七八九、〇〇〇 弗
一九〇一	五九、〇七二、〇〇〇	一一、三九八、〇〇〇

伯剌西爾

年次	輸入	輸出
一八九二	八六、六一七、〇〇〇 弗	一五九、七五七、〇〇〇 弗
一八九三	七六、一八〇、〇〇〇	一三四、〇六二、〇〇〇
一八九四	七五、〇四三、〇〇〇	一四一、一〇一、〇〇〇
一八九五	八二、八四二、〇〇〇	一二六、六六一、〇〇〇
一八九六	一〇四、九五九、〇〇〇	一三〇、一九〇、〇〇〇
一八九七	一二九、一六一、〇〇〇	一三三、五四九、〇〇〇
一八九八	—	—
一八九九	九七、三三〇、〇〇〇	一六五、四六一、〇〇〇
一九〇〇	九六、一七五、〇〇〇	一九七、六八七、〇〇〇
一九〇一	—	—

智利

年次	輸入	輸出
一八九二	一六、二一〇、〇〇〇 弗	一六、二〇九、〇〇〇 弗
一八九三	一四五、九〇二、〇〇〇	一四、六三〇、〇〇〇
一八九四	一二、三七〇、〇〇〇	一五、九六二、〇〇〇
一八九五	一五三、〇六四、〇〇〇	一五、〇八八、〇〇〇
一八九六	一四二、五四八、〇〇〇	一八、五九七、〇〇〇
一八九七	五〇、四四七、〇〇〇	一六、八二〇、〇〇〇
一八九八	三七、三一五、〇〇〇	一八、一三七、〇〇〇
一八九九	三八、七八五、〇〇〇	一二、〇八三、〇〇〇
一九〇〇	四六、九一六、〇〇〇	一九、一五八、〇〇〇
一九〇一	五〇、八四五、〇〇〇	—

コロンビア

年次	輸入	輸出
一八九二	一二、四七七、〇〇〇 弗	一六、二〇九、〇〇〇 弗
一八九三	一三四、〇三三、〇〇〇	一四、六三〇、〇〇〇
一八九四	一〇、七一一、〇〇〇	一五、九六二、〇〇〇
一八九五	一一、五三八、〇〇〇	一五、〇八八、〇〇〇
一八九六	一六、九四七、〇〇〇	一八、五九七、〇〇〇
一八九七	一八、一三七、〇〇〇	一六、八二〇、〇〇〇
一八九八	一二、〇八三、〇〇〇	一九、一五八、〇〇〇
一八九九	—	—
一九〇〇	—	—
一九〇一	—	—

ウルグー

年次	輸入	輸出
一八九二	一九、〇三〇、〇〇〇 弗	二六、八三四、〇〇〇 弗
一八九三	二四、六九〇、〇〇〇	三四、六一八、〇〇〇
一八九四	二六、二四九、〇〇〇	三三、六五〇、〇〇〇
一八九五	二六、三九八、〇〇〇	三一、四三七、〇〇〇
一八九六	二〇、一七五、〇〇〇	三〇、三一七、〇〇〇
一八九七	二五、六二七、〇〇〇	三一、三〇六、〇〇〇
一八九八	二六、五二五、〇〇〇	三七、八一八、〇〇〇
一八九九	二四、四九八、〇〇〇	三〇、四一一、〇〇〇
一九〇〇	—	—
一九〇一	—	—

ヴエニジウラ

年次	輸入	輸出
一八九二	一四、二九、〇〇〇 弗	一六、六九〇、〇〇〇 弗
一八九三	二一、五三一、〇〇〇	二二、九七五、〇〇〇
一八九四	二二、一九一、〇〇〇	一九、五〇〇、〇〇〇
一八九五	一四、六二七、〇〇〇	一三、七四三、〇〇〇
一八九六	一四、九〇〇、〇〇〇	八、五六〇、〇〇〇
一八九七	—	—
一八九八	—	—
一八九九	—	—
一九〇〇	—	—
一九〇一	—	—

蘭領西印度

年次	輸入	輸出
一八九二	三、四八七、〇〇〇 弗	一、六八八、〇〇〇 弗
一八九三	三、九五八、〇〇〇	二、一八八、〇〇〇
一八九四	三、七五五、〇〇〇	二、四三四、〇〇〇
一八九五	三、一五一、〇〇〇	二、五四三、〇〇〇
一八九六	三、三三六、〇〇〇	二、九二二、〇〇〇
一八九七	三、二〇五、〇〇〇	二、二四七、〇〇〇
一八九八	三、〇八一、〇〇〇	二、二一〇、〇〇〇
一八九九	三、二三四、〇〇〇	二、三二一、〇〇〇
一九〇〇	三、五四五、〇〇〇	二、三三一、〇〇〇
一九〇一	—	—

コスタ、リカ

年次	輸入	輸出
一八九二	五、三九〇、〇〇〇 弗	四、六七四、〇〇〇 弗
一八九三	五、八三三、〇〇〇	四、二七五、〇〇〇
一八九四	四、一一三、〇〇〇	五、〇五三、〇〇〇
一八九五	三、八五一、〇〇〇	五、一八八、〇〇〇
一八九六	四、七四九、〇〇〇	五、五九八、〇〇〇
一八九七	五、四六一、〇〇〇	五、四七五、〇〇〇
一八九八	四、二五九、〇〇〇	五、六五九、〇〇〇
一八九九	四、一三七、〇〇〇	四、九三〇、〇〇〇
一九〇〇	五、三九〇、〇〇〇	五、九七四、〇〇〇
一九〇一	四、四一一、〇〇〇	五、七三一、〇〇〇

關稅表

○內國輸入稅目（×印アルモノハ從價稅目ヲ參照スヘシ）

第一類　有稅品

品名　從價及從量稅率

第一類　兵器、時計、學術器具及機械類

一大砲、小銃、銃刀劍、砲彈、裝藥其他諸兵器　二割五分

一權衡及尺度　一割

一晴雨計　一割

一雙眼鏡

甲、革ヲ以テ裝ヒ若クハ檢探シタルモノ　一割五分

乙、其他各種　二割

一置時計、掛時計及同部分品　二割

一鑛盤、時計及同部分品（航海用ノモノ）　一割

一坩堝（各種）　一割

一刃物（別項ニ揭ケサルモノ）　二割

一潛水器及同部分品　一割

一電燈器械及同部分品　一割

一消防器及同部分品　一割

一農具、工匠具及同部分品　五分

一樂器及同附屬品　一割五分

一理學器、化學器、製圖器、測量器、外科器其他諸學術器（別項ニ揭ケサルモノ）　一割

一寫眞器及同部分品　一割五分

一鐵道機關車及同部分品（別項ニ揭ケサルモノ）　一割

一諸器械及同部分品　一割

一顯微鏡及同部分品　一割五分

一密音器及同部分品　一割五分

一喞筒器及同部分品　一割五分

一縫衣機及同部分品　一割

一眼鏡及同部分品　一割

一猟銃及同附屬品　四割

一流聽、流機及同部分品　二割五分

一電話機及同部分品　二割五分

一望遠鏡　一割

一寒暖計　一割

一印字機　一割

一懷中時計懷中時計側及同附屬品　三割

甲、金製及白金製ノモノ　一割

乙、銀製及其他各種　一割五分

一懷中時計機械及同部分品　一割五分

第二類　飲食物

一礦水、檸檬水、曹達水ノ如キ酒精ヲ含マサル諸飲料　一割

一×乾麵包

甲、船用ノモノ　一割五分

乙、菓子製ノモノ　一割

一×乳油　一割五分

一×乾酪　一割五分

一×珈琲　一割五分

一糖菓類　四割

甲、菓子

乙、砂糖、糖蜜若ハ糖水ヲ以テ貯藏シタルモノ　二割五分

一生卵　二割五分

一麥粉其他穀粉、澱粉類　一割

一生菜、乾菜及別項ニ揭ケタル核子　一割五分

一×ハム及ベーコン

一×鮮肉　一割

一×乳脅及乳粉　一割五分

一胡椒　一割五分

一食鹽（海鹽ト礦鹽トヲ別タス）

甲、粗製ノモノ　一割

乙、精製ノモノ　一割五分

一×鹹魚　一割五分

一×鹹肉　一割

一×石花菜　一割

一茶　二割五分

一生菜、乾菜及鹹菜　一割

一×其他各種ノ食物　一割五分

第三類　衣服及附屬品

一長靴及短靴（各種）　二割

一脊釣

甲、組製及組入ノモノ　二割五分

乙、其他各種　二割

一鞄、扣子、釣子類（飾鉦釦ヲ除ク）　二割

一襟卷

甲、組製及組入ノモノ　二割五分

乙、其他各種　二割

一繻袢　二割

一足袋（長短ヲ別タス、メリヤス製ノモノ）　二割

甲、綿製、毛製及毛綿製ノモノ　二割

乙、組製及組入ノモノ　二割五分

丙、其他各種　二割

一手袋（各種）　二割

一帽子

甲、金銀珠玉入ノモノ　三割

乙、組製及組入ノモノ　二割五分

丙、其他各種　二割

一襟飾

甲、組製及組入ノモノ　二割五分

乙、其他各種　二割

一肩衣

甲、毛製刺繍、組製及組入ノモノ　二割五分

乙、其他各種　一割

一飾鉦釦（繻袢ノ襟釦胸ニ用ヰルモノ）

甲、金製及白金製（珠玉ヲ嵌メタルト否トヲ別タス）　三割

乙、其他各種　二割五分

一繻飾料品（平組、組紐、レース、總、ノッペス、タールス、金屬絲及金屬紐其他別項ニ揭ケサル各種）　三割

甲、金銀製及金銀入ノモノ　二割五分

乙、組製及組入ノモノ　二割

丙、其他各種　二割五分

一肌衣（上下ヲ別タス、メリヤス製ノモノ）

甲、綿製、毛製及毛綿製ノモノ　二割

乙、組製及組入ノモノ　二割五分

丙、其他各種　二割

一雨衣

甲、組製及組入ノモノ　二割五分

乙、其他各種　二割

一其他各種ノ衣服及附屬品

甲、組製及組入ノモノ　二割五分

乙、其他各種　二割

第四類　藥材、化學藥及製藥

一×石炭酸　一割

一×撒里矢爾酸　一割

一×酒石酸　一割

一酒精（アルコール）

（一）メチレーテット、アルコール

甲、瑞氏驗濕器十五度ノ時ニ於テ原容量百分中、メチールアルコールノ容量十五以下ノモノ　砝里トル四十二錢

乙、同十五以上ノモノ　砝里トル四十二錢

（二）各種丁幾（阿片丁幾ヲ除ク）　一割

一×明礬

一×安知欲親林

一×安知必林

一×樟腦子

一×白朮

一×次硝酸蒼鉛

一×晒白粉（格魯兒石灰）

一×硼砂（硼酸曹達）

一×龍腦及艾片

一桂皮

一桂皮油

一×蚕香

一×規那皮

一×聖古尼涅（鹽酸若クハ硫酸）

一辰砂（赤色硫化汞）

一丁香

一×鹽酸古加乙涅

一肝油

一寫眞用古魯胃謨及附屬沃度意撒兒

一古倫僕

一牛黄		
一阿仙藥及檳榔膏		
一健質亞那（龍膽）		
一人參		
一佩里般林		
一亞拉比亞護謨		
一安息香		
一鐵鱗血		
一汲藥		
一乳香		
一苦草		
一沃度仿謨		
一吐根		
一葡萄巴根		
一酷酸鉛（鉛糖）		
一甘草		
一麻黄		
一過酸化滿俺		
一炭兒比涅（鹽酸若クハ硫酸）		
一磐香		
一磐香（人造ノモノ）		
一甘松		
一鹽酸必咨加兒必涅		
一親維謨剝篤亞斯		
一沃土剝篤亞斯		
一木香		
一規尼涅（鹽酸若クハ硫酸）		
一松脂		
一大黄（塊粉ヲ別タス）		
一泊矣蘭		
一硝石（硝酸剝篤亞斯）		
一珊篤帶		
一撒兒沙巴利則		
一撰綿支奈		
一沙利克		
一曹達灰		
一重炭酸曹達		
一苛性曹達		
一結晶曹達（洗濯曹達）		
一撒里矢爾酸曹達		
一苔求		
一紫梗		
一ウアスリン		
一黄岑		
一其他諸藥材、化學藥及製藥	一割	
第五類　染料、彩料及塗料		
一アリザリン染料		
一アニリン染料		
一紺青（乾濕ヲ別タス、鑛物ヨリ製シタルモノ）	一割五分	
一洋紅		
一酸化古拔爾篤		
一呀嘲蟲		
一花綠青		
一泛食子及五倍子		
一雌黄	一割	
一金液、銀液及白金液	一割五分	
一乾藍		
一水藍		
一インヂゴー、エキストラクト及インヂコー、カルマイン		
一錯粉（各色）		
一ログウード		
一ロヂウード越幾斯		
一栲皮		
一色油		
一紅花		
一漲木	一割	
一花紺青		
一姜黄		
一郡青		
一洋漆		
一支那漆		
一綠青		
一朱		
一碗青		
一白色亞鉛粉		
一其他各種ノ染料、彩料及塗料		
第六類　玻璃及玻璃製品		
一臨玻璃片（尋常ノモノ）	一割	
甲、無色及無著色ノモノ		

乙、其他各種		
一プレート玻璃片（水銀ヲ塗リタルト否トヲ別タス）	一割五分	
一玻璃珠（威尼斯珠ト稱スルモノ）	二割	
一屑玻璃及粉玻璃	五分	
一玻璃鏡	二割五分	
一其他ノ各種ノ玻璃製品（別項ニ揭ケサルモノ）	二割	
第七類　穀物及種子		
一大麥	五分	
一豆類		
一玉蜀黍		
一燕麥		
一胡麻子		
一小麥		
一其他別項ニ揭ケサル各種ノ穀物及種子		
第八類　角牙皮毛介甲類		
一獸骨	五分	
一羽毛（各種）		
一毛皮（治理シタルト否トヲ別タス）	二割五分	
一獸毛（羊毛、山羊毛及駱駝ヲ除ク）	五分	
一髪毛	二割	
一牛皮及水牛皮（生、乾若クハ鹽漬等ノ治理ヲ經サルモノ）	五分	
一鹿皮（生、乾若クハ鹽漬等ノ治理ヲ經サルモノ）		
一山馬皮（生、乾若クハ鹽漬等ノ治理ヲ經サルモノ）	五分	
一獸蹄		
一牛角及水牛角		
一鹿角	一割	
一犀角		
一象牙		
一屑象牙		
一一角牙		
一海馬牙		
一靴底皮		
一其他各種ノ熟皮	一割五分	
一鼈甲		
一屑鼈甲		
一其他各種ノ骨角、生皮及介甲	五分	
一其他ノ各種ノ牙類		
第九類　金屬及金屬製品	一割	
一安知母尼（塊錠ヲ別タス）		
一眞鍮		
一條、竿及板		
一筒及管	五分	
一螺旋釘		
一故眞鍮（改造適用ノモノ）		
一銅		
一塊及錠	一割	
一條竿及板		
一釘		
一筒及管		
一線	一割	
一銅貨及白銅貨	五分	
一故銅（改造適用ノモノ）		
一日耳曼銀（板、竿、線）鍛及軟鋼	一割	
一塊	五分	
一槍鐵及槍鋼		
一條竿箍及帶	一割	
一テイ形、アンクル形其他類似ノ熱鍛及軟鋼		
一杭條及附屬ノ牝牡螺旋釘チエルスドクスパイキス、プヒシプレーツ、板（波形ト否トヲ別タス）	一割五分	
一電鍍板（波形ト否トヲ別タス）		
一有紋板	五分	
一筒及管		
一釘（電鍍シタルト否トヲ別タス別項ニ揭ケサルモノ）	一割	
一螺旋釘及牝牡螺旋釘（別項ニ揭ケサルモノ）		
一葉鐵、葉鋼（無地若クハ晶渡ノモノ）	一割	
一線及徑一因ノ四分ノ一ヲ超エサル細竿（鍋鍍シタルト否トヲ別タス）	五分	
一電線（電鍍線）		
一綫索（電鍍シタルト否トヲ別タス）		
一故綫索（電鍍シタルト否トヲ別タス）五分	一割	

×故粗故線其他改造適用ノ故鐵及改故軟鐵	五分	一割
×鉋		
×塊及錠		
×板	一割	五分
×筒及管		
×水銀	五分	一割
×噐結爾		
×白金		
×塊	一割	五分
×條、竿、板及線		
×鐵（各種）		
×鋼（軟鋼ニ非サルモノ）	五分	一割
×塊		
×條、竿、板及線	一割	五分
×筒及管		
×線及徑一因ノ四分ノ一ヲ超エサル細竿		
×線（兼管用ノモノ）	五分	一割
×線索（電線シタルト否トヲ別タス）		
×故鐵其他改造適用ノ故鋼		
×錫	五分	一割
×塊及錠		
×板	一割	五分
×白鉛（パビツツ）		
×黄銅	一割	

×板	一割	五分
×條及竿		
×釘		
×筒及管		
×故黄銅（改造適用ノモノ）		
×亜鉛		
×塊及錠	五分	一割
×板（二號板ヲ除ク）		
×故板及其他改造適用ノ故亜鉛		
×別項ニ掲ケサル釘及螺旋釘	五分	一割
×鎖及鎖連（新故ヲ別タス）		
×提灯用金具		
×キヤブシコール（繊ノ口ニ用フル金具）		
×鐵鎖（別項ニ掲ケサルモノ）		
×戸鎖、戸鉸、戸栓、蝶蝶類	一割五分	
×金銀其他金屬箔及粉		
×金銀器（別項ニ掲ケサルモノ）		
×鍍金銀器（別項ニ掲ケサルモノ）	二割	
×鞍鐙、羈鐙及附屬品		
×貨幣匣	二割五分	
×衡平及附屬金具		
×其他別項ニ掲ケサル各種ノ金屬	三割	
×其他別項ニ掲ケサル各種ノ金屬製品		

第十類　油蠟

×蠟燭	一割	一割五分
×氣油		
×豆油		
×荏胡子油	五分	一割
×椰子油		
×落花生豆油		
×石油	五分	一割
甲、鑵入ノモノ		
乙、鑵入ニアラザルモノ	一割	五分
×亞麻子油		
×阿列布油		
×桐子油	一割	五分
×無味香油		
×松精油		
×蠟白蠟（蜜）	一割	
×其他各種ノ油蠟		

第十一類　紙及文具

×集書帖（寫眞用及郵便切符貼用ノモノ）	二割五分	
×白紙帳簿及書式類		
×墨汁（印刷用、寫字用、筆記用及石版用ノモノ）	一割五分	
×唐子類（各種）		
×壁紙		
×印刷料紙		
×其他各種ノ紙類		
×鉛筆		

×生金巾	三割	
×晒金巾	一割五分	
×綾金巾		
×色金巾	三割	
×唐棧	一割五分	
×天竺布（小幅金巾）		
×緋金巾	一割五分	
×寒冷紗		
×其他各種ノ綿布（純綿ト他物ヲ交ヘタルトヲ別タス但シ綿ノ重量超過スルモノ）		

第二

×毛絲及ウルステッド絲（各種）	一割	
×アルパカ		
×絽吳呂		
×旗布		
×吳呂綾吳呂及畔吳呂、カムレット、ユールド	一割五分	
×紋吳呂		
×フランネル（毛製及毛綿製ノモノ）		
×イタリアン、クロース		
×羅世伊多		
×縮緬吳呂（毛製及毛綿製ノモノ）		
×チルリアンス及ラストルス		
×セルヂス		
×スパニシ、ストライプス		
×羅紗、各種）		

×毛絨子	一割五分	
×毛フエルト地		
×其他各種ノ毛布（純毛ト他物ヲ交ヘタルトヲ別タス但シ毛ノ重量超過スルモノ）		

第三

×生絲、滋絲、玉絲、屑斗絲、屑絲及野蠶絲	一割五分	
×眞綿		
×絹織絲（紡績シタル）及絹交織絲	一割五分	
×絹絲類		
×支那縮緬	二割	
×支那絹紬		
×支那絹縞子	二割	
×支那絹綾縞子		
×絹綿縞子		
×刺繍絹布及刺繍絹綿布	二割五分	
×其他各種ノ絹布（純絹ト他物ヲ交ヘタルトヲ別タス但シ絹ノ重量超過スルモノ）		

第四

×麻織絲	一割	
×麻縫絲	一割五分	
×麻帆絲	一割五分	
×麻布（生、晒、染色若クハ形付ノモノ）	一割五分	
×麻紐子	一割五分	
×其他各種ノ麻布（純麻ト他物ヲ交ヘタルト		

乙、其他各種	二割
一浴巾(單製連製ヲ別タス各種)	一割五分
一旅匙(單製連製ヲ別タス各種)	一割五分
甲、組入ノモノ	二割五分
乙、其他各種	一割五分
一綿絲及縫絲(別項ニ揭ケサル各種)	一割五分
一其他各種ノ布帛	一割五分
一其他各種布帛製品	二割五分
甲、組製及組入ノモノ	二割五分
乙、其他各種	一割五分
第十四類　煙草	
一卷煙草及小卷煙草	一割
一紙卷煙草	一割
一嗅煙草	五分
一刻煙草	
一葉煙草	
一其他諸製煙草	三割
第十五類　酒類	
一麥酒及黑麥酒	一割五分
一シヤムパン	二割五分
一支那酒(釀造シタルモノ)	一割
一ポルト	二割
一清酒	二割
一ウエルモット	五分
一葡萄酒(赤白ヲ別タス)	一割
一シエリー	二割五分
一其他各種ノ酒類	一割五分
但シ攝絲驗溫器十五度ノ時ニ於テ〇、七九四七(摂氏二十七度五五五分の一)ノ比重ヲ有スルモノヲ純酒精トシ原容量百分中純酒精ノ容量五十以上一ヲ增加ス每ニ十「リートル」ニ付四錢ヲ加フ	
第十六類　雜品	
一沈香	一割
一飛狐	
甲、加工セサルモノ	一割
乙、加工シタルモノ	二割
一動物	
牛、馬、騾、驢、綿羊、山羊及雞	五分
其他各種ノ動物	一割
一石絨(板)	一割
一竹材(工ヲ加ヘサルモノ)	五分
一革帶、護謨帶、帆布帶、護謨管及帆布管(機械ニ用フルモノ)	一割
一衝球臺及附屬品	三割
一プラスチング、セラチン其他類似ノ爆發藥、デトネートル、及フユーズ	一割五分
一硝瓦(建築用ノモノ)	一割
一プラシ及發(各種)	二割
一杖及鞭	二割
一護謨及偏答百兒沙	
甲、生	五分
乙、板	一割
丙、工ヲ加ヘタルモノ(別項ニ揭ケサルモ	三割五分

ノ)	五分
一乘車、自轉車、及同部分品	二割
一鐵道客車及同部分品	二割五分
一鐵道貨車及同部分品	
一鐵道馬車及同部分品	
一貨車	一割
一セリユロイド	
甲、板若クハ管	
乙、工ヲ加ヘタルモノ	二割
一ポルトランド、セメント	
一木炭及骨炭	
一白墨及ボワイチング	
一粘土(各種)	
一石炭及磚炭	五分
一焦炭	
一珊瑚(加工シタルト否トヲ別タス)	三割
一苧麻繩索(船用ト否トヲ別タス)	一割
一蓑子樹皮	五分
一蓑子	
一玻璃刀	一割
一ダイナマイト	
一金剛砂	一割五分
一金剛砂布及砂紙	
一金剛砂砥其他各種ノ砥石	五分
一フエルト(船底用若クハ屋背用ノモノ)	
甲、	一割
乙、	三割
一煙火(各種)	

一天鵞絨(流用ノモノ)	二割
一謎石	一割
一造花	五分
一額縁及天井絲	
一海綿	一割
一家具(新放ヲ別タス別項ニ揭ケサル各種ノ	
一テンニス、クリツケツト、(別項ニ揭ケサルモノ)	五分
一阿膠(骨通)	五分
一綿花藥	二割
一火藥(各種)	三割五分
一石苛	三割
一飼草	
一象牙製品(別項ニ揭ケサルモノ)	一割
一金銀細貨類(貴石眞珠ヲ嵌メタルモノヲ別タス)	五分
一假製金銀細貨類(貴石眞珠等ヲ嵌メタルモノヲ否トヲ別タス)	三割
一貼札(總鐵等ニ用ヒルモノ)	一割
一ラムプ、提燈及同部分品	二割
一獸脂類	一割
一皮革製品(別項ニ揭ケサルモノ)	五分
一麥芽	
一マツチ(各種)	一割
一支那唐(二卷四十觔)	一割
一椰皮唐	五分

一其ノ他各種ノ地藏	二割
一マイカ(板)	一割
一サーラム(綿花)	五分
一パツキンク(滾機用ノモノ)	一割
一油畫、水畫、石版畫、著色石版畫、寫眞畫、法帖其他別項ニ揭ケサル各種ノ畫畫類	二割五分
一漉苔、水蓼兒及石炭蓼兒	五分
一巴黎灰	五分
一骨牌(各種)	三割五分
一石墨	五分
一磁器及陶器(別項ニ揭ケサルモノ)	二割
一貴石及眞珠	三割五分
一貴石及眞珠(假製ノモノ)	三割
一ボルプ(製紙料ノモノ)	五分
一パツテリー	
一簾(銅ヤタルト否トヲ別タス)	五分
一馬具	三割五分
一白檀	一割
一紙墨(各種)	二割
一吸煙器具(阿片吸煙具ヲ除ク)	三割
一石鹼	
甲、化粧用ノモノ	二割
乙、其他各種	一割
一滑石(塊粉ヲ別タス)	五分
一スパルテリー(製帽用ノモノ)	一割
一海綿	五分
一石類(別項ニ揭ケサルモノ)	

甲、建築用其他工作ヲ經サルモノ	五分
乙、裝飾用其他家具用若クハ工作ヲ經タルモノ	二割
丙、肖像其ノ他彫刻シタルモノ	二割五分
一海底電線及地下電線	一割
×一紫檀	五分
×一チーキ材	
一木材及板(別項ニ掲ケサル各種)	
一化粧具匣	二割五分
一香水、香油、洗齒藥 其他各種ノ脂粉及薫香類	三割
一鼈甲製品	二割五分
一玩具(各種)	
一旅嚢、提籃及佩袋	二割
一傘類	
甲、絹及絹入ノモノ	二割五分
乙、其他各種	二割
一傘柄及傘手(金銀製ヲ除ク)	二割
一端船、帆船及舟艇	五分
一紫檀器及黑檀器	二割五分
一其他税目中ニ掲ケサル全製若クハ半製品	二割
一其他税目中ニ掲ケサル生粗若クハ未製品	一割

第二種　免税品

一廣告ノ書畫及看板
一骨灰
一地圖、海圖及其他學術圖
一銀行券、利札株券其他各種ノ有價證券
一書籍、習字本、習畫本及新聞雜誌
一金銀(地金)
一繭(各種)
一金銀貨幣
一コプラ
一故綿
一繰綿
一生綿
一屑綿
一屑綿絲
一苧麻(梳理シタルト否トヲ別タス)
一鳥糞
一ゴレニー藁(新故ヲ別タス)
一ゴンニー布
一鐵礦
一人造肥料其他別項ニ掲ケサル各種ノ肥料
一包蓆
一燐礦石
一雛形及工事圖面
一油糟(塊粉ヲ別タス)
一藥料阿片(政府ノ輸入スルモノ)
一無味香蠟
一格魯兒酸剝篤亞斯
一赤燐
一黄燐
一草木及苗根
一米、籾
一乾繭
一茶藍、茶篩及茶箕
一茶鍋
一茶鉛
一羊毛、山羊毛及駱駝毛(新故ヲ別タス)
一亞鉛板(三號板ニ限ル)

第三種　禁制品

一法律、命令ニ依リ有害ナリト認ムヘキ純良ナラサル藥材、化學藥、製藥、食物若クハ飲料
一阿片吸煙具
一法律、命令ニヨリ公共ノ衛生又ハ動植物ニ危險品ナリト認ムルヘキ物品
一特許意匠商標及版權ニ關スル帝國ノ法律ニ違反シタル物品
一贋造貨幣及贋造ト認ムヘキ模造貨幣
一阿片(政府ノ輸入スル藥料阿片ヲ除ク)
一公安及風俗ヲ害スヘキ書籍、圖畫、彫刻物其他ノ物品

從量税目

品名		從量税目
一散彈	每百斤	二・二八七
飲食物		
一乾麪麭		
甲、船用ノモノ	每斤	〇・〇二一

乙、菓子製ノモノ	每斤	〇・〇五四
一乳油	同	〇・〇九九
一乾酪	同	〇・〇六二
一珈琲(種子ノ)	同	〇・〇六四
一蔘粉	每百斤	〇・四五六
一ハム及ベーコン	每斤	〇・〇六五
一鮮肉(羊肉)	每百斤	二・〇八三
一乳脊		一「ポンド」罐十二法他ノ罐ハ此比例ニ依ル 〇・三四七
一食鹽(海鹽ト礦鹽トヲ別タス)		
甲、粗製ノモノ	每百斤	〇・〇八二
乙、精製ノモノ	同	一・七六八
一鹹魚	同	〇・七〇九
一鹹肉(牛肉若クハ豚肉ノ樽入ニ爲シタルモノ)	同	二・〇二〇
一石花菜	同	〇・五九〇
一人造乳油	每斤	〇・〇五七
衣服及附屬品		
一肌衣(上下ヲ別タス、メリヤス製ノモノ)		
綿製ノモノ	每十二法	一・六四二
毛製ノモノ	同	三・五二五
毛綿製ノモノ	同	二・一六五
藥材、化學藥及製藥		
一石炭酸	每斤	〇・〇四九
一撒里矢爾酸	同	〇・〇七五
一酒石酸	同	〇・〇六五
一明礬	每百斤	〇・二二七
一安知歇貌林	每斤	〇・〇五〇

一安知必林	每斤	〇・三六一
一甘汞	每百斤	一・〇五〇
一次硝酸蒼鉛	每斤	〇・三〇五
一硼砂(硼酸曹達)	每百斤	一・二一六
一艾片	每斤	〇・四六六
一桂皮	每百斤	〇・九〇二
一桂皮油	每斤	〇・二五八
一茴香	每百斤	〇・六八〇
一規那皮	同	三・〇二三
一辰砂(赤色硫化汞)	每斤	〇・〇九八
一丁香	每百斤	一・八二三
一鹽酸古加乙涅	每斤	一八・四九八
一古倫僕	每百斤	〇・九九七
一阿仙藥及檳榔子	同	一・一三一
一健質亞那(龍膽)	同	一・〇七七
一人參	每斤	〇・四四七
一偏里散林	同	〇・〇三五
一亞拉毘亞護謨	每百斤	一・四六三
一安息香	同	一・一一〇
一乳香	同	一・一四一
一若草	每斤	〇・〇九二
一沃度仿謨	同	〇・四二三
一吐根	每百斤	六七・〇三三
一薪剌巴根	同	四・二七九
一甘草	同	〇・九三九
一麻黄	同	〇・六二六
一莫兒比涅(鹽酸若クハ硫酸)	每斤	四・六五四

一麝香	每斤	四一・一七五
一麝香(人造ノモノ)	同	一〇・四九四
一甘松	每百斤	一・八〇七
一貌羅謨剝篤亞斯	每斤	〇・一〇一
一沃度剝篤亞斯	同	〇・二八三
一木香	每百斤	一・三二三
一規尼涅(鹽酸若クハ硫酸)	每斤	一・三二二
一松脂	每百斤	〇・三四八
一大黄(塊粉ヲ別タス)	同	一・三九二
一消奕爾	每斤	一・七一八
一硝石(硝酸剝篤亞斯)	每百斤	〇・九七二
一珊篤寧	每斤	〇・九六七
一撒兒沙巴利剌	每百斤	三・一七五
一擺綿支奈	同	一・七八一
一沙剌克	每斤	〇・〇四三
一曹達灰	每百斤	〇・三九四
一重炭酸曹達	同	〇・三六七
一苛性曹達	同	〇・六三三
一結晶曹達(洗濯曹達)	同	〇・四二三
一撒里矢爾酸曹達	每斤	〇・一一五
一昇汞	每百斤	〇・五三二
一紫梗	同	一・一四〇
一ウアスリン	同	一・六六四
一黄芩	同	〇・六五一
一硼酸	同	一・五六八
一醋酸	每斤	〇・〇二四
一單寧	每百斤	七・四二五

一炭酸安母紐謨	毎百斤	二・一一三
一炭酸結麗阿曹篤	毎斤	〇・三五一
一重格魯謨酸剥曹亜斯	毎百斤	一・九二二

染料、彩料及塗料

一紺青（乾濕ヲ別タス鑛物ヨリ製シタルモノ）	毎百斤	六・二三三
一酸化古抜爾篤	同	四七・三〇八
一花緑青	毎斤	〇・〇三五
一沒食子及五倍子	毎百斤	二・八九〇
一雌黄	同	五・九二四
一金液	毎斤	一八・三三九
一乾藍	毎百斤	二一・四二七
一水藍	同	七・一三七
一鉛粉（各色）	同	一・三二七
一ログウード越幾斯	同	二・一六六
一栲皮	同	〇・一四九
一色油	同	一・四一八
一紅花	同	二・四九八
一蘇木	同	〇・二三四
一姜黄	同	〇・四八六
一郡青	同	一・七九三
一洋漆	毎斤	〇・〇四四
一支那漆	毎百斤	四・一七三
一緑青	同	三・六七八
一朱	毎斤	〇・一四三
一碗青	毎百斤	六・一七四
一白色亜鉛粉	同	一・二一三
一ファスチック越幾斯	毎斤	〇・〇二二

玻璃及玻璃製品

一總玻璃片（無色及無著色ニシテ尋常ノモノ）	毎百方フート	〇・六二八
一プレート、玻璃片（水銀ヲ塗リタルト否トヲ別タス）	同	六・八九六
一玻璃球（威尼斯珠ト稱スルモノ）	毎百斤	一・七三八
一屑玻璃及粉玻璃	同	〇・〇六五

穀物及種子

一大麥	毎百斤	〇・一〇六
一大豆	同	〇・一三七
一胡麻子	同	〇・二五〇
一小麥	同	〇・一五九
一綿種子	同	〇・〇六八

角牙皮毛介甲類

一獸骨	毎百斤	〇・四〇三
一豚毛	同	八・五九四
一牛皮及水牛皮（生、乾若クハ鹽漬等ノ治理ヲ經サルモノ）	同	一・一七六
一鹿皮（生、乾若クハ鹽漬等ノ治理ヲ經サルモノ）	同	二・一二一
一山馬皮（生、乾若クハ鹽漬等ノ治理ヲ經サルモノ）	同	一・〇九三
一獸蹄	同	〇・一七二
一牛角及水牛角	同	〇・四五四
一鹿角	同	〇・九二五
一象牙	毎斤	〇・四五九
一海馬牙	同	〇・一一二
一靴底皮	毎百斤	一〇・一三七
一羊革	同	一二・七〇六
一印度紅革	同	五・三三五
一鼈甲		
甲及ツメ	毎斤	一・二一八
其他各種	同	〇・一二二

金屬及金屬製品

一安知母尼（塊錠ヲ別タス）	毎百斤	〇・三九一
一眞鍮		
條及竿	同	五・一九五
板	同	四・七四〇
筒及管	同	四・九二四
故眞鍮（改造適用ノモノ）	同	〇・九八六
一銅		
條及竿	毎百斤	五・二〇六
板	同	五・一五五
釘	同	六・〇一〇
筒及管	同	五・九四八
線	同	六・三〇六
故銅（改造適用ノモノ）	同	一・三四二
一日耳曼銀（板竿及線）	同	七・五八三
一鐵及軟鋼		
塊	同	〇・一一三
條及竿（徑一因ノ四分ノ一ヲ超エタルモノ）	同	〇・四六四

箍及帶	毎百斤	〇・五〇二
テイ形、アンクル形、其他類似ノ熟鐵及軟鋼	同	〇・五三九
軌條	同	〇・三八四
ドグスパイキス（軌條附屬ノ）	同	〇・五八八
フヒシプレーツ（軌條附屬ノ）	同	〇・四七一
板（波形ヲ除ク）	同	〇・四九九
板（波形）	同	〇・八六七
電鍍板（波形ト否トヲ別タス）	同	〇・九五三
有紋板	同	〇・四八六
釘及線釘（大釘、無頭釘、平頭釘、曲頭釘トモ電鍍セルモノ）	同	〇・五八三
葉鐵、葉鋼（無地）	同	〇・九六一
線及徑一因ノ四分ノ一ヲ超エサル細竿（錫鍍セルモノ）	同	〇・六〇五
電線（電鍍線）	同	一・六七六
線索（電鍍シタルモノ）	同	一・二八〇
線索（電鍍セサルモノ）	同	〇・八七四
故線索（電鍍シタルト否トヲ別タス）	同	〇・一二七
故箍	同	〇・一四一
故線其他改造適用ノ故鐵及軟鋼	同	〇・一四四
一鉛		
塊及錠	毎百斤	〇・四二〇
板	同	〇・九八二
筒及管	同	一・一四八
一水銀	同	七・六一七
一嗹結爾	同	四・八三一
一鋼（軟鋼ニ非サルモノ）		
條及竿	同	一・六九九
板	同	〇・六八九
線及徑一因ノ四分ノ一ヲ超エサル細竿	同	一・九三六
線（傘骨用凹形ノモノ）	同	二・三一五
線索（電鍍シタルト否トヲ別タス）	同	二・六五四
故鐵其他改造適用ノ故鋼	同	〇・二五六
錫（塊及錠）	同	三・三七七
一黄銅		
板	同	四・〇四二
條及竿	同	四・二四四
一亜鉛		
塊及錠	同	〇・五五九
板（二號板ヲ除ク）	同	一・四〇七
故板及其他改造適用ノ故亜鉛	同	〇・三五三
一青銅粉	同	一三・二一五
一錫箔	同	一三・二二一

油蠟

一蠟燭	毎百斤	三・八五七
一豆油	同	〇・九一四
一蓖麻子油（鑵入、樽入及甕入ノモノ）	同	一・一九三
一椰子油	同	一・三八七
一落花生油	同	一・二九三
一亜麻子油（鑵入及樽入ノモノ）	同	二・五〇二
一松精油（鑵入及樽入ノモノ）	毎ガルロン	〇・一〇六
一阿列布油（鑵入及樽入ノモノ）	毎百斤	三・〇四三

紙及文具

一墨汁		
石版用ノモノ	毎斤	〇・一一八
印刷用ノモノ	同	〇・〇二八
一印刷料紙	毎百斤	一・五六九
一板紙	同	一・四四九

砂糖

一砂糖（和蘭標本色相第十五號未滿）	毎百斤	〇・二七一
一精糖		
甲（和蘭標本色相第十五號ヨリ二十號ニ至ル）	同	一・五四〇
乙（和蘭標本色相第二十號ニ超エタルモノ）	同	一・六〇一
一氷砂糖	同	二・四四九

一糖蜜　毎百斤　〇・二三一

布帛、絲縷及同材料

第一

一綿織絲（無地若クハ染色ノモノ）　毎百斤　八・二三〇
一綿絨子　同　毎方ヤールド　〇・〇三二
一雲斯布　同　同　〇・〇二四
一綿帆布　同　同　〇・〇九七
一更紗　同　同　〇・〇一三
一綿縞子綿ブロケード綿イタリカンフ及紋金巾　同　同　〇・〇三八
一製木用綿布　同　同　〇・〇二六
一綿天鵞絨　同　同　〇・〇八〇
一生金巾　同　同　〇・〇一二
一晒金巾　同　同　〇・〇一八
一綾金巾　同　同　〇・〇二三
一色金巾　同　同　〇・〇二六
一天竺布（小幅金巾）　同　同　〇・〇一八
一緋金巾　同　同　〇・〇二一
一寒冷紗　同　同　〇・〇一〇
一綿紋羅地　同　同　〇・〇二三
一ブラッシュ及天鵞絨（組綿交織ニシテ綿ノ重量超過スルモノ）　毎方ヤールド　〇・二〇一
一綿フランチル　同　同　〇・〇三三

第二

一毛絲及ウルステッド絲（各種無地若クハ染色ノモノ）　毎百斤　一二・三六〇
一アルパカ　同　毎方ヤールド　〇・〇九五
一旗布　同　同　〇・〇四八
一奥呂、綾奥呂及畔奥呂　同　同　〇・〇四九
一フランチル　毎百斤　八・一三〇
毛製ノモノ　同　毎方ヤールド　〇・〇三二
毛絹製ノモノ　同　同　〇・〇二四
一イタリアン、クロース　同　同　〇・〇九七
一羅世伊多　同　同　〇・〇一三
一綿縞奥呂（毛製ノモノ）　同　同　〇・〇四一
生地及白色ノモノ　同　同　〇・〇六八
染色及形付ノモノ　同　同　〇・〇七〇
一セルヴス（綾ニ「ウルステッド」絲横ニ毛絲ヲ以テ織リタルモノ）　同　同　〇・〇七七
一スパニシ、ストライプス　同　同　〇・〇七四
一雜紗　毎百斤　七九・七一六
毛製ノモノ　同　毎方ヤールド　〇・一六〇
毛絹製ノモノ　同　同　〇・〇八三
一毛張子　同　同　〇・〇六八
一毛フェルト地　同　同　〇・〇六一

第三

一生絲　毎百斤　七九・七一六
一柞蠶絲　同　毎方ヤールド　三〇・三四〇
一支那綿紬　同　同　〇・二七七
一支那絹紬　同　同　〇・〇五八
一支那絹紋縮子　同　同　〇・〇四三
一支那絹縮子　同　同　〇・二八五
一絹綿縮子　同　同　〇・一九六

第四

一麻織絲（無地若クハ染色ノモノ）　毎百斤　一〇・一二六
一麻縫絲（無地若クハ染色ノモノ）　毎斤　〇・一一〇二
一麻帆布　毎方ヤールド　〇・〇八八
一麻張子　同　〇・〇九一

第五

一ブランケット地及絲ニテ縁縫シタルブランケット（單織ノモノ）　毎百斤　一二・八八七
一其他各種ノブランケット（單製連製ヲ別タス）　同　一六・五七三
一ブラッセルス氈　毎方ヤールド　〇・四一二
一フェルト氈　同　〇・〇七三
一麻氈　同　〇・〇九六
一パテント、ダバストリー氈　同　二・二一五
一竹布　同　〇・〇四二
一靴襞漠布　甲、組入ノモノ　同　〇・八五五
乙、其他各種　同　〇・四七〇
一手巾　綿製ノモノ（連續）　毎方ヤールド　〇・〇二五
綿製ノモノ（單製）　毎十二法　〇・〇六八
麻製ノモノ（單製）　同　〇・二九一
麻絲製ノモノ（單製）　同　〇・一八〇
一革布（家具等ニ用ヒルモノ）　毎方ヤールド　〇・〇五六
一油布及リノリユウ（牀ニ用フルモノ）

酒類

一シャムパン及類似ノ沸騰酒（容入ノモノ（半「リットル」ヲ超エ二「リットル」ヲ超エサル十二罎若クハ半「リットル」ヲ超エサル二十四罎入）　毎箱　九・一三六
一葡萄酒　純酒精ノ容量十六度ヲ超エサル樽入ノモノ　毎「リットル」　〇・〇五一
箱入ノモノ（半「リットル」ヲ超エ二「リットル」ヲ超エサル十二罎若クハ半「リットル」ヲ超エサル二十四罎入）　毎箱　二・九七二
純酒精ノ容量十六度ヲ超エ二十四封度ヲ超エサル樽入ノモノ　毎「リットル」　〇・一七七
箱入ノモノ（半「リットル」ヲ超エ二「リットル」ヲ超エサル十二罎若クハ半「リットル」ヲ超エサル二十四罎入）　毎箱　四・六九三

雜品

一沈香　毎百斤　二・五八一
一石絨（板）　同　一・二六八
一護謨及佩答百兒沙　甲、生　同　五・八五五
乙、板　同　一・九〇五
一セリユロイド（板若クハ竿）　毎斤　〇・一八九
一ポートランド、セメント　毎百斤　〇・一〇二
一白墨及ホワイチング　同　〇・二四五
一石炭　毎噸　一・二九
一焦炭　同　〇・四八二
一苧麻繩索（船用ト否トヲ別タス）　毎百斤　一・〇八五
一蓑子樹皮　同　一・二五六
一蓑子　同　〇・一二七
一ダイナマイト　毎百立方「メートル」　一〇・〇三五
一天鵞絨（漁用ノモノ）　毎百斤　三二〇・七五
一海羅　同　〇・二八六
一阿膠（普通）　同　〇・一八六
一火藥（無煙火藥ヲ除ク）　同　四・九四四
一蔘茸　同　〇・五八一
一支那漬（一巻四十碼）　毎巻　一・〇六四
一柳皮席　毎方ヤールド　〇・〇九三
一チークム（船材）　毎百斤　〇・一四九
一パッキング（汽機用ノモノ）同　同　〇・一五一
一瀝青　同　〇・一五五
一木鼈兒　同　〇・〇六四
一巴梨灰　同　〇・一二六
一石骨　同　一・二一〇
一飼草　同　〇・九四九
一牛脂　同　一・八六八
一獸脂類（牛脂及豚脂ヲ除ク）同　同　〇・九九五
一豚脂　同　〇・三四二
一石鹼　同　〇・二一九
一ボルフ（製紙料ノモノ）　同　一五五七
一ハツテ非ー　毎噸　一・二二九
一籐（割キタルト否トヲ別タス）　毎百斤　〇・四八二
一樟木　同　一・〇八五
一紫檀　同　一・二五六
一チーク材　毎百立方「メートル」　一〇・〇三五

○清國輸入稅目

品目	稅	率
一石花菜	百斤	〇・三〇〇
一琥珀	一斤	〇・三三五
一茴香		
一等品(價格毎百斤十五兩以上ノモノ)	百斤	一・〇〇〇
二等品(價格毎百斤十五兩以下ノモノ)	同	〇・二四〇
一杏仁	同	〇・九〇〇
一阿魏	同	一・〇〇〇
一石絨製溶鑪用塗料	同	〇・二〇〇
一石絨纖維	同	五・〇〇〇
一同板	同	〇・五〇〇
一石絨製「パッキング」(薄板及「ブロック」ヲ含ム)	同	三・五〇〇
一石絨製「メタリック、パッキング」	同	五・〇〇〇
一石絨絲	同	二・二五〇
一飽(グラスパック)	同	一・五〇〇
一草蓆	千箇	一・二五〇
一「ゴンニー」蓆	同	四・二五〇
一故「ゴンニー」蓆	從價	五分
一大麻製蓆	千箇	四・二五〇
一故大麻製蓆	從價	五分
一蒲蓆	千箇	一・二五〇
一「ベーキングパウダー」		
四「オンス」入壜又鑵入ノモノ	一打	〇・〇八三
六「オンス」入同	同	〇・一一〇
八「オンス」入同	同	〇・一四五
十二「オンス」入同	同	〇・二二六
一封度入	同	〇・三〇三
三封度入	同	〇・八一〇
五封度入同	同	一・三五〇
一梼皮	百斤	〇・〇七三
一李梅樹皮	同	〇・一二〇
一黄皮(染料)	從價	五分
一同(藥用)	百斤	〇・八〇〇
一錫盂(普通ノモノ)	一「グロス」	〇・二五〇
一鐵盂(琺瑯ヲ施シタルモノ)		
直徑九吋マテノモノ(蒔著ヲ施シ又ハ施サヽルモノ)	一打	〇・〇五〇
直徑九吋以上ノモノ(瑪瑙彩色盂及白彩色ノモノ、灰色及班紋アルモノ但シ蒔著ヲ施サヽルモノ)	同	〇・〇九〇
直徑九吋以上ノモノ(金色ヲ以テ蒔著ヲ爲シタルモノ)	同	〇・一七五
同(金色ヲ用ヒスシテ蒔著ヲ爲シタルモノ)	同	〇・一二五
一玻璃珠(各種ノ)	從價	五分
一蜜蠟(黄色ノ)	百斤	一・六〇〇
一檳榔殼(乾燥セルモノ)	同	〇・〇七七
一同(新鮮ナルモノ)	同	〇・〇一八
一檳榔葉(乾燥セルモノ)	同	〇・〇四五
一檳榔子(同)	同	〇・二二五
一同(新鮮ナルモノ)	同	〇・〇一八
一牛黄(印度產)	從價	五分
一海參(黑色)	百斤	一・六〇〇
一同(白色)	同	〇・七〇〇
一自轉車材料	從價	五分
一自轉車	一箇	三・〇〇〇
一燕窩(一等品)	一斤	一・四〇〇
一同(二等品)	同	〇・四五〇
一同(三等品)	同	〇・一五〇
一虎骨	同	二・五〇〇
一支那書籍		無稅
一書籍(印刷シタルモノ)海圖、地圖、新聞紙、定期刊行物		無稅
一硼砂(粗製)	百斤	〇・六一〇
一同(精製)	同	一・四六〇
一耐火煉瓦	從價	五分
一青銅粉	百斤	二・二〇〇
一乳油(罎、壺及其他器物ニ詰メタル)	百斤	二・〇〇〇
一釦鈕(瑪瑙擬製及磁製)	十二「グロス」	〇・〇一〇

品目	稅	率
一釦鈕(黄銅製及其他ノ種類但シ貴重細貨ニ屬セサルモノ)	三「グロス」	〇・〇二〇
一樟腦	百斤	一・六五〇
一精製龍腦	一斤	二・四五〇
一粗製龍腦	從價	五分
一蠟燭九「オンス」物	六箇入二十五包入ノ一箱	〇・〇七五
一同十二「オンス」物	同	〇・一〇〇
一同十六「オンス」物	同	〇・一三三
爾他重量ノモノハ此ノ比例ニ準シテ課稅ス		
一各種ノ蠟燭(前項ノ包裝ニ異ナル)	百斤	〇・七五〇
一竹竿	千箇	〇・四〇〇
一棕櫚莖長(一呎ノモノ)	百斤	〇・二〇〇
一同(五呎ノモノ)	千箇	〇・三〇〇
鑵詰果實野菜等(但シ重量容積ハ概算ヲ以テス)		
一林檎子、一杏子、一葡萄 食膳用果實	二封度半入ノ鑵一打	〇・〇六五
一桃子、一梨子、一李子 菓子製用果實	同	〇・〇五七
一貯藏果實(玻璃壜、壺、板紙又ハ木箱ニ塡裝シタルモノ但シ容器ノ重量ヲ算入ス)	百斤	〇・六五〇
一「アスパラガス」	二封度半入ノ鑵一打	〇・一一八
一玉蜀黍	二封度入ノ鑵一打	〇・〇五四
一豌豆	同	〇・〇六〇
一「ストリンビーンス」	同	〇・〇五四
一「トマトー」	二封度半入ノ鑵一打	〇・〇五四
其他鑵、壜、壺ニ貯藏シタル各種野菜類(但シ容器ノ重量ヲ算入ス)	百斤	〇・五二五
一「トマトー、ソウス」及「ケッチオップ」		
半「パイント」入壜	一打	〇・〇五四
一「パイント」入壜	同	〇・〇八七
一「ジャム」及「ジェリー」		
一封度入鑵壜又ハ壺	同	〇・〇六〇
二封度入同	同	〇・一一八
一乳汁(乳脂ヲ含ム)	一封度入鑵四打入一箱	〇・二五〇
一「エヴァポレーテッドクリーム」		
「ハイント」入四打(「ファミリー」形)	一箱	〇・二三〇
「クオルト」入二打(「ホテル」形)	同	〇・二六〇
一鑵詰肉類		
「ハム」及「ベーコン」(截片)		
半封度入鑵	一打	〇・〇七七
一封度入鑵	同	〇・一四四
一「ドライド、ビーフ」(截片)	一封度入打壺	〇・一四四
「ミンスミート」		
一封度半入桶	一打	〇・一〇〇
三封度入桶	同	〇・一八一
小桶(キッ)(半「バーレル」及「バーレル」入)	百斤	〇・七二九
一豚肉及豌豆(單純ナルモノ若クハ「トマトー、ソース」ヲ加味シタルモノ)		
一封度入鑵	一打	〇・〇四〇
二封度入鑵	同	〇・〇七五
三封度入鑵	同	〇・〇八五
一「ポッテッド」及「デヴルド、ミート」		
四分ノ一封度入鑵	同	〇・〇二二
二分ノ一封度入鑵	同	〇・〇四二
一「ポッテッド」及「デヴルド」鳥肉及鳥肉獸肉混合物		
四分ノ一封度入鑵	同	〇・〇四二
二分ノ一封度入鑵	同	〇・〇七二
一「スープ」及「ブーイ」		
二封度入鑵	同	〇・一〇一
六封度入鑵	同	〇・二四四
一「タメールス、サクケン」		
二分ノ一封度入鑵	同	〇・〇五一
一封度入鑵	同	〇・〇八〇
一各種ノ舌		
二分ノ一封度入鑵	同	〇・〇九八
一封度入鑵	同	〇・二〇四
一封度半入鑵	同	〇・二八七
二封度入鑵	同	〇・三三三
二封度半入鑵	同	〇・四四五
三封度入鑵	同	〇・五一五
三封度四分ノ一入鑵	同	〇・五四五
一其他各種ノ鑵詰肉類(獵肉類ヲ含ム且野菜		

ヲ混和スルト否トヲ問ハス）　一　打　0·0五二
二分ノ一封度入鑵　同　0·0六三
一封度入鑵　同　0·一二〇
二封度入鑵　同　0·二一〇
四封度入鑵　同　0·三七〇
六封度入鑵　同　0·五一〇
十四封度入鑵　同　0·八一〇
一麻帆布及綿帆布（幅三十六吋ヲ超エサル）　一　碼　0·0一〇
一「カプール、カツチエリー」（三奈）　從價五分
一上等白苣蓬及「アモマムス」　百　斤　一0·000
一下等白苣蓬即チ「グレイン、オヴ、パラダイス」（砂仁）　同　1·000
一白苣蔻　同　0·三五0
一骨牌　從價五分
一桂子　百　斤　0·七五0
一桂皮　同　0·九一0
一桂枝　同　0·一五0
一「セメント」　三百斤入樽　0五一·0
一穀類及穀粉類　無稅
大麥、玉蜀黍、粟穗、蕎麥、粟米、小麥及是等ニテ製シタル穀粉竝蕎麥及蕎麥粉、玉蜀黍粉、黃色玉蜀黍粉、「ライ」麥粉及「ホヴテス」粉ヲ包含ス
但シ燕麥及燕麥粉實際小麥「セルミア」「ホミニー」「眞珠大麥、馬鈴薯粉、及「クーエーカーオーツ」「ロールドオーツ」「シュレデット、ホウヒート」「セーゴ」及「セーゴ」粉、「タピオカ」粉及薯粉ハ包含セス

一封度入鑵　同　0·0六三
二封度入鑵　同　0·一一0
四封度入鑵　同　0·二一0
六封度入鑵　同　0·三七0
十四封度入鑵　同　0·八一0
一麻帆布及綿帆布（幅三十六吋ヲ超エサル）　一　碼　0·一一0

シ」又ハ「エレクトリツク、フヒトニシ」ノ如キ特種ノ整理法ヲ施シタルモノ幅三十二吋長三十二碼ヲ超エサルモノ　一　段　〇・二五〇

(チ)兩面更紗又ハ兩面「クレトンス」(但シ藍色及白色捺染天竺布ト稱スル綿布ヲ包含セス)　從　價　五　分

一色染綿布類

(イ)無地染綿布類即チ織紋壓搾紋ナキモノ(但シ無地「イタリアンス」、「ラスチングス」、畝織、畦織及別項ニ掲ケサル色無地染綿布又ハ「マーセライズド、フヒイニシ」、「シユライナー、フヒイニシ」、「ガスド、フヒイニシ」、「シルクフヒイニシ」又ハ「エレクトリツク、フヒイニシ」ノ如キ特種ノ整理法ヲ施シタル綿布ヲ包含ス)幅三十六吋長三十三碼ヲ超エサルモノ　一　段　〇・二四〇

(ロ)色染紋織綿布即チ織紋壓搾紋アルモノ(紋「イタリアンス」、紋「ラスチングス」、紋畝織、紋畦織、其他別項ニ掲ケサル各種ノ色染有紋綿布及「マセライズド、フヒイニシ」、「シユライナーフヒイニシ」、「ガスドフヒイニシ」、「シルクフヒイニシ」又ハ「エレクトリツク、フヒイニシ」ノ如キ特種ノ整理法ヲ施シタル綿布ヲ包含ス)幅三十六吋長三十三碼ヲ超エサルモノ

(ハ)色染絨織

(一)幅三十吋長六碼ヲ超エサルモノ　一　段　〇・一五〇

(二)幅三十吋長六碼ヲ超ユルト雖モ十碼ヲ超エサルモノ　同　〇・〇二七

(三)幅三十吋ヲ超エスト雖モ長十碼ヲ超エタルモノ　一碼　〇・〇〇三三分ノ一

(ニ)色染雲齋布幅三十一吋長四十三碼ヲ超エサルモノ　一　段　〇・一七〇

(ホ)色染綿絽及絽尖呂幅三十一吋長三十碼ヲ超エサルモノ　同　〇・〇九分

(ヘ)色染紋呂　從　價　五　分

(ト)色染「モスリン」寒冷紗及「カムブリツク」幅四十五吋長十二碼ヲ超エサルモノ　一　段　〇・〇三七

(チ)色染金巾及「シーチング」幅三十六吋長四十三碼ヲ超エサルモノ　同　〇・一五〇

(リ)香港染金巾幅三十六吋長二十碼ヲ超エサルモノ　同　〇・一〇〇

(ヌ)色染綿截片幅三十六吋長五碼四分ノ一ヲ超エサルモノ　同　〇・〇二三分ノ一

備考　比例的課税額算出法ハ本項ニ適用セス

(ル)色染天竺布(色染「アルパシアノ」ヲ包含ス)

各種ノ本染、擬染緋金巾幅三十二吋長二十五碼ヲ超エサルモノ

(一)重量三封度四分ノ一以下ノモノ　一　段　〇・〇六〇

(二)重量三封度四分ノ一以上ノモノ　同　〇・一〇〇

一綿「フランネル」及綿「スパニシ、ストライプス」

(イ)綿「フランネル」、廣東「フランネル」、鶯毛綿布、小幅綿「フランネル」及各種ノ起毛綿布(白地生地、色染及捺染シタルモノ)

(一)幅三十六吋長十五碼ヲ超エサルモノ　同　〇・一三〇

(二)幅三十六吋ヲ碼エス長十五碼ヲ超ユルト雖モ三十碼ヲ超エサルモノ　同　〇・一三〇

(ロ)色染綿「スパニシ、ストライプス」

(一)幅三十二吋長二十超ヲ超エサルモノ　同　〇・〇八五

(二)幅三十二吋ヲ超ユルト雖モ六十四吋ヲ超エス、長サ二十碼ヲ超エサルモノ　同　〇・一七〇

一染織布即チ染絲ニテ織リタルモノ但シ絨織綿布ヲ除ク　從　價　五　分

一絨織綿布

(イ)幅三十吋長六碼ヲ超エサルモノ　一　段　〇・〇二七

(ロ)幅三十吋ヲ超ユルモ長六碼ヲ超ユルト雖モ十碼ヲ超エサルモノ　一　段　〇・〇三五

(ハ)幅三十吋ヲ超エスト雖モ長十碼ヲ超エタルモノ　一碼　〇・〇〇三三分ノ一

一綿天鵞絨綿畝天鵞絨及「フアスチアン」

(イ)無地綿天鵞絨

(一)幅十八吋ヲ超エサルモノ　同　〇・〇〇六

(二)幅十八吋ヲ超ユルト雖モ二十二吋ヲ超エサルモノ　同　〇・〇〇七

(三)幅二十二吋ヲ超ユルト雖モ二十六吋ヲ超エサルモノ　同　〇・〇〇八

(ロ)捺染及壓搾紋ヲ付シタル綿天鵞絨幅三十吋ヲ超エサルモノ　同　〇・〇一五

(ハ)各種ノ色染畝綿天鵞絨、色染「コルヴユロイ」、色染「フアスチヤン」幅三十吋ヲ超エサルモノ　同　〇・〇一五

一綿「ブランケツト」(無地捺染若ハ紋織ノモノ)　一　枚　〇・〇三〇

一綿手巾

(イ)染色セサル、染色セル若ハ捺染セルモノ但シ縫箔シ、綫縫シ若ハ「イニシアル」ヲ縫箔セサルモノニシテ一平方碼ヲ超エサルモノ　一　打　〇・〇二〇

(ロ)其他各種ノ綿手巾　從　價　五　分

一綿莫大小肌衣及下股引　一　打　〇・一二五

一綿靴足袋(「リール、スレツト製」ノモノヲ含ム)

一等品(十二足ノ價格一兩以上ノモノ)　一　打　〇・〇七五

二等品(十二足ノ價格一兩以下ノモノ)　同　〇・〇三三

一綿浴巾

(イ)蜂窩狀若ハ「ハツカバツク」狀無地又ハ捺染シタルモノ(但シ流蘇ハ寸法ニ算入セス)

(一)幅十八吋長四十吋ヲ超エサルモノ　同　〇・〇二〇

(二)幅十八吋長五十吋ヲ超エサルモノ　同　〇・〇三〇

(ロ)其他各種ノ浴布　從　價　五　分

一別項ニ掲ケタル綿布類　同　五　分

一棉花　百　斤　〇・六〇〇

一綿縫絲

球形ニ作リタルモノ(色染シ若ハ然ラサルモノ)　同　三・〇〇〇

色捲作五十碼　「グロス」　〇・〇四〇

同百碼　同　〇・〇八〇

同二百碼　同　〇・一六〇

一綿紋絲(生若ハ晒白セルモノ)　百　斤　〇・九五〇

同(色染セル)　從　價　五　分

同(瓦斯燒セル)　同　五　分

同(「マーセ、ライズド」)　同　五　分

綿紋絲「ウーロア」又ハ「ペルリヂツト」　百　斤　三・五〇〇

蟹肉　同　〇・六〇〇

鰐鱗(「アルマケロ」鱗ヲモ包含ス)　同　二・七二五

阿仙藥　同　〇・三〇〇

一染料顏料及塗料

「アニリン」染料　從　價　五　分

「パリスブルウ」　百　斤　一・五〇〇

「プルシアン、ブルウ」(洋靛)　同　一・五〇〇

青銅粉　同　二・二〇〇

「カルタミン」　從　價　五　分

「クローム、エルロウ」　同　五　分

雌黃　百　斤　二・七〇〇

「エメラルド、グリーン」　同　一・〇〇〇

「シユワインフアート、グリーン」及其擬品　同　一・〇〇〇

藍靛(天然又ハ人造ノ)　從　價　五　分

水狀靑藍(人造ノ)　百　斤　二・〇二五

同(天然ノ)　同　〇・二二五

泥狀靑藍(人造ノ)　同　二・〇二五

鉛丹(油ト混和セルモノトモ)　同　〇・四五〇

白色鉛粉(同)　同　〇・四五〇

黃丹(油ト混合セルモノトモ)　同　〇・四五〇

「ログウード」越幾斯 百斤 〇・六〇〇
代赭石 同 〇・六〇〇
花紺青 同 一・六〇〇
鄒青 同 〇・五〇〇
朱 同 四・〇〇〇
同(擬製) 從價五分
亞鉛華 同 五分
別項ニ掲ケタル塗料 同 五分
一象歯(象牙ニアラサルモノ)及腮骨ノ全部又ハ一部 百斤 三・〇〇〇
一象牙全部又ハ一部 一斤 〇・一七〇
一金剛砂布及砂紙(各葉百四十四平方吋ヲ超エサル) 「リーム」 〇・二五〇
一金剛砂 從價五分
一鐵器(泑薬ヲ施シタルモノ)
碗、鍾、盂、鉢直徑九吋以下ニシテ描着ヲ施シ又ハ施サザルモノ 一斤 〇・〇五〇
盂及鉢瑪瑙色、藍色及白色、灰色、斑紋アルモノ但シ描着ヲ施サザルモノ 同 〇・〇九〇
盂及鉢直徑九吋以上ノモノ金ニテ描着ヲ施シタルモノ 同 〇・一七五
盂及鉢直徑九吋以上ノモノ金ヲ用ヰスシテ描着ヲ施シタルモノ 同 〇・一二五
一泑薬ヲ施シタルモノ(別項ニ掲ケサルモノ) 從價五分
一椰子葉製扇粗製 千箇 〇・二八〇

一椰子葉製扇中品「ファイン」 千個 〇・四五〇
一同上品(「ファンシー」) 同 一・〇〇〇
一扇(紙張及綿布張各種) 同 一・二〇〇
一同(絹張) 從價五分
一翡翠羽毛軀ノ一部(翼、尾又ハ背) 百箇 〇・二五〇
一同軀ノ全部 同 〇・六〇〇
一孔雀全部 從價五分
一耐火粘土 百斤 〇・〇五〇
一薪 同 〇・〇一〇
一鰯 同 〇・六六七
一乾魚燻魚 「ストツクフヒツシ」ヲ含包シ鰯ヲ除ク 同 〇・三一五
一鮮魚 同 〇・一三七
一魚肚 同 四・二五〇
一鹹魚 同 〇・一六〇
一魚皮 同 〇・六〇〇
一「ストツク、フヒツシ」 同 〇・三一五
一燧石 同 〇・〇四〇
一木耳又ハ「アガリツク」 同 一・七一五
一白菲 一斤 〇・二五〇
一夏茸 百斤 〇・一七〇
一檳榔膏 同 〇・三〇〇
一擬檳榔膏即チ「キユナオ」(「ヤム」根染料) 同 〇・一五〇
一「カソリーン」又ハ「ストーヴ、ナフサ」 十瓦罐 〇・一五〇

一人參 泥參一等品(價格毎斤二兩ヲ超過セサルモノ) 一斤 〇・二二〇
一同 泥參二等品(價格毎斤二兩ヲ超過セサルモノ) 同 〇・〇七二
一同 淨參一等品(價格毎斤十一兩ヲ超過シタルモノ) 同 一・一〇〇
一同 淨參二等品(價格毎斤六兩ヲ超過シタリト雖モ十一兩ヲ超過セサルモノ) 同 〇・三七五
一同 淨參三等品(價格毎斤二兩ヲ超過シタリト雖モ六兩ヲ超過セサルモノ) 同 〇・二二〇
一同 淨參四等品(價格毎斤二兩ヲ超過セサルモノ) 同 〇・〇八〇
一玻璃板(鍍銀セル) 一平方呎 〇・〇二五
一同(鍍銀セサル) 從價五分
一窗玻璃片(著色シ研磨シ若ハ冥暗ニ爲シタル) 一百平方呎入一箱 〇・三五〇
一同(著色シ若ハ冥暗ニ爲サザル普通ノ) 同 〇・一七〇
一阿膠 百斤 〇・八三〇
一落花生豆 同 〇・一五〇
一亞刺比亞護謨 同 一・〇〇〇
一安息香 同 〇・六〇〇
一安息香油 從價五分
一麒麟血 百斤 四・〇〇〇
一沒薬 同 〇・四六五

一乳香 百斤 〇・四五〇
一樹脂 同 〇・一八七
一馬毛 同 一・四〇〇
一馬尾毛 同 二・五〇〇
一石黃 同 〇・四五〇
一大麻 從價五分
一「ヘスシアン」又ハ「バーラツプ」(黃麻粗布)重量ノ輕重ニ拘ラス 一千碼 二・八五〇
一生皮消毒劑即チ「スペシフヒツク」 從價五分
一水牛皮及牛皮 百斤 〇・八〇〇
一鑄タル窩器、金屬ヲ鍍シ又ハ鍍錫セル 同 〇・五〇〇
一獸蹄 同 〇・一二五
一苦草 從價五分
一水牛角及牛肉 百斤 〇・三五〇
一鹿角 從價五分
一犀角 一斤 二・四〇〇
一護謨及「ガタペルチヤ」製品(長靴短靴ヲ除ク) 從價五分
一護謨及「ガタペルチヤ」(粗製) 百斤 三・一四〇
一護謨長靴 一對 〇・〇八〇
一同短靴 一對 〇・〇二〇
一故護謨(再製用ニノミ供スヘキ) 百斤 〇・二五〇
一印刷用漿汁 從價五分

一魚膠 百斤 四・〇〇〇
一寒天 一・七五〇
一線香 同 〇・六四〇
一綿「レース」但シ「オープン、ウオルク」又ハ「インサーション、ウオルク」機械製
(イ)最高幅一吋ヲ超エサルモノ 十二打碼 〇・〇五〇
(ロ)最高幅一吋ヲ超ユルト雖モ二吋ヲ超エサルモノ 同 〇・一〇〇
(ハ)最高幅二吋ヲ超ユルト雖モ三吋ヲ超エサルモノ 同 〇・一六六
(ニ)最高幅三吋ヲ超エタルモノ 同 〇・二一六
一「レース」但シ「オープン、ウオルク」又ハ「インザーション、ウオルク」(絹、綿、擬金絲、擬銀絲ノ外各種ノ纖維ヲ以テ製シタルモノ)
(一)機械製ノモノ 一斤 〇・五〇〇
(二)手工ノモノ(綿製ノモノヲ含ム) 同 二・四〇〇
一漆器 從價五分
一「ランプ」及其附屬品 同 五分
一「ランプ」心 百斤 二・〇〇〇
一豚脂(純製又ハ複合ノ) 同 〇・六〇〇
一革帶 從價五分
一蠟牛革 百斤 七・〇〇〇
一色革 同 七・〇〇〇
一牛革 同 二・五〇〇

一馬具用革(泑薬ヲ施シタルモノ及豚革ヲ除ク) 百斤 三・〇〇〇
一山羊革 同 七・〇〇〇
一靴底革 同 二・五〇〇
一「パテント」革 同 七・〇〇〇
一其他各種ノ革類 從價五分
一荔枝(乾シタルモノ) 百斤 〇・四五〇
一金針菜 同 〇・三三五
一亞麻布 從價五分
一甘草 百斤 〇・五〇〇
一肉龍眼 同 〇・五五〇
一乾龍眼 同 〇・四五〇
一溫飩、麥麵及類似ノ穀粉製品 同 〇・三三五
一荳蔻花 從價五分
一裁縫機(手動又ハ足動ノ) 同 五分
一「モールト」 百斤 〇・三七〇
一化學肥料 從價五分
一「マルガリン」(罐、壜又ハ樽入ノ) 百斤 一・四〇〇
一燐寸「レインボウ」又ハ「ブリアント」 五十「グロス」入一箱 一・五〇〇
一同蠟製一筋百本ヲ超エサルモノ 五十「グロス」入一箱 一・六〇〇
一同木軸安全製及其他ノ種類
(大形即チ箱ノ寸法長二吋半幅一吋半厚四分ノ三吋ヲ超エサルモノ)

一日耳曼銀薄板　百　斤　〇・五〇〇
一日耳曼銀線　同　一・五〇〇
一鐵及軟鋼（新ブランキモノ）
鐵鋪及同部分品「ミル、アイロン」「ミル」用及船用「グランク」「汽船、汽鑵、鐵道、機關用ノ鍛成品（毎箇二十五磅以上ノモノ）　同　〇・二五五
角鐵　同　〇・一四〇
鐵袖及同部分品　同　〇・四〇〇
條　同　〇・一四〇
牝牡螺旋釘　從價五分
粗製鍛成品　百斤　〇・一四〇
鐵鏈及同部分品　同　〇・二六五
「コップレス」及短截線　同　〇・一三〇
箍　同　〇・一四〇
鉋鐵　同　〇・〇七五
釘鐵　同　〇・一四〇
釘（線ニテ作リタル）　同　〇・二〇〇
其他各種ノ釘　從價五分
塊　百斤　〇・〇七五
筒及管　從價五分
板鐵截片　百斤　〇・一四〇
板及薄板　同　〇・一四〇
軌條　同　〇・一二五
鉸釘　同　〇・二五〇
螺旋釘　從價五分
大小各種ノ鋲　百　斤　〇・五〇〇

一日耳曼銀薄板　百　斤　〇・五〇〇
一日耳曼銀線　同　一・五〇〇
一鐵及軟鋼（新ブランキモノ）
鐵鋪及同部分品「ミル、アイロン」「ミル」用及船用「グランク」「汽船、汽鑵、鐵道、機關用ノ鍛成品（毎箇二十五磅以上ノモノ）　同　〇・二五五
角鐵　同　〇・一四〇
鐵袖及同部分品　同　〇・四〇〇
條　同　〇・一四〇
牝牡螺旋釘　從價五分
粗製鍛成品　百斤　〇・一四〇
鐵鏈及同部分品　同　〇・二六五
「コップレス」及短截線　同　〇・一三〇
箍　同　〇・一四〇
鉋鐵　同　〇・〇七五
釘鐵　同　〇・一四〇
釘（線ニテ作リタル）　同　〇・二〇〇
其他各種ノ釘　從價五分
塊　百斤　〇・〇七五
筒及管　從價五分
板鐵截片　百斤　〇・一四〇
板及薄板　同　〇・一四〇
軌條　同　〇・一二五
鉸釘　同　〇・二五〇
螺旋釘　從價五分
大小各種ノ鋲　百　斤　〇・五〇〇

「スム」及「プレツキフアスト、ベーコン」（箱又ハ樽入）　從價五分
一金屬類
「アンア、ソリクション」　同　五分
安質母尼　百斤　〇・七〇〇
一眞鍮及黃銅
條及竿　同　〇・一二五〇
牝牡螺旋釘及同附屬品　同　〇・一七五〇
條　同　〇・一二五〇
牝牡螺旋釘　從價五分
薄板、板及塊　百斤　〇・一二五〇
管　同　〇・一二五〇
線　同　〇・一二五〇
一鋼
條及竿　同　〇・一三〇〇
牝牡螺旋釘、鐵釘及座金　從價五分
塊　百斤　〇・一七五〇
釘　同　〇・一三〇〇
薄板及板　同　〇・一三〇〇
鍵　同　〇・一七五〇
鋏　同　〇・一七五〇
管　同　〇・一三〇〇
線　同　〇・一三〇〇
一鐵渣
一鐵及錫渣
一錫渣

線　百　斤　〇・二五〇
電鍍鐵　從價五分
牝牡螺旋釘　百　斤　〇・一三五
「コップルス」及短截線　同　從價五分
波形薄板　同　〇・二七五
平形薄板　從價五分
管　同　〇・二七五
線　同　〇・二五〇
短截線　百　斤　〇・一三〇
各種ノ故鐵及鐵片（再製ニノミ適用スヘキモノ）　同　〇・〇九〇
一錨
塊　同　〇・二八五
薄板　同　〇・三三〇
管　同　〇・三七五
一「ニッケル」（未製）　同　二・六〇〇
一水銀　同　四・二八〇
一亞鉛　同　〇・三七五
一鋼（竹狀）　同　〇・二五〇
一同條　同　〇・二五〇
一同板及薄板　同　〇・二五〇
一同工匠具用及鍛成（カスト、ツール）　同　〇・七五〇
一同繩及線索　同　〇・七五〇
一鍮（コムパウンド）　從價五分
一同箔　同　五分
一同薄板及管　百　斤　一・七五
一同錠　同　一・五〇〇

一大小各種ノ鍚鋲　百　斤　〇・四〇〇
一棄鐵（彩畫ヲ施シタル）　同　〇・三五〇
一同（無地）　同　〇・二九〇
一白鑞（ホワイトメタル）（薄板）　同　二・二〇〇
一同（線）　同　一・三〇〇
一亞鉛鍍板　同　〇・六〇〇
一亞鉛粉　同　〇・四〇〇
一同薄板（穿孔板ヲモ包含ス）　六噸半以上　〇・〇五〇
一鎖水　噸　〇・〇五〇
一鏡　從價五分
一莢見比涅（各種ノ）　同　〇・五〇〇
一額緣及天井緣　同　〇・三〇〇
一椎囊　百　斤　一・八〇〇
一「ミュージカル、ボクス」　從價五分
一麝香　一　斤　九・〇〇〇
一淡菜　百　斤　〇・四〇〇
一縫針（第七號）　同　四・二八〇
一同（第三號）　同　〇・三七五
一同（大小混交、但シ第七號ヲ除ク）　十萬本　一・八〇〇
一五倍子　同　一・三〇〇
一肉荳蔻　百　斤　〇・九八五
一船舶　同　一・三〇〇
一華廉子油（機械用）　同　〇・五〇〇
一同（藥用）　同　一・〇〇〇
一丁子油　一　斤　〇・一五〇
一椰子油　百　斤　一・七五〇

一藥子油　米一瓦　二・〇五〇
一機關用油
（イ）全部又ハ幾分鑛物質ノ　米一瓦　〇・〇一五
（ロ）其他各種ノ（但シ菜廉子油ヲ除ク）　同　〇・〇二五
一菜油　百　斤　六・七五〇
一石油　米十瓦入箱　〇・〇五〇
一同（槽入）　米十瓦　〇・〇五〇
一石油塗罐及塗箱　二罐入箱　〇・〇〇五
一揮發油　英一瓦　〇・〇六二
一白檀油　一　斤　二・四〇〇
一桐油　百　斤　〇・五〇〇
一橄欖子（新鮮ナル醋漬ノ又ハ鹽漬ノ）　同　〇・一八〇
一麝香　同　關稅三〇・〇〇〇　證金八〇・〇〇〇
一鴉片　一　斤　〇・〇六二
一橙皮　百　斤　〇・八〇〇
一乾牡蠣　從價五分
一機關及汽鑵用「パッキング」（其他各種ノ）　同　五分
一紙捲烟草用紙（幅二吋長四吋ヲ超エサル）　十萬枚　〇・一三五
一印刷用紙（光澤ヲ附シ及又ハ糊料ヲ用ヒタル）　百　斤　〇・七〇〇
一同（光澤ヲ附セサル又ハ糊料ヲ用ヒサル）　同　〇・三〇〇

一「リボン」(組製、組織製又ハ組ト他ノ繊維ト交織セルモノ但シ擬金絲或ハ擬銀絲ヲ使用スルト否トヲ問ハス)　一斤　0.五五〇
一其他各種ノ紙　從價五分
一墨汁液　百斤　0.六六〇
一白胡椒　同　一.三三〇
一薄荷腦　從價五分　0.一二五
一長毛天鵞絨及天絨類
(イ)純絹製長毛天鵞絨及天絨　同　0.三五〇
(ロ)絹製猥成織(布ノ裏面木綿製ノ)　0.二〇〇
(ハ)絹及他ノ繊維ト交織セル長毛天鵞絨及天鵞絨(布ノ裏面木綿製ノ)　同　0.一五〇
(二)長毛天鵞絨純綿製(「マーセライズド」整理法ヲ施シタル)　同　0.一一〇
一豚皮　同　0.三〇〇
一乾蝦(大形及小形)　同　一.〇〇〇
一革製金漢金銀金具ヲ用ヒタルモノヲ除ク)　一瓩　六.〇〇〇
一木香　百斤　0.七一五
一千葩蔴及「カーランツ」　同　0.五〇〇
一藤椅子　從價五分
一肉桂　百斤　0.三三五
一皮篠　同　0.三〇〇
一割篠　同　0.三三五
一藤(余形ノモノ)　同　0.二三五

二百二十六

一絹交織物即チ絹綿若ハ絹ト他ノ材料トヲ交織シタルモノ(但シ綿ヲ包含ス然レトモ眞正金銀絲若ハ擬金銀絲ヲ交織シタルモノヲ除ク)
(イ)無地ノ　一斤　0.二五〇
(ロ)紋織若ハ他ノ方法ニ由テ顯紋セルモノ　同　0.三〇〇
一水牛及牛筋　百斤　0.三五〇
一鹿筋　同　一.〇五〇
一莫大小肌衣及下肌引(交織ノ)　從價五分
一鰾皮　同　五分
一吸煙草　同　五分
一石鹸家事用及洗濯用(藍色斑紋石鹸ヲ包含ス)塊狀、棒狀及連製但シ各箇ノ重量半封度ヨリ少カラサルモノ　百斤　0.二四〇
一同化粧用　從價五分
一曹達灰　百斤　0.一五〇
一重炭酸曹達　同　0.二二五
一苛性曹達　同　0.一一〇
一結晶炭酸曹達　同　0.一四〇
一同(無厘)　同　0.二五〇
一醤油　同　0.七〇〇
一紫梗
一赤砂糖和蘭色相標本第十號ニ至ル　同　0.一九〇
一氷砂糖　同　0.三〇〇
一白砂糖和蘭色相標本第十一號以上角砂糖及

精製糖ヲ包含ス　百斤　0.二四〇
一硫黄粗製　同　0.一五〇
一同精製　同　0.二三〇
一硫酸　同　0.一八七
一望遠鏡及顯眼鏡　從價五分
一擬金銀絲(組絲地ノ)　同　五分
一眞正金銀絲　同　五分
一擬金絲(組絲地ノ)　一斤　0.一二五
一擬銀絲(組絲地ノ)　同　0.〇九〇
一硼六平方吋　百箇　0.五〇〇
一材木　一立方呎　0.〇二〇
同軟木ノ(「オレゴンパイン」及「カリフォルニアン、レッド、ウード」ヲ包含ス)但シ厚一吋ニテ　一千平方呎　一.一五〇
同「チーク、ウード」ノ　一立方呎　0.〇八一
一條板　千箇　0.二一〇
一梱櫃及帆桁(堅木ノ)　從價五分
同(軟木ノ)　同　五分
一柱及桂材(「オレゴン、パイン」「カリフォルニアン、レッド、ウード」ヲ包含ス)但シ厚一吋ニテ　一千平方呎　一.二五〇
板(堅木ノ)　一立方呎　0.〇二〇
板及床板(軟木ノ「オレゴンパイン」「カリフォルニアン、レッド、ウード」ノモノヲモ包含ス)但シ絲側法及窓流法ヲ施スヘキモノハ一割ノ價荷ニ一割ノ割引ヲ行ス厚一吋　一千平方呎　一.一五〇

同絲側法ヲ行ヒ若ハ窓流法ヲ施シタルモノハ前項ニ一割ヲ加フ
板「チーク、ウード」　從價五分
一鐵道枕木　一立方呎　0.〇八一
「チーク」材長短ニ拘ラス各種ノ　從價五分
一火絨　一立方呎　0.〇八一
一葉烟草　百斤　0.三五〇
一製造烟草　同　0.八〇〇
一同五封度以下ノ包又ハ鑵入ノモノ　同　0.九五〇

一蘆黄　從價五分
一松精油　百斤　0.一八五
一雙鍵線　一斤　0.〇三六
一象骨　從價五分
一蝙蝠傘、小傘及日傘全部又ハ一部金屬、象牙眞珠母、鼈甲、瑪瑙等若ハ貴重細貨ヲ以テ製作セル柄ヲ附シタルモノ　一箇　0.〇一〇
其他ノ柄ヲ附セルモノ純綿張　同絹ニアラサル交織布張　同　0.〇三〇
同純絹若ハ絹交織布張　同　0.〇八〇
一洋漆、生漆、護謨漆又油漆　從價五分
一「サアセリン」　同　五分
一懐中時計(各種ノ)　從價五分
一沸騰水　大瓶十二個入小瓶二十四個入　0.〇五〇
一日本蠟　百斤　0.六五〇
一封蠟　從價五分
一白蠟　同　五分
一酒類
「シアンパン」及他ノ泡沸葡萄酒繰詰　大瓶十二個入小瓶十四個入　0.六五〇
泡沸セサル赤色白色葡萄酒(葡萄ノ天然醱酵ニ由リテ生産スルモノニ限ル)　大瓶十二個入小瓶十四個入　0.三〇〇
(イ)十四度以下ノ酒精ヲ含ムモノ
一、壜詰

三、樽入　英一瓦　〇・〇三五

(ロ)十四度若ハ十四度以上ノ酒精ヲ含ムモノ並「リアンド、リキュール」但シ「ホルト」ヲ除ク

一、壜詰　英一瓦　〇・一五〇　大壜十二壜小箱入

二、樽入　英一瓦　〇・一五〇　大壜十二壜小箱入

「ホルト、ワイン」壜詰　英一瓦　〇・一七五　大壜十二壜小箱入

同樽入　英一瓦　〇・一七五

「リエルセット」及「バー」　百斤　〇・二五〇　十二「リットル」壜入

清酒樽入　百斤　〇・四〇〇　大壜十二壜及小箱二十四壜入

同壜詰　〇・一一〇　大壜十二壜及小箱

「ブランデー」及「ウヰスキー」樽入　英一瓦　〇・一二五

「ブランデー」及「コニヤク」壜入　大壜十二壜小箱二十四壜入　〇・二〇〇

「ウヰスキー」壜入　同　〇・二五〇

其他ノ火酒(「ジン」「ラム」等)壜入　同　〇・二〇〇

同樽入　英一瓦　〇・〇九〇

「スピリツト、オヴ、ワイン」各種包装ノ　同　〇・〇一八

「エール」麥酒、林檎酒及梨子酒壜入　大瓶二十四壜入小瓶二十四壜入　〇・〇八五

同樽入　英一瓦　〇・〇一〇

「ポルター」及「スタウト」壜入　大瓶十二壜及小瓶二十四壜入　〇・一〇〇

同樽入　英一瓦　〇・〇一五

「リキュール」　従價五分

一黒柿木　百斤　〇・〇九〇

一黒檀木　同　〇・二〇〇

一香木　従價五分

一沈香木　一斤　〇・一〇〇

一「クランジー」木　従價五分

一「ラカ」木　百斤　〇・一二五

一「リガナム、ヴアイテホー」　従價五分

一「ブルー」木　百斤　〇・〇七五

一「レッドウード」木　同　〇・二〇〇

一紅木　同　〇・二〇〇

一白檀木　同　四・〇〇〇

一蘇香木　同　〇・一二〇

一檜ノ鬼屑　従價五分

一毛綿交織布　百斤　一・〇〇〇

「フランネル」(毛綿製)幅三十三吋ヲ超エサルモノ　一碼　〇・〇一五

「ラステレノ」(無地及縞絞若クハ縮織ノ)幅三十一吋長三十二碼ヲ超エサルモノ　一段　〇・四五〇

「ラマ」小絲　百斤　五・〇〇〇

羅世伊多幅三十一吋長二十五碼ヲ超エサルモノ　一段　〇・二五〇

中幅羅紗幅七十六吋ヲ超エサルモノ　一碼　〇・〇四七二ポンド

露西亞羅紗幅七十六吋ヲ超エサルモノ　一　碼　〇・〇三〇

別項ニ掲ケサル毛綿交織布(「アルパカ」、「ラストルス」、「オルレアンス」、「シシリアンス」等ヲ含ム)　従價五分

一毛製品

「ブランケット」及「ラグ」　一封度　〇・〇三〇

大幅羅紗幅七十六吋ヲ超エサルモノ　一碼　〇・〇四七二ポンド

旗布幅二十四吋長四十碼ヲ超エサルモノ　一段　〇・二〇〇

和蘭染呂幅三十三吋長六十一碼ヲ超エサルモノ　同　一・〇〇〇

英吉利染呂幅三十一吋長六十一碼ヲ超エサルモノ　同　〇・五〇〇

「フランネル」幅三十三吋ヲ超エサルモノ　一　碼　〇・〇一五

「バビット、クロース」幅七十六吋ヲ超エサルモノ　同　〇・〇四七二ポンド

「ラステレノ」(無地及縞絞若クハ縮織ノ)幅三十一吋長三十二碼ヲ超エサルモノ　一段　〇・四五〇

「ラマ」小絲　百斤　五・〇〇〇

羅世伊多幅三十一吋長二十五碼ヲ超エサルモノ　一段　〇・二五〇

中幅羅紗幅七十六吋ヲ超エサルモノ　一碼　〇・〇四七二ポンド

露西亞羅紗幅七十六吋ヲ超エサルモノ　一碼　〇・〇四七二ポンド

「スパニシ、ストライプス」幅六十四吋ヲ超エサルモノ　同　〇・〇二一

別項ニ掲ケサル毛織布　従價五分

一紡毛絲、梳毛絲及絲(「ベルリン、ウール」ヲ除ク)　百斤　五・三〇〇

一「ベルリン、ウール」　同　四・五〇〇

一降盡劑(壜入六十箇以下ヲ入レタル一梱)　一打　〇・〇三五

一梳棚綿　従價五分

備考　稅目ニ名稱ヲ掲ケタル物品ヲ輸入スルトキハ規定ノ度量ニ超エタルモノニ對シテハ稅目ニ掲ケタル度量ノ比例ニ應シテ課稅ス

○韓國輸入稅目

第一　藥材製藥及香料

五分稅（從價）

一諸藥材（他項ニ揭グルモノヲ除ク）
一諸製藥類
一明礬
一膠（各種ノ）
一樟腦

壹割稅（從價）

一龍腦
一丁香
一麝香

二割稅（從價）

一安息香
一乳香
一沈香
一白檀
一甘松
一綿香
一其外香料

第二　染料及顏料

八分稅（從價）

一乾藍、水藍
一漆
一蘇木及蘇木越幾斯
一五倍子
一紅花
一染粉
一其他別項ニ揭載セサル一切ノ染料

第三　金屬及金屬製品類

五分稅（從價）

一日本銅

八分稅（從價）

一鐵、鋼、鎖、錫、亜鉛金其他別項ニ揭ケサル諸金屬類（塊鑛條棹板葉等ノ別ナク）
一鐵線及銅線
一銅鐵釘類
一水銀
一ソルダー
一白銅
一アンチモニー
一鍋釜刃物及鐵製ブリキ製其他總テ金屬製品類

壹割稅（從價）

一金銀銅錫ノ箔類

二割稅（從價）

一金銀器及鍍金銀器

第四　油蠟脂類

五分稅（從價）

一石炭油

八分稅（從價）

一諸種ノ油、別項ニ揭ケサルモノ
一蜜蠟、木蠟
一瀝青及タール
一獸蠟
一其他別項ニ揭載セサル一切ノ油蠟脂類
一椿ノ油
一レープ
一セサナン
一蠟燭
一製革油
一氣油

第五　布帛類

八分稅（從價）

一生平
一海黃
一紬
一綸子
一郡內
一絹紬
一綿紬子、綿紋紬子、綿綸子
一生金巾
一白金巾
一唐桟
一雲紗小倉機紋羽類
一天竺布
一寒冷紗
一緋金巾、色金巾、紋金巾、綾金巾
一左其紗
一綿紹
一綿天鵝絨
一紋斜巾、褥巾
一純毛夾呂
一綾夾呂
一畔夾呂
一フランネル（純駁ノ別ナク）
一モヘイル（同）
一毛絽子
一綿綸夾呂（純駁ノ別ナク）
一純毛羅紗
一綿毛羅紗
一毛純子、羅世板、セルヂス、スパニスストライプス（純駁ノ別ナク）
一アルパカ
一麻布、麻綿布及麻毛布類（生色白色ノ別ナク）
一臥氈
一帆布（綿麻共）
一其他別項ニ揭載セサル一切ノ組綿毛及麻布ノ類

第六　文具紙類

五分稅（從價）

一油布、蠟布

壹割稅（從價）

一紗
一綿綸
一琥珀
一羽二重
一緞子、綸子綾類

二割稅（從價）

一天鵝絨
一諸種地氈類

第六　文具紙類

五分稅（從價）

一日本人自用雜紙

八分稅（從價）

一印刷用洋紙（何國製ニ拘ラス）
一包裝用洋紙
一諸目木紙
一墨、池、封筒、鉛筆、洋筆、毛筆、石盤等
一各種彙

壹割稅（從價）

一色紙
一紋紙
一印材
一印肉
一其他別項ニ揭載セサル一切ノ文具紙類

第七　飲食物及煙草類

五分稅（從價）

一穀物、穀粉
一生水菓
一日本人所食ノ物
一味噌醬油及酢

八分稅（從價）

一鹽
一茶
一鳥肉、鹽魚及纖詘食料
一索麵
一葛粉
一麥天
一落花生豆
一檸檬水、生薬水、曹達水及清飲料類
一其他別項ニ揭載セサル一切ノ飲食物類
一白黑砂糖
一粉糖、糖水
一日本酒
一清國酒
一林檎酒

壹割稅（從價）

一參酒（諸酒ノ）
一赤白葡萄酒

壹割五分稅（從價）

一氷糖製粘糖

一菓子類
二割税（従価）
一巻煙草紙巻煙草其他一切ノ煙草
二割五分税（従価）
一ウエルムート
一ボルト
一シエリー
三割税（従価）
一ブランデー
一ウイスキー
一シャンペイン
一櫻酒
一杜松子酒
一リキウル
一糖酒
一燒酎及泡盛
一其他別項ニ掲載セサル一切ノ酒類
第八　雑貨
五分税（従価）
一石炭及コークス
一日本人常用器具
一家根板
一襖、障子
一塗
一石灰
一砥石
一砂紙
一指物木
一諸石製類
一靴其他履物及傘
一提灯
一膳、椀、重箱、鏡奩、筆筒、盆及總テ木製器具
二割五分税（従価）
一日本人建造房屋用竹木材
八分税（従価）
一木材、竹材、石材
一煉化石及瓦
一皮、角、骨、牙、貝、羽毛類（工ヲ經サルモノ）
一木炭
一籐
一綿莢
一綿絲
一生絲、屑糸絲、屑絲
一天鵞絲
一羊毛其他獣毛
一苧麻
一運賃車船
一金剛砂
一綿子、麥子、蓖子、亜麻子、胡麻絲
一燈心
一弗箱
一器械
一食器用、磁器、陶器類
一前項ニ掲載セサル一切ノ雑貨
一臥床、椅子、其他家具

一衣服、帽纓其他服飾品
一目鏡
一象牙及一角牙
一扇及團扇
一硝磨
一窓玻璃及玻璃片
一洋燈及其部分
壹割税（従価）
一熟皮類
一馬具及馬車
一諸玻璃器類（別項ニ載セサルモノ）
一鏡類（廓ノ有無ニ拘ラス）
一紫檀、黒檀、テイクス木、黄楊木、鐵刀木及總テ堅硬木
一螺鈿奩（細製鐵粋）
一旅襆、提裝及佩袋類
一寫眞器
一樂器
一鉤釦扣子類
一鑛山使用ノ爆發物
壹割五分税（従価）
一煙管及烟嚢
一袋物類
一毛、皮、狐、獺、獺、海狸、兎等ノ類
二割税（従価）
一蒔絵シタル漆器類
一玩具
一招牌木
一修奨、勧業ノ雑形類
一農具
一醫術用器具
一尺度、衡量、藥瓶計、晴雨儀、驗液器、針盤、其他學術用器具并其使用品
一活字（新古ノ別ナク）
一消防器具
一船用具（若シ不用ノモノヲ陸上シテ發賣スルモノハ仍ホ定税ヲ徴ス）
一包裝、諸雑荐及繩類（貨物包袋ニ用フヘキ）

第十一　禁制品

一鴉片（藥用鴉片ヲ除ク）
一偽藥擬造貨幣類
一淫猥私褻ノ雛圖育係
一軍器類（凡軍機ノ式樣及防身ノ物件ハ氣ラク領事館ニテ朝鮮官ノ准單ヲ收到シタル上方ニ進口ヲ准ス但シ出賣スルヲ准サス）

輸出税目

貨幣
一貨幣
一金銀地金及砂金
一旅客行李ノ具

五分税（従価）
一別項ニ掲載セサル一切ノ輸出品

壹割五分税（従価）
一紅蔘（朝鮮ノ商民日本ニ帶入スルトキハ應ニ

一首飾品
一時辰儀及時辰裝竝其部分品類
二割五分税（従価）
一寫眞
一花筒、置物其他室内裝飾品ニ屬スルモノ
一鼈甲細工類
一給雛（裝飾ノ有無ニ拘ラス）
一彫刻物
三割税（従価）
一細花類
一玻璃珠
一猿皮及其使用品
一珊瑚珠
一眞珠及寶石類
一衝球象棋骨牌
一其他一切ノ遊戲品

第九　船舶

一蒸汽船　毎噸銅錢二百五十文
一風帆船　毎噸銅錢百二十五文

第十　免税品

一貨幣
一金銀地金
一旅客行李ノ具
一貨物見本（相當ノ額數）
一新聞紙
一廣告紙
一書籍、地圖、海

一割五分ノ税ヲ納ムヘシ若シ日本ノ商民朝鮮政府ノ特許ヲ經スシテ私カニ輸出スルモノアレハ査出没收スヘシ）

○露領輸入稅目（黑龍江沿道地方）

品名　稅目　稅率

粉類、穀物ノ麴、挽割類（馬鈴薯ノ粉ヲ除ク） 風袋共一布ニ付 〇・三〇
馬鈴薯ノ粉、糊粉類一切
索麪「マカロニー」、「アルロルートレイチコム」、「デクストリン」、「サー
ゴ」、扁桃碎粉無香 一布ニ付 二・〇〇
協定稅率
馬鈴薯ノ粉 一布ニ付 〇・九〇
糊粉類一切及「デクストリン」 一布ニ付 一・七二半
但（本條ノ）本條ノ品ニテ紙包、小箱其他ノ小筐ヲ以テ輸入スルモノ
ハ 風袋共一布ニ付 二・六二半
但（協定稅率ノ）、糊粉類一切及「デクストリン」ニシテ紙包、小箱其他
ノ小筐ヲ以テ輸入スルモノハ 風袋共一布ニ付 一・九五
乾製果實一切
黑李（チエルノスリーフ）、葡萄類、無花果（イチジクナツメ）乾葡萄、「コリニカ」等ニシテ砂糖ヲ加ヘ
サル者、土耳古菓子ニシテ「ラハート、ルクム」ト稱スル者、「ハッフ」 一布ニ付 二・七〇
但乾製ノ果實ニシテ小器ニ詰メ賣買スル者ハ器物ノ量目共ニ稅ヲ課
ス
協定稅率
乾製黑李 一布ニ付 一・五〇
「カペルツイ」樹ノ芽（メ）、橄欖實（チリーフ）及「マスリヌイ」（乾製）ニシテ鹽漬ケ若ク
ハ油ニ浸シ樽又ハ龍ニ入レ密閉シタル容器ニ入レサル者 一布ニ付 三・〇〇
茴香（アニス）「ツミン」、「キシチツ」、橙子（未熟ノ橙ヲ乾製シタルモノ）土耳古
產「ロジヨーク」（植物ノ名） 一布ニ付 〇・七五

乾實類（アレーロ）
一、山林及園圃ニ生熟スル一切ノ乾實類ニテ特ニ掲載セサル者、桃核、
杏核、洗燥シタル南瓜ノ種子
栗、椰子實 一布ニ付 一・五〇
二、扁桃（殼付及殼ナシ）榧子（カヤノミ） 一布ニ付 三・〇〇
芥子（カラシ）（乾燥シタル者又ハ搗碎キタル者ニシテ調理セザルモノ）
一、樽其他大ナル容器ニ入レ輸入スル者ハ 一布ニ付 〇・七五
二、鑵、「ブリキ」函及小瓶等ノ小器物ニ詰メタル儘賣買スルモノハ其
器物ノ量目共 一布ニ付 一・一二半
煉合物（パシテーツ）、加味物一切即チ調理シタル芥子醬油（ソース）、「ピクルス」、玻璃器、陶
器、「ブリキ」製等ノ密閉シタル容器ニ入レ輸入スル「カペルツイ」樹
芽、橄欖實、「マスリーヌイ」、蔬菜、果物及食料器ニシテ油又ハ酢等ニ浸
シタルカ若クハ他ノ方法ヲ以テ製シタル者（即チ鑵詰製ノ如キ）ニテ特
ニ掲載セサル者 風袋共一布ニ付 七・五〇
協定稅率
「ツリユーフエリ」、「シヤムピニチン」其他一切ノ菌類ニシテ酢油、又
ハ鹽水ニ漬ケタル者、生又ハ乾シタル「ツリユーフエリ」 風袋共一布ニ付 一〇・八〇
香味類
一、法尼拉（ワニリ）、泊芙蘭（シヤフラン） 一布ニ付 二一・六〇
二、白荳蔻（カルダモン）、荳蔻花（ムシカートヌイツウエト）、肉荳蔻（ムシカートスイアレーフ） 一布ニ付 七・二〇
三、丁子、丁子蔻、肉桂、胡椒生姜（コシエウシヨウガ）、「バヷヤン」其他一切ノ香味ニシテ
特ニ掲載セサル者 一布ニ付 四・五〇
但香味ノ細末ニシテ粉狀ヲ有スル者ハ此項ニ示ス稅金ノ外風袋共五割
ノ稅ヲ加フ

桂葉、桂實、「カルガン」 一布ニ付 一・九五
但抹擦シタル「カルガン」ハ本條ニ掲示スル稅金ノ外二割五分ノ稅ヲ加
フ
菊（チコーリー）科及櫟（ジヨールヂ）實ノ燔キタル者及其他ノ珈琲代用品、但片塊ニシテ珈琲
ヲ混セルサル者 一布ニ付 一・一二半
珈琲
一、生珈琲種子 一布ニ付 四・五〇
二、燔キタル珈琲粒及其碎キタルモノ、珈琲代用品ニテ碎キタル者若
クハ壓搾シタルモノ 風袋共一布ニ付 六・〇〇
但珈琲精（エスセンチヤ）液及珈琲越幾斯（エクストラクツ）ハ第二十四條第一項ニ據リ課稅ス
柯々阿（カカオ）、種子及殼トモ
一、生柯々阿 一布ニ付 四・五〇
二、燔キタル柯々阿 一布ニ付 六・〇〇
煙草
一、葉煙草及束子葉煙草（有莖無莖共）幷ニ煙草ノ莖 一布ニ付 二三・一〇
二、刻煙草（喫用）粉煙草（嗅用）結束シタル煙草大切 一「フント」ニ付 一・九五
三、葉卷煙草、葉卷刻煙草 一「フント」ニ付 四・八〇
砂糖
一、生砂糖、粉砂糖又ハ搗碎キタル砂糖ニテ片塊ヲ混セサルモノ一切 一布ニ付 四・五〇
二、精糖（ラアヒナード）「メリス」、「ルニブ」、氷砂糖、棒狀及塊片 一布ニ付 六・〇〇
但生砂糖ノ相場動搖シ彼得堡（ペテルブルク）ニ於テ一布ニ付六留及六留六十哥ノ間ニ
昇降シ「オデッサ」港及「キーエフ」府ニ於テ五留五十哥及六留ノ間ニ
上下スル場合ニ臨ミテハ大藏大臣ハ其旨ヲ大臣會議ニ提出シ一時生砂
糖ノ輸入稅ヲ一布ニ付二留二十五哥迄ニ輕減スルコトヲ得但右減稅ノ
施行ハ命令ノ發布後二箇月ノ後ニ於テスヘシ
生蜂蜜、蜂蜜ノ純液（ベートカ）、砂糖舍利別（シーロップ）ノ加味物ナキモノ、精糖純液、馬鈴
薯ノ糖液一切、葛製或ハ葡萄製（シヤリベッ）ノ砂糖（ソーロッ）、（固形體ニテ混合物ナキモノ）
飲料色付ケ用ノ染料（クーレル）「マリトーザ」ノ越幾斯（混和
物ナキ） 風袋共一布ニ付 一・八〇
菓子類（特ニ掲載スル者ヲ除ク）
一、糖菓子（コンフエクツイ）「ツヤミ」、加味シタル砂糖舍利別（シロップ）、果實舍利別（草果ヲ含
ム）羊羹（パスチイラ）「ヴエレー」砂糖入粉菓子及菓子錠、「リキユール」、「ローム」
「コニヤーク」、舍利別及諸甘水ニ浸シタル果實、糖乳酪、其他砂糖入
ノ食品、「チヨコレート」（砂糖入及無砂糖）、砂糖入柯々阿粉 風袋共一布ニ付 一四・四〇
協定稅率 一二・二四
二、罐詰メタル果實（無砂糖）柯々阿粉（無砂糖） 風袋共一布ニ付 九・九〇
三、香味入パン菓子及各種ノ燒菓子（ベチエンヤ）（有糖無糖共） 風袋共一布ニ付 六・三〇
醱酵材料（ドローヂ）
一、種子及流動體ノモノ 一布ニ付 一・三五
二、乾燥及壓搾シタルモノ 一布ニ付 三・〇〇
苦草（ホップ）及苦草越幾斯
一、苦草 一布ニ付 一五・〇〇
協定稅率 五・二五
二、苦草越幾斯 一布ニ付 四五・〇〇
亞歷酒（アラク）、「ローム」、佛朗西燒酎（ウオーツカ）（葡萄製）、「コニヤク」、李燒酎（スリヴオヴイーツア）「キルシ
ワッセル」、「ジン」、「ウイスキ」、穀物製酒精（スピルツ）（加味物ナキ者）穀物製酒
（加味物ナキ者）
一、大樽及小樽ニ詰メ輸入スルモノ 風袋共一布ニ付 一八・〇〇
協定稅率

○露領輸入税目（黒龍江沿道地方）

品名	税目	税率
粉類、穀物ノ麭、挽割類（馬鈴薯ノ粉ヲ除ク）	風袋共一布ニ付	〇・三〇
馬鈴薯ノ粉、糊粉類一切		
素麭「マカロニー」、「アルロルートレイナコム」、「デクストリン」、「サーゴ」、扁桃碎粉無香	一布ニ付	二・〇〇
協定税率		
馬鈴薯ノ粉	一布ニ付	〇・九〇
糊粉類一切及「デクストリン」	一布ニ付	一・七二半
但（本條ノ）本條ノ品ニテ紙包、小箱其他ノ小包ヲ以テ輸入スルモノハ	風袋共一布ニ付	二・六二半
但（協定税率ノ）、糊粉類一切及「デクストリン」ニシテ紙包、小箱其他ノ小包ヲ以テ輸入スルモノハ	風袋共一布ニ付	一・九五
乾製果實一切		
黒李、葡萄類、無花果乾葡萄、「コリンカ」等ニシテ砂糖ヲ加ヘサル者、土其古菓子ニシテ「ラハート、ルクム」ト稱スル者、「ハウフ」	一布ニ付	二・七〇
但乾製ノ果實ニシテ小器ニ詰メ販賣スル者ハ器物ノ量目共ニ税ヲ課ス		
協定税率	一布ニ付	一・五〇
乾製黒李	風袋共一布ニ付	一〇・八〇
「カベルツイ」樹ノ芽、橄欖實及「マスリヌイ」（乾製）ニシテ鹽漬ケ若クハ油ニ浸シ樽又ハ籠ニ入レ密閉シタル容器ニ入レサル者	一布ニ付	三・〇〇
茴香「ツミン」、「キシテツ」、橙子（未熟ノ橙ヲ乾製シタルモノ）土其古	一布ニ付	〇・七五

乾實類

一、山林及園圃ニ生熟スル一切ノ乾實類ニテ特ニ揭載セサル者、桃核、杏核、洗燥シタル南瓜ノ種子

栗、椰子實	一布ニ付	一・五〇
二、扁桃（穀付及穀ナシ）、榧子	一布ニ付	三・〇〇
茶子（乾燥シタル者又ハ揭碎キタル者ニシテ調理セザルモノ）	一布ニ付	〇・七五

一、樽其他大ナル容器ニ入レ輸入スル者ハ

二、鑵、「プリキ」匣及小瓶等ノ小器物ニ詰メタル儘賣買スルモノハ其器物ノ量目共

煉合物、加味物一切即チ調理シタル茶子醬油「セクルス」、玻璃器、陶器、「プリキ」製等ノ密閉シタル容器ニ入レ輸入スル「カベルツイ」樹芽、橄欖實、「マスリーヌイ」、穀菓、果物及食料器ニシテ油又ハ醋等ニ浸シタルカ若クハ他ノ方法ヲ以テ製シタル者（即チ雜詰製ノ如キ）ニテ特ニ揭載セサル者

協定税率

「ツリユーフエリ」、「シヤムピニヤン」其他一切ノ菌類ニシテ醋油、又ハ鹽水ニ漬ケタル者、生又ハ乾シタル「ツリユーフエリ」

	風袋共一布ニ付	一〇・八〇

香味類

一、法尼拉、洎芙蘭	一布ニ付	二一・六〇
二、白荳蔻、荳蔻花、肉荳蔻	一布ニ付	七・二〇
三、丁子、丁子莖、肉桂、胡椒生姜、「パヤヤン」其他一切ノ香味ニシテ特ニ揭載セサル者	一布ニ付	四・五〇

但香味ノ細末ニシテ粉狀ヲ有スル者ハ此項ニ示ス税金ノ外風袋共五割ノ税ヲ加フ

桂葉、桂實、「カルガン」　一布ニ付　一・九五

但抹擦シタル「カルガン」ハ本條ニ揭示スル税金ノ外二割五分ノ税ヲ加フ

菊科及樒實ノ燔キタル者及其他ノ珈琲代用品、但片塊ニシテ珈琲ヲ混セルサル者　一布ニ付　一・一二半

珈琲

一、生珈琲種子　一布ニ付　四・五〇

二、燔キタル珈琲粒及其碎キタルモノ、珈琲代用品ニテ碎キタル者若クハ壓搾シタルモノ　風袋共一布ニ付　六・〇〇

但珈琲精液及珈琲越幾斯ハ第二十四條第一項ニ據リ課税ス

柯々阿、種子及殼トモ

一、生柯々阿　一布ニ付　四・五〇

二、燔キタル柯々阿　一布ニ付　六・〇〇

煙草

一、葉煙草及束ネ葉煙草（有莖無莖共）幷ニ煙草ノ莖　一布ニ付　二三・一〇

二、刻煙草（噛用）粉煙草（喫用）結束シタル煙草大切　一「フント」ニ付　一・九五

三、葉卷煙草、葉卷刻煙草　一「フント」ニ付　四・八〇

砂糖

一、生砂糖、粉砂糖又ハ揭碎キタル砂糖ニテ片塊ヲ混セサルモノ一切　一布ニ付　四・五〇

二、精製「メリス」、「ルニプ」、氷砂糖、棒狀及塊片　一布ニ付　六・〇〇

但生砂糖ノ相場動搖シ彼得堡ニ於テ一布ニ付六留及六留六十哥ノ間ニ昇降シ「オデッサ」港及「キーエフ」府ニ於テ五留五十哥及六留ノ間ニ上下スル場合ニ臨ミテハ大藏大臣ハ其旨ヲ大臣會議ニ提出シ一時生砂糖ノ輸入税ヲ一布ニ付二留二十五哥迄ニ輕減スルコトヲ得但右減税ノ施行ハ命令ノ發布後二箇月ノ後ニ於テスヘシ

生蜂蜜、蜂蜜ノ純液、砂糖舍利別ノ加味物ナキモノ、精糖純液、馬鈴薯ノ糖液一切、葛製或ハ葡萄製ノ砂糖、（固形體ニテ混合物ナキモノ）

飲料色付ケ用ノ染料「マリトノヂ」麭及「マリトーヂ」ノ越幾斯（混和物ナキ）　風袋共一布ニ付　一・八〇

菓子類（特ニ揭載スル者ヲ除ク）

一、糖菓子「ツイヤミ」、加味シタル砂糖舍利別、果實舍利別（草果ヲ含ム）羊羹「アニレー」砂糖入粉菓子及菓子錠、「リキュール」、「ローム」

「コニヤック」、舍利別及諸甘水ニ浸シタル果實、糖乳酪、其他砂糖入ノ食品「チヨコレート」（砂糖入及無砂糖）、砂糖入柯々阿粉　風袋共一布ニ付　一四・四〇

協定税率　一二・二四

二、煮詰メタル果實（無砂糖、柯々阿粉（無砂糖）　風袋共一布ニ付　九・九〇

三、香味入パン菓子及各種ノ燒菓子（有糖無糖共）　風袋共一布ニ付　六・三〇

醱酵材料

一、種子及流動體ノモノ	一布ニ付	一・三五
二、乾燥及壓搾シタルモノ	一布ニ付	三・〇〇

苦草及苦草越幾斯

一、苦草　協定税率　一布ニ付　一五・〇〇

二、苦草越幾斯　一布ニ付　四五・〇〇

亞歷酒「ローム」、佛期西燒酎（葡萄製）「コニヤク」、李燒酎「キルシワツセル」、「ヂン」、「ウイスキ」、穀物製酒「ラツ」（加味物ナキ者）穀物製酒（加味物ナキ者）　風袋共一布ニ付　一八・〇〇

一、大樽及小樽ニ詰メ輸入スルモノ　風袋共一布ニ付　一八・〇〇

二、壜並ニ其他各種ノ容器ニ詰メ輸入スル「リキュール」、「ナクーフカ」及「ナストイキー」

一壜ニ付(「ウエドロ」ノ二十分ノ一) 一・五〇
一・二七半

協定税率

葡萄酒及草果類

一、大樽及小樽ニ詰メ輸入スルモノ 風袋共一布ニ付 六・〇〇

但本項ニ因リ輸入スル酒類ニシテ「アルコール」ノ分量十六度以上ニ登ルモノハ其一度毎ニ十八哩宛ヲ追加スルモノトス

二、瓶詰ニテ輸入スル沸騰セサル者ハ

一壜ニ付(「ウエドロ」ノ二十分ノ一) 〇・六七半

協定税率 〇・五七

三、同上沸騰スルモノ一切 一壜ニ付 二・一〇
一・七八半

協定税率

蜜水(ガルラク)、及参酒一切「シードル」

一、大樽及小樽ニ詰メタル者 風袋共一布ニ付 二・二五

二、壜ニ詰メタル者 一壜ニ付 〇・三〇

果実液(樹果草果共)ヲ砂糖ヲ加ヘス「アルコール」ヲ混和スルト否トヲ問ハス 風袋共一布ニ付 一・一二半

但「スピルト」、(酒精)ヲ含有スル果実液ハ従量税ノ外「アルコール」毎度十八「カベーク」ニ宛ノ増税ヲ課ス「アルコール」十六度以上ヲ有スル液汁ハ第二十七條第二項ニ照シテ課税ス

酢類(化粧酢ヲ除ク)

一、樽其他ノ大器ニ詰メ輸入スル者 同 一・九五

二、壜詰ニテ輸入スル者一壜(「ウエドロ」ノ二十分ノ一)ニ付但醋酸八度以下ナル液體ヲ酢ト認メ八度以上ノ酸化液ハ醋酸ト見做シテ輸入セシム 一壜ニ付 九・〇〇

礦水(天然人造共)壜詰者ハ壜詰 一個ニ付 〇・〇六

協定税率

乾酪 一布ニ付 〇・〇五 1/4
協定税率 九・〇〇
但錯器若クハ錫罐ニ詰メ輸入スル乾酪ハ其器物ノ目方共ニ課税ス 八・一〇

魚類

一、鮮魚

(甲)「チュルボ」、「ソーリ」、「フォレール」(鰯ノ類) 風袋共一布ニ付 三・六〇

(乙)前項ニ指示セシ者ノ外一切ノ魚類 風袋共一布ニ付 〇・一八

二、香料醋漬、魚油浸及「フォルショーナンヤ」製魚一切及魚卵 七・五〇
風袋共一布ニ付 六・三七半

協定税率

三、鰹魚(燻魚一切(鰯魚ヲ除ク) 風袋共一布ニ付 一・八〇

四、鰹節(燻製醃、大口魚及其他乾燥シタル魚類一切 風袋共一布ニ付 〇・四〇半

牡蠣、海産ノ鰕類、蟹類、烏賊類及其他類似ノ者(鮮蠣、乾及醋漬) 風袋共一布ニ付 三・六〇

但此條ニ掲載スル品ニテ密封ノ器ニ詰メ輸入スル者ハ第十三條ニ因リ税ヲ課ス

棚菜一切 一布ニ付 〇・七五

膠類

一、魚膠一切「ゼラチン」ニ切、(薄片厚片共)、織物用膠幷ニ佛里殺林(グリスリン)ト「ゼラチン」トノ成合物 一布ニ付 九・〇〇

二、骨膠「メズドリーナ」膠、(裘用)製絨用膠、樹膠 一布ニ付 一・八〇

毛髪未タ実用向キニ製セサル者

一、人毛髪 一布ニ付 九・〇〇

二、其他ノ毛髪一切 一布ニ付 〇・一八

毛髪ノ実用向キニ製シタル者

一、人毛髪 一布ニ付 一・二〇

二、他ノ毛髪一切、毛髪織物及毛髪製篩、粗毛細工(膠ヲ用ヒスシテ摹常ノ木材ニ附シタル者)粗毛刷及雑工用ノ毛筆一切 一布ニ付 四・五〇

協定税率

粗毛細工、(膠ヲ用ヒスシテ摹常ノ木材ニ附シタルモノ)粗毛刷及雑工

川ノ毛筆一切 三・七五

(ブタ)毬毛羽根、特ニ掲載ナキ者 一布ニ付 〇・七五

羽毛枕、羽根蒲團、蒲團(羽根、毬毛、毛髪、粗毛等ニテ詰メタル者) 一布ニ付 三・〇〇

鯨鬚一切 一布ニ付 四・二〇

海綿 一布ニ付 三・六〇

獣脂、動物製油類

二、鯨、海豹其他ノ魚脂ニシテ精製セサル者、海獣脂、鯨頭脂(スペルマッセーツ)(精製セサルモノ) 風袋共一布ニ付 一・一二半

四、精製シタル鯨頭脂(スペルマッセーツ)「パリメテン」、「ステアリン」、 風袋共一布ニ付 二・五五

五、動物製油類一切(骨脂、「スペルマッセーツ」、透明ナル魚脂、「ラノリン」等)(特ニ掲載スルモノヲ除ク) 一布ニ付 三・三〇

蠟類

一、生石蠟(「ナアタリーツ」)(溶解セル者モ) 風袋共一布ニ付 〇・六〇

、精製石蠟(チェレッシン)、巴拉弗華撒林(精製ノモノ外無臭無味ノ者) 一布ニ付 九・〇〇

蜜蠟一切(接木用) 一布ニ付 九・〇〇

蠟燭一切、大把燈心 一布ニ付 四・二〇

生皮若クハ毛皮、(但柔毛皮ノ條ニ關スル者ヲ除ク)

魚皮及水陸共穫ノ獣皮

一、乾皮、乾鰾皮 一布ニ付 〇・七五

二、温鰾皮 一布ニ付 〇・三七半

但柔メサル皮若クハ毛皮ノ細片ハ一布ニ付七十五哩ノ税ヲ課ス

熟皮類

一、小形ノ熟皮ニシテ(第二項ニ掲載スル者ヲ除ク)

柳皮(カシ)ニシテ柔シ、明礬水ニ浸シ幷ニ生熟シタル者

鹿皮、猪皮(ボロスト)、柔猪皮、魚及水陸獣皮及機關輸轉用ノ革縒ヲ縫接スル 一布ニ付 一六・五〇

生熟革

二、「サフヒヤン」、大革(ワイカ)「シェヴル」、「シャグレン」、印紋付ノ皮一切、漆塗ノ小形皮 一布ニ付 二二・五〇

三、大形ノ牛皮、馬皮豕皮ニシテ柳皮(カシ)製幷ニ明礬水ニ浸シ及生柔シタルモノ(大形幷ニ小形トモ)皮、紙(ペルガーメンツ) 一布ニ付 九・〇〇

協定税率

機關用ノ革縒(縫合セサル者)、織物機ニ用ユル革、丸形ノ輪轉用ノ革縒 一布ニ付 九・〇〇

四、漆塗ノ大形皮 一布ニ付 一二・七五

協定税率 一〇・二〇

但熟皮ノ小切ハ其種ノ皮ト同様ニ課ス又協定税率ニ依ルモ其細片及小切ニシテ靴及小細工用ニ裁切シタルモノハ其熟皮同様ノ税ヲ課ス

熟毛皮

一、駝黄毬(グーツ)、黒狐、「シヤオヴーシキ」狐、「センシルク」、黒貂、「イル

キ」、茶色ノ「ベセツ」、北極鼠（ムスクラット）、臍獣（粗毛ヲ抜キタル者）等ノ毛皮　一布ニ付　七五・〇〇

二、狸（ラクーン）、羆（ベア）、猿（モンキー）、家鼬（ポールキャット）、「バルスリ」（熊ノ一種）毛皮、羊皮（染メタル者）、臍獣（粗毛ヲ抜カサルモノ）、麝香鼠及栗鼠ノ尾、熊、猩、海豹（アザラシ）、海馬、獺、虎、豹等其他類似ノ毛皮ニシテ衣服ニ用ヒザル者　一布ニ付　九・九〇

協定税率

麝香鼠毛皮　一布ニ付　九・九〇

三、欧羅巴（ヨーロッパ）ハンガリスク（緑ヘ）輸入スルモノニ付省略ス　一布ニ付　二七・〇〇

四、熟毛皮一切特ニ掲載アル者ヲ除キ　一布ニ付　二・一〇

狐毛皮（本條第一項ニ掲載シタルモノノ外）及此種毛皮ノ一部分　一布ニ付　一八・〇〇

但（一）第三項、同様ニ付省略

但（二）羊毛皮ノ染メサル者ハ第五十四條ニ参照シ輸入スルヲ得

但（三）本條第二項ニ掲示スル毛皮ニシテ若上等毛皮ニ模製スル者ハ本條第四項ニ照シ税ヲ課ス

革製品類

一、靴類（特ニ掲載スル者ヲ除キ）完製品並ニ未完製品共　一「フント」ニ付　一・五〇

但靴用及小細工品用ニ裁切シタル各種ノ皮革　一「フント」ニ付　一・一二半

二、婦人用ノ靴ニシテ絹布及「シエヴロ」皮ヲ以テ製スル者（完製品及未完製品共）　一「フント」ニ付　三・〇〇

協定税率

「シエヴロ」製ノ婦人靴ノ完製品未完製品共　一「フント」ニ付　二・五五

三、革手袋、一切鹿皮（ザンシヤタイ）、犬皮、「サフヒヤン」及紙皮等ノ製品一切（靴及外科用器具ヲ除ク）　一「フント」ニ付　四・五〇

協定税率

皮手袋一切　一「フント」ニ付　三・八二半

鹿皮（ザムシヤタイ）犬皮、「サフヒヤン」、紙革等ノ製品（靴及外科用器具ヲ除ク）　一「フント」ニ付　三・〇〇

但裁縫シタル手袋ニシテ縫製セサル者　一「フント」ニ付　二・二五

四、馬具及ロ附属品共鞍器具、革鞭（組製ノモノ）　一「フント」ニ付　〇・八二半

五、手提革鞄（カバン）、大革靴、小手提革鞄及猟用具ニシテ革又ハ厚キ「シユート」麻或ハ大麻布ヲ以テ製シタル者革製ノ手帳及皮嚢（ポルトエフエル）、製本用ノ皮革、其他特ニ掲載ナキ皮道具一切、但金属並ニ他ノ附属品アルモ高価ナル小間物類ノ部ニ入ラサルモノ　一「フント」ニ付　一・〇五

協定税率

革製ノ手帳及皮羅但鹿皮、犬皮、「サフヒヤン」又ハ紙皮ヨリ製シタルモノ　一「フント」ニ付　一・〇五

但（協定税率ニ、本項ニ掲載スル物品ニテ組若クハ半組ノ装飾アルモノモ本項ノ税率ニ依リ課税ス

六、機関（ミシン）輪用ノ革縒（縫合シタル革否トノ別ナク）、織物機ニ用ユル革、丸形（ラウンド）輪用ノ革縒、革鞘、革桶及其他普通ノ革製品　一布ニ付　〇・三〇

木材

一、普通ノ材木（サーク）、紅木（コンダラースコエ）、枝條（コエタ）　無税

（甲）丸太、円棒、細木、薪、束木、枝條

（乙）厚板（側リタルモノ又ハ割タルモノ）（厚サ二「デユイム」以上ノ者）　一布ニ付　〇・〇三

（丙）薄板及角木（鉋削セサル者厚サ四分ノ一「デユイム」乃至二「デユイム」）　一布ニ付　〇・〇九

但該項ノ木材ニシテ鉋削シタル者ハ第五十九條ノ大工用材トシテ課税ス

二、指物師、及施盤匠等ノ作工用ユル高価ノ木材、例ヘハ「バカサート」（樹名）、柏樹扁柏（ヒノキ）、紅木（「コンドラスコエ」樹ヲ除ク）様（タモ）、「パリサンドル」、椋鳥（シユロ）、及香木類一切（角木、削木、細木及板形）　一布ニ付　〇・一八

三、一切ノ薄板（鋸細工用共）（厚サ四分ノ一「デユイム」）以下　一布ニ付　一・一二半

大工樽ノ匠工作品

一、大工ノ木製品　一布ニ付　〇・一八

二、樽匠製作品、製シ上タル樽板（コロッツイ）、桑子木（直ニ実用ニ供シ得ル者）　一布ニ付　〇・三六

一、平方又ハ立方形ニ作製シタルモノ　一布ニ付　三・〇〇

協定税率

二、製作品　一布ニ付　二・四〇

協定税率　四・五〇

ウオルレーリヤイシキ　具　風袋共　一布ニ付　三・六〇

梳毛（カルダ）類及編物細工品（植物材料ヲ以テ製シタルモノ）　一布ニ付　〇・三〇

三、籃類一切及削木、草、葉、棕櫚ノ葉、鉋屑等ノ編物一切（特ニ掲載セルモノノ外）、庭園及室内装飾ノ器具其他ノ細工諸器物例ヘハ各種ノ室内家具、額縁、花瓶、花籃、園亭、車籃等ニシテ（着色ノ有無ヲ問ハス）尋常ノ材料ヲ以テ装飾ヲ加ヘタル者

（甲）、一個ノ目方一「フント」以上ノ者　一布ニ付　三七・五〇

（乙）、一個ノ目方二「フント」及「フント」以下ノ者及麥藁、鉋屑及小枝等ヲ以テ編ミタル組（毛、綿絲、亜麻、ヂュート）交ヘタルモノモ同様）　一「フント」ニ付　一・五〇

但本條ニ掲示スル細工品ニテ背銅粉又ハ金銀箔ヲ以テ粧飾ヲ施シタルモノハ規定税金ノ外ニ割五歩ノ増税ヲ課シ又金銀ヲ鍍シ或ハ組布、天鵞絨其他ノ高価ナル材料ヲ以テ修飾シタルモノハ第二百十五條ニ照スヘシ

寶石及半寶石（天然及人造ニテ琢磨シタルト否トノ別ナク）眞珠（天然及人造トモ玉ノ儘又ハ絲ニ貫キタル者）、石榴石、珊瑚珠（天然及人造ニテ未タ一定ノ實用品トナサス或ハ絲ニ貫キ或ハ束ネ又剛刻ヲ加タル者　一「フント」ニ付　四・五〇

但本條ニ掲示スル材料ニシテ貴金属製品ノ粧飾トシテ用ヒタルトキ第百四十八條ノ諸項ニ照シ税ヲ課ス

黒琥珀（ジヨツト）、眞珠母、鼈甲、琥珀（特ニ掲載スル者ヲ除ク）　一布ニ付　三・一五

海泡（セピヤカヘンカ）、象牙「マモント」、諸色人造骨牙（修理セサル片塊環状又ハ手形ノモノノ外）「エマーリ」若クハ「フヒニフチ」（片塊及粉末）、洲濱（グラスパール）、ヒヨイーク）細工用品、同上人造材料　一布ニ付　四・五〇

協定税率

琥珀（但特ニ掲載スルモノヲ除ク）　一布ニ付　三・一五

石（イシラ）片塊及纖維　一布ニ付　〇・一八

二粉末　一布ニ付　〇・九〇

三製作品　一布ニ付　一・八〇

磨用、塗用及貼用ノ諸材料

五、塗料一切即チ車軸、車輪及硝革等ニ塗抹スル者、特ニ掲載セサル磨用材料一切、金属磨キ用、陶磁器接合用、及玻璃接合用ニ供スル諸製品　一布ニ付　三・〇〇

（乙）蠟、脂、油、膠等ヲ交ヘサル者　一布ニ付　〇・六〇

陶器類

一、白色及金體ニ單色ヲ以テ染メタル裝飾ナキ者（但製紋ハ此限ニアラス）　一布ニ付　一・五〇

二、同上單色ノ紋理、側、端及絲飾ヲ有スルモノ及一部分ヲ染メタル者　一布ニ付　二・一〇

協定稅率　一布ニ付　一・八七半

三、同上型模、金箔及斑色ノ紋理ヲ付シタル者　一布ニ付　五・六二半

協定稅率　四・九五

磁器類

一、白色及單色ノ磁器（特ニ揭載スル者ヲ除ク）ニテ着色若クハ金箔ノ絲取リ或ハ環飾（カプリ）アルモ其他ノ修飾ナキ者及各種「マイオリーカ」燒物一切（但模型裝飾アルモノトモ）　一布ニ付　七・九五

協定稅率

「マイオリーカ」燒物一切（但模型裝飾アルモノトモ）　四・九五

二、磁器具ニシテ型模アリ若クハ彩色及金紋理又ハ「アラベスク」模樣、花卉等ノ裝飾アル者、磁製及「ビスクウイト」製ノ品ニシテ室內裝飾用ニ供シ白色及單色ナルモノ、但型模金箔ヲ附セス銅及鋲合銅ヲ以テ修飾セサルモノ　一布ニ付　一五・九〇

三、磁製及「ビスクウイト」製ノ品ニシテ室內裝飾品例ヘハ花瓶、小倘係等ニシテ型模樣、金箔、非ニ銅及鋲合銅ヲ以テ裝飾シタル品具磁製ノ（又ハ陶器製ノ）花卉模造品即チ花環花束ノ類（但之ニ他ノ材料ノ一部ヲ加フルモ同シ）　一布ニ付　三一・五〇

玻璃製品

二、白色及半白色ノ玻璃及上等玻璃製品（特別ニ揭示ノ者ヲ除ク）但底絲、口、栓、蓋等ヲ修飾シ且溶造又ハ壓印徽章及紋理ヲ附スルモ研磨若クハ艷取ノ細工ヲ加ヘス且他ノ修飾ナキ者

（甲）壓造シタル者若クハ溶造シタル者　一布ニ付　三・〇〇

（乙）吹キ造リノ者（模樣ナキモノ）　一布ニ付　六・〇〇

協定稅率　四・八〇

三、白色ノ（無着色ノ）玻璃及上等玻璃製品ニシテ研磨艷取ヲ加ヘタルモ修飾ナキ者　一布ニ付　九・〇〇

協定稅率　七・二〇

四、特ニ揭載ナキ玻璃器ニシテ着色ノ者即チ全體一樣又ハ雨樣ニ着色アル者（浮色模樣付）、艷消シタル者（砂摺）乳色ノ者、鑛形アル者、穗利色「クラークレ」及「エイスクリヤース」形ノ者　一布ニ付　九・〇〇

（甲）研磨ヲ加ヘタル底、緣、栓、蓋、非ニ溶造或ハ壓印ノ徽章及紋理アルモ研磨艷取等ナク且他ノ修飾ナキ者　一布ニ付　一五・〇〇

（乙）研磨及艷取ヲナシタル者

五、一切ノ玻璃製品ニシテ飾リ模樣付即チ腐飾、着色或ハ磁器紋理、圖畫（ピクチュア）、金塗、銀塗、銅及鋲合銅ノ修飾アル者、玻璃繩、玻璃布及其製品　一布ニ付　一五・〇〇

協定稅率ニ由リ彩飾（業者醫生察等ニ用ユル彩飾ヲ云フ）ニ用ユル彩色及金銀箔付玻璃製飾物（之ヲ吊ルニ用ユル金屬製各種ノ鏈又ハ針金其他ノ附屬品共）一布ニ付十五割ト

鏡川玻璃及鏡類

一、鏡川玻璃ノ仕上タル者ニシテ艷消（マートンスィヤ）シタルモノ及研磨シタル者、板玻璃ノ溶造ニ非スシテ磨キタル者其大サ五十平方「ヴェルショー」（「フント」ニ付　〇・一五

五十以上一百平方「ヴェルショー」迄　一平方「ヴェルショー」ニ付　〇・〇一半

一百以上二百平方「ヴェルショー」迄　一平方「ヴェルショー」ニ付　〇・〇一 1/8

二百以上三百平方「ヴェルショー」迄　一平方「ヴェルショー」ニ付　〇・〇二 1/4

三百以上四百平方「ヴェルショー」迄　一平方「ヴェルショー」ニ付　〇・〇二 6/8

四百以上五百平方「ヴェルショー」迄　一平方「ヴェルショー」ニ付　〇・〇三

五百以上六百平方「ヴェルショー」迄　一平方「ヴェルショー」ニ付　〇・〇三 3/8

六百以上八百平方「ヴェルショー」迄　一平方「ヴェルショー」ニ付　〇・〇三 3/4

八百平方「ヴェルショー」以上ノ者ハ　一平方「ヴェルショー」ニ付

三、「カベーク」四分ノ三稅ノ外二千四百平方「ヴェルショー」ニ至ルマテ二百平方「ヴェルショー」毎ニ一平方「ヴェルショー」ニ付八分ノ三、「カベーク」ノ增稅ヲ課シ二千四百平方「ヴェルショー」以上ハ一平方「ヴェルショー」ニ付六「カベーク」四分ノ三ノ稅ヲ課ス

二、鏡川玻璃ノ溶造後仕上ケヲ附セサル者即チ艷消シセサルモノ、研磨ヲ加ヘサル者等ハ鏡川玻璃ニ關スル本條第一項ニ定メタル所ニ照準シ稅金合計ノ四割ヲ減ス

三、本條第一項ニ揭示スル玻璃ニシテ「ボヴリオドカ」鏡裏ニ貼用スルモノヲ附着シタル者ハ同項ニ定メル規則ニ準シ稅金合計ニ倘三割ヲ加フ

但運搬途中ニテ破損シタル鏡及鏡川玻璃ハ其碎片ノ最大直角ヲ測リ二十五平方「ヴェルショー」以上ヲ有スルモノハ稅ヲ課シ以下ノ細片ハ無稅タルヘシ

樺脂（コパル）及樹脂一切特ニ揭載ノ者ヲ除ク　風袋共一布ニ　〇・九

「アンヅラチェン」「フタリン」「フェノール」「ベンゾール」ニシテ精製セサル者　風袋一布ニ付　・三〇

參酒製造用ノ樹脂（テヲ）石腦油、原料黑色ニシテ精製セサル者一切　一布ニ付　・六〇

石腦油ヲ蒸餾シタル流動物（石油）、「フオトゲン」、「ソリヤローザ」エル、「パラフインノウツボエ」及「スマーゾチノエ」（蠟用諸油、石腦油製依的兒（ケロシン）「テリクロイン」「テベンジン」其他之ニ類スル者　一布ニ付　一・五〇

「スキピタール」若クハ其油及「テルペンテン」油一切　一布ニ付　・九〇

護謨（ダンミー）「カメーデ」（護謨ノ名稱）護謨質樹脂抜爾撒謨（バルサム）類

一、特ニ揭示アル者ヲ除キ護謨一切樹膠（ガム）及「グツタペルチヤ」（製法セサル者）溶解、琥珀（未タ用法ヲ一定セサル者）

二、普通ノ香脂樟腦（ラードン）「マンナ」「アツサ、フオエテーダ」「ベンコウ井ーナ」一切　一布ニ付　・六〇

三、灰色琥珀「トルアン」、被爾撒謨（バリサム）「ペルアン」抜爾撒謨「ラドン」、ロースヌイ」、香料用樹脂類、　一布ニ付　一・九五

製法シタル護謨類（「ケンミー、エラスチーク」若クハ「カウチウク」及「グツタペルチヤ」）護謨製品　一布ニ付　七・九五

一、柔軟ナル護謨（即チ薬護謨（薄ク延ヘタルモノ）板護謨、線護謨及護謨棚、角製護謨（葉形、板形及修飾ナキ捧形ナラス者）並ニ他ノ材料ヲ交ヘサル各種ノ護謨製品　一「フント」ニ付　一・一五

二、柔軟及角製護謨ヲ以テ作リタル品物（特ニ揭示アル者ヲ除キ）ニテ他ノ材料ヲ交ヘタル者及護謨製油布類　一「フント」ニ付　一・二五半

三、護謨製ノ履ニシテ織物、皮革、捺金等ヲ具スル者及之ヲ具セサル

者　一「フント」ニ付　・四二

四、梳毛具用ノ護謨引キ布

（甲）毛斑附　二「フント」ニ付　・一五

（乙）毛斑ナキ者　一「フント」ニ付　・三〇

但（第一）護謨絲入ニテ伸縮スル織物及扁緒ノ類並ニ護謨引ニシテ伸縮セサル織物類等、本條第四項ニ掲示セサル者ノ其織物ノ品質ニ因テ稅課ス

但（第二）片面或ハ兩面ニ護謨ヲ引キタル織物ヲ以テ裁縫シ若クハ貼製シタル衣類並ニ「ゲホン」釦、襪帶等伸縮スル扁緒ヨリ作リタル製品ハ第二百九條ニ照シ課稅ス

「シニカリ」及格羅謨盬

一、黃色「シニカリ」、格羅謨酸鹽ニシテ水中ニ溶解スル者、格羅謨加里、格羅謨那篤倫、　一布ニ付　一・一二半

協定稅率

格羅謨酸鹽「クロムヒーク」「クロムカリ」「クロムナートル」　一布ニ付　一・一二半

二、赤色「シニカリ」　一布ニ付　一・一二半

礬石

二、通常礬石（窒酸加里）　一布ニ付　・九七半

醋酸（精製セサル木性醋酸石灰）　一布ニ付　・六六

酸類及硫化炭素

三、礦酸及鹽酸　一布ニ付　・六〇〇

四、醋酸　一布ニ付　六・〇〇〇

五、酒石酸　一布ニ付　七・五〇

六、「ベンゾイナヤ」酸、單寧酸、拘蹉酸「アレーシコアヤ」酸、沒食酸、桂皮酸、燐酸、格羅謨酸　一布ニ付　九・〇〇

協定稅率

單寧酸　一布ニ付　七・五〇

刺必斯（硝酸銀）及其他ノ鹽酸銀、鹽化金、白金鹽及白金屬鹽

「アントラキノン」　一布ニ付　一二・〇〇

「ルツオツスイ、カアーメニ」　一布ニ付　一・五〇

協定稅率　一布ニ付　六・〇〇

調合藥劑ニシテ特別裝ニ基キ輸入ヲ許セル者　風袋共一布ニ付　四・五〇

協定稅率　三〇・〇〇

但右特別製ハ內務省醫事會議ニ於テ大藏省ト協議ノ上之ヲ規定ス　二四・〇〇

依的兒（硫黃ノ）古巴竹謨、依的兒類即チ莫子製用（果實波及醫學用ノ者、酒精混合ノ者共）沃度仿謨、格魯拉爾、阿蘭仿謨　一布ニ付　一五・〇〇

阿片及「ラクトカリ」　一布ニ付　二二・五〇

植物油及個里設林（精製セサル者）

一、阿列布油、樹油、桂油、橄欖油及其他ノ者（特ニ掲載アル者ヲ除ク）　一布ニ付　三・三〇

「オリフア」若クハ巴油　一布ニ付　二・九七

協定稅率

二、「クンシヲエヰン」油、「アリザリン」油　一布ニ付　三・六〇

三、可々子油、及椰子油　一布ニ付　一・五〇

四、依的兒油及香油類（酒精ノ含マサル者）　一布ニ付　二四・〇〇

薔薇油ハ協定稅率ニ由リ無稅

香波類（亞兒個爾ヲ混合セサル者）即チ桂樫水、胡椒入薄荷水、橙花水、薔薇水其他ノ者　一布ニ付　七・九五

協定稅率　七・一

化粧品

一、香水、酒精含有ノ者（哥倫水及其他ノ者）化粧品、白粉、紅粉、染膏類、漱口劑特ニ掲示ナキ化粧品一切（瓶、壺、紙匣及其他ノ包裝共）　一布ニ付　二四・〇〇

協定稅率　二〇・四〇

二、本條第一項ニ掲載セサル上等香水若クハ塗香（ポマード）　風袋共一布ニ付　五二・五〇

協定稅率　四四・六二半

石鹼

一、化粧石鹼（流動、固體及粉末ノ者）　風袋共一布ニ付　一〇・八〇

二、同上ノ外一切ノ石鹼　一布ニ付　二・七〇

漆（酒精及松油精ヲ含ム者）油ニ溶解シタル樹膠（油漆）　一布ニ付　一五・〇〇

封蠟、封緘脂　一布ニ付　三・九七半

燃寸一切（化學的製造ノモノ）　一布ニ付　三・三〇

「オルセル」「オルレアン」「ガシュー」「シットゲリッ」（染料ノ名）　一布ニ付　〇・四五

「ラクマス」一切ノ給具及染料（特ニ掲示ナク磨碎、乾晒、煉粉等ノ狀ヲナシ又水及油ニテ製法シタル者　一布ニ付　四・五〇

金屬鑛及鑛物一切（但石墨ヲ除ク）　一布ニ付　〇・一〇半

但（第一）礬化鑛ハ一布ニ付「カベーク」半ノ稅ヲ課シ若シ百分ノ二以上ノ銅分ヲ含有スルトキハ一布ニ付「カベーク」半ノ稅金ノ外其一布中百分ノ二以上含有スル純銅ノ每百分ノ一ニ對シ三「カベーク」四分ノ三ノ稅ヲ加フ

但（第三）鋼鐵并ニ銅塞ハ其一布中ニ含有スル純銅ノ每百分ノ一ニ對シ三「カベーク」四分ノ三ノ稅ヲ課ス

鋼「アルミニー」「ニッケル」「コバルト」「ウイスムート」「カドミー」等其他特ニ掲示ナキ金屬、青銅、黃銅、「アルゼンチン」（新銀）不列顛金屬及其他普通金屬ヲ混合シタル者（但特ニ掲示スル者ヲ除ク）　一布ニ付　六・〇〇

同　「ヤーリ、メアヤンカ」　一布ニ付　四・五〇

銅化彩料（「ヤーリ、メアヤンカ」及銅亞砒彩料）　一布ニ付　五・四〇

協定稅率（「ヤーリ、メアヤンカ」ヲ除ク）　同　「ヤーリ、メアヤンカ」　一布ニ付

但銅亞砒鹽ハ無稅トス

着色劑及製革劑

一、各種着色及製革用ノ越幾斯（特別ニ掲示ノ者ヲ除ク）茜根劑（第百三十五條ニ掲載ノ者ヲ除ク）　一布ニ付　三・七五

二、「サフロール」越幾斯及「ルセル」越幾斯（各種形狀、藍礬越幾斯（綠粉及流波）、「ゲマテイン」（乾製）　一布ニ付　七・五〇

瓦斯樹脂蒸餾材ヲ以テ製シタル染料（「ピグメント」）及「アリザリン」、茜根越幾斯、茜根着ク「アリザリン」漆「コシニール」紅、洋紅漆、乾藍越幾斯　一布ニ付　二五・五〇

協定稅率　二一・〇〇

給畫用小形給具（細片粉末ノ者ニテ貝殼及小瓶ニ入レタル者）支那墨　一布ニ付　七・五〇

但給畫用小形給具ニシテ特別ノ箱ニ入レ賣買スル者ハ第二百十六條ニ因リ風袋ト共ニ稅ヲ課ス

格羅謨、安質母尼及「コバルト」製彩色料、朱、「インキ」及「インキ」粉、碇墨「ラクムス」一切ノ給具及染料（特ニ掲示ナク磨碎、乾晒、煉粉等ノ狀ヲナシ又水及油ニテ製法シタル者　一布ニ付　四・五〇

金屬鑛及鑛物一切（但石墨ヲ除ク）　一布ニ付　〇・一〇半

但（第一）礬化鑛ハ一布ニ付「カベーク」半ノ稅ヲ課シ若シ百分ノ二以上ノ銅分ヲ含有スルトキハ一布ニ付「カベーク」半ノ稅金ノ外其一布中百分ノ二以上含有スル純銅ノ每百分ノ一ニ對シ三「カベーク」四分ノ三ノ稅ヲ加フ

但（第三）鋼鐵并ニ銅塞ハ其一布中ニ含有スル純銅ノ每百分ノ一ニ對シ三「カベーク」四分ノ三ノ稅ヲ課ス

鋼「アルミニー」「ニッケル」「コバルト」「ウイスムート」「カドミー」等其他特ニ掲示ナキ金屬、青銅、黃銅、「アルゼンチン」（新銀）不列顛金屬及其他普通金屬ヲ混合シタル者（但特ニ掲示スル者ヲ除ク）

一、銃槍狀、錠子、削リ屑狀、挽キ屑狀及、碎塊ノ者ハ第二ニ銅粉及半鑄銅

一布ニ付　三・七五

二、條、竿及板形ノ者（研磨シタル者モ同シ）　一布ニ付　四・六五

但銅及鑄合銅ハ第二本條ニ揭示スル他ノ金屬及其鑄合金ノ長ク打延シ又ハ引延シタルモノニシテ其斷徑半「アユイム」以下ナル者ハ第百五十五條第二項ニ因リ稅ヲ課ス

錫

一、塊、竿及碎塊　一布ニ付　〇・六七半

二、板、研磨ヲ加ヘタル者共鏡裏用錫（キセ）被ノ錐板　一布ニ付　一・五〇

協定稅率

錫板ノ薄キモノニシテ二十五平方「アユイム」ノ目方一「ゾロトング」以下ナルトキ　一布ニ付　三・〇〇

但錫板及錫被錐板ニ彩色ヲ附シ若クハ色漆ニテ塗リタル者ハ本條第二項ニ因リ課稅スルノ外尙五割ノ稅ヲ加フ

汞水銀　一布ニ付　三・六〇

鉛

一、塊及碎塊「グレート」「ザリベルグレート」鉛灰　一布ニ付　〇・一五

二、束、板、線及管　一布ニ付　〇・四五

協定稅率　〇・三七半

三、印刷用金屬（鉛ト安質母尼ノ鑄合）ヘ施用未定ノモノ）　一布ニ付　〇・三〇

亞鉛

一、塊及碎塊　一布ニ付　〇・七五

協定稅率（塊及碎塊幷ニ亞鉛灰）　〇・六七半

二、板形ノ者研磨ヲ加ヘタル者ト雖モ　一布ニ付　一・五〇

協定稅率　一・二〇

但「ニツケル」若クハ他ノ普通金屬ヲ以テ被セタル亞鉛板ハ本條第二項ニ定メタル稅金ノ外三割ノ稅ヲ加フ

金細工、銀細工及白金細工

一、金ノ各種製品、金銀匠、金製品（石ヲ嵌メサル者幷ニ天然及人造ノ各種石類及眞珠ヲ嵌メタル者）　一「フント」ニ付　六六・〇〇

協定稅率　五二・八〇

二、銀ノ各種製品（鍍金シタル者共）金銀匠、銀製品（鍍金シタル者或ハ鍍金セサル者及天然人造ノ各種石類幷ニ眞珠等ヲ嵌メタル者）　一「フント」ニ付　六・〇〇

但金銀ノ錠子幷ニ板及線ニ打延シタル者ハ無稅タルヘシ

三、白金ノ各種製品、白金線及白金條　一「フント」ニ付　三〇・〇〇

四、金銀及金銀「モール」製ノ扁線及絹絲、金銀ノ線及紡絲、金銀幷ニ金銀「モール」製ノ織組及編組　一「フント」ニ付　一〇・八〇

五、金、銀箔ヲ冊子ニ作リタル者ハ其冊子ノ目方共　一「フント」ニ付　四・五〇

六、金銀「モール」ノ線及紡絲、扁絲及其他ノ飾物　一「フント」ニ付　三・〇〇

銅細工、鑄合銅及第百四十三條ニ揭示セル非貴金屬幷ニ其鑄合金ヲ以テ製シタル品

一、彫刻等ノ飾ナキモノ及印刷模標アル者（木材、鏡、「プリツキ」、革及其他普通ノ材料ヲ附加スル者共）　一布ニ付　七・二〇

協定稅率　六・四八

二、彫刻等ノ飾アル者ニテ（印刷模標アル者ヲ除ク）仕上ケサル者並ニ仕上ケサル者又ハ「パテーナ」（古色ヲ帶ハシムルモノ）ヲ被セタル者若クハ被セサル者、完全ノ者若クハ取外シタル者　一布ニ付　二四・〇〇

協定稅率　二〇・四〇

三、本條一項及二項ニ揭示アル品物ニテ金銀ヲ鍍シタル者、非貴金屬ノ切ノ製品ニテ金銀ヲ鍍シタル者

（甲）一個ノ目方一「フント」以上ノ者　一「フント」ニ付　〇・九七半

（乙）一個ノ目方一「フント」以下ノ者　一「フント」ニ付　一・九五

針金、金屬線

二、銅線並ニ鑄合銅及他ノ非貴金屬ヲ混鑄シ製シタル針金類

（甲）幅又ハ直徑半「アユイム」ヨリ「ビルミンハム」（カーブル）計度第二十五號迄ノ者、水底電線一切　一布ニ付　六・〇〇

協定稅率

幅又直徑半「アユイム」ヨリ「ビルミンハム」計度第二十五號迄

水底電線各種　一布ニ付　六・〇〇

（乙）第二十五號ヨリ第二十九號迄　一布ニ付　三・〇〇

協定稅率　一布ニ付　七・五〇

（丙）第二十九號ヨリ細キ者　一布ニ付　七・五〇

協定稅率　九・〇〇

但錫、亞鉛或ハ其他尋常ノ金屬ヲ被セタル針金類ハ本條ノ諸項ニ照シ課稅シ且ツ之ニ五割（協定稅率ニ依レハ二割五分）ヲ加フ　九・〇〇

針金製品

二、銅線及鑄合銅ノ製品

（甲）特別揭示ノ者ヲ除キ一切　一布ニ付　九・〇〇

（乙）針金製ノ織物ニテ其長サ一「アユイム」ニ付線數二十四及其以上ノ者、纖維材料或ハ「ガッタパルチヤ」（護謨）ヲ以テ包ミタル針金　一布ニ付　一三・五〇

協定稅率

「ビルミンハム」計度第二十九號迄ノ針金ニテ纖維材料若クハ護謨ヲ以テ包ミタル針金ニ付　一布ニ付　一一・二五

小刀庖丁類

一、普通材料ノ外裝ヲ附シタル小刀庖丁類、鋏類（羊毛剪ヲ除ク）、鉗鋏（ミテアツイ）器、刀身及肉叉、（柄ナシノ）研キタル者ト雖モ別ナク　一布ニ付　二四・〇〇

協定稅率　二〇・四〇

二、同上器ニテ金銀鍍金又ハ銀被及其他鑛合金屬、鼈甲、眞珠母、象牙、「マセント」骨等ノ外裝ヲ附シタル者或ハ此等各材料（金銀ヲモ含ス）ヲ以テ普通材料ノ柄ヲ附飾シタル者　一布ニ付　四八・〇〇

三、農夫用僕中刀ニテ金屬其他ノ尋常材料ノ外裝ヲ有スル者　一布ニ付　九・九〇

但小刀、庖丁類ニシテ貴金屬ノ外裝ヲ有スルモノハ第百四十八條ノ各項ニ照ラシ課稅ス

銃器、刀劍類一切、（但輸入禁制品ヲ除ク）、銃器附屬品（ヤーリズイ）、銃包、筒嚢（ピストン）、雷管（ピストン）、（裝藥シタルモノト否トヲ問ハス）　一布ニ付　三六・〇〇

但銃器ヲ其附屬品共ニ箱及包裝等ニ入レ輸入スル者ハ其器物及附屬品ノ風袋共ニ稅ヲ課ス

活字、活字鑄型、活字型印、版木（金屬製共）及總テ活版用附屬品一切　一布ニ付　一・六〇

鍋、亞鉛及其鑄合金屬ノ製品（但第二百十五條ニ關スル者ヲ除ク）

一、研磨セサル者及着色セサル者　一布ニ付　一・九五

二、研磨ヲ加ヘ、漆ヲ塗リ、彩色ヲ施シ及背銅鍍ヲ被セタル者　一布ニ付　四・九五

三、同上ノ品ニテ銅、鑄合銅及「ニツケル」ヲ被セタル者

協定税率

錯及「ガルトプレイ」(錯ト安質母尼亞ノ鎔合)ノ製品但特ニ掲載アル者ヲ除ク(第百四十六條及第百六十二條參照)、一布ニ付　一・五〇

白色及黄色ノ銅箔ニシテ册子ニ作リタル者(其總體ノ目方共)幷ニ銅箔(フオイル)一切、但金銀鍍金ノモノヲ除ク(第百四十九條第三項參照)　一「フント」ニ付　〇・三〇

青銅粉　一布ニ付　二四・〇〇

機械類、機械ノ雛形、金備ノ者及不金備ノ者又ハ組立タル者及取外シタル者　一布ニ付　三・〇〇

一、鋼製及鋼ノ鎔合製ノ者一切、若クハ其製品ニテ銅量多分ヲ占ムル者(ディナモ)電氣機械一切　一布ニ付　七・二〇

協定税率

鋼製及鋼ノ鎔合製ノ者一切若クハ其製品ニテ銅量多分ヲ占ムルモノ　一布ニ付　六・四八

但機械ノ一部ニシテ各別ニ輸入スルモノハ左ノ如ク課税ス　一布ニ付　七留二十哥

(甲)鋼及鎔合鋼製ノモノ

數學、製圖、理學、化學及外科醫用ノ器具(繃帶共)電信、電話、電燈、寫眞寫器機械「マノメトル」「インヂカートル」(風力試驗器和水器、算機、地球儀、眼鏡、把手付キ眼鏡、蟲眼鏡、光線屈川各種鏡玉及三角鏡、(外裝ナキ者)　一布ニ付　一二・〇〇

協定税率

電燈器及同附屬品ニシテ金屬ヲ以テ製造シ漆塗又ハ渕藥シタル儘ニテ研磨ヲ加ヘス且其部分ニ陶器玻璃、木材其他普通ノ材料ヲ用ヒタル者　一布ニ付　九・〇〇

本條ニ掲示スル其他ノ物品　一布ニ付　一〇・二〇

但(第一)粘土、砂土、礦子及陶磁等ヲ以テ製シタル化學用、醫學用及藥局用ノ器具類ハ各々其材料ニ因リ相當ノ條項ニ照シ課税ス

但(第二)前項ノ如ク相當税率ニ基キ課税スルモノハ電氣元素、諸電地及其他ノ器具ノ一部ヲ爲ストロノ樂備品ニシテ使用ノ後廢物ニ歸シ新規ニ取換ヘヲ要スル者即チ亞鉛、銅及其他金屬ノ板片、炭塊、「ウムブ」、提盛等是ナリ

眼鏡、把手付眼鏡、望遠鏡、及劇場用眼鏡等普通材料ヲ以テ裝具シタル者又裝具ノミニテ鏡玉ナキ者　一布ニ付　二四・〇〇

但眼鏡、把手付眼鏡及劇場用眼鏡等ノ金銀若クハ白金ヲ以テ裝具シタル者ハ第百四十八條ニ依リ課税シ又眞珠母、鼈甲、象牙等高價ノ材料ヲ用ヒ拵製、金銀鍍ノ修飾アル者ハ第二百十五條第一項ニ依リ課税ス

但第百六十九條及百七十條ニ掲示スル器械類ハ其特別ニ造リタル箱、袋、書册等ノ目方ヲモ合算シテ課税ス

時計類

一、時計器械

(甲)掟中時計ノ機械ノミニテ外裝ナキモノ或ハ外裝ト別個ノモノ　一個ニ付　一・五〇

(乙)壁時計、旅行用時計、爐上(カミン)時計、机上時計ノ機械ニテ外裝ナク或ハ外裝ト別個ニ輸入スル者ハ一個ニ付一留五十哥ノ外　一「フント」ニ付　一・一二半

協定税率　〇・七五

但(第一)壁時計、爐上時計、旅行用時計及机上時計ノ機械ニシテ外裝ト密着シ器械ノ助ニ非ラサレハ取分ケ取ヲ得サル者ハ外裝ノ材料ニ基キ課税シタル上尚其機械一個ニ付三留五十哥ノ税ヲ課ス

但(第二)協定税率ニ依レハ前記外裝ノ材料ニ基キ課税スルノ

外尚其機械一個ニ付二留二十五哥ヲ課税ス

但(第二)時計ノ外裝ニテ機械ト別個若クハ各別ノ機械ト共ニ輸入スル者ハ其外裝ノ材料ニ準シテ税ヲ課ス

但(第三)協定税率ニ依レハ亞米利加形ト稱スル時計機械ハ重量ニ關セス一個ニ付九十哥ヲ課税ス又同機械付時計ニシテ機械ノ助ニ非サレハ外裝ト分離スヘカラサル者ハ外裝ノ材料ニ依リ課税スル外尚一個ニ付九十哥ヲ課ス　一個ニ付　三・七五

二、懐中時計ニシテ金剛又ハ其部分ヲ鍍金シ若クハ金製ノ修飾ヲ付シタル者　一個ニ付　一・五〇

三、第二項ニ掲示スル者ノ外外裝付懐中時計一切　一個ニ付　〇・六〇

四、木造時計ニシテ鋼輪若クハ木輪ヲ具スル者　一個ニ付　三七・五〇

五、櫻器時計　一個ニ付　一・一二半

六、時計器具一切、取外シタル者　一「フント」ニ付　〇・一七

協定税率

馬車類

一、乘車

(甲)大形即チ四輪馬車(カレーゼ)、四人乘馬車、「ランド」、乘合馬車等　一輛ニ付　一九八・〇〇

(乙)輕便用即チ二人乘馬車「フアエトン」「ドロシキー」「シャグベン」「カブリオレト」「クーペ」　一輛ニ付　一三五・〇〇

二、「フルヒン」「大荷車」「ブランカルド」　一輛ニ付　六〇・〇〇

雜貨及紙料

二、紙料

(甲)紙料一切、化學作用ヲ以テ製シタル分ヲ除ク)及紙屑　一布ニ付　〇・三〇

但紙料ニシテ板紙狀又ハ乾紙葉ニテ輸入スル者ハ細片ニ切斷シアルカ或ハ孔多キ場合ニアラサレハ第百七十六條ニ照シ課税スヘカラス

(乙)化學作用ヲ以テ製シタル紙料一切(「チエリユロザ」)　一布ニ付　〇・五二半

製紙類

一、木製紙料ニテ板紙狀(「パープカ」)ニ製シタル者(「パープカ」)、打固メタル紙料(「パピエ、マセー」「カルトン、ピエーラ」)貰川未定ノモノ　一布ニ付　〇・五二半

二、板紙ニシテ葉狀又ハ束狀ヲ有スルモノ(本條第一項第四項ニ掲示スル者ヲ除ク)屋根用ノ厚紙ニテ樹脂ヲ引透シタル者及透ササル者板紙及通常紙ニシテ樹膠、防劑、除蟲劑、硫黄、礬石等ヲ塗リ又之ニ浸シタル者、打固メタル紙料ヲ以テ製シタル品物(「パピエ、マセー」「カルトン、ピエーラ」)但本項ノ但書ニ掲示スル者ヲ除ク　一布ニ付　〇・九〇

但打固メタル紙料製品(「パピエ、マセー」及「カルトン、ピエーラ」)ニテ漆ヲ塗リ又ハ彩色ヲ施シ宛モ木製ノ旋細工又ハ彫刻細工ノ狀ヲ呈スルモノハ第六十一條ニ依リ課税シ而シテ種々ノ材料ヲ以テ修飾ヲ加ヘタル者ハ第二百十五條小間物類ノ個條ニ照シ税ヲ課ス

三、膠ヲ掛ケタル製紙類一切(特ニ掲載スル者ヲ除ク)ニシテ白色及若色アルモ他ニ修飾ナキ者、模様及刺繍ノ爲メ罫ヲ引キタル紙ニテ紋理ナキ者　一布ニ付　三・六〇

協定税率

紙製ノ襞、手先及付物等ニテ一方又ハ雙方ヨリ白色又ハ形付木綿ヲ被セタルモ裁縫シタル形跡ナキ者ハ其包裝ノ目方ト共ニ　一布ニ付　三・六〇

四、膠ヲ掛ケタル製紙類一切(特ニ掲載ノ分ヲ除ク)ニシテ白色或ハ有色(全體若色)アルモ他ニ修飾ナキ者、但裝飾ナキモノ)、「ブリストル」厚紙及一般光澤ヲ附シタル板紙ニシテ紙葉、束、形又

ハ細長ク若クハ名刺形ニ切斷シタル者、紡絲捲付用ノ紙管、稀薄布、
麻布又ハ「ミツカリ」ヲ以テ裏貼(ウラハリ)リシタル紙謄寫用ノ透明布　一布ニ付　六・〇〇
協定税率　四・九五
五、壁紙及其緣飾紙(ボルジユール)　一布ニ付　九・〇〇
六、文書用、印刷用、石版用、表裝用、菓子應用ノ紙類ニシテ裝飾アル者
例ヘハ金銀抹、青銅抹、彩色紋理圖畫、徽章等ヲ附飾シタル者、紙
卷煙草用紙、薄キ包紙(支那紙)色紙(但全體ニ染メサル者即チ一面或
ハ兩面ニ着色シタル者)、紙製ノ品物即チ書简袋、「ラムプ」、傘、紙
造花等　一布ニ付　一五・九〇
協定税率　一三・一二半
七、植物製「ペルガメント」幷ニ彩色畫、銅版畫、印畫、綺畫等ニシテ活
版、石版、寫眞幷ニ寫眞石版ニテ印刷シタル者　一布ニ付　一二・〇〇
協定税率
彩色畫及「クロム」石版畫　一布ニ付　七・五〇
但彩色畫、銅版畫、印畫等ニシテ露國畫工ノ綺畫及圖畫ヲ寫シタルモ
ノハ無税タルヘシ
八、製本用及表裝用ノ製品一切、(第二百十五條小間物類ニ關スル者ヲ
除キ)、簿記用及謄寫用ノ製本書籍及寫眞帖(アーボム)等ノ表裝ニテ別々ニ輸入
スル者　一布ニ付　二一・七五
但厚紙一切ニシテ單ニ輸入紙製品ノ包裝トナリタル者ハ其製品ノ税
率ニ由リ風袋トシテ課税ス
植物性ノ纖維材料(未製品)
一、生棉　一布ニ付　三・一五
但棉屑及梳理屑ハ本條第一項ニ因リ課税ス
二、生「ジユート」(麻ノ類)　一布ニ付　〇・九〇
三、麻類(大麻、亞麻等ノ梳理シタルト否トノ別ナク)並ニ其梳理屑、松

葉製毛絲、「ニユーゼランド」亞麻、「マニラ」麻、蕁麻(イラクサ)ノ纖維及其他ノ植
物材料ニテ麻類ノ代用ヲナス者(未製品)無税
繭及生絲類(絹)
一、繭「ブル、デ、スア」、屑繭生、絲屑「ブルデスア」梳屑(梳理セサル者)　一布ニ付　〇・四五
二、生絲眞綿眞綿屑ノ梳理シタル者(染メタル者ト否トヲ問ハス)　一布ニ付　一・五〇
獸毛及梳キ又ハ紡カサル毬毛
一、汚レタル者及洗ヒタル者(無着色ノ)獸毛梳屑(無着色ノ)　一布ニ付　三・〇〇
二、着色ノモノ、人造ノモノ及摩擦シタルモノ、並ニ羅紗切屑一切及
獸毛梳屑(着色ノ)　一布ニ付　四・五〇
棉花(梳キタルモノニシテ糊中葉狀ヲ有スルモノ)及梳キタル棉屑
一、染メサル者　一布ニ付　三・三〇
二、染メタル者、染メタル棉花、脫脂(ダシイシ)綿及防腐綿　一布ニ付　四・八〇
綿絲
一、下級ノ番號即チ第三十八號以下ノ者(英國符標)
(甲)粗色ノ者(晒サルモノ)　一布ニ付　七・二〇
(乙)晒シタル者及染メタル者(「アドリヤノポル」紅色ニテ染メタル
者ヲ除ク)　一布ニ付　九・〇〇
(丙)「アドリヤノポル」紅色ニテ染メタル者　一布ニ付　九・四五
二、第三十八號ヨリ第五十號迄(英國符標)
但第五十號ヲ含有セス
(甲)粗色ノ者　一布ニ付　九・〇〇
(乙)晒シタル者及染メタル者　一布ニ付　一〇・六五
三、上級ノ番號即チ第五十號以上ノ者(英國符標)

(甲)粗色ノ者　一布ニ付　一二・七五
(乙)晒シタル者及染メタル者　一布ニ付　一四・四〇
四、撚絲(ヨリイト)
(甲)裁縫用器械絲小貫(カタンイト)ノ分　風袋共一布ニ付　一三・五〇
(乙)二本又ハ數本ヲ撚合セタル絲、但器械絲小貫(カタンイト)ノ分ヲ除ク　風袋共一布ニ付　一六・五〇
但綿絲製ノ綱及繩類ハ本條第二項(甲)ニ依リ輸入セシム
大麻、亞麻、ジユート麻等第百七十九條第三項ニ指示セル纖維材料ヲ以
テ製シタル絲類ニシテ撚ヲ掛ケサル者　一布ニ付　九・〇〇
但本條ニ掲示スル撚絲ハ第百八十三條第四項ニヨリ課税ス
絹撚絲一切(織物ノ縱橫絲)裁縫用絹絲「ブルデスア」若クハ絹屑ヨリ製
シタル紡絲ニシテ獸毛、柔毛棉花、亞麻等ヲ混シタルト否トヲ問ハス
一、染メサル者　一布ニ付　六〇・〇〇
二、染メタル者　一布ニ付　八四・〇〇
獸毛(梳理シタル者、及紡キタルモノ及撚合セタルモノ)
一、梳理シタル者
(甲)染メタル者　一布ニ付　八・二五
協定税率　六・七五
(乙)染メタル者　一布ニ付　一〇・五〇
協定税率　九・〇〇
二、紡キタル者(木綿及麻類ヲ混シタル者ト否トノ別ナク)
(甲)染メサル者　一布ニ付　一三・五〇
協定税率　一二・七五
(乙)染メタル者　一布ニ付　一五・七五
協定税率　一四・七〇
三、二本並ニ數本ヲ撚合セタル者
(甲)染メサル者　一布ニ付　一五・七五

協定税率　一四・七〇
(乙)染メタル者　一布ニ付　一八・〇〇
協定税率　一七・一〇
但毛絲ニシテ絹絲ヲ混スルモノハ本條ニ定メタル税金ノ外三
割ノ税金ヲ加フ
綿布(粗色及晒シタル者)
一、粗綿布(ビヤージ)及薄綿布(ミツカル)、其目方一「フント」ニ付八平方「アルシン」迄ヲ有
スル者　一「フント」ニ付　〇・五二半
二、綿布ニシテ其目方一「フント」ニ付十二平方「アルシン」迄ヲ有スル
者(第一項ニ掲示スル者ヲ除ク)、粗綿布(ビヤージ)及薄綿布(ミツカリ)其目方一「フント」
ニ付八乃至十二平方「アルシン」迄ノ者　一「フント」ニ付　〇・六九
三、一「フント」ニ付十二乃至十六平方「アルシン」迄ノ者　一「フント」ニ付　〇・九三
四、一「フント」ニ付十六平方「アルシン」以上ノ者　一「フント」ニ付　二・〇二半
綿布ニシテ染メタル者及斑紋織又ハ形付ノモノ(但「アドリヤノポル」紅
色ニ染メタル者ヲ含ム)
一、粗綿布(ビヤージ)、薄綿布(ミツカリ)及更紗、其目方一「フント」ニ付八平方「アルシン」
迄ノ者　一「フント」ニ付　〇・九三
二、木綿織物、(第一項ニ記載ノ者ヲ除ク)ニシテ目方一「フント」ニ付
十二平方「アルシン」迄ノモノ、粗綿布及薄綿布及更紗目方一「フン
ト」ニ付八乃至十二平方「アルシン」迄ノ者　一「フント」ニ付　一・一二半
三、一「フント」ニ付十二乃至十六平方「アルシン」迄ノ者　一「フント」ニ付　一・三八
四、一「フント」ニ付十六平方「アルシン」以上アル者　一「フント」ニ付　二・一七半

但(第百八十七條及第百八十八條ニ就テ)

一、綿布即チ巾類(手巾頭巾等ヲ云フ)、口拭、卓子掛、織リタル燈心、扁繖袋類、回轉布、(製造場用ノ)及其他類似ノ織物、繩布及刺繍用綿布ハ綿布ノ條項ニ依リ課稅ス

二、綿布類一切即チ巾類、口拭、卓子掛及其他類似ノ製品ニテ貼物、縫箔及金銀「モール」等ヲ附シ又ハ小部分ニテモ絹絲ヲ交ヘ及其他ノ修飾アル者并ニ女服用ノ織物(「クロボン、ド、ローブ」)ハ第百八十八條第四項ニ依リ課稅ス

協定稅率ニ依レハ綿布類一切、手巾、口拭及其他類似ノ品ニシテ絹絲ヲ以テ紋理若クハ綺形ヲ付シタルモノハ第百八十七條及第百八十八條ノ階項ニ照シ課稅シタル上之ニ五割ヲ加フ但第百八十七條第四項及第百八十八條第四項ニ掲載スル諸品ハ此附加稅ヲ免除ス

綿天鵞絨及「プリス」織及「プリス」扁繖　一「フント」ニ付　〇・九〇

綱繩、及細引ニテ「ジュート」麻、大麻、苘麻及其屑并ニ第百七十九條第三項ニ掲示スル植物纖維材料ヲ以テ作リタルモノ(揩膠ヲ引タルモノト否トヲ問ハス)并ニ漁網　一布ニ付　一・〇五

但(第一)繩、細引等ノ中ニ絹絲、毛絲、絹屑ヲ交ユル者ハ飾組細工品ト見做シ其材料ニ依リ課稅ス

但(第二)細引ノ長サ五「サージエン」ニシテ目方一「ロート」以下ナルトキハ第百八十三條第四項ニ依リ課稅ス

「ジュート」麻及帆布製ノ袋并ニ袋用及荷造用ノ「ジュート」麻布　一布ニ付　三・九〇(正ニ四・一〇)

但「ジュート」麻、「マニラ」麻及其他類似ノ材料ヲ以テ製シタル敷物類ハ本條稅金ノ外倘五割ノ稅金ヲ加フ

「ジュート」麻、大麻、眞麻及其他第百七十九條第三項ニ揭示セル材料ニテ製シタル織物、(第百九十一條及第百九十三條ニ揭示セル者ヲ除ク)ニシテ木綿ヲ交ユタルモノト否トヲ問ハス又「モール」絲ヲ織リ合セタル者

一、臥具用蒲團及室內器具ニ用ユル厚織物ハ敷物及室內器具用等ノ重キ織物　一「フント」ニ付　〇・七五

協定稅率　〇・六〇

二、「カロメンカ」、麻繻子、麻綾、雲斎(ツレリ)「クチリ」等衣服用ノ織物　一「フント」ニ付　〇・九〇

協定稅率　〇・七五

三、卓子掛、口拭及手拭　一「フント」ニ付　一・五〇

協定稅率　一・三五

但協定稅率ニ依レハ本條揭示ノ織物ニテ紋著クハ縮ヲ付スル爲メ多少ノ絹絲ヲ交ユルトキハ本條各項ノ稅金ノ外三割ヲ加フ

麻布及細麻布(ペルカル)即チ第百七十九條第三項ニ揭示スル材料ヲ以テ製シタル大麻、苘麻ノ織物ニシテ木綿ヲ交ユル者著クハ交ヘサル者并ニ「モール」絲ヲ織合セタル者(粗色ノ者、蚕ヌル者、晒シタル者、染メタル者、形付ノ者及斑織ノ者)　一「フント」ニ付　一・五〇

但麻布及細麻布製ノ手巾ニシテ綾ヲ取リタルノミニテ其他ノ飾ヲ附セサル者ハ同上ノ稅ヲ課スル外ニ二割ヲ加フ而シテ其他ノ麻布及細麻布製ノ手巾ハ總テ衣服類ノ條項ニ依リ輸入セシム又本條ニ揭示スル織物ニテ絹絲ヲ交ヘ單ニ紋形或ハ縮柄ヲ織込ミタルトキハ本條ニ定メタル稅金ノ外三割ノ稅ヲ加フ

蝦布及油布(レコンバ)一切(第百九十七條ニ基キ輸入スル組製品ヲ除ク)及其製造品、帆布、染料ニ下塗セシ麻布「プレセント」、消防水管ノ被布、麻布製桶、麻布及綿布製ノ圓轉用帶繩　一「フント」ニ付　〇・三〇

組製品即チ巾類(手巾、頭巾等)、織物及編物并ニ羽二重(第百九十六條ニ揭示ノ者ヲ除ク)扁繖(リボン)、繻平紐、簡用紗、綱織(コーツニヤ)、「シヤム、プラシヤ」組及半組ノ天鵞絨及「プリス」及各種「シテリ」

者

一、「フント」ニ付　一一・二五

細羽二疋ノ形付模樣アル者(反物及巾類共)

二「フント」ニ付　七・五〇

半組製品即チ巾類、織物及編物、扁繖、繻平組、組鹽布及組油布

一「フント」ニ付　四・五〇

但第百九十五條、第百九十六條及第百九十七條ニ記載スル所ノ組布ト稱スル者ハ當ニ其經絲及緯絲共絹ノミニテ織リタル者ヲ云フニ非ス經絲ノミ絹ニテ緯絲ノ一部ハ絹一部ハ綿、麻或ハ毛ヲ交ユルモノ又緯絲ノミ絹ニシテ經絲ノ一部ハ絹、一部ハ綿、麻若クハ毛ヲ交ユルモノヲ併稱ス

半組布ト稱スルモノハ經絲ノミ絹ニシテ緯絲ハ全ク絹ヲ交ヘサルモノカ或ハ之ニ反シ緯絲ノミ絹ニシテ組絲ハ全ク絹ヲ含マサルモノヲ云フ

此但書ニ定メタル規則ハ第百九十三條但書并ニ第百八十七條第百八十八條、第百九十九條及第二百條ニ普通ナル但書ニ示定スル絹絲交織ノ場合ニ適用セサルモノトス

粗毛製ノ毛布(ブランケット)、毛製馬衣、履及服用ノ毛氈、毛氈頭巾(帽子用ノモノヲ除ク)旗布、毛織ノ帶(絹絲ヲ交ヘサル者)　一布ニ付　〇・八二半

毛製及山羊駝毛(ヤクダ)製ノ織物及編物(特ニ揭示スル者ヲ除ク)ニテ無地又ハ斑織ノ者、但木綿ヲ交ユルト否トヲ問ハス

一、第二項ニ揭示スル者ノ外一切　一「フント」ニ付　一・八〇

協定稅率　一・五七半

二、「カムヲチリ」紡絲製ノ者若クハ之ヲ交エタル者　一「フント」ニ付　二・二五

協定稅率　一・五七半

前條ノ品ニテ花紋形ヲ附シタル者ハ第百九十九條ニ示定スル稅金ノ外三割ノ稅ヲ加フ

但第百九十九條及第二百條ニ共通ス

一、毛製及山羊駝毛製ノ織物ニシテ其經絲或ハ緯絲ニ絹絲ヲ用ユル者ハ絹糸製品ニ關スル各項ニ依リ課稅スル而シテ絹絲ノ値ニ織出ノ紋理或ハ綺糸ノミニ止マル者ハ第百九十九條及第二百條ニ定メタル稅金ノ外三割ノ增稅ヲ課ス

協定稅率ニ依レハ第百九十九條及第二百條ニ定メタル稅金ノ外二割ヲ加フ

二、巾類、頸巻破布(ボダクラブレー)及旅行用毛布等ニシテ獸毛及山羊駝毛ヲ以テ製シタル各別ノ品物ハ(第二百一條ニ揭示ノ者ヲ除ク)其反物ト同樣ニ稅ヲ課ス

反物類、巾類、頸巻(「カセーミール」綵)ニシテ其經絲ハ毛糸ニシテ緯絲ハ色毛若クハ色毛ト色絹絲ヲ用ヒタル者、(木綿絲ヲ交ユルト否トヲ問ハス)并ニ本「カセーミール」及佛蘭西「カセーミール」　一「フント」ニ付　四・五〇

毛織物、半毛織物及製造場用雜紗、毛屑一切(染メタル者ト否トノ別ナク又形ヲ附シタル者)雜紗ノ邊切毛屑(ミキレ)ヲ切リテ製シタル者及邊切(ミキレ)ニテ作リタル者　一「フント」ニ付　〇・一九半

毛製ノ敷物一切　一「フント」ニ付　〇・六〇

但敷物用毛製經絲ニシテ圖案ヲ印付シタル者ハ風袋共一布ニ付七留五十番ノ稅ヲ課ス

「フェスカ」若クハ土耳古(トルコ)帽子(毛織物製ニシテ縮箔シタル者ト否トヲ問ハス)　一打ニ付　三・六〇

編物類製品及飾組細工

一、編物類製品(但多少裁縫ノ形跡アルモノ共)

(甲)絹製ノ者　一「フント」ニ付　一一・二五

協定稅率　七・五〇

(乙)半絹製ノ者　一「フント」ニ付　四・五〇

協定税率　一「フント」ニ付　二・八五
(丙)其他一切　一「フント」ニ付　一・五〇
協定税率
木綿製ノ者　〇・七五
其他ノ者一切　〇・九〇
二、飾用ノ丸組及平組「アグラマント」、「ガルニツール」、「イ」其他ノ組物
(甲)絹製及半絹製ノモノ　一「フント」ニ付　四・五〇
協定税率　二・八五
(乙)其他一切　一「フント」ニ付　一・五〇
協定税率
但第一項(丙)及第二項(乙)ニ示ス所ノ製品ニシテ組及金銀「モール」ヲ附シ修飾トナス者ハ右税金ノ外三割ヲ加税ス(協定定率ニ由レハ此條項ニ示ストコロノ税金ノ外二割ヲ加税ス)
綿網織類(ゴンミモウ)
一、刺繍及織出ニ依リ紋理ヲ附飾シタルモノニシテ室内器具用ニ供スルモノ網織及紗織ノ帳幕(アニメリ)　一「フント」ニ付　二・二五
協定税率　一・八〇
二、前項掲示スルノ外網織物一切(反物)、無地及織出若クハ刺繍形付
●「レース」、刺繍、挿縫　一「フント」ニ付　五・二五
一、手工ノ「レース」一切機械製ノ組「レース」、組絲ノ刺繍及挿縫　一一・二五
協定税率　一〇・一二半
二、機械製ノ「レース」(組製ヲ除ク)刺繍及挿縫(組製ヲ除ク)　一「フント」ニ付　五・二五

機械製「レース」一切(組製ヲ除ク)　四・七二半
縫入織物
一、組絲、金銀、金鍍「モール」(金網織ヲ除ク)ノ刺繍ヲ施シタル者ハ其織物ニ對スル税金ノ外ニ五割ノ税ヲ加フ
二、毛、木綿、硝子玉、南京玉等尋常ノ材料ヲ以テ刺繍ヲ施シタル者ハ其織物ノ税金ノ外三割ノ税ヲ加フ
但綿織物ニ刺繍ヲ施シタル者ニ對スル割増ノ税金ハ第百八十八條第四項ニ定ムル所ニ依ルヘシ
衣服、及「ベリヨー」(襯衣、敷布、白粛子掛類等ヲ總稱ス)(完製品及未完製品)
一、木綿、麻布及毛織物ニテ製シタル「ベリヨー」一切但記號ノミヲ附シ他ノ縫飾ナキ者　一「フント」ニ付　二・七〇
二、「ベリヨー」一切ニシテ「レース」挿縫等ヲ以テ修飾シ並ニ刺繍ヲ加ヘタルモノ(但組布及半組布ヲ以テ製シタルモノハ本條第六項ニ依ルヘキヲ以テ之ヲ除ク)　一「フント」ニ付　三・六〇
三、男子ノ衣服(縫飾アル者ト否トヲ問ハス)
(甲)木綿及麻布ニテ製シタルモノ　一「フント」ニ付　二・三二半
(乙)毛織物ニテ製シタルモノ　一「フント」ニ付　三・〇〇
協定税率　二・三二半
四、女子及小供ノ衣服及特ニ指示セサル衣類ニシテ各種ノ織物ニテ製シタル者(組織及半組織ヲ除ク)
(甲)本項(乙)ニ指示スル装飾ナキ製服　一「フント」ニ付　四・〇五
(乙)扁繍、天鵞絨、毛皮「レース」、刺繍等ニテ修飾ヲ施シタル衣服(但其修飾ノ材料ノ分量ハ衣服ノ材料ヲ超ヘサル者)　一「フント」ニ付　六・〇〇
五、同上ノ衣服ニシテ二種以上ノ織物ヲ以テ製シ其一部ハ半組布若クハ組布ナルモ他ノ部分ヨリ多量ナラサルモノ(装飾アルト否トヲ問ハス)　一「フント」ニ付　九・〇〇
六、特ニ掲示スル者ヲ除キ一切ノ衣類ニシテ(男子、女子及小供用ノモノ共)天鵞絨、半天鵞絨組布及組布ヲ以テ裁縫シタルモノ(修飾アルト否トヲ問ハス)並ニ前記織物若クハ其装飾カ多量ヲ占ムル衣類一切　一「フント」ニ付　一二・六〇
七、婦人ノ帽子及他ノ頭飾一切(扁繍造花、羽根等ヲ以テ修飾スル者)(レコルダ)　一「フント」ニ付　二七・〇〇
協定税率　二二・九五
但(第一)毛皮及毛皮ノ被服類ニシテ織物ヲ被セサル者ハ其毛皮ニ據リ課税(第五十六條參照)之ニ五割ノ増税ヲ加フ而シテ毛皮ノ被服類ニシテ織物ヲ被セタルモノ及毛皮帽子ハ本條ノ三、四、五及六項ニ依リ課税ス
但(第二)被布(ナップブラキ)、蒲團、戸帳窓帳及其他ノ製品ニシテ縁ヲ縫ヒタル儘ニテ他ノ修飾ヲ加ヘサル者ハ其縁ナル材料ニ依テ課税シ而シテ其製品ニ修飾ヲ加ヘタル者ニハ右税金ノ外二割半ノ増税ヲ課ス
帽子類
一、毯毛、羊毯、毛氈及各種ノ織物ヲ以テ製スル帽子類(完製ノモノ及未完製ノモノ共)　一個ニ付　一・八〇
協定税率
毯毛、羊毯及毛氈ヲ以テ製シタル帽子類(完製ノ者及未完製ノモノ)　一個ニ付　一・三五
二、羽毛ヲ以テ製シタル頭布ニテ染メタルト否トヲ問ハス帽子型ニ入レタル形跡ナキ者　一個ニ付　〇・七五
三、皮帽子及漆塗帽子　一「フント」ニ付　二・六二半
四、麥稈帽子各種ノ編物ニテ製シ麥稈ニ擬シタル帽子並ニ他ノ植物材料ヲ以テ製シタルモノニシテ組糸金銀「モール」ヲ附シタル者及附セサル者　一「フント」ニ付　六・〇〇
五、大黒帽子(フクサキ)(毛皮ヲ附セサル者)　一個ニ付　〇・七五

但(第一)婦人帽子ニシテ扁繍、羽根造花、レース及他ノ材料ヲ以テ装飾シタルモノハ第二百九條第七項(衣服及「ベリヨー」類ノ條項)ニ依リ課税シ而シテ婦人帽子ノ模型ニシテ粗漉ナル綢付綿布ヲ以テ製シタル者ハ第二百十條一項ニ依リ課税ス
但(第二)毛皮ヲ縫廻シタル大黒帽子及毛皮帽子ハ第二百九條ノ但書第一ニ照シ課税ス
傘類
一、絹布又ハ半絹布ヲ張リタル傘類(裏地及装飾ノ有無ヲ問ハス)　一個ニ付　三・七五
協定税率
半絹布ヲ以テ張リタル傘一切(裏地并ニ装飾ノ有無ヲ問ハス)　一個ニ付　二・二五
二、毛織物ヲ張リタル傘類一切(装飾アルト否トヲ問ハス)并ニ特ニ掲示セサル傘ニシテ装飾ヲ加ヘサル傘ノ傘柄ニ紋形ヲ附スル者　一個ニ付　一・五〇
協定税率
毛織物ヲ以テ張リタル傘類(装飾ノ有無ヲ問ハス)　一個ニ付　〇・九〇
三、特ニ掲示ナキ傘類ニシテ張リタルモノト否トヲ問ハス装飾ナク又装飾ナキ柄ヲ有スル者　一個ニ付　〇・七五
協定税率
特ニ掲示セサル傘類(張リタルモノトヲ否トヲ問ハス又装飾及傘柄ニ花紋ヲ附スルト否ノ別ナク)　一個ニ付　〇・五二半
釦類(ボタン)
一、貝類及各種金屬製ノモノ(但第百四十八條ニ於ケル金銀及白金製ヲ除ク)并ニ麻布、木綿、毛織物及組布ヲ以テ製シタル者　一「フント」ニ付　一・二〇
協定税率
各種金屬製(第百四十八條ニ於ケル金銀及白金屬ヲ除ク)并ニ麻布、木

綿ノ毛織物、及絹布ヲ以テ製シタル者　一「フント」ニ付　〇・九〇
二、陶器、玻璃、木材、骨類及其他ノ物ヲ以テ製シタル者
一「フント」ニ付　〇・六〇
協定稅率
陶器製ノモノ　一「フント」ニ付　〇・三七半
但(協定稅率ニ依ル)前項ニ揭示スル品物ニシテ組布又ハ半組布ヲ以テ裝飾ヲ施シタル場合モ同樣トス
琵島「コラホ」極樂鳥等ノ製法シタル羽根、婦人用子飾ノ羽根及衣服ノ飾ニ供スル羽毛織物造花(陶磁器、木綿及皮製ノ者ヲ除ク)、人造ノ草木ニシテ高貴ノ材料ヲ交ヘ裝飾(デコラーチヤ)ニ供スル者
風袋共一「フント」ニ付　一二・〇〇
協定稅率　一〇・二〇
但(第一)高價ナル鳥類ノ羽根及鳥毛皮若クハ草常鳥類ノ羽根及鳥毛皮ニシテ高價ナルモノニ模擬シタル者(未製品)并ニ造花ノ原料品一切　一「フント」ニ付　六・〇〇
協定稅率　五・一〇
但(第二)裝飾用人造草木ニシテ花ヲ附スルト否トノ別ナク高價ノ材料ヲ交ヘサルモノ　一「フント」ニ付　三・〇〇
スパンゲル珠(ビヂル)、南京珠及硝子珠、金屬及其他ノ普常材料ニテ作リタル珠子類一、粒ノ僅若クハ色合、形狀及大小共同樣ノ者ヲ系或ハ紐等ニ貫聯シタル者　一布ニ付　七・五〇
二、作珠、硝子珠及南京珠ヲ以テ細工シタル製品、但他ノ材料ヲ交ヘタル者モ同樣　一「フント」ニ付　〇・七五
小間物及化粧品(特ニ揭載スル者ヲ除ク)完備シタル者及取外シタル者共
小兒ノ玩弄物　一、高貴ノ者即チ絹絲安(アルミニー)毒細母、珠母、珊瑚、鼈甲、象牙、七寶、琥珀等ノ高價ノ材料ヲ備具スルモノ又ハ金銀鍍金及合成金屬ヲ含有スルモノ一切共ニ特ニ揭示セサル製品ニシテ眞珠母、鼈甲、象牙及琥珀ヲ以テ作リタル者　一「フント」ニ付　三・〇〇
協定稅率　二・七〇
二、尋常ノ者ニシテ非貴金屬及合成金屬(金銀ヲ鍍セサル)并ニ角、骨、木、陶器、非寶石、玻璃、海泡、鯨鬚、黑琥珀、人造骨牙、鑛鐵及鐵ヲ以テ作リタル者
一「フント」ニ付　〇・六〇
協定稅率　〇・三七半
但(協定稅率ニ依ル)前項ニ揭示スル品物ニシテ組布又ハ半組布ヲ以テ裝飾ヲ施シタル場合モ同樣トス
三、本條ノ部內ニ入ルヘキモノ即チ銅及鑛合銅ノ製品ニシテ浮彫若クハ刻華ノ修飾ナキモノ(第百四十九條第一項ノ印刷模樣アルモノ同樣)并ニ鑛鐵、鐵、銅、鍋、鉛及亞鉛ノ製品ニテ他ノ金屬ヲ交ヘス一個ノ目方三「フント」以下ノモノ　一「フント」ニ付　〇・三七半
但(第一)製品中ニ金銀若クハ白金ノ現ニ裝部ヲ占ムル者ハ金銀製品ノ條項ニ照シ輸入セシム
但(第二)木細工ニテ銅及七鑛合銅ノ修飾ヲ加ヘ嵌込又ハ像眼ヲ附スルモノ一個ノ目方三「フント」以上ナルトキハ第六十一條第四項ニ照シ課稅シ而シテ三「フント」以下ナルモノハ修飾及七嵌込ノ材料申重ナル價値ヲ有スル物質ニ由リ本條第一項及第二項ニ照シ課稅ス
但(第三)本條ニ關スル品物ヲ容ルル箱袋等ハ各其物質ニ應シテ稅ヲ課ス
文房、圖畫及繪畫用ノ附屬品ニシテ他ノ條項ニ揭示セサル者(完備シタル者及取外シタル者共)即チ鉛筆及「ペン」類一切「ペン」先入「インキ」壺、鉛筆削、封糊、鉛筆削器、印器等　一「フント」ニ付　〇・六〇
協定稅率
各種鉛筆(各色共)外裝ヲ施シタル者ト否トヲ問ハス　也裝ノ風袋共　〇・五二半
但(第一)「ペン」先入、鉛筆器及其他前記ノ品物ニシテ貴金屬ヲ以テ作リタル時ハ金銀製品ノ條項ニ照シ輸入セシム
但(第二)石板ハ第七十條第二項ノ(甲)ニ依リ其各類別ハ規定セル稅額ノ外五割ノ稅ヲ加フ

石炭需要供給累年表

年次	供給 産出高	供給 輸入高	供給 計	需用 內國消費高	需用 輸出高	需用 計	供給不足
明治三十四年	八、九四五、九三九 噸	一、七、〇八 噸	九、〇六三、六四七 噸	六、六二八、九五八 噸	二、九二七、七六四 噸	九、五五六、七二二 噸	四九三、〇七五 噸
同三十三年	七、四二九、四五七	一〇八、五九三	七、五三八、〇五〇	五、二三〇、四〇九	二、一九〇、一四五	八、五七八、二七	一、〇四〇、〇〇八
同三十二年	六、七二一、七九八	五七、三一八	六、七七九、〇二六	四、九四四、八八二	一、八四九、一四三	六、七四八、〇二四	七〇六、九九八
同三十一年	六、六九六、〇三三	五二、三九六	六、七四八、四二九	四、三五八、〇四八	二、一〇五、九七七	六、一五四、二一〇	× 二〇〇、二三六
同三十年	五、一八〇、〇四一	七六、六五〇	五、二五六、六九一	四、〇五八、二三三	二、一九七、七七八	五、二四二、四六六	九〇七、五二九
同二十九年	五、〇一九、六九〇	五五、六四三	五、〇七五、三三三	三、〇四四、六八八	一、八四九、一五九	四、八五二、五五六	一六七、一三三
同二十八年	四、七三二、六五六	七八、九〇〇	四、八一〇、五五六	二、六六七、九五三	一、七〇二、三一六	四、三七〇、一二六	× 三三四、四四九
同二十七年	四、二六八、一三五	四〇、〇九五	四、三〇八、二三〇	二、三一一、八一〇	× 二九四、一〇四	× 二九四、一〇四	× 二九四、一〇四

一內國消費高ハ別表用途別ニ揭ケタルモノノミヲ計上ス
一表中×印ハ供給ノ需要ニ超過シタル符合ナリ

石炭消費高用途別

年次	船舶用	鐵道用	工場用	製鹽用	計
明治三十四年	一、三八七、〇一〇 噸	六二三、七四六 噸	三八一、九二三 噸	八〇五、二七九 噸	六、六二八、九五八 噸
同三十三年	一、四五二、一九四	五〇二、九三六	二、六三一、七四六	六三三、五三三	五、二三〇、四〇九
同三十二年	一、三四、九一二	四九五、九七六	二、五九四、六六九	六六九、三一五	四、九四四、八八二

年次	船舶用	鐵道用	工場用	製鹽用	計
明治三十一年	七八四、八七九	三八七、四六六	二、五二七、八四四	六五七、八五九	四、三五八、〇四八
同 三十年	八八六、〇四八	八四三、四二〇	一、八三二、二三三	四九六、五三二	四、〇五八、二三三
同 二十九年	六八七、〇八七	二五七、九五七	一、五五三、〇〇五	五四六、六三九	三、〇四四、六八八
同 二十八年	七四〇、七五三	二二一、二二一	一、一八八、五六三	五一七、四一五	二、六六七、九五二
同 二十七年	五一九、四四七	一六六、五五四	一、〇九二、六五六	五三三、一五三	二、三一一、八一〇

自明治二十年至同三十五年 倫敦市場鋼平均價額

年次 ＼ 種別	造船用板			汽罐用板			條及竿			異形鋼材		
明治三十五年	五	一七	一	六	六	九	六	七	六	五	一四	三
同 三十四年	六	五	一	六	一五	一	六	一三	九	六	四	一
同 三十三年	×八	五	一	×八	一五	一	×△八	一七	四	×△八	五	一〇
同 三十二年	×七	一五	三	×八	六	三	×七	一八	六	×七	一〇	三
同 三十一年	六	一	四	六	一〇	四	六	八	八	五	一三	五
同 三十年	五	九	四	五	一九	四	六	六	四	五	七	六
同 二十九年	五	八	七	五	一八	七	六	七	四	五	五	一〇
同 二十八年	△五	三	一〇	△五	一三	一〇	六	三	二	四	一九	四
同 二十七年	五	四	二	五	一四	二	五	一九	九	△四	一八	七
同 二十六年	五	五	九	五	一八	九	五	一九	三	五	五	一
同 二十五年	五	一七	六	六	八	九	六	四	一〇	五	一六	一

年次	平均											
同 二十四年	六	一二	七	七	二	一二	六	一九	七	六	一五	三
同 二十三年	×△八	一〇	一	×△九	五	六	×八	一〇	六	×八	三	一
同 二十二年	×七	一五	一	×八	一三	一	×七	三	一	×七	二	九
同 二十一年	七	三	一	八	二	六	六	一〇	三	六	一〇	三
同 二十年	六	一四	一	七	八	三	△五	一九	一	六	四	七
平均	×△□五六六	一八八九	三七一	×△□六七七	九一一	九一二	×△□六六六	一三五	五九七	×△□五六六	一四三三	五八二

備考 平均欄ノ□印ハ總數ノ平均ニシテ△印ハ最高最低各一箇年ヲ除キ平均シタルモノ
×印ハ其高キモノ四箇年ヲ除キ平均シタルモノナリ

萬國貨幣換算

國別	名稱	邦貨	國別	名稱	邦貨
英國	ボンド磅（二十志）	圓 九	獨逸	フエシニヒ布	圓 〇〇四
	シリング志（十二片）	七六三	佛蘭西	フラン法（百參）	三八七
	ペンニー片（四「フアーシング」）	四八八	白耳義	サンチーム參	〇〇三
	「フアーシング」	〇四〇	瑞西		八
	弗銀一「ドルラル」	〇一〇	露國	ルーブル留（百「コペック」）	一〇三二
	香港弗銀一「ドルラル」	八二七		「コペック」	〇一一
米國	ダラー弗（百仙）	二	伊太利	リラ利（百參）	三八七
	セント仙	〇〇六		サンチーム參	〇〇三
獨逸	マルク馬克（百布）	〇二〇	和蘭	「フロリン」（ギルダー）	八〇六
		四七八			〇

貿易

萬國度量衡比較表

國別	名稱	邦貨
丁抹、瑞典、那威	「クローセン」	十弗爾毛五三八〇
西班牙	「ペセタ」	三八七〇
葡萄牙	「ミルリー」	二一六八〇
土耳古	「ピアストル」	〇八〇
埃及國	「クローチ」	四〇〇〇
英領印度	留比（十六「アンナ」）「アンナ」（十二「パイ」）「パイ」	六五一〇 〇〇〇七 〇〇〇四
清國	兩（テール）（十錢）上海兩 天津兩 漠口兩 錢（メース）（十分）上海兩 分（カンタリン）（十厘）同	一二一〇 一二〇〇 一四八〇 一二〇

國別	名稱	邦貨
清國	厘（カッシュ）上海 海關兩 百兩	〇〇二三 上海兩百十一兩四錢
馬尼剌	弗（百仙）仙	八四四〇 〇〇八四
墨西哥	弗（百仙）仙	九〇〇〇 〇〇九〇
遥羅	「チカル」	五四〇〇
埃及	埃及「パウンド」（百ピヤストル）	九九一七〇
北米加奈太	磅	九七六三〇
濠洲各地	磅	九七六二〇

國別	名稱	邦貨
埃佛及國	粟米（エクメートル）迭加米（デカメートル）	（一〇〇米）（一〇米）	五五、〇
露國	露里（ワエルスト）撒（サゼーン）	（五〇〇撒）	九、四六六四
遥羅	ウォア	一、〇
清國	里（リー）	五、一五三

國名	名稱	本邦曲尺
英國 米國	碼（ヤード）呎（フート）吋（インチ）	（三呎）（一二吋）	尺寸分 三〇二七五 一、〇〇五八 三、三〇〇
獨逸國 佛國 埃及國 伊太利	米突（メートル）垓米（アンメートル）珊米（サンメートル）密米（ミリメートル）	（一〇垓）（一〇珊）（一〇密）	三、三〇〇、〇〇〇 三三〇 三三
露國	撒（サゼーン）	（三 亞）	七、〇〇〇
印度	アルシン ウエルショック	（十六維）	二、三四六 一四六
清國	ファヅム	六、〇三〇〇

國名	名稱	本邦里數
英國 米國	哩（マイル）鎖（チェーン）	（八〇鎖）（二二碼）	一四、四五〇
獨逸	吉米（キロメートル）	（一、〇〇〇米）	二、〇

國名	名稱	本邦里數
英國 米國	碼（ヤード）呎（フート）	（三呎）（一二吋）	凡町間尺 三 一
獨逸	吉米（キロメートル）	（一、〇〇〇米）	九、〇一〇

國名	名稱	本邦坪數
清國	引（ツン）丈（チャン）尺（チー）寸（ツン）分（フン）	（一〇丈）（一〇尺）（一〇寸）（一〇分）	一二七、一五〇〇 一一七、一五〇 一一七、一 一一七
英國	英坪（エーカー）路（ロード）	（四 路）	町反畝歩 四、〇二四、一
	平方鎖（スエーン）	（二半鎖）	一、〇〇六、〇 四、〇二四
獨逸、佛國、埃國、伊太利	エクタール アール	（一〇亞）	一、〇〇、二五、〇 一〇、〇二五
露國	デシヤチン	一、一〇〇四、八
印度	ビッガー	一三、一四、七
清國	頃（キン）畝（マウ）沈（チン）步	六、八一二、一 六、一四五 三月 〇、八

斗量

國名	名稱	本邦升量
露國	水量（八シトフ）	ウェドロ 一四五、四三
	穀量（八チェ）	シトフ 一八、一八
		チェトウェルト 八、五三
		チェトウェリク
英國	水量（四クオート）	ガロン 二五、一九
	（二パイント）	クオード 六、三〇
		パイント 三、一五
	穀量（八ブッシェル）	クオーター 一、六二一、九四
	（八ガロン）	ブッシェル 二〇、一〇九
		ガロン 二、一九
米國	水量	パイプ 二〇、九八
		ガロン 五、二五
		クオート 一、九五、二四
	穀量	ブッシェル 一四四、二四
		ガロン 六、一〇
		クオート
獨逸、佛國、墺國、伊太利	（一〇デカ）	ヘクトリットル 二、六四三、七六
	（一〇リッ）	デカリットル 五、二五
		リットル

國名	名稱	本邦升量
印度	メーリー	四七、一五〇
	バリー	二三、五五
	レーク	五、八九
清國	一度ノ乘ジ	四、五七三、三〇
	一石ノ釜ニ	九二四、四六
	一斛ノ斗ニ	五七、五四
	一升ノ合	三六五、七七
		二八五、七七
		五七、一五
		五、七三
		五七
遥羅	セスチ	六五、三三

國名	名稱	本邦量目
英國	重噸	二、二四〇封度
米國	輕噸	二、〇〇〇封度
	重量本封度	一、一二二封度
	衡量	一六オンス

貿易

	重量（封度）	一二オンス
	（オンス）	四八〇グレーン
	（グレーン）	
獨逸	噸（千基）	二、二〇四封度六二
佛國	センチル（獨）（百基）	一七
	キャンタール（佛）（基）	九
	吉羅瓦蘭（キログラム）	八、二九四
	瓦蘭（グラム）	九九、五二一
露國	プート（四〇ブンド）	二六六、六六六、六六六
	ブンド（九六ゾロト）	二六、六六六、六六六
	ゾロトニク	二六、六六六、六六六
		二六六、六六六
		二六六
		四、三六〇、四四〇
		一〇、九四〇、〇一〇
		一、一三〇

埃國	印度	遥羅	清國	英國 米國
ツエトチル	モーンド	ピクル	擔ピクル 斤カッティ 兩タエル	噸（重噸）
	セーア	キャッチー	（一〇〇斤）	本封度（ポンド）
	チヤッタック		（一六兩）	重量
一四、九〇七、六七〇	九、〇一五、八九〇	一六、一〇二、一五〇	一六、〇九九、七三〇	噸（輕噸）
	二三五、三九〇	一四、〇八〇	三二、九九〇	二、〇〇〇封度
		一六、一〇二、一五〇	一六、〇九九、〇九〇	一、一二二封度
		一四、〇二五、〇四〇	一〇、〇六〇	一六オンス

九水難

遭難船

年次	汽船				帆船								船數
	滅失	損傷	失踪	滅失	噸數	損傷	噸數	失踪	滅失	噸數	損傷	失踪	
三十五年	二二	一六四		一一三	七三	一五〇	九一	一	二一九	六五	三	三	五
三十四年	二〇	一七四		一五〇	九一	一三五	一〇三	三	一一八	七三	一	三	五
三十三年	一七	一三八		一〇一	一一五	一〇二	一二八	三	一四六	一〇五	一	一	三
三十二年	九	一三八		一〇一	一一五	一〇二	一二八	三	一四六	一〇五	一	一	三
三十一年	二四	一三八		一〇一	一一五	一〇二	一二八	三	一四六	一〇五	一	一	三

遭難者

年次	汽船				帆船				石船				船數
	死亡	負傷	失踪	死亡	噸數	負傷	噸數	失踪	死亡	負數	傷失	船	
三十五年	三二	一	三〇	二五	八	三	八	一	四〇	一	五	三	五
三十四年	九八	三	九	八	二七	二	七	一二九	二六	三七	八	四	一
三十三年	三八	二	一三	一一	一四	七	四	二	三八	一二	一	一	一
三十二年	五二	一	六	一三	四〇	一三	一〇	一三	四六	一一	五	一	一
三十一年	六九	七	一八	一四	四〇	一三	一〇	一三	四六	一一	五	一	一

大日本帝國水難救濟會

年次	救濟所			被救助					
	所數	役員	船數	同上價格	貨物價格	人員			
三十五年度	三三	二、八九五	三八九	七四四、五四九	二七五、二九五	一、六八七			
三十四年度	二一	一、九九四	二八五	一、七一三、四九九	一〇八、二四八	一、八四三			
三十三年度	一七	一、九九四	二〇八	一、二四六、六二二	一四一、一二七	一、二八三			
三十二年度	一七	一、九五三	二五三	四二四、六三一	一五四、一二六	一、一九三			
三十一年度	一五	一、五〇一	二〇六	一〇二、八一九	五八、五六七	九六〇			

一〇 水産

漁民戸口

	沿岸線	漁戸	漁民	漁戸	漁民
	里	戸	人	戸	人
本州四國	二、七〇五	五四、九三七	一八三、八二九	二〇、八二	六七、五七
九州	六七六	八〇、四七一	三三四、四七一	一一、九〇三	四七、九八
北海道	二、四〇六	二三八、八〇四	九三〇、八七八	九五、〇九	三八六、八九
全國	一、二四三	五一、九二〇	二五〇、四二三	四一、八〇	二〇一、六二
	七〇二九	九〇七、一二三	三三三、八六〇〇	一二九、〇五	四七四、九七

（明治二十四年調）

漁船現數

年次	五間以上	五間未滿	三間未滿	計
明治三十四年	一七、五九五	八五、一七四	三三三、五七〇	四三六、一三九
同三十三年	一七、〇七三	八三、一九三	三三八、一三四	四二八、四九九
同三十二年	一六、〇四六	八一、三六一	三二一、五四三	四一八、九五〇
同三十一年	一五、五九五	七九、五六五	三一六、〇九三	四一一、二五三
同三十年	一五、四一〇	七八、四九九	三〇七、五一八	四〇一、〇四七
同二十九年	一四、八七八	七六、二八五	二九六、二九九	三八八、〇二六

年次	漁獲物及製造物價格	漁獲物	水産製造物
同二十八年	一四、二四八		
同二十七年	一三、三三三	七四、八六三	二八七、八九二
明治三十四年	四二、八二六、八五〇	四四、九八五、〇八一	三九七、七一七、三三
同三十三年	四四、九八五、〇八一	三三、〇〇三、二九九	三一、六七八、七六六
同三十二年	三九、七一七、三三	二六、一九〇、四六〇	二九、七四〇、三五八
同三十一年	三四、五七二、二六七	二九、七四〇、三五八	二四、一五五、二三九
同三十年	三〇、九五五、一五七	二四、一五五、二三九	二〇、八〇一、二三九
同二十九年	二七、三〇二、五二四	二〇、八〇一、二三九	一八、〇七〇、五一三
同二十八年	二三、七二六、三〇六	一八、〇七〇、五一三	一五、六五六、七九三
同二十七年	一九、七六五、四五三	一五、六五六、七九三	一三、二八五、二四八

水産物輸出入額

（明治三十四年）

港名	輸出	輸入	總計	重要輸出水産物	重要輸入水産物
横濱	二、八〇四、一五八	四一八、七三三	三三五、〇九三五	魚油、鯣魚、鮑、海參、貝柱、鮭及鱒、刻昆布、突天、鱶鰭、珊瑚、鰕、昆布、刻昆布、魚油、乾魚、鮭及鱒、海參、鮑、鰒	鹹魚（鮭、鱒）、食鹽、鼈甲、珊瑚、食鹽、鼈甲、乾鰯、珊瑚、乾鰯、石花菜、
神戸	二、八三〇、四〇〇	五四、九九〇	二、八五二、四八〇		
大阪	四〇八、六四五	七五、六二一	三三、八九三、〇四三		

水産教育

（明治三十六年九月調）

名稱	所在地
農商務省水産講習所	東京市
東京府水産講習所	東京市
三松試驗場	浦郡平戸村
長崎縣水產試驗場	島郡寺泊村
新潟縣水產試驗場	勝郡濱浦町
千葉縣水產試驗場	磯郡濱島村
茨城縣水產試驗場	摩郡濱町
東志試驗場	多郡篠島村
三重縣水產試驗場	上郡福滿村
愛知縣水產試驗場	鹽竈町
滋賀縣水產試驗場	城郡塩竈町
宮城縣水產試驗場	森市
青森縣水產試驗場	崎港町

港名	輸出	輸入	總計
長崎	一、三七六、〇九四	四七、七〇八	一八、六二八、二九六
函館	一、二八二、五三六	七五四、九二三	四、七五一、六六〇
其他諸港合計	一四、二三四、八六五、七一五	五六九、六五〇	三六、三五七、〇〇三

二百六十六

重要輸出水產物	重要輸入水產物
鰒鮑、海參、鱶鰭、珊瑚、鮑殼、蠣 昆布、鰹、食鹽、海參、刻昆布、貝柱 食鹽	龜甲、乾鰯 鹹魚（鮭、鱒）

名稱	所在地
宮城縣郡立牡鹿水產學校	牡鹿郡石卷町
宮城縣牡鹿郡渡波水產講習所	牡鹿郡渡波村
京都府水產講習所	與謝郡宮津町
石川縣水產講習所鳳至分所	鳳至郡宇出津町
富山縣水產講習所	中新川郡滑川町
山口縣水產講習所	佐波郡中關村
愛媛縣水產試驗場	松山市
香川縣水產試驗場	中筆居村
宮崎縣水產試驗場	宮崎郡青島村
鹿兒島縣水產試驗場	鹿兒島市
靜岡縣水產試驗場	濱名郡新居町
和歌山縣水產試驗場	西牟婁郡串本村
福島縣水產試驗場	石城郡小名濱町
岡山縣水產試驗場	兒島郡八濱町
熊本縣水產試驗場	天草郡登立村
大分縣水產試驗場	大分郡大分町
福岡縣水產試驗場	宗像郡津屋崎村
高知縣水產試驗場	高岡郡須崎町
德島縣水產試驗場	名東郡齋津村
山口縣水產試驗場	大津郡仙崎町
廣島縣水產試驗場	御調郡三原町
島根縣水產試驗場	江取郡取江市
鳥取縣水產試驗場	鳥取市

名稱	所在地	明治卅六年度經費
岩手縣立水產學校	下閉伊郡宮古町	九、九七九、一三五
福井縣立小濱水產學校	遠敷郡雲濱村	六、八六一、三〇
大分縣立農學校	北海部郡臼杵村	二、二七二、〇八〇
靜岡縣駿東農林水產學校	駿東郡沼津町	二、三八五、三七八
大津町立水產學校	茨城縣多加郡大津町	
村立若松水產學校	茨城縣鹿島郡若松村	
宮崎縣飫肥農業學校	南那珂郡吉田村	
能生水產補習學校	新潟縣南頸城郡能生町	一、〇七六、〇〇〇
三濱村立水產補習學校	靜岡縣加茂郡三濱村	七五五、三〇〇
深浦水產補習學校	青森縣西津輕郡深浦村	九五一、四〇〇
宇鐵村立水產補習學校	青森縣津輕郡三厩村	四二一、〇〇〇
八森水產補習學校	秋田縣山本郡八森村	七六三、一〇〇
柏島水產補習學校	高知縣幡多郡奧內村	五五六、六一〇
室戶村立水產補習學校	高知縣安藝郡室戶村	六九七、三六〇
飯島水產補習學校	鹿兒島縣薩摩郡里村	
淡水產補習學校	青森縣三戶郡淡村	一、四九八、七二一
福浦水產補習學校	愛媛縣南宇和郡西外海村	一、一三五、〇〇〇
泊水產補習學校	鳥取縣東伯郡泊村	
崎島水產補習學校	三重縣東牟婁郡和具村	一、〇一四、〇一〇
祝島水產補習學校	山口縣熊毛郡上關村	一、一〇六、一〇〇
椿泊水產補習學校	德島縣那賀郡椿村	

遠洋漁業

明治三十年三月遠洋漁業奬勵法ノ發布セラルヽヤ捕鯨其他ノ海獸獵及ヒ鱚鰊鰹鱈等ノ遠洋漁業ヲ企ツルモノ漸次增加シ現今奬勵金ヲ受クル船舶二十九隻ニ及ヘリ、法律實施以來ノ統計ヲ擧クレハ左ノ如シ

年度	船數	總噸數	乘組員	奬勵金
明治三十四年	二九	二、七二六	六一八人	三八、六八〇圓
同三十三年度（九月末日）	二五	二、四一七	五三九	三三、七〇〇
同三十二年度	二〇	一、八九〇	四三六	二六、五六〇
同三十一年度	八	六二三	二一四	六、三六〇

漁外漁業

韓國沿海　明治二十二年日韓通漁條約ヲ結フヤ我西南海ノ漁民爭フテ出漁シ最近（明治三十三年）ノ統計ニ依レハ漁船數一千七百三十隻、漁民數八千五十五人、一個年ノ漁獲高ハ二百五十餘萬圓ニ上レリ

露領薩哈連島及沿海州　本邦漁民ノ薩哈連島ニ於テ鮭、鱒等ノ漁業ヲ營メルハ最モ古シ明治八年該島ト露領キユリール諸島ト交換條約以來露國政府ハ本邦漁民ノ漁業ヲ特約シ爾來每

年出漁スルモノ多ク最近數年間ニ於ケル狀況ハ左ノ如シ

年次	漁船	漁業者	漁場	漁夫水夫	漁網	漁獲物價額
明治三十一年	二二五隻	四四人	一九二箇所	四、四三四人	二三四張	六八九、一三三圓
同三十年	二一四	三六	一五八	三、八五八	二一三	七九七、七四五
同二十九年	九二	二五	一一六	二、七八七	一五一	五八四、六〇八
同二十八年	七二	二〇	八四	二、一五八	一一二	三〇〇、〇七〇
同二十七年	八六	二〇	七二	一、九六七	九七	二四一、七四四

露領沿海州ニ於ケル本邦人漁業ノ主ナルモノハ鮭、鱒鰊、海鼠等ノ採取製造ニシテ明治三十三年同地方ヨリ輸入シタル鹹魚ハ一千四百二十四萬六千百四十七斤價額六十六萬八千二百六十圓ニ達セリ

濠洲木曜島　本邦漁民ノ始メテ濠洲木曜島ニ渡航シ眞珠貝採集及ヒ海鼠漁業ニ從事セシハ明治八九年ノ頃ニシテ漸次渡航者ノ數ヲ增加シ明治二十五年頃ニハ殆ント五百餘名ノ多キニ達シ爾來年々增加ノ一方ナリシモ同三十一年ニ至リ濠洲政府ニ於テ本邦勞働者ノ渡航ヲ禁止セシ爲メ大ニ其數ヲ減セリ同三十二年末ノ調査ニ依レハ左ノ如シ

一眞珠貝及海鼠漁業ノ爲メ海員トシテ雇入ノ登記ヲ受ケタルモノ	七百七人
一潛水業者ノ免狀ヲ受ケタルモノ	二百三十一人
一眞珠貝採收及海鼠漁獲船ノ免狀ヲ受ケタルモノ	十六人
一同上船數	四十六隻
一陸上並ニ港灣內在住ノモノ	三百八十五人
一右以外海上ニ於テ海員及其他ノ漁業ヲ爲スモノ	七百人

英領加奈多　該地ノ漁業ハ鮭漁ニシテ其創始ハ明治二十年頃ニ在リ當時スキーナ河ニ於テ頗ル多數ノ漁獲アリタルヲ以テ本邦ヨリ渡航スルモノ漸次增加シフレーザ河畔ニ居住シ漁業ヲ營ムニ至レリ爾後加奈多領民若クハ歸化人ニシテ滿三箇年以上フレーザ河ニ於テ漁業セシモノニアラサレハ免許鑑札ヲ附與セサルニ至リ本邦人ノ右鑑札ヲ受ケ漁業ニ從事セル船舶二百隻ニ及ヘリ

一 法規

船舶

○船舶法（明治三十二年三月法律第四十六號）

明治三十二年六月十六日ヨリ施行

沿革　明治三年正月二十七日商船規則ヲ制定シ免狀案ヲ定ム○七年八月第八十八號布告ヲ以テ航海公證規則ヲ定ム○十二年二月第五號布告ヲ以テ西洋形商船ノ定繫揚ヲ定メ其他ノ船籍ニ編入セシム○同年五月第十九號布告ヲ以テ西洋形商船免狀ヲ改正シ航海公證規則ヲ廢止ス○十四年二月第十二號布告ヲ以テ蒸汽船十噸風帆船二十噸以下及湖川港灣ヲ限リ運航スルモノハ船免狀ヲ受有スルニ及ハサル事トス○二十三年十月勅令第二百十九號ヲ以テ船籍規則ヲ定メ前令ヲ廢止ス○同年十二月勅令第二百九十六號ヲ以テ同規則ノ施行ヲ延期ス○二十五年十二月勅令第百十七號ヲ以テ更ニ商法中船籍規則ニ關聯スル條項ノ施行延期中之ヲ實施セサルコトヲ公布ス○三十一年六月勅令第百三十三號ヲ以テ船籍證書及測度證書等ニ關スル件ヲ定メ船籍規則ヲ廢止ス○三十二年六月勅令第二百四十二號ヲ以テ船籍證書及測度證書等ニ關スル件ヲ廢止ス○三十二年三月現行法ヲ定メ前令ヲ廢止ス

○船舶法施行細則（明治三十二年六月遞信省令第二十四號）

沿革　明治十二年五月內務省達丙第二十五號ヲ以テ西洋形商船免狀改正ニ付請願法心得ヲ沿海府縣ニ達ス○二十三年十二月遞信省令第二十號ヲ以テ船籍規則施行細則ヲ定メ同心得ヲ廢止ス○同年同月遞信省令第二十四號ヲ以テ同細則ノ施行ヲ延期ス○二十五年十二月遞信省令第十七號ヲ以テ船籍規則實施ノ期日迄之ヲ實施セサルコトヲ發令ス○二十六年二月遞信省令第三號ヲ以テ登簿船假免狀下付及效用期限ノ件ヲ定ム○同年三月遞信省令第六號ヲ以テ失踪船取扱規則ヲ定ム○同年同月遞信省告示第八十五號ヲ以テ西洋形船舶名簿變更出願及許可法ヲ定ム○二十九年四月遞信省令第三條ヲ以テ登簿船免狀取扱規則ヲ定ム○三十一年七月遞信省令第十三號ヲ以テ船籍規則施行細則ヲ廢止ス○三十二年六月現行細則ヲ定メ前令ヲ廢止ス

○船舶法取扱手續（明治三十三年七月遞信省公達第三百六十三號）

明治三十四年十二月公達七百三十三號ヲ以テ改正、三十五年一月一日ヨリ施行

○船鑑札規則（明治二十九年十二月遞信省令第二十五號）

明治三十三年一月一日ヨリ施行

○船鑑札規則施行手續（明治二十九年十二月遞信省訓令第四號）

○船舶積量測度規則（明治十七年四月布告第十號）

明治十七年七月一日ヨリ施行

沿革　明治四年十二月大藏省達第三十九號ヲ以テ船舶積石噸數改方法則ヲ定ム○十七年四月現行規則ヲ定ム○同年六月大藏省達第三十八號ヲ以テ前法則ヲ廢止ス

○船舶積量測度方法（明治十七年四月布達第十號）

○船舶登記規則（明治三十二年六月勅令第二百七十號）

明治三十二年六月十六日ヨリ施行

沿革　明治十年三月第二十八號布告ヲ以テ船舶賣買書入質入手續ヲ定ム○十九年八月法律第一號ヲ以テ登記法ヲ定メ同手續ヲ廢止ス○三十二年三月法律第四十六號船舶法ヲ以テ登記法中船舶ノ登記ニ關スル規定ヲ廢止シ同年六月現行規則ヲ定ム

○船舶登記取扱手續（明治三十二年六月司法省令第三十五號）

明治三十五年七月省令第十五號ヲ以テ改正

造船

○造船奬勵法（明治二十九年三月法律第十六號）

明治二十九年十月一日ヨリ十五箇年間施行

○造船奬勵法施行細則（明治二十九年九月遞信省令第十六號）

○造船規程（明治三十三年四月遞信省令第十六號）

明治三十三年六月一日ヨリ施行

沿革　明治二十九年遞信省令第十七號ヲ以テ造船規定ヲ定ム○三十二年八月遞信省令第三十九號ヲ以テ同規程中改正○三十三年四月現行規定ヲ定メ前規定ヲ廢止ス

査

○船舶檢査法（明治二十九年四月法律第六十七號）

明治三十三年三月法律第五十三號ヲ以テ改正、三十四年一月一日ヨリ施行

沿革　明治十三年十一月內務省達乙第四十五號ヲ以テ小形旅客取締心得書ヲ定ム○十七年十二月第三十號布告ヲ以テ西洋形船舶檢査規則ヲ定ム○二十九年四月現行法ヲ以テ同規則ヲ廢止ス

○外國船舶檢査規則（明治三十三年十二月勅令第四百十四號）

明治三十四年一月一日ヨリ施行

○船舶檢査法施行細則（明治三十三年十二月遞信省令第八十七號）

明治三十五年四月一日ヨリ施行

沿革　明治十八年四月農商務省達第十五號ヲ以テ西洋形船舶檢査細則ヲ定ム○十八年七月農商務省告示第十四號ヲ以テ船舶檢査官廳ヲ定ム○十九年三月遞信省令第一號ヲ以テ船舶檢査官廳ヲ定ム○同年四月遞信省令第四號ヲ以テ同細則ヲ改正ス○同年同日遞信省令第五號ヲ以テ十八年農商務省達第十五號ヲ廢止ス○二十六年十月遞信省令第十八號ヲ以テ前細則ヲ改正ス○二十八年三月遞信省令第三號ヲ以テ同則中改正ス○三十年五月遞信省令第六號ヲ以テ船舶檢査法施行細則ヲ定メ前令ヲ廢止ス○三十一年六月遞信省令第十二號ヲ以テ同細則中改正ス○三十三年十二月遞信省令第八十七條ヲ以テ同細則ヲ改正ス

○船舶檢査手續（遞信省訓令第四號）

明治三十四年一月一日ヨリ施行

沿革　明治三十年六月遞信省訓令第一號ヲ以テ船舶檢査手續ヲ定メ○三十一年十月遞信省訓令第二號ヲ以テ同手續中改正ス○三十三年十二月遞信省訓令第四號ヲ以テ同手續ヲ改正ス

○船舶檢査規程（明治三十三年十二月遞信省令第八十八號）

明治三十四年一月一日ヨリ施行

沿革　明治二十九年○遞信省訓令第二號ヲ以テ西洋形船舶檢査手續ヲ定メ○三十年六月遞信省令第十二號ヲ以テ船舶檢査規程ヲ定メ同年同手續ヲ廢止ス○三十一年十月遞信省令第二十七號ヲ以テ同規程中改正ス○三十三年十二月遞信省令第八十八號ヲ以テ改正ス

○木船檢査規程（明治三十三年十二月遞信省令第八十九號）

明治三十四年一月一日ヨリ施行

○機關檢査規程（明治三十三年十二月遞信省令第九十一號）

明治三十四年一月一日ヨリ施行

○船舶檢査執行地（明治三十三年十二月遞信省告示第五百四十號）

明治三十四年二月告示第百號、同年十二月告示第五百十三號及ヒ同三十五年十二月告示第六百九十六號ヲ以テ改正追加

船員

○船舶職員法（明治二十九年四月法律第六十八號）

明治三十年七月一日ヨリ施行

沿革　明治九年六月第八十二號布告ヲ以テ四洋形商船々長運轉手機關手試驗規則ヲ定メ○同年同月第九十四號布告及同年十二月第百五十三號布告ヲ以テ同規則中追加○十四年二月第十三號布告ヲ以テ九年制定ノ試驗課程ニ合格セリト認ムヘキ外國政府ノ本免狀ヲ所持スル船長、運轉手、機關手ハ更ニ試驗ヲ爲サス本免狀同等ノ免狀ヲ附與スヘシトセリ○十四年十二月第七十五號布告ヲ以テ西洋形船々長、運轉手、機關手免狀規則ヲ定メ前令ヲ廢止ス○二十九年四月現行法ヲ定メ前規則ヲ廢止ス

○海員試驗規程（明治三十年五月遞信省令第七號）

同規程中改正ス○三十三年十二月遞信省令第八十八號ヲ以テ同規程ヲ改正ス

○海員試驗期日及場所（明治三十五年六月遞信省告示第二百六十四號）

○海技免狀取扱規則（明治三十二年十月遞信省令第四十七號）

明治三十二年十一月一日ヨリ施行

沿革　明治二十六年九月遞信省令第十六號ヲ以テ海技免狀取扱規則ヲ定メ○三十年五月遞信省令第八號ヲ以テ同規則ヲ改正ス○三十三年十月遞信省令第七十八號ヲ以テ同規則ヲ改正ス

○船員施行細則（明治三十二年六月遞信省令第二十五號）

明治三十三年十月省令第七十八號ヲ以テ改正

○船員法取扱手續（明治三十四年十二月遞信省公達第七百二十九號）

明治三十五年一月一日ヨリ施行

○海員懲戒法（明治二十九年四月法律第六十九號）

明治三十年七月一日ヨリ施行

沿革　從來西洋形船々長、運轉手、機關手免狀規則ニヨリ懲戒ヲ爲セリ○明治三十二年六月勅令第二百六十三號ヲ以テ船舶司檢ヲ海事局ニ改ム

○船員法（明治三十二年三月法律第四十七號）

明治三十二年六月十六日ヨリ施行ス

航海

○航海奬勵法（明治二十九年三月法律第十五號）

明治二十九年十月一日ヨリ向十八箇年間施行

明治三十二年三月法律第九十六號ヲ以テ改正

○航海奬勵法施行細則（明治二十九年九月遞信省令第十五號）

明治二十九年十月一日ヨリ施行

明治三十三年四月省令第十四號ヲ以テ改正同年六月一日ヨリ施行

○海上衝突豫防法（明治二十五年六月法律第五號）

明治二十六年一月一日ヨリ施行

沿革　明治五年七月第二百九號布告ヲ以テ船燈規則ヲ定メ○七年一月第五號布告ヲ以テ海上衝突豫防規則ヲ定メ船燈規則ヲ改正ス○九年二月第十一號布告ヲ以テ同副則ヲ定メ○十三年七月第三十五號布告ヲ以テ海上衝突豫防規則ヲ改正ス○十四年五月第三十號布告ヲ以テ副則ヲ廢止ス○十四年五月第三十三號布告及同十八年八月第二十七號布告ヲ以テ同規則ヲ改正ス

○船燈信號器、救命具、取締規則（明治三十三年十二月遞信省令第九十二號）

明治三十四年一月一日ヨリ施行

沿革　明治九年二月內務省丙第五號達ヲ以テ舷燈製造及販賣規則ヲ定メ○十四年八月農商務省甲第四號布達ヲ以テ同規則ヲ改正○十九年六月遞信省令第十三號ヲ以テ信號器、備付方ニ關スル制限ヲ定メ○同年七月遞信省令第十九號ヲ以テ船燈信號器製造販賣規則ヲ定メ前規則ヲ廢止ス○二十六年三月遞信省令第四號ヲ以テ同規則中改正追加○二十八年四月遞信省令第四號ヲ以テ船燈信號器及救命具取締規則ヲ定メ信號器備付方ニ關スル制限及前規則ヲ廢止ス○三十三年十二月現行規則ヲ定メ前規則ヲ廢止ス

○船燈信號器救命具試驗檢定規程（明治三十三年十二月遞信省令第九十三號）

明治三十四年一月一日ヨリ施行

○船燈信號器救命具試驗檢定監査手續（明治三十三年十二月遞信省訓令第五號）

明治三十四年一月一日ヨリ施行

沿革　明治十四年八月農商務省商務局ニ於テ船燈製造方法ヲ定ム○十八年四月農商務省令第十一號ヲ以テ船燈檢査手續概目ヲ定ム○二十年二月遞信省訓令第一號ヲ以テ船燈信號器、監査手續ヲ定メ前手續概目ヲ廢止ス○二十八年四月遞信省訓令第一號ヲ以テ船燈製造方法及前手續ヲ廢止ス○同年九月遞信省訓令第三號ヲ以テ同手續中改正○三十三年十二月現行手續ヲ定メ前手續ヲ廢止ス

○航路標識條例（明治二十一年十月勅令第六十七號）

開港

○開港港則（明治三十一年七月勅令第百三十九號）

明治三十一年十月十日ヨリ横濱港ニ、同年十一月一日ヨリ神戸港及長崎港ニ施行（同年九月遞信省告示第二百三十一號）○三十三年十二月一日ヨリ門司港ニ施行（同年十一月遞信省告示第四百四十九號）○三十二年八月勅令三百六十號同年十月勅令第四百三號及同三十三年五月勅令二百五十二號ヲ以テ改正同三十五年三月勅令第七十三號ニヨリ港務局事務港務部ニ屬ス

○開港港則施行細則（明治三十一年九月遞信省令第十六號）

明治三十二年七月省令第三十二號ヲ以テ改正同年八月四日ヨリ施行○三十四年七月省令第三十號及同三十五年八月省令第三十七號ヲ以テ改正

○横濱港規程（明治三十一年九月横濱港務局告示第一號）

○神戸港規程（明治三十一年十月神戸港務局告示第一號）

明治三十三年十一月告示第四號及同三十五年五月兵庫縣告示第百六十一號ヲ以テ改正

○長崎港規程（明治三十一年十月長崎港務局告示第一號）

明治三十三年十月告示第七號及同三十四年十一月告示第十三號ヲ以テ改正

○門司港規程（明治三十三年十一月門司港務局告示第一號）

明治三十四年十月告示第二號ヲ以テ改正

軍港

○海軍區畫及軍港（明治三十六年一月勅令第五號）

○軍港要港規則（明治三十三年四月海軍省令第七號）

明治三十三年五月二十日ヨリ施行○明治三十三年十一月省令第二十四號、同三十四年四月省令第四號及同年十月省令第十一號ヲ以テ改正追加

○横須賀軍港境域（明治二十九年十一月勅令第三百六十五號）

○呉軍港境域（明治二十九年三月勅令第三十七號）

○佐世保軍港境域（明治二十三年五月勅令第八十四號）

明治二十九年三月勅令第三十八號ヲ以テ改正

○舞鶴軍港境域（明治三十年七月勅令第二百三十四號）

○竹敷要港境域

海關

○關稅法（明治三十二年三月法律第六十一號）

明治三十二年八月四日ヨリ施行

沿革　明治六年一月第八號布告ヲ以テ港內取締規則ヲ定ム○七年十一月第百二十三號布告ヲ以テ國內回漕規則ヲ定メ前規則ヲ廢止ス○八年二月第二十號布告ヲ以テ外國形日本船輸出入稅未納內外貨物回漕規則ヲ定ム○同年十一月第百六十三號布告ヲ以テ四洋形日本船各開港揚出入規則ヲ定メ國內回漕規則ヲ當分停止ス○九年十月第百二十九號布告ヲ以テ朝鮮貿易心得ヲ定ム○同年十二月第百四十九號布告ヲ以テ露領樺太貿易ノ件ヲ定ム○同十六年十二月第四十號布告ヲ以テ朝鮮貿易手續ヲ定メ同心得ヲ廢止ス○二十二年七月法律第二十號ヲ以テ特別輸出港規則ヲ定ム○二十三年三月勅令第五十四號ヲ以テ外國貿易ノ件ヲ定ム○同年九月法律第八十號ヲ以テ稅關法ヲ定メ同年同月勅令第二百三號ヲ以テ稅關規則ヲ定メ明治三年正月二十七日布告商船規則中免許ヲノ外國ヘ通船ノ儀不相成云々ノ一項、同八年二月第二十號布告同七年十一月第百二十三號布告同年十一月第百六十三號布告及同九年十二月第百四十九號布告ヲ廢止ス○二十六年三月法律第十三號同二十七年五月法律第二號及第三號ヲ以テ外國貿易ノ件ヲ定ム○二十九年三月法律第十八號ヲ以テ開港外ヘ國貿易ノ件ヲ定ム○三十二年三月現行法ヲ定メ前例ヲ廢止ス

○關稅法施行規則（明治三十二年六月勅令第三百十九號）

本規則ハ關稅法施行ノ日ヨリ施行ス、但第一條及第二條ノ規定ハ關稅法施行ノ日ヨリ六箇月ヲ經テ之ヲ施行ス

沿革　明治三十年十月勅令第三百八十五號ヲ以テ輸入物品製造原地證明ニ關スル件ヲ定ム○三十二年六月現行規則ヲ定メ前令ヲ廢止ス

○關稅定率法（明治三十年三月法律第十四號）

明治三十二年一月一日ヨリ施行○明治三十二年二月法律第十八號ヲ以テ改正同年八月十五日ヨリ施行同年三月法律第六十九號ヲ以テ改正同年九月十八日ヨリ施行○三十四年三月法律第十四號ヲ以テ改正同年十月一日

ヨリ施行○同年四月法律第三十二號ヲ以テ改正同年十一月一日ヨリ施行○三十五年三月法律第十七號ヲ以テ改正同年十月一日ヨリ施行

運漕

○危害物品船積法則（明治六年八月布告第二百九十二號）

○回漕貨物取扱條例（明治八年十二月布告第百八十四號）

○鐵道船舶郵便法（明治三十三年三月法律第五十六號）
明治三十三年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

○鐵道船舶郵便規則（明治三十三年九月遞信省令第四十四號）
明治三十三年十月一日ヨリ施行ス

取締

○商船內犯罪取扱規則（明治十四年十二月布告第六十五號）

檢疫

○海港檢疫法（明治三十二年二月法律第十九號）
明治三十二年八月四日ヨリ施行
沿革　明治十二年七月二十九號布告ヲ以テ檢疫停船規則ヲ定ム○十五年六月第三十一號布告ヲ以テ虎列剌病流行地方ヨリ來ル船舶檢查規則ヲ定ム○二十四年六月勅令第六十五號ヲ以テ海外諸港ヨリ來ル船舶ニ對シ檢疫ノ件ヲ定ム○三十二年二月現行法ヲ定メ前令ヲ廢止ス

○海港檢疫法施行細則（明治三十二年八月勅令第五十六號）
明治三十二年十二月省令第五十六號ヲ以テ改正卽日施

○噸稅法（明治三十二年三月法律第八十八號）
明治三十二年八月四日ヨリ施行

○噸稅法施行規則（明治三十二年六月勅令第三百二十號）

○航海奬勵法ニ據リ保護ヲ受クル船舶郵便物運送規則（明治三十一年十月遞信省令第二十號）
明治三十四年五月省令第二十五號ヲ以テ改正

○火藥類船舶運送及貯藏規程（明治三十五年九月遞信省令第三十九號）
明治三十五年十月一日ヨリ施行○明治三十六年一月省令第二號ヲ以テ追加

○北海道移住民渡航船舶取締規則（明治三十一年八月內務省令第八號）
明治三十二年十二月省令第五十六號ヲ以テ改正卽日施行○三十三年三月省令第九號ヲ以テ改正同年四月一日ヨリ施行○三十五年三月省令第八號ヲ以テ改正同年四月一日ヨリ施行○三十六年一月省令第一號ヲ以テ改正卽日施行

水先

○水先法（明治三十二年三月法律第六十三號）
明治三十二年八月四日ヨリ施行
沿革　明治九年二月第百五十四號布告ヲ以テ西洋形船水先免狀規則ヲ定ム○十一年十二月第三十七號布告ヲ以テ同則ヲ改正ス○三十二年三月現行法ヲ定メ同規則ヲ廢止ス

○水先法施行細則（明治三十二年七月遞信省令第三十三號）
水先法施行ノ日ヨリ施行

○水先人試驗規程（明治三十二年七月遞信省令第三十四號）

○船舶檢疫規則（明治三十年七月內務省令第二十號）

○船舶檢疫手續（明治三十二年七月內務省訓令第二十六號）
明治三十五年四月訓令第八號ヲ以テ改正

海難

○水難救護法（明治三十二年三月法律第九十五號）
明治三十二年八月四日ヨリ施行○三十三年三月法律第六十六號ヲ以テ改正
沿革　明治三年二月第百四十八號布告ヲ以テ不開港場規則難破救助心得方ヲ定ム○四年四月第百九十七號布告ヲ以テ外國船漂著ノ節取扱方ヲ定ム○八年四月第六十六號布告ヲ以テ內國船難破及漂流物取扱規則ヲ定ム○十年八月第五十五號布告ヲ以テ船難報告并ニ船難證書授受手續ヲ定ム○三十二年三月現行法ヲ定メ前令ヲ廢止ス

○水難救護法施行細則（明治三十二年七月遞信省令第三十五號）
水難救護法施行ノ日ヨリ施行
沿革　明治九年十二月第百十七布達ヲ以テ浦役場ヲ設置シ浦役人ヲ命スル條款ヲ定ム○三十二年七月現行細則ヲ定メ前條款ヲ廢止ス

○水難救護法取扱手續（明治三十二年七月遞信省訓令第六號）
明治三十五年六月訓令第一號ヲ以テ改正

海軍官制

○海軍省官制（明治三十三年五月勅令第百九十四號）

第一條　海軍大臣ハ海軍軍政ヲ管理シ海軍軍人軍屬ヲ統督シ所轄諸部ヲ監督ス

第二條　海軍省ニ副官ヲ置ク

副官ハ海軍大臣ノ命ヲ承ケ總務局ノ事務ヲ掌ル

第三條　海軍省ニ編修ヲ置ク

編修ハ上官ノ命ヲ承ケ編譯編纂ノ事務ニ服ス

第四條　各省官制通則第十條第三項第一號及第三號ノ事務ハ總務局ニ於テ之ヲ管掌ス

第五條　海軍省ニ軍務局人事局醫務局經理局及司法局ヲ置ク

第六條　軍務局ニ第一課及第二課ヲ置キ左ノ事項ヲ管掌セシム

一、建制、編制及役務ニ關スル事項

二、軍紀風紀ニ關スル事項

三、戒嚴及徵發ニ關スル事項

四、儀式、禮式、服制及旗章ニ關スル事項

五、水路、望樓及測器ニ關スル事項

六、海上保安及運輸通信ニ關スル事項

七、艦政ニ關スル事項

八、敎育、演習及檢閱ニ關スル事項

第七條　人事局ニ第一課及第二課ヲ置キ左ノ事項ヲ管掌セシム

一、高等武官、候補生、准士官及文官、補充、服務、進退、任免、補職、命課、增俸ニ關スル事項

二、下士卒ノ任用、徵募、進級、補充、服役、召集、簡閱點呼ニ關スル事項

三、軍人軍屬ノ敘位、敘勳、記章、褒章、賞與、恩給其他身上ニ關スル事項

第八條　醫務局ニ第一課及第二課ヲ置キ左ノ事項ヲ管掌セシム

一、醫務、衛生、恩給診斷、軍人體格ニ關スル事項

二、病院及治療品ニ關スル事項

三、軍醫官及藥劑官ノ敎育ニ關スル事項

第九條　經理局ニ第一課第二課及第三課ヲ置キ左ノ事項ヲ管掌セシム

一、豫算、決算、出納、給與、被服、糧食、通常物品、官有財產、建築及用度ニ關スル事項

二、金錢及物品會計ノ監査ニ關スル事項

三、主計官ノ敎育ニ關スル事項

第十條　司法局ニ於テハ左ノ事項ヲ管掌ス

一、軍事司法懲罰監獄ニ關スル事項

二、主理、錄事竝監獄ノ人員ニ關スル事項

第十一條　各局ニ局長ヲ置ク

軍務局、人事局、醫務局及經理局ノ各課ニ課長及課員ヲ置キ司法局ニ局員ヲ置ク

第十二條　各局長ハ海軍大臣ノ命ヲ承ケ各其主務ヲ掌理ス

第十三條　軍務局、人事局、醫務局、經理局ノ各課長ハ局長ノ命ヲ承ケ各其分掌ノ事務ヲ掌ル其課員ハ課長ノ命ヲ承ケ各其事務ニ服ス

第十四條　司法局ノ局員ハ命ヲ承ケ各其事務ニ服ス

第十五條　海軍省ニ技手及錄事ヲ置キ各局ニ分屬シ上官ノ命ヲ承ケ事務ニ服セシム

第十六條　司法局ノ職員ハ海軍高等軍法會議ノ事務ニ服ス

第十七條　海軍省ノ定員ハ別表ニ依ル

附　則

本令ハ明治三十三年五月二十日ヨリ之ヲ施行ス

（別表略ス）

○海軍々令部條例（明治三十年十一月勅令第四百二十三號）

海軍機關

第一條　海軍々令部ハ國防及用兵ニ關スル事ヲ掌ル所トス

第二條　海軍々令部ニ部長ヲ置キ天皇ニ直隷シ帷幄ノ機務ニ參セシメ又海軍々令ノ部務ヲ統理セシム

海軍々令部長ハ親補トス

第三條　海軍々令部長ハ國防及用兵ニ關スル事ヲ參畫シ親裁ノ後之ヲ海軍大臣ニ移ス

第四條　海軍々令部ニ次長ヲ置キ海軍々令部長ヲ補佐シ部務ヲ整理セシム

第五條　海軍々令部ニ副官ヲ置キ庶務ヲ掌理セシム

第六條　海軍々令部ニ第一局第二局及第三局ヲ置ク

第七條　第一局ニ於テハ作戰ノ計畫、艦船ノ配備竝其進退役務、艦隊軍隊ノ編制、軍港、要港、防禦港其他軍事上必要ナル地點ノ選定竝其防禦計畫ニ關スル事ヲ掌ル

第八條　第二局ニ於テハ出師準備、演習檢閱及海運ノ計畫運動法及通信法ノ制定ニ關スル事ヲ掌ル

第九條　第三局ニ於テハ外國ノ軍事、諜報、翻譯及編纂ニ關スル事ヲ掌ル

第十條　各局ニ左ノ職員ヲ置ク

局長

局員

前項ノ外第二局第三局ニ海軍機關官ヲ置ク又第三局ニ海軍編修ヲ置ク

第十一條　各局長ハ海軍々令部長ノ命ヲ承ケ其局務ヲ掌理ス

第十二條　各局員ハ局長ノ命ヲ承ケ服務ス

第十三條　第十條第二項ニ揭クル機關官及編修ハ各其局長ノ命ヲ承ケ服務ス

第十四條　海軍々令部長出仕トシテ海軍將校同相當官ヲ置キ海軍々令部長ノ命ヲ承ケ服務セシム

第十五條　在外帝國公使館ニ公使館附トシテ海軍將校ヲ置キ海軍々令部長ヲシテ之ヲ管セシム

第十六條　海軍々令部ニ海軍文庫主管ヲ置キ先任副官ノ命ヲ承ケ秘密圖書ノ保管出納及海軍ニ必要ナル圖書ノ蒐集保存及出納ヲ掌ラシム

第十七條　前諸條ニ揭クル職員ノ外海軍船匠長船匠師海軍編修書記書記及技手ヲ置キ各上官ノ命ヲ承ケ服務セシム

（第十八條削除）

附　則

第十九條　本令ハ明治三十年十二月一日ヨリ施行ス

（別表界ス）

○鎭守府條例（明治三十三年五月勅令第百九十九號）

第一條　各軍港ニ鎭守府ヲ置ク

鎭守府ハ其所在ノ地名ヲ冠稱ス

第二條　鎭守府ハ出師ノ準備、防禦ノ計畫、海軍區ノ警備竝所轄諸部ノ事務ヲ監督スル所トス

第三條　鎭守府ニ司令長官ヲ置ク

司令長官ハ親補トス

第四條　司令長官ハ

天皇ニ直隷シ麾下ノ艦隊艦船部團隊ヲ統率シ所屬各部ヲ監督シ府務ヲ總理ス

司令長官ハ軍政人事ニ關シテ海軍大臣ノ指揮ヲ承ケ出師準備防禦計畫ニ關シテハ海軍々令部長ノ區處ヲ承ク

第五條　司令長官ハ麾下ノ軍紀風紀及敎育訓練ヲ統監ス

第六條　司令長官ハ麾下ノ艦隊、艇隊若ハ艦船ヲ所管海軍區及隣區內ニ派遣シ又軍隊ヲ所管海軍區內ニ派遣スルコトヲ得

第七條　司令長官ハ其軍港內ニ在ル地ノ所管ノ艦船ヲ指揮スルコトヲ得但シ他ノ司令長官司令官現在スルトキ其麾下艦船ニ對シテハ此限ニアラス

第八條　司令長官ハ地方長官ヨリ地方ノ安寧ヲ維持スル爲兵力ヲ請求スルトキ事急ナレハ直ニ之ニ應スルコトヲ得其事地方長官ノ請求ヲ待ツノ遑無キトキハ便宜兵力ヲ用フルコトヲ得此場合ニ當リテハ事後速ニ海軍大臣ニ報告スヘシ

第九條　司令長官ハ疾疫其他緊急ノ場合ニ方リ一時麾下

ノ兵員ヲ移轉セシムルトキハ之ヲ處分シテ後海軍大臣ニ報告スヘシ

第十條　司令長官ハ麾下ノ雜役船舟ニ乘員ヲ要スルトキハ麾下人員ニ臨時乘組ヲ命スルコトヲ得

第十一條　司令長官ハ麾下ノ候補生及准士官ヲ麾下艦船團其他各部ニ轉乘若ハ轉勤セシムルコトヲ得

第十二條　司令長官ハ麾下ノ下士卒ヲ所屬艦船團其他各部ニ配付ス

第十三條　司令長官ハ要塞地帶法及軍港要港規則ノ施行ニ關シテハ所在憲兵ヲ指揮スルコトヲ得

第十四條　司令長官ハ麾下ノ職員缺員中若ハ事故アリテ其職務ヲ執ルコト能ハサルトキハ他ノ麾下職員ヲシテ其職務ヲ代理セシムルコトヲ得

第十五條　司令長官缺員中若ハ事故アリテ其職務ヲ執ルコト能ハサルトキハ所在麾下首席將校其職務ヲ代理ス

第十六條　鎭守府ノ幕僚トシテ左ノ職員ヲ置ク

參謀長

參謀

副官

第十七條　參謀長ハ司令長官ヲ佐ケ幕僚ノ事務ヲ統ヘ府務ヲ整理ス

第十八條　參謀ハ參謀長ノ命ヲ承ケ事務ニ服ス

第十九條　副官ハ參謀長ノ命ヲ受ケ庶務及准士官以上竝所屬文官ノ人事ヲ掌ル

第二十條　鎭守府ニ望樓監督官ヲ置キ參謀長ノ命ヲ承ケ海軍望樓ニ關スルコトヲ掌ラシム

第二十一條　鎭守府ニ兵事官ヲ置キ參謀長ノ命ヲ受ケ兵籍ヲ主管シ徵兵募兵及艦船團其他各部ノ下士卒定員ノ補缺竝豫備役兵後備役兵ノ召集簡閱點呼ニ關スルコトヲ掌ラシム

第二十二條　鎭守府ニ艦政部、機關部、醫務部、經理部及司法部ヲ置ク

第二十三條　艦政部ニ於テハ兵器、艦營需品及艦船ノ船體、機關ニ關スルコトヲ掌ル

第二十四條　機關部ニ於テハ艦船ノ機關ノ使用保存ニ關スルコト及機關官以下ノ勤務ニ關スルコトヲ掌ル

第二十五條　醫務部ニ於テハ醫務衞生ニ關スルコトヲ掌ル

第二十六條　經理部ニ於テハ會計經理、造兵造船ノ材料物件ニ非ラサル通常物品ノ購買供給、鎭守府所管一般及其所屬艦船團竝軍港境域內ニ在ル其他ノ諸官衞ノ會計事務ノ監督、管區內ニ在ル艦船團其他各部諸官衞ノ金櫃物件及帳簿ノ監査ヲ掌リ第一課第二課ヲ置キ其事務ヲ分掌セシム

經理部ニ衣糧科ヲ置キ衣服糧食ノ準備保存供給ニ關ス

ルコトヲ掌ラシム

經理部ニ建築科ヲ置キ官有財産、建築及土木ニ關スルコトヲ掌ラシム

第二十七條　司法部ニ於テハ軍事司法、懲罰及監獄ニ關スルコトヲ掌ル

第二十八條　艦政部、機關部、醫務部、經理部及司法部ニ左ノ職員ヲ置ク

艦政部——部長、部員

機關部——部長、部員

醫務部——部長、部員

經理部——部長、第一課長、第二課長、課員、衣糧科長、衣糧科々員、建築科長、建築科々員

司法部——部長、部員

第二十九條　各部長ハ司令長官ノ命ヲ承ケ其部ノ事務ヲ掌理ス

經理部長ハ會計事務ノ監督及金櫃物件帳簿ノ監査ニ就テハ海軍大臣ニ隷ス

第三十條　各部ノ部員ハ各其部長ノ命ヲ承ケ服務ス

第三十一條　經理部課長ハ部長ノ命ヲ承ケ各其課ノ事務ヲ掌ル

課員ハ其所屬課長ノ命ヲ受ケ服務ス

第三十二條　經理部科長ハ部長ノ命ヲ承ケ其科ノ事務ヲ掌ル

科員ハ科長ノ命ヲ承ケ服務ス

第三十三條　鎮守府ニ臨時艤裝委員ヲ置キ艤裝ニ關スル事務ニ服セシムルコトヲ得

第三十四條　前諸條ニ揭クル職員ノ外海軍兵曹長同相當官竝准士官下士卒及書記錄事技手ヲ置キ各部ニ分屬シ各上官ノ命ヲ承ケ服務セシム

附　則

本令ハ明治三十三年五月三十日ヨリ之ヲ施行ス

○艦隊條例（明治三十年十月勅令第三百五十六號）

第一條　艦隊ハ軍艦二艘以上ヲ以テ編制ス

艦隊ハ編制目的ニ因リ又ハ差遣スル所ノ海洋若ハ地方ノ名ヲ冠シ某艦隊ト稱ス

第二條　艦隊ニハ必要ニ應シ水雷艇水雷艇隊水雷敷設隊及運送船病院船工作船等ヲ附ス

第三條　艦隊平時ノ巡航區域ハ帝國周海トス

第四條　艦隊ニ司令長官ヲ置ク

司令長官ハ親補トス

第四條ノ二　司令長官ハ

天皇ニ直隷シ麾下ノ艦船ヲ統率シ隊務ヲ總理ス

司令長官ハ軍政人事ニ關シテハ海軍大臣ノ指揮ヲ受ク

第五條　司令長官ハ麾下ノ軍紀風紀及敎育訓練ヲ統監ス

第六條　司令長官ハ麾下ノ艦船ヲ其巡航區域內ニ派遣スルコトヲ得

第七條　司令長官ハ緊急ノ場合ニ方リ指令ヲ仰クノ暇ナキトキハ指令ヲ待タスシテ麾下ノ艦隊若ハ其ノ一部ヲ巡航區域外ニ差遣スルコトヲ得此場合ニ於テハ事後海軍大臣ニ報告スヘシ

第八條　司令長官ハ麾下ノ艦船ヲ分遣スルトキハ司令官若ハ分遣スル艦船ノ先任艦長ヲシテ其指揮ヲ掌ラシメ自己ノ職權內ノ事ヲ互ニ委任スルコトヲ得

第八條ノ二　司令長官ハ本邦ニ於ケル島嶼等隔絕シタル地方ニ在ルトキ急劇ノ事變アリ鎭定ノ爲メ兵力ヲ用フルヲ必要ト認ムル場合ニ於テハ地方官ト合議シ便宜事ニ從フコトヲ得此場合ニ於テハ事後速ニ海軍大臣ニ報告スヘシ

第九條　司令長官艦船ヲ引率シテ航行スルトキハ航路ヲ指定シ其安全ニ對シテハ自ラ責ニ任スヘシ

司令官若ハ先任艦長艦船ヲ引率スルトキ亦同シ

第十條　司令長官軍港要港ニアラサル港灣ニ在リテ所在海軍先任將校タルトキハ同港內ニ在ル他管ノ艦船ヲ指揮スルノ權ヲ有ス但シ他ノ司令長官司令官現在スルトキ其麾下艦船ニ對シテハ此ノ限ニアラス

前項ハ司令官ニ適用ス

第十一條　司令長官ハ疾疫其他緊急ノ場合ニ方リ一時麾下ノ兵員ヲ移轉セシムルヲ必要トスルトキハ之ヲ處分シテ後海軍大臣ニ報告スヘシ

第十二條　司令長官ハ麾下ノ候補生及准士官以下ヲ麾下各艦船隊ノ間ニ轉勤セシムルコトヲ得

第十三條　司令長官ハ麾下ノ職員事故アルトキ若クハ缺員中ハ他ノ職員ヲシテ其職務ヲ代理セシムルコトヲ得

第十三條ノ二　司令長官缺員中若クハ事故アリテ其職務ヲ執ルコト能ハサルトキハ麾下首席將校其職務ヲ代理ス

第十四條　艦隊ニ司令官ヲ置キ司令長官ノ命ヲ承ケ艦隊ノ一部ヲ指揮セシム

第十五條　司令長官若ハ司令官ノ乘ル所ノ軍艦ヲ旗艦ト稱ス

第十六條　艦隊ニ幕僚トシテ左ノ職員ヲ置ク

參謀長

參謀

副官

航海長

機關長

軍醫長

主計長

前項ノ外必要ニ應シ主理及海軍通譯官ヲ置ク

本條ノ職員ハ艦隊ノ編制上其ノ一部ヲ置カサルコトヲ得

第十七條　參謀長ハ司令長官ノ命ヲ承ケ機務ニ參シ隊務ヲ整理ス

第十八條　司令長官ノ幕僚タル參謀ハ參謀長ノ命ヲ承ケ服務ス

第十九條　司令官ノ幕僚タル參謀ハ司令官ノ命ヲ承ケ服務ス

第二十條　航海長ハ司令長官ノ命ヲ承ケ艦船ノ航海事務ヲ掌理シ各艦航海長ノ職務ヲ監視ス

第二十一條　機關長ハ司令長官ノ命ヲ承ケ艦隊ノ機關船體及兵器ニ關スル事ヲ掌理シ各艦船及諸隊機關長ノ職務ヲ監視ス

第二十二條　軍醫長ハ司令長官ノ命ヲ承ケ艦隊ノ醫務衛生ニ關スル事ヲ掌理シ各艦船及諸隊軍醫長ノ職務ヲ監視ス

第二十三條　主計長ハ司令長官ノ命ヲ承ケ艦隊ニ屬スル會計給與ニ關スル事ヲ掌リ又常ニ各艦船諸隊ノ會計給與齊一ヲ規畫シ及各艦船諸隊主計長ノ職務ヲ監視ス

第二十四條　副官ハ參謀長ノ命ヲ承ケ人事及庶務ヲ掌ル

遞信官制

○遞信省官制（明治三十一年勅令第二百九十五號）

第一條　遞信大臣ハ官設鐵道、郵便、小包郵便、郵便爲替、郵便貯金、電信、電話及航路標識ヲ管理シ北海道官設鐵道、私設鐵道、電氣、造船、水陸運輸ニ關スル事業及航路、船舶、海員ヲ監督ス

第二條　遞信省專任參事官ハ三人專任書記官ハ九人ヲ以テ定員トス

第三條　遞信省ニ左ノ局所ヲ設ク

鐵道局
通信局
管船局
電信燈臺用品製造所

第四條　鐵道局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一、鐵道ノ監督ニ關スル事項
二、私設鐵道ノ免許ニ關スル事項
三、鐵道補助金ニ關スル事項

第五條　通信局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一、郵便、小包郵便、郵便爲替、郵便貯金、電信及電話ニ關スル事項
二、陸運及電氣事業ノ監督ニ關スル事項
三、遞信事業ニ關スル經費及諸收入ノ豫算決算竝會計ニ關スル事項

第六條　管船局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一、航路標識ニ關スル事項
二、航路、船舶、海員、水運及保護海事會社ノ監督ニ關スル事項

第七條　電信燈臺用品製造所ニ於テハ電信燈臺用品ノ作業ニ關スル事務ヲ掌ル

所長ハ遞信省高等官ヲシテ之ヲ兼ヲシム

第八條　遞信省ニ專任技師二十三人ヲ置ク但シ內三人以內ヲ勅任トス

第九條　遞信省屬ハ二百五十人ヲ以テ定員トス

第十條　遞信省ニ專任技手五十七人ヲ置ク

附　則

第十一條　本令ハ明治三十一年十一月一日ヨリ施行ス

○海事局官制（明治三十二年六月勅令第二百六十三號）

第一條　海事局ハ遞信大臣ノ管理ニ屬シ船舶職員及水先人ノ試驗船舶ノ測度檢査其他法令ノ定ムル所ニ從ヒ管海官廳ノ事務ヲ掌ル

第二條　海事局ノ名稱位置及管轄區域ハ別表ニ依ル

第三條　海事局管轄區域內須要ノ地ニ海務署又ハ出張所ヲ置キ局務ヲ分掌セシム其名稱位置及管轄區域ハ遞信大臣之ヲ定ム

第四條　各海事局ヲ通シテ左ノ職員ヲ置ク

（第二十五條）削除

第二十六條　司令長官ノ幕僚ニ航海長機關長軍醫長主計長ヲ置カサルトキハ其ノ旗艦ノ航海長機關長軍醫長主計長ハ司令長官ノ命ヲ承ケ其ノ機務ニ參與ス

第二十七條　司令官旗艦若ハ分遣艦隊先任艦長艦ノ航海長機關長軍醫長主計長ハ司令官若ハ先任艦長ノ命ヲ承ケ其ノ機務ニ參與ス

第二十八條　主理ハ司令長官ノ命ヲ承ケ軍事司法及懲罰ニ關スル事務ヲ掌ル

第二十九條　海軍通譯官ハ司令長官ノ命ヲ承ケ服務ス

第三十條　二隻以上ノ驅逐艦ヲ艦隊ニ編入スル場合ニ在テハ之ヲ以テ特ニ驅逐隊ヲ編制シ驅逐隊司令ヲ置クコトヲ得

前項ノ驅逐隊二隊以上ナルトキハ相互ノ區別ヲナス爲メ第一、第二等ノ字ヲ冠シテ之ヲ區分ス

第三十一條　驅逐隊司令ハ司令長官ノ命ヲ承ケ驅逐隊ヲ指揮シ部下ヲ監督訓練シ兵備ヲ監理シ隊務ヲ掌理ス

局長　奏任　四人
海事官　奏任　専任四十六人
書記　判任　専任三十二人
技手　専任二十七人

第五條　局長ハ遞信大臣ノ命ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

第六條　海事官ハ海務署長タル者ノ外海事局又ハ海務署ニ分屬シ上官ノ指揮ヲ承ケ事務ヲ分掌ス

第七條　書記ハ上官ノ指揮ヲ受ケ庶務ニ從事ス

第八條　海事官ハ臨時命ヲ受ケ遞信省管船局ノ事務ヲ助ク

第九條　海務署ニ署長ヲ置キ海事官ヲ以テ之ニ充ツ

附則

第十條　本令ハ明治三十二年六月十六日ヨリ施行ス

（別表）

○海事局位置竝ニ管轄區域

名稱	位置	管轄區域
東京海事局	東京府	神奈川縣　新潟縣 埼玉縣　群馬縣　千葉縣 茨城縣　栃木縣　三重縣 愛知縣　靜岡縣　山梨縣
大阪海事局	攝津國大阪	岐阜縣　長野縣　宮城縣 福島縣　岩手縣　山形縣 石川縣（加賀國ヲ除ク）　富山縣 京都府　大阪府　兵庫縣 奈良縣　滋賀縣　福井縣 石川縣（加賀國一圓）　鳥取縣 島根縣　岡山縣　廣島縣 山口縣　和歌山縣　德島縣 香川縣　愛媛縣　高知縣 福岡縣（筑後國ヲ除ク）　大分縣
長崎海事局	肥前國長崎	長崎縣　福岡縣（筑後國一圓） 佐賀縣　熊本縣　宮崎縣 鹿兒島縣　沖繩縣
函館海事局	北海道函館	北海道　青森縣　秋田縣

○海務署位置竝ニ管轄區域

名稱	位置	管轄區域
横濱海務署	武藏國横濱	神奈川縣（三浦郡鎌倉ヲ除ク）
清水海務署	駿河國清水	靜岡縣

名稱	位置	管轄區域
鳥羽海務署	志摩國鳥羽	三重縣
石卷海務署	陸前國石卷	宮城縣　巖手縣
新潟海務署	越後國新潟	新潟縣　山形縣
伏木海務署	越中國伏木	富山縣　石川縣（加賀國ヲ除ク）
神戸海務署	攝津國神戸	兵庫縣　岡山縣　德島縣
高知海務署	土佐國高知	高知縣
多度津海務署	讃岐國多度津	香川縣
糸崎海務署	備後國糸崎	廣島縣
下關海務署	長門國下關	山口縣（大島郡ヲ除ク） 福岡縣（筑後國ヲ除ク） 大分縣
境海務署	伯耆國境	鳥取縣　島根縣
口ノ津海務署	肥前國口ノ津	熊本縣　福岡縣（筑後國一圓） 長崎縣ノ內高來郡
鹿兒島海務署	薩摩國鹿兒島	鹿兒島縣　宮崎縣　沖繩縣
小樽海務署	後志國小樽	北海道ノ內 後志國　石狩國　天鹽國 北見國
浦賀海務署	相摸國浦賀	神奈川縣ノ內 三浦郡　鎌倉郡
半田海務署	尾張國半田	愛知縣　岐阜縣
三津濱海務署	伊豫國三津濱	愛媛縣　山口縣ノ內大島郡

管海官廳

地方	管海官廳	
北海道	函館海事局	
	岩內郡岩內町長	小樽海務署
	室蘭郡室蘭町長	宗谷郡稚內村長
東京府	東京海事局	根室郡根室町長
京都府	與謝郡宮津町長	苅原郡品川町長
大阪府	大阪海事局	
	海非機關	

（明治三十六年調）

地方	海管官廳	
神奈川縣	横濱海務署	浦賀海務署
	三浦郡三崎町長	
兵庫縣	神戸海務署	三原郡福良町長
	城崎郡港村長	赤穗郡坂越村長
長崎縣	長崎海事局	口ノ津海務署
	東彼杵郡佐世保市長	下縣郡今屋敷町外十町村戶長（區厓）

地方	海管官廳
長崎縣	上縣郡佐須奈原村長
新潟縣	新潟海務署
千葉縣	海上郡銚子町長
茨城縣	那珂郡湊町長
三重縣	鳥羽海務署
	志摩郡濱島村長
愛知縣	半田海務署
	知田郡坂井村長
宮城縣	石卷海務署
靜岡縣	清水海務署
	盤田郡掛塚町長
巖手縣	上閉伊郡釜石町長
青森縣	青森市長
	三戸郡湊村長
山形縣	他海郡酒田町長
秋田縣	南秋田郡船川港町長
	山本郡能代港町長
福井縣	敦賀郡敦賀町長
石川縣	鹿島郡七尾町長
富山縣	伏木海務署
	下新川郡石田村長
鳥取縣	境海務署

地方	海管官廳
島根縣	周吉郡西鄉西町外二町戶長(西鄉)
岡山縣	淺口郡玉島町長
廣島縣	糸崎海務署
	尾之道市長
山口縣	下關海務署
	大島郡久賀村長
	厚狹郡藤山村長
和歌山縣	海草郡湊村長
德島縣	名東郡齊津村長
香川縣	多度津海務署
愛媛縣	三津濱海務署
	越智郡波止濱村長
高知縣	高知海務署
	安藝郡甲浦村長
福岡縣	門司市長
	遠賀郡若松町長
	北海部郡佐賀關町長
大分縣	東松浦郡滿島村長
佐賀縣	小城郡蓮刈村長
鹿兒島縣	鹿兒島海務署
熊本縣	宇土郡三角村長
宮崎縣	東臼杵郡細島町長
沖繩縣	那覇區長
備考	海事局、海務署以外ハ船員法ノ事務ヲ取扱フ指

日本帝國領事規則 (明治二十三年勅令第八十號五月)

第一條　領事ハ日本帝國ノ利益竝ニ貿易交通及航海ノ利益ヲ保護奬勵シ日本ト駐在國トノ間ニ締結セル條約ノ施行ヲ視察シ日本臣民竝ニ日本ト友好アル外國ノ臣民ヨリ依頼アルトキハ之ニ相當ノ勤告若クハ保護ヲ與フヘシ

領事ハ諸般ノ事務ヲ執行スルニ當テハ日本ノ法律及命令ニ準據スヘシ但特別ノ條約又ハ慣例アル國ニ駐在スルモノハ外駐在國ノ法律及慣例ニ違フコトヲ得ス

第二條　領事ハ駐在國ニ於テ日本臣民ノ爲メ名簿ヲ備置キ日本臣民ヨリ居住、婚姻、出生、死亡ノ届出ヲ受ケタルトキハ之ヲ其名簿ニ登錄スヘシ、其請求アルトキハ右事項ニ關シ證明書ヲ付與スヘシ

第三條　領事ハ駐在國ニ於テ日本臣民死亡ノ際其遺留財產ヲ相續スヘキ者不在ナルカ又ハ其他ノ事故アリテ遺留財產ニ危險アルトキハ之ヲ保護スルノ手續ヲ爲スヘシ

第四條　領事ハ駐在國ニ於テ救助ヲ要スル日本臣民アルトキハ之ニ一時ノ救助ヲ爲シ若クハ之ヲ本邦ニ送還スヘシ

第五條　領事ハ必要アルトキハ日本ノ海軍艦船及其乘組員ヲ對助スヘシ

第六條　領事ハ駐在國ニ於テ日本海軍艦船乘組員脫走シタルトキハ艦船長ノ要求ニ依リ其逮捕ヲ駐在國ノ官廳ニ照會スヘシ

第七條　領事ハ災厄ニ遭遇セル日本船舶ニ對シ必要ノ救助ヲ存シ及駐在國ヨリ與フル救助ヲ監視スヘシ

領事ハ船難報告及船難證書ヲ證明スヘシ

第八條　領事ハ日本船舶ノ國旗ヲ監視スヘシ

領事ハ國旗揭揚ノ認可書ヲ附與スヘシ

第九條　領事ハ駐在國ニ於テ日本船舶ノ海員雇入雇止定約ヲ公認スヘシ

第十條　領事ハ日本船舶ノ賣却及抵當ヲ公認スヘシ

第十一條　領事ハ駐在國ニ於テ日本船舶ノ船長ヲシテ出入港届出ヲ爲サムシルコトヲ得

入港地ニ於テ船舶證書ヲ領事ノ保管ニ附スヘキ成規又ハ慣例アルトキハ領事之ヲ保管スヘシ

第十二條　領事ハ日本臣民ニ旅券ヲ附與シ及其旅券ヲ查證スルコトヲ得

領事ハ日本ニ旅行セントスル外國人ノ依頼ニヨリ其旅券ノ査證ヲ爲スコトヲ得

第十三條　領事ハ日本船舶及日本ニ航行スル外國船舶ニ對シ其船長ノ依頼ニヨリ船舶健康證書ヲ付與スルコトヲ得

第十四條　領事ハ駐在國ノ官廳ヨリ發セル證書ノ署名捺印ヲ證明スルコトヲ得

第十五條　領事ハ駐在國ニ於テ日本船舶ノ海員脫走シタルトキハ船長ノ申出ニ依リ其復役ヲ強制スル爲メ駐在國ノ官廳ニ照會スルコトヲ得

第十六條　日本船舶ノ船長疾病死亡其他ノ事故ニ由リ船舶ノ指揮運轉ニ差支ヲ生シタルトキハ領事ハ其船舶關係人ノ申出ニ依リ假ニ船長ヲ選定スルコトヲ得

第十七條　條約若クハ慣例ニ從ヒ領事裁判權ヲ行フヘキ國ニ駐在スル領事ハ裁判權ヲ行フヘシ

第十八條　領事ハ日本臣民相互ノ間若クハ日本臣民ト外國人トノ間ニ生シタル民事上ノ爭論ニ關シ勸解ノ依頼ヲ受ケタル時ハ之ヲ勸解スルコトヲ得

第十九條　領事ハ駐在國ノ法律規則慣例ニ矛盾セサル限リハ日本臣民及日本船舶ニ對シ取締ヲ爲スコトヲ得

第二十條　領事ハ職務上必要アルトキハ日本軍艦ニ幇助ヲ要求スルコトヲ得

第二十一條　領事ハ此規則ニ揭クル領事手數料及出張入費表目ニ據リ手數料及出張入費ヲ徵收スヘシ但別ニ法律規則ノ明文アル事項ニ付テハ其規定ニ從フヘシ

第二十二條　表目第一第二ノ手數料ハ其關係者無資力ナル場合ニ於テハ之ヲ免除スルコトヲ得

第二十三條　第三ノ手數料ハ遺留財産ノ價格五十圓未滿ナル時ハ之ヲ免除ス

第二十四條　（明治二十六年勅令第九號ヲ以テ削除）

第二十五條　外國語ヲ以テ證明書ヲ付與シタルトキハ規定ノ手數料ニ十分ノ五ヲ增課スヘシ

翻譯ヲ要スルモノアルトキハ更ニ其實費ヲ拂ハシムヘシ

第二十六條　各地ノ法律規則又ハ慣例ニ依リ領事ノ證明又ハ取扱ニ要スヘキ事項ニシテ表目中明文ナキモノニ付テハ其地ノ慣例ニ從ヒ五圓以內ノ手數料ヲ徵收スヘシ

第二十七條　領事ノ裁判權施行ニ付テハ民事訴訟用印紙規則ヲ適用スヘシ

第二十八條　領事ハ其職務上ノ事項ニ付外務大臣ニ報告スヘシ

第二十九條　領事ハ豫メ外務大臣ノ承諾ヲ得タル場合ノ外本邦他官廳ト直接通信スルコトヲ得ス

外務大臣ノ承諾ヲ得直接通信ヲ爲シタルトキハ次便ヲ以テ其寫書ヲ外務大臣ニ送達スヘシ

第三十條　此規則ニ於テ領事ト稱スルハ總領事領事又ハ其代理及ヒ委任狀ヲ有スル副領事又ハ其代理ヲ云フ

領事手數料及出張入費表目

一、居住、婚姻、出生、死亡ノ届出登錄　貳拾錢

二、同上證明書　五拾錢

三、遺留財産取調書及封緘、保管、公賣價格五百圓以下百分ノ一

但最少額貳圓

價格五百圓以上　貳百分ノ一

但最多額貳拾圓

四、旅券　貳圓

五、同上查證　壹圓

六、船難報告　壹圓

七、船難證書　五圓

八、同上謄寫　壹圓

九、船舶出入港届出及船舶諸證書保管（二十三年勅令第百三十四號ヲ以テ本項改正）登簿噸數十五噸以上五十噸以下（百五十石以上五百石以下）　參拾錢

同五十噸以上百噸以下（五百石以上千石以下）　五拾錢

同百噸以上二百噸以下（千石以上）　壹圓

同二百噸以上五百噸以下　參圓

同五百噸以上　五圓

但漁船ハ手數料ヲ徵收セス

十、船舶賣却及抵當ノ公認（二十四年勅令第六十四號ヲ以テ本項改正）

登簿噸數十五噸以下（百五十石以下）　五拾錢

同十五噸以上百噸以下（百五十石以上千石以下）　壹圓

同百噸以上（千石以上）　四圓

十一、國旗揭揚ノ認可書（同上）　貳圓

手數料ノ割合十項ニ同シ

十二、脫走船員復役取扱　貳圓（救護者給金一月分ノ百分ノ一）

十三、海員雇入雇止公認　貳圓

十四、船舶健康證書　壹圓

十五、出張入費　五拾錢

最初一時間　五圓

之ニ次ク每一時間及一時間未滿六時間以上ハ一日ト見做シ每一日

領事官ノ手數料及出張費規程

（明治三十三年八月外務省令第三號）

第一條　領事官ノ徵收スル手數料及出張費用ハ法令ニ特別ノ明文アル場合ノ外本令ノ定ムル所ニ依ル

第二條　領事官ハ左記ノ手數料ヲ徵收ス

一、領事官職務規則第六條（明治三十三年四月勅令第百五十三號）ニ依ル財産又ハ遺産ノ保護管理

財産價格百分ノ一トシ最多額ヲ五拾圓トス、但錢ニ滿タサル端數ノ金額ハ之ヲ徵收セス　壹圓

二、領事官職務規則第七條（明治三十三年四月勅令第百五十三號）ニ依ル名簿又ハ其他ノ文書ノ閱覽　五拾錢

三、名簿又ハ其ノ他ノ文書ノ認證シタル謄本又ハ抄本ノ交付　五拾錢乃至五圓

四、民法及戸籍法ノ規定ニ依ル身分ニ關スル屆書證書又ハ航海日誌謄本受理ノ證明書ノ交付　五拾錢

五、遺言ノ取扱　貳圓

六、在留證明　壹圓

七、船舶積量ノ測度又ハ改測ノ取扱　參圓

八、假船舶國籍證書ノ交付　參圓

九、船舶進水ノ證明　參圓

十、船舶ノ入港及出港ノ取扱

二十噸又ハ三百石以上ノ船舶ニ付　五拾錢

百噸又ハ千石以上ノ船舶ニ付　壹圓

二百噸以上ノ船舶ニ付　壹圓五拾錢

五百噸以上ノ船舶ニ付　貳圓五拾錢

千噸以上ノ船舶ニ付　四圓

十一、船舶發着ノ證明

千噸未滿ノ船舶ニ付　壹圓五拾錢

千噸以上ノ船舶ニ付　參圓

十二、船舶健全證書ノ交付　參圓

十三、航海奬勵法施行細則第四十二條ニ依ル公認　參圓

十四、航海奬勵法施行細則第二十九條ニ依ル船舶職員補缺ノ公認　壹圓五拾錢

十五、旅券ノ交付　貳圓

十六、旅券ノ査證　壹圓

十七、日本品ノ外國輸入證明ノ取扱　壹圓

十八、人民ノ申請ニ因ル諸種ノ證明公認證又ハ登錄　五拾錢乃至六圓

十九、仲裁又ハ和解ノ取扱　貳圓乃至參拾圓

第三條　特ニ費用ヲ要スル事項ニ關シテハ申請者ヲシテ手數料ノ外其實費ヲ負擔セシム

第四條　第二條第一號ニ定メタル手數料ハ財産價格貳百圓ニ滿サルトキハ之ヲ免除ス

第五條　第二條第四號及第六號ニ定メタル手數料ハ申請者無資力ナルトキハ之ヲ免除スルコトヲ得

第六條　領事官ノ取扱フ事項ニシテ第二條ニ揭ケザルモノニ關シテハ領事官ハ其地ノ慣例ヲ參酌シ外務大臣ノ認可ヲ經テ貳拾圓以內ノ手數料ヲ徵收スルコトヲ得

第七條　人民ノ申請ニ因リ領事館所在地外ニ出張シテ事務ノ取扱ヲ爲スコトヲ要スルトキハ出張費用ヲ徵收ス

出張費用ハ最初一時間貳圓トシ一時間ヲ加フル每ニ壹圓ヲ加フ又每一日八圓トス但シ一時間未滿ハ一時間ト

圓ニ滿サルトキハ之ヲ免除ス

第八條　領事官ノ徵收スル手數料及出張費用ハ外國ノ貨幣ヲ以テ納メシムルコトヲ得其換算相場ハ大藏大臣ノ定ムル所ニ因ル

第九條　領事官ハ徵收スル手數料及出張費用ハ外務大臣ノ特ニ指定スル地（明治三十三年九月外務省告示第四十一號）ニ於テハ收入印紙ヲ以テ納付セシムルコトヲ得

第十條　本令ハ貿易事務官ノ徵收スル手數料及出張費用ニ之ヲ準用ス

帝國領事館所在地竝ニ領事人名

（明治三十六年九月現在）

國名	所在地	官名	氏名
韓國	釜山	領事	幣原喜重郎
同	馬山	同	三浦彌五郎
同	仁川	同	加藤本四郎
同	京城	同	三增久米吉
同	木浦	同	若松兎三郎
同	群山分館主任	外務書記生	横田三郎
同	元山	副領事	大木安之助
同	城津分館主任	外務書記生	川上立一郎

國名	所在地	官名	氏名
韓國	鎭南浦	領事	中山嘉吉郎
同	平壤分館主任	外務書記生	新庄順貞
淸國	天津	總領事	伊集院彦吉
同	牛莊	領事	瀨川淺之進
同	芝罘	同	水野幸吉
同	上海	總領事	小田切萬壽之助
同	南京分館主任	外務書記生	天野恭太郎
同	杭州	副領事	大河平隆則

國名	所在地	官名	氏名
清國	蘇州	領事	白須直
同	沙市	領事館事務代理	和
同	重慶	外務書記生	大杉正之
同	厦門	副領事	同
同	福州	領事	德丸作藏
同	同	同	上野專一
同	同	同	獨逸丁抹國公使館書記生
同	同	同	中村巍
同	同	同	伯林
同	同	同	同
同	同	同	同
同	同	同	同

名稱	地區	議員數	會頭氏名	名稱	地區	議員數	會頭氏名
横濱	横濱市	五〇	茂木保平	大阪	大阪市	五〇	土居通夫
静岡	静岡市	三〇	北村五郎兵衛	神戸	神戸市	四〇	岸本豊太郎
濱松	濱松町	三〇	中村藤吉	岡山	岡山市	三〇	株式會社二十二銀行代表者 香川眞一
岡崎	額田郡岡崎町三島郡岡崎村福岡町廣幡町豊橋町外四町三箇村	三〇	小野權右衛門	尾道	尾道市	三〇	橋本吉兵衛
豊橋		三〇	遠藤安太郎	廣島	廣島市	三〇	早速整爾
名古屋	名古屋市	五〇	奥田正香	下關	下關市	三〇	株式會社下關米取引所代表者 内田吉三郎
知多	知田郡半田町外九町十三箇村	三六	天野伊左衛門	松江	松江市	三〇	三島佐次右衛門
津	津市	二〇	川喜田四郎兵衛	德島	德島市	三〇	美島儀一郎
四日市	四日市市及三重郡四郷村	三〇	九鬼紋七	高知	高知市	四〇	川崎幾三郎
大垣	大垣町	三〇	安田和助	松山	松山市	四〇	仲田傳之松
岐阜	岐阜市	三〇	渡邊甚吉	博多	福岡市外一町二村	三〇	小河久四郎
富山	富山市	三〇	關野善次郎	久留米	久留米市	二五	株式會社六十一銀行代表者 三谷有信
高岡	高岡市	三〇	會頭缺員 副會頭 木間常吉	佐賀	佐賀市	二五	中野致明
金澤	金澤市	三〇	本多政正	長崎	長崎市	三六	的野市二
福井	福井市	二〇		熊本	熊本市	三〇	岡崎唯雄
大津	大津市	二五	中井莊七	鹿兒島	鹿兒島市	三〇	宮里正靜
京都	京都市	四〇	西村治兵衛	和歌山	和歌山市	三〇	志賀法立正
伏見	伏見町	二五	株式會社伏見銀行代表者 伊東熊夫				

一表中高崎、前橋、靜岡、岡崎、豊橋、知多、高岡、尾道、高知、松山、博多、熊本ノ分ハ新法ニ依ル定款未タ認可セラレサル爲メ舊定款ニ依ル

一福井會議所ハ設立ノ認可ヲ得タル後未タ役員ヲ選擧セサルモノナリ

帝國海事協會

帝國海事協會ハ明治三十二年十一月ヲ以ラ創立セラレ、一般海事ノ發達整備ヲ期スルニ在リ、其應サニ經營スヘキ事業ハ極メテ廣汎ナリト雖モ、其要綱ヲ擧クレハ

一造船ノ改良發達ヲ計ル事
一船舶ノ資格及其良否ヲ鑑定スル事
一海外航路ノ狀況ヲ調査シ內國船舶ノ航行ヲ奬勵スル事
一貨物集散ノ情勢ヲ調査シ海運ノ利便ヲ計ル事
一港灣ノ改良ヲ計リ海陸接續ノ設備ヲ全フスル事
一海員ノ秩序的養成ヲ奬勵シ海技ノ進步ヲ計ル事
一高等海員ノ資格經歷ヲ調査シ優等者ヲ表彰スル事
一海事審判ノ結果ヲ明カニシ勸懲ノ實效ヲ擧クル事
一海難救護ノ方法ヲ攻究施設スル事
一海事紛爭ノ仲裁及ヒ海損ノ鑑定精算ヲ爲ス事
一海上保險事業ヲ振興シ其效用ヲ完カラシムル事
一漁船ノ改良ヲ奬勵シ遠洋漁業ヲ振興セシムル事
一漁港設備ノ方法ヲ攻究スル事
一船名錄、海事年鑑及ヒ海事ニ關スル圖書ヲ出版スル事
一海事思想ノ普及ヲ計リ海事ニ關スル公益事業ヲ助成スル事

其他海上ニ於ケル生命財產ノ安全ヲ計ル等、苟クモ海事ニ關スルモノハ常ニ調査攻究ヲナシ、殊ニ實地問題ニ對シテハ愼重ノ審議ヲ盡クシ公平ノ意見ヲ定メ、以テ海事ニ於ケル木鐸タランコトヲ期スルニ在リ、先ツ船舶檢定部海難救助部、海事裁定部、港灣調査部ヲ設置シ左ノ通リ委員ヲ選定シ、各事業ニ着手セリ

船舶檢定部委員

高山保綱	三好晋六郎
山口辰彌	進經太
赤峯伍作	志道貫一

海難救助部委員

古川庄八	三浦功
新井有貫	

海事裁定部委員

伊東治三郎	內田嘉吉
原嘉道	矢部興功
岡村輝彦	松波仁一郎
各務謙吉	菊地武夫
高木豊三	肝付兼行
永富雄吉	茂木鋼之
村瀨春雄	

海事機關

港灣調査部委員

石黒五十二　佐藤秀顯
犬塚勝太郎　肝付兼行
内田嘉吉　湯河元臣
倉知鐵吉　三好晉六郎
益田孝　莊田平五郎
牧朴眞　茂木鋼之
古市公威　杉村滇
近藤虎五郎　幹事金山尚志
新井有貫

○帝國海事協會定款

第一章　名稱位置及目的

第一條　本會ハ帝國海事協會ト稱ス

第二條　本會ハ本部ヲ東京ニ置キ漸次支部ヲ各地ニ置ク

第三條　本會ハ航海造船及海員ノ奬勵其他一般海事ノ發達竝ニ海上ニ於ケル生命財産ノ安全ヲ計ルヲ以テ目的トス

第二章　會員

第四條　本會ノ會員ハ左ノ三種トス

名譽會員　特別會員　通常會員

第五條　名譽會員ハ位置又ハ名望ヲ有シ特ニ本會ニ於テ推選スル人士ニ限ル

第六條　特別會員ハ月額金五拾錢若ハ一時ニ金參拾圓以上又ハ五箇年以内ニ金五拾圓以上ヲ醵出スルモノトス

但シ一時若クハ五箇年以内ニ醵出スル者ハ之ヲ終身會員トス

第七條　通常會員ハ月額金貳拾錢若クハ一時ニ金拾五圓以上又ハ五箇年以内ニ金貳拾五圓以上ヲ醵出スルモノトス

但シ一時若クハ五箇年以内ニ醵出スル者ハ之ヲ終身會員トス

第八條　本會ノ事業ヲ幇助スル者又ハ海事ニ關シ功績アル者ハ醵出金ヲ要セスシテ之ヲ特別會員又ハ通常會員トナスコトアルヘシ

第九條　本會ノ趣旨ヲ翼賛シ一時ニ金壹圓五拾錢以上ヲ寄附スル者ハ本會ノ贊助員トス

第三章　資　産

第十條　本會ノ資産ハ本會所有ノ土地家屋物件會員ノ醵出金及有志者ノ寄附金其他ノ收入金ヲ以テ組成ス

第四章　總裁副總裁及顧問

第十一條　本會ハ名譽ノ爲メ皇族ヲ總裁ニ推戴ス

第十二條　本會ニ總副裁ヲ置キ名譽會員中ヨリ之ヲ推薦ス

第十三條　本會ニ顧問ヲ置キ評議員會ノ推薦ニ依リ總裁之ヲ囑托ス

第五章　職　員

第十四條　本會ノ職員ハ左ノ通トス

理事長　壹　名
理　事　六名乃至拾名
評議員　若干名

第十五條　理事長ハ總會評議員會及理事會ノ議長トナル

第十六條　理事ハ會務一切ヲ掌理ス

第十七條　評議員ハ重要ナル會務ヲ評議ス

第十八條　評議員ハ總會ニ於テ特別會員中ヨリ之ヲ選舉ス

第十九條　理事ハ評議員ノ互選ニ據リ理事長ハ理事ノ互選ニ據リ總裁之ヲ委囑ス

第二十條　評議員ノ任期ハ壹箇年トス

但シ再選ヲ妨ケス

第六章　會　議

第二十一條　本會ハ毎年一回會員ノ總會ヲ開キ事業ノ成績竝ニ收出ノ決算ヲ報告シ職員ヲ選舉シ案件アル時ハ之ヲ決議ス

第二十二條　理事長ニ於テ必要ト認ムル時ハ臨時ニ總會ヲ招集スルコトアルヘシ

第二十三條　評議員會ハ理事長若クハ評議員ニ於テ必要ト認ムルトキ理事長之ヲ開ク

第二十四條　會議ハ出席員ノ過半數ヲ以テ決シ可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス

第七章　雜　則

第二十五條　會員ニシテ本會ノ面目ヲ汚ス行爲アルトキ又ハ醵出金ノ拂込ヲ延滯セルトキハ評議員ノ議決ヲ經テ之ヲ除名スルコトアルヘシ

第二十六條　已ニ拂込ミタル醵出金ハ退會又ハ除名ノ場合ニ於テモ之ヲ返還セス

第二十七條　本會ノ目的ヲ達スル爲メ必要ナル規程ハ評議員會ノ決議ヲ經テ之ヲ定ム

第二十八條　本會ノ事業年度ハ毎年十一月一日ニ始リ翌年十月三十一日ニ終ル

第二十九條　本定款ハ總會ノ議決ヲ經ルニ非サレハ之ヲ變更スルコトヲ得ス

總裁　威仁親王殿下
副總裁　公爵　近衛篤麿
理事長　男爵　有地品之允
理事　小川鉾吉
理事　加藤正義
理事　金山尚志
理事　武井守正
理事　佐藤秀顯
理事　莊田平五郎
理事　平山藤次郎

一三　海事ニ關スル諸稅及手數料

船舶

一登記及登錄

○登記ニ關スル稅（登錄稅法第三條、第六條ノ二）

第三條　船舶ニ關スル登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅ヲ納ムヘシ

一　法定ノ家督相續ニヨル所有權ノ所得　船舶價格　千分ノ三

二　第一號以外ノ家督相續又ハ遺產相續ニ因ル所有權ノ所得　船舶價格　千分ノ六

三　遺書、贈與其他無償名義ニ因ル所有權ノ所得　船舶價格　千分ノ二十

四　第一號乃至第三號以外ノ原因ニ因ル所得權ノ所得　船舶價格　千分ノ十五

五　從來保有セル所有權ノ保存　船舶價格　千分ノ一

六　賃貸權ノ取得

存續期間十年未滿　船舶價格　千分ノ一

存續期間十年以上　船舶價格　千分ノ二

存續期間ノ定メナキモノ　船舶價格　千分ノ一

但シ權利移轉ニ因ル場合ニ於テハ既ニ經過シタル期間ヲ存續期間ヨリ控除シ其殘期ヲ以テ存續期間ト看做シ登錄稅ヲ計算ス

七　質權、抵當權ノ取得　債權金額　千分ノ六

但シ債權金額ナキトキ又ハ質權抵當權ノ目的タルモノノ價格カ債權金額ヨリ寡キトキハ質權抵當權ノ目的タルモノノ價格ヲ以テ債權金額ト見做ス

八　競賣ノ申立　債權金額　千分ノ六

但シ競賣ニ付スヘキモノノ價格カ債權金額ヨリ寡キトキハ其モノノ價格ヲ以テ債權金額ト看做ス

九　假差押、假處分　債權金額　千分ノ四

但シ假差押、假處分ニ付スヘキモノノ價格カ債權金額ヨリ寡ナキトキハ其モノノ價格ヲ以テ債權金額ト見做ス

十　抵當アル債權ノ差押　債權金額　千分ノ六

但シ差押ニ付スヘキモノノ價格カ債權金額ヨリ寡ナキトキハ其ノモノノ價格ヲ以テ債權金額ト見做ス

十一　請求又ハ申立ニヨリ抹消セラレタル登記ノ回復　船舶每一箇　金貳拾錢

十二　假登記　船舶每一箇　金貳拾錢

十三　豫告登記　船舶每一箇　金貳拾錢

十四　附記登記　船舶每一箇　金拾錢

但シ一件ニ付稅額金參拾錢ヲ超ユル時ハ參拾錢トス

十五　登記ノ更正、變更又ハ抹消　船舶每一箇　金參拾錢

但シ一件ニ付稅額金參拾錢ヲ超ユルトキハ參拾錢トス

第一號乃至第四號ノ場合ニ於テ共有物持分ノ取得ニ係ルモノハ其持分ノ價格ニ依ル

第六條ノ二左ノ事項ニツキ登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅ヲ納ムヘシ

一　商號ノ新設又ハ取得　每一件　金五圓

二　支配人ノ選任又ハ代理權ノ消滅　每一件　金五圓

三　船舶管理人ノ選任又ハ代理權ノ消滅　每一件　金五圓

四　商法第五條第七條ニ依ル登記　每一件　金貳圓

五　民法第七百九十四條第七百九十五條及第七百九十七條ニ依ル登記　每一件　金貳圓

六　登記事項ノ變更、消滅又ハ廢止　每一件　金壹圓

七　登記ノ更正又ハ抹消　每一件　金壹圓

支店所在地ニ於テ前項各號ノ登記ヲ受クルトキハ每壹件金五拾錢ノ登記稅ヲ納ムヘシ

○登錄ニ關スル稅（登錄稅法第四條）

第四條　船籍ノ登錄ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅ヲ納ムヘシ

一　新規登錄　每十噸　金五拾錢

二　轉籍　每十噸　金拾錢

三　除籍　每十噸　金五錢

四　登錄ノ變更　船舶每一箇　金拾錢

船舶ノ噸數ハ總噸數ニ依ル但シ十噸未滿ノ端數ハ十噸トシテ計算ス

石數ヲ以テ積量ヲ表示スル船舶ニ在テハ積石數百石ヲ十噸トシテ計算ス

○船舶登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ交付……

○船舶登記簿又ハ其附屬書類ノ

閲覧……ニ關スル手數料（三十二年司法省令第三十七號）
○登記證書ノ交付……
○特別登記簿ニ船舶ニ關スル登記ナキコトノ證明……

第一條　船舶登記簿ノ謄本又ハ抄本ノ交付ヲ請求スルモノハ其用紙一枚ニ付キ手數料金拾錢ヲ納ムヘシ但シ一枚ニ滿タサルモノト雖モ仍ホ之ヲ一枚ニ計算ス

第二條　船舶登記簿又ハ其附屬書類ノ閲覧ヲ請求スルモノハ手數料金拾錢ヲ納ムヘシ

第三條　船舶登記規則第十條第一項ノ規定ニ依リ登記證書ノ交付ヲ請求スルモノハ手數料金五拾錢ヲ納ムヘシ

第四條　特別登記簿ニ船舶ニ關スル登記ナキコトノ證明ヲ請求スル者ハ毎一件手數料金拾錢ヲ納ムヘシ

第五條　手數料ハ收入印紙ヲ申請書ニ添付シテ之ヲ納ムヘシ

第六條　第一條乃至第四條ノ規定ハ官吏又ハ公吏カ政府ノ利益ノ爲メ其職務ヲ以テ請求ヲ爲ス場合ニハ之ヲ適用セス

第七條　本令ハ船舶登記規則施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

二　檢査

○船舶檢査證書、適航證書、回航認可證書……ニ關スル手數料（船舶法施行細則第五十一條）
○臨時旅客定員證書ノ交付……
○船舶檢査證書ノ裏書……ニ關スル手數料（船舶檢査法施行細則第七十六條）
○滅失又ハ毀損ニ因ル船舶檢査手帖ノ再交付……

第七十六條　船舶檢査證書、適航證書、回航認可證書、若クハ臨時旅客定員證書ノ交付ヲ受ケタルトキ又ハ船舶檢査證書ノ裏書ヲ受ケタル時ハ汽船ニアリテハ貳圓帆船ニ在リテハ壹圓ノ手數料ヲ納付スヘシ

第四十六條第一項ノ規定ニ依リ船舶檢査手帖ノ再交付ヲ受ケタル時亦前項ニ同シ

○船舶原簿ノ謄本又ハ抄本ノ交付……ニ關スル手數料（船舶法施行細則第五十一條）
○船舶原簿ノ閲覧……

第五十一條　第二十九條ノ手數料ハ左ノ金額ニ相當スル收入印紙ヲ申請書ニ貼用シテ之ヲ納付スヘシ

一　謄本ノ交付　一枚ニ付　金貳拾錢
二　抄本ノ交付　一枚ニ付　金貳拾錢
三　船舶原簿ノ閲覧　金貳拾錢

一、船舶職員

○登錄ニ關スル稅（登錄稅法第九條）

第九條　左ノ事項ヲ官簿ニ登錄スルトキハ海員ハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅ヲ納ムヘシ

一　新規登錄

甲種船長　金拾五圓
甲種一等運轉士　金拾　圓
甲種二等運轉士　金六　圓
乙種船長　金拾　圓
乙種一等運轉士　金四　圓
乙種二等運轉士　金參　圓
丙種船長　金六　圓
丙種運轉士　金貳　圓
機關長　金拾五圓
一等機關士　金拾　圓
二等機關士　金六　圓
三等機關士　金參　圓
水先人　金貳拾圓

二　登錄事項ノ變更　每一件　金五拾錢

○海員試驗手數料（海員試驗規程第十一條）

第十一條　受驗申請書ハ體格檢查ニ付テハ貳拾錢、學術試驗ニ付テハ其試驗ノ種類ニ從ヒ左ノ手數料ヲ納ムヘシ

甲種船長　金五　圓
甲種一等運轉士　金參　圓
甲種二等運轉士　金貳　圓
乙種船長　金參　圓
乙種一等運轉士　金貳　圓
乙種二等運轉士　金壹　圓
丙種船長　金參　圓
丙種運轉士　金壹　圓
機關長
一等機關士　金五　圓
二等機關士　金參　圓
三等機關士　金貳　圓

○船舶職員法第五條第二項ニ該當スル者ノ體格檢查受有者ノ過失ニ基キタル海技免狀ノ訂正……ニ關スル手數料（海技免狀取扱規則第十五條）
○海技免狀ノ再交付……
○行政區劃ノ變更ニヨル海技免狀ノ書換……

第十五條　左ノ場合ニ於テハ各下ニ定ムル年數料ヲ納付スヘシ

一　第二條第一項ニヨリ體格檢査ヲ申請スルトキ　貳拾錢

二　第十條ニ依リ海技免狀ノ訂正ヲ申請スル場合ニ於テ記載事項ノ錯誤又ハ遺漏免狀受有者ノ過失ニ出テタルトキ　壹圓

三　海技免狀ノ再交付ヲ申請スルトキ　壹圓

四　前條第一項ニヨリ海技免狀ノ書換ヲ申請スルトキ　壹圓

二、水先人

○水先人試驗手數料（水先人試驗規程第九條）

第九條　受驗申請人ハ體格檢査ニ付テハ五拾錢學術試驗ニ付テハ水先區一區毎ニ七圓ノ手數料ヲ納付スヘシ

手數料ハ手數料納付書ニ相當ノ收入印紙ヲ貼用シテ之ヲ納付スヘシ

前項ニ依リ貼用シタル印紙ハ管海官廳ニ於テ消印スヘキモノトス但シ申請人ニ於テ自己ノ便宜上消印スルハ妨ケナシ

○水先免狀再交付手數料（水先法施行細則第八條）

第八條　水先免狀滅失又ハ毀損シタルトキハ水先人ハ其事實アリタル日ヨリ七日以內ニ其事由ヲ記載シタル書面ヲ遞信省ニ差出シテ再交付ヲ申請スヘシ水先免狀ノ再交付ヲ申請スルモノハ手數料壹圓ヲ納付スヘシ

○水先船免狀ノ交付書換、再交付手數料（水先法施行細則第二十八條）

第二十八條　第二十四條、第二十六條又ハ第二十七條ニヨリ申請書ヲ遞信省ニ差出スニハ水先船ノ所在地ヲ管轄スル管海官廳ヲ經由スヘシ

前項ノ申請ヲ爲ス者ハ手數料壹圓ヲ納付スヘシ

第十條ノ規定ハ前項ノ手數料ヲ納付スル場合ニ之ヲ準用ス

三、審判

○陳述書謄本ノ交付……

○裁決書ノ正本謄本又ハ抄本ノ交付……　ニ關スル手數料（三十年遞信省令第四二八號）

公達四百二十八號被審人ニ於テ陳述書ノ謄本又ハ裁決書ノ正本、謄本若クハ抄本ヲ求メタルトキハ一枚ニ付金參錢ノ手數料ヲ納メシムヘシ

前項ノ手數料ハ正本、謄本若クハ抄本ノ領收書ニ相當スル登記印紙ヲ貼用シテ納メシムヘシ

四、船員手帖、公認、認證

○船員手帖、公認、認證ニ關スル手數料（船員法施行細則第四十九條）

第四十九條　手數料ノ額左ノ如シ

一　船員手帖ノ交付又ハ書換

一部ニ付　貳拾錢（船員法第三條第二項ノ事項一箇ニ付）

二　船員手帖ノ訂正　一通ニ付　五　錢

三　報告書ノ認證　一通ニ付　壹　圓

四　船長就職又ハ退職ノ認證

一件ニ付　貳拾錢

五　公認

被雇者一人ニ付拾　錢

但船員法第三十四條ノ場合ニ於テハ

被雇者一人ニ付五　錢

六　公認ノ認證

一件ニ付　五　錢

外國ニ於テ手數料ヲ納付スヘキトキハ其額ハ左ノ規定ニ依ル

一　報告書ノ認證　一通ニ付　貳　圓

二　船長就職又ハ退職ノ認證

一件ニ付　四拾錢

三　公認

被雇者一人ニ付貳拾錢

但船員法第三十四條ノ場合ニ於テハ

被雇者一人ニ付拾　錢

四　公認ノ認證

一件ニ付　拾　錢

前二項ノ手數料ハ第四條又ハ前條ノ場合ニ於テハ前二項ニ定ムル所ノ二倍トス

五、船燈、信號器、救命具、（船、信、救ト略記ス）

海事ニ關スル諸稅及手數料

○船、信、救製造、外國製、船、信、救ノ販賣免許試驗手數料（船、信、救取締規則第九條）

第九條　第六條ノ免許ヲ受ケントスル者ハ其標本一種毎ニ左ノ試驗手數料ヲ納付スヘシ

一　舷燈　拾　圓

一　檣燈　五　圓

一　碇泊燈、兩色燈、別種船燈、信號器及救命具　參　圓

○船、信、救製造外國製船、信、救ノ販賣免許證書手數料（船、信、救取締規則第十二條）

第十二條　申請人免許證書ノ交付ヲ受クルトキハ證書一通ニ付免許手數料貳圓ヲ納付スヘシ

○船、信、救、製造免許證書、試驗成績書ノ書換又ハ交付ニ關スル手數料（同第二十二條）

第二十條　又ハ第二十一條ノ規定ニ依リ免許證書又ハ試驗成績書ノ書換又ハ交付ヲ受クル時ハ手數料壹圓ヲ納付スヘシ

第十三條ニ規定ハ前項ニ揭クル手數料納付ノ場合ニ之ヲ準用ス

○船、信、救、請賣認可證書手數料（同第三十四條）

第三十四條　申請人認可證書ノ交付ヲ受クルトキハ認可證書手數料壹圓ヲ納付スヘシ

第十三條ノ規定ハ前項ニ揭クル手數料納付ノ場合ニ

之ヲ準用ス

○船、信、救、請賣認可證書換又ハ交付手數料（船、信、救、取締規則第三十六條）

第三十六條　第二十條乃至第二十五條規定ハ認可證書ニ之ヲ準用ス

○日本ニ於テ船舶ト共ニ取得シタル無檢印ノ船、信、救、檢定手數料（同第四十七條）

第四十七條　前條ノ場合ニ於テハ左ノ檢定手數料ヲ納付スヘシ

開港

一、噸稅

○噸稅（噸稅法第一條）

第一條　外國貿易ノ爲メ外國ニ往來スル船舶開港ニ入港シタルトキハ其入港毎ニ登簿噸數一噸又ハ積量十石ニ付五錢ノ噸稅ヲ課ス但シ登簿噸數一噸又ハ積量十石ニ付拾五錢一時ニ納附スルトキハ其港ニ於テハ滿一箇年間噸稅ヲ納ムルヲ要セス

帝國ト測度法ヲ異ニスル國ノ船舶ノ登簿噸數ハ帝國ニ定ムル測度法ニヨリ換算ス

○噸稅納附濟ノ證明
船舶測度証……ニ關スル手數料（噸稅施行規則第四條）

第四條　噸稅納附濟ノ證明又ハ噸稅法第四條ニヨリ測度ヲ受ケタル場合ニ於テ船舶測度證ヲ受ケントスルモノハ稅關又ハ稅關支署ニ申請シ證書一通ニ付手數料壹圓五拾錢ヲ納附スヘシ

前項ノ手數料ハ申請書ニ收入印紙ヲ貼附シテ之ヲ納附スルコトヲ得

二、稅關

○稅關事務ニ關スル手數料（三十五年大藏省令第十七號）

大藏省令第十七號、稅關及稅關支署臨時開廳特許手數料

一　日出ヨリ日沒迄　一時間マテ毎ニ　拾圓

一　日沒ヨリ午後十二時迄　同　貳拾圓

一　船燈及檣燈　毎一箇　貳圓

一　碇泊燈、兩色燈、別種船燈　毎一箇　壹圓

一　機械製霧中號角　毎一箇　壹圓

一　星火ヲ發スル榴彈、火箭、信號焰管及ヒ救命具　毎一箇　拾錢

第十三條ノ規定ハ前項ニ揭クル手數料納附ノ場合ニ之ヲ準用ス

一　午後十二時ヨリ日出マテ　一時間マテ毎ニ　參拾圓

稅關支署ニアリテハ其他ノ狀況ニヨリ半額マテニ低減スルコトヲ得

稅關及稅關支署貨物積卸、送致引取及發送特許手數料

一　日出ヨリ日沒マテ　一時間マテ毎ニ　貳圓

一　日沒ヨリ午後十二時マテ　一時間マテ毎ニ　四圓

一　午後十二時ヨリ日出マテ　一時間マテ毎ニ　六圓

稅關及稅關支署構外檢査特許手數料

一　檢査ニ要スル時間　一時間迄毎ニ　參圓

但シ旅費ヲ要スル時ハ別ニ其實費ヲ加フ

外國貿易船不開港出入特許手數料

一　一回ニ付　參拾圓

關稅法施行規則七十六條ニ依ル手數料

一　證明　毎一件　貳圓

一　輸出入貨物日計表　毎一箇月　參拾圓

一　其他船舶貨物ニ關スル計表　毎一件　五拾錢

○官設保稅倉庫々敷料（三十年大藏省告示第三十九號）

告示三十九號定率表

番號	品名	毎立方尺一箇月出敷料	番號	品名	毎立方尺一箇月出敷料	番號	品名	毎立方尺一箇月出敷料	番號	品名	毎立方尺一箇月出敷料
	第一類		七	雲齋布	〇二〇	一四	靴護謨布	〇一〇	二二	縮緬吳呂	〇二〇
一	ブランケット	〇一五	八	綿帆布	〇二〇	一五	フランネル	〇一五	二三	ヤルヂス	〇三〇
二	旗布	〇二〇	九	綿イタリアンス	〇一五	一六	毛綿フランネル	〇二〇	二四	金巾類	〇二〇
三	吳呂	〇二〇	一〇	更紗類	〇二〇	一八	綿製手布	〇一〇	二五	絹綿布	〇三〇
四	地氈類	〇一〇	一一	綿繻子	〇一五	一九	イタリアン、クローツ	〇二〇	二六	絹綿繻子	〇四〇
五	毛綿羅紗	〇一〇	一二	綿天鵞絨	〇一五	二〇	綾吳呂	〇三〇	二七	支那絹紬	〇五五
六	綿純子	〇四〇	一三	柳條布	〇二〇	二一	麻布類	〇二〇	二八	支那絹繻子	〇二五

番號	品名	每立方尺一箇月料數
二九	唐棧	〇二〇
三〇	浴巾	〇一〇
三一	毛綿製旅氈	〇一五
三二	毛製旅氈	〇一五
三三	寒冷紗	〇一五
三四	羅紗	〇三〇
三五	毛製撚衣	〇一五
	第二類 絲縷	
三六	綿縫絲	〇三〇
三七	綿織絲	〇二〇
三九	麻織絲	〇二〇
四〇	生絲	一一〇
四一	麻縫絲	〇二〇
四二	毛絲	〇二〇
	第三類 衣服及附屬品	
四三	肩衣	〇二〇
四四	綿製メリヤス襦袢股引	〇二〇
四五	毛製メリヤス襦袢股引	〇二〇
四六	毛綿製メリヤス襦袢股引	〇三〇
	第四類 食物	
四七	乳油	〇一〇
四八	乾酪	〇一〇
四九	咖啡	〇一五
五〇	乳脊	〇一五
五一	胡椒	〇一〇
	第五類 酒類	
五二	麥酒	〇一〇
五三	ブランデー	〇一〇
五四	シャンパン	〇一五
五五	杜松子酒	〇一〇
五六	ポルト	〇一〇
五七	ニ井スキー	〇一〇
五八	葡萄酒	〇一〇
	第六類 煙草	
五九	卷煙草	〇二五
六〇	紙卷煙草	〇一五
六一	刻煙草	〇一五
六二	同(罐入ノモノ)	〇三五
	第七類 砂糖	
六三	砂糖	〇一〇
六四	精糖	〇一〇
六五	氷砂糖	〇一〇
	第八類 藥材、化學藥及製藥	
六六	明礬	〇一〇
六七	安知歇貌林	〇二五
六八	安知必林	一九〇
六九	檳榔子	〇一〇
七〇	桂皮	〇一〇
七一	桂皮油	〇二〇
七二	丁香	〇一〇
七三	阿仙藥及檳榔膏	〇一〇
七四	屈里設林	〇一〇
七五	亞拉毘亞護謨	〇一〇
七六	沃度	〇二〇
七七	醋酸鉛(鉛糖)	一八〇
七八	規那設列篤亞斯	〇二〇
七九	規尼涅	〇二〇
八〇	大黃	〇一〇
八一	消奕闌	〇五〇
八二	重炭酸曹達	〇一〇
	第九類 染料、彩料及塗料	
八三	アニリン染料	〇二〇
八四	青銅粉	〇一〇
八五	乾藍	〇三〇
八六	栲皮	〇一〇
八七	色油	〇一〇
八八	同(樽入ノモノ)	〇四〇
八九	紅花	〇三〇
九〇	蘇木	〇一〇
九一	洋漆	〇一五
九二	支那漆	〇二〇
九三	朱	〇二〇
	第十類 金屬及金屬製品	
九四	キャプシュール(操ノ口ニ用フル金具)	〇一〇
九五	時計彈器	〇一〇
九六	鑢(箱入ノモノ)	一六〇
九七	同(樽入ノモノ)	〇二〇
九八	日耳曼銀	〇二〇
九九	鍍金銀器	〇一〇
一〇〇	鐵釘	〇一〇
一〇一	鐵線(樽入ノモノ)	〇一〇
一〇二	鉛管	〇一〇
一〇三	板鉛(卷キタルモノ)	〇二〇

番號	品名	每立方尺一箇月料數
一〇四	水銀	〇二五
一〇五	曖結爾	〇二〇
一〇六	散彈	〇二〇
一〇七	葉鐵	〇二〇
一〇八	象骨	〇一〇
一〇九	黃銅板	〇三〇
	第二 錢、軟銅及銅	每百斤一箇月貫數料
一一〇	條	〇一〇
一一一	塊	〇〇五
一一二	竿	〇一〇
一一三	板	〇一〇
一一四	線(樽入ノモノヲ除ク)	〇一五
一一五	鉛(塊)	〇一〇
一一六	錫(塊)	〇四〇
	第十一類 時計、學術器具及機械類	每立方尺一箇月料數
一一七	手風琴	〇一〇
一一八	掛時計	〇一〇
一一九	置時計	〇一五
一二〇	寫眞器	〇一五
一二一	顯微鏡	〇六〇
一二二	オルゴール	〇三五
一二三	寫眞眼鏡(寫眞器ト同裝シタルモノヲ除ク)	〇六〇
一二四	ピヤノ	〇一〇
一二五	縫衣機	〇一〇
一二六	望遠鏡	〇二〇
	第十二類 角牙、皮革	
一二七	牛骨	〇一〇
一二八	鹽漬毛皮	〇一五
一二九	牛蹄	〇一〇
一三〇	牛角及水牛角	〇一〇
一三一	鹿角	〇一〇
一三二	海馬牙	〇三五
一三三	象牙	〇五〇
一三四	塗革	〇三〇
一三五	革	〇一〇
一三六	靴底皮	〇一〇
	第十三類 玻璃及玻璃製品	
一三七	空瓶	〇一〇
一三八	玻璃鏡	〇一〇
一三九	プレート玻璃片(水銀ヲ塗リタルト否トノ別ナク)	〇一〇
一四〇	玻璃器	〇一〇
一四一	廢玻璃片	〇一〇
	第十四類 油蠟	
一四二	牛脂	〇一〇
一四三	阿列布油	〇一〇
	第十五類 紙及文房具	
一四五	墨汁(活版用ノモノ)	〇一〇
一四六	唐紙類	〇一〇
一四七	壁紙	〇一〇
一四八	印刷料紙	〇一〇
一四九	鉛筆	〇二〇
一五〇	寫眞用紙	一九五
一五一	封蠟	〇一〇
一五二	葉紙	〇一〇
	第十六類 雜品	
一五三	石絨	〇一〇
一五四	革帶(機械用ノモノ)	〇一五
一五五	自轉車	〇二〇
一五六	帆布管	〇一〇
一五七	ポルトランド、セメント	〇一〇
一五九	苧麻繩索(船用ノモノ)	〇一〇
一六〇	澁子	〇一〇
一六一	棉種子	〇一〇
一六二	護謨紐	〇二〇
一六三	電燈用ランプ	〇一〇
一六四	金銀砂布	〇一〇
一六五	阿膠	〇一〇
一六六	石脊	〇一〇
一六七	香油	〇一〇
一六八	護謨板	〇二〇
一六九	護謨玩具	〇一〇
一七〇	麥芽	〇一〇
一七一	椰皮蓆	〇一〇
一七二	香水	〇一五
一七三	陶器	一一〇
一七四	バッテ井ー	〇一〇
一七五	篩	〇一〇
一七六	白檀	〇一〇
一七七	靴墨	〇一〇
一七八	化粧石鹼	〇一〇
一七九	洗濯石鹼(流動石鹼ヲ除ク)	〇一〇
一八〇	黑檀	〇一〇
一八一	紫檀	〇一〇
一八二	毛打紐	〇三〇
	第十七類 貴重品	
一八三	アルミニユーム	一箇月從價料數千分五
一八四	珊瑚	同
一八五	金銀箔	同
一八六	金波及銀波	同
一八七	金銀細貨類	同
一八八	麝香	同

番號	品名	
一八九	プラチナ	同
一九〇	貴石及眞珠	同
一九一	金銀絲	同

番號	品名	
一九二	懷中時計	同
一九三	其他ノ貴重品	同

本表ニ掲ケサル物品ハ表中類似物品ノ定率ヲ準用ス其類似物品ナキトキハ毎立尺方一箇月一錢五厘ノ庫敷料ヲ徴收ス庫敷料ハ一箇月ニ未滿ナルトキハ十五日迄ハ半箇月分十五日ヲ超ルトキハ全月分ヲ徴收ス

庫敷料ハ貨物庫出ノトキ之ヲ徴收ス

庫敷料ノ總額ニ厘位ヲ生スルトキハ切捨トス

○官設保稅倉庫事務ニ關スル手數料

（保稅倉庫法施行細則第二十三條）

第二十三條　預證券ノ分割、再渡、又ハ書換ヲ請ハントスル者ハ手數料トシテ一通ニ付金參拾錢ヲ納ムヘシ

○稅關假置場使用料其他同場ノ事務ニ關スル手數料（三十三年大藏省令第十五號）

省令第十五號

第一條　稅關假置場ヲ使用スルモノハ左ノ使用料ヲ納ムヘシ

一　貨物每立方尺ニ付一箇月間金貳錢乃至五厘

二　建物ヲ使用スルモノハ一坪ニ付一箇月間金七拾五錢乃至四拾錢

第二條　左ニ掲クル貨物ハ一百斤ヲ以テ一立方尺ニ換算ス

稅關定率法附屬輸入稅表第二百十五號乃至二百三十四號及二百四十號乃至第二百五十九號ニ包含スル貨物及唐木

第三條　使用料ハ一箇月每ニ計算ス一箇月未滿ナルトキハ十五日マテハ半箇月分十五日ヲ超ユルトキハ一箇月分ヲ徴收ス

一立方尺未滿ノモノハ一立方尺トシ一百斤未滿ノモノハ一百斤トシテ計算ス

第四條　使用料ノ總額ニ厘位ヲ生スルトキハ切捨トス

第五條　稅關假置場ノ臨時開扉ヲ申請スル者ハ左ノ手數料ヲ納ムヘシ

日出ヨリ日沒マテ　一時間マテ每ニ　金壹　圓

日沒ヨリ日出マテ　一時間マテ每ニ　金壹圓五拾錢

第六條　使用料ハ貨物移出ノ時之ヲ納ムヘシ

第七條　建物使用ノ期間一箇月以上ナル場合ニハ其使用料ハ一箇月每ニ納メシムル事ヲ得

第八條　稅關假置場法施行規則第四條ニヨリ貨物藏置

期間ノ延長ヲ申請スルモノハ一件每ニ手數料金五拾錢ヲ納ムヘシ

○橫濱稅關棧橋繫船料（橫濱稅關棧橋使用規則第二條、第三條）

第二條　繫船免狀ヲ受ントスル船舶ハ登簿噸數一噸ニ付金貳錢ノ割合ヲ以テ繫船料ヲ納ムヘシ但シ一噸未滿ノ端數ハ之ヲ除棄ス

第三條　船舶繫留ノ時ヨリ起算シ二十四時ヲ過キ尙ホ繫留セントスルトキハ第二號書式ノ願書ニ繫船免狀ヲ添ヘ稅關ニ差出シ更ニ免許ヲ受クヘシ

前項ノ免許ヲ受ケントスル者ハ其超過時間二十四時每ニ第二條ノ繫船料半額ヲ納ムヘシ但シ二十四時未滿ノ端數ハ二十四時トシテ計算ス

○橫濱稅關棧橋貨車使用料（橫濱稅關棧橋使用規則第九條）

第九條　前條ノ貨車ヲ使用スルモノハ左ノ使用料ヲ納ムヘシ

車一輛十二時間ニ付　金貳拾錢

但シ十二時未滿ノ端數ハ十二時トシテ計算ス

三、港務

○地方廳港務部所屬繫船浮標使用料（三十一年遞信省令第二六號）

省令二六六號

第一條　繫船浮標使用料ハ使用時間二十四時ニ付參四トス

但シ二十四時未滿ノ端數ハ十二時未滿ノ端數ハ十二時トシテ計算ス

拾	圓	
同百噸以上千噸未滿	貳拾圓	
同千噸以上二千噸未滿	參拾圓	

二千噸以上一千噸未滿ヲ增ス每ニ拾圓ヲ加フ

積荷消毒費　一箇ニ付　拾　錢

船客乘組員ノ衣服、手荷物、所持品ノ消毒費

一二等船客及之ニ準スヘキ乘組員　一人分ニ付　壹　圓

三等船客及之ニ準スヘキ乘組員　一人分ニ付　拾　錢

○健全證書交付手數料（三十五年內務省令第九號第三條）

第三條　健全證書ノ交付ヲ申請スルモノハ手數料トシテ金五圓ヲ納ムシ

一四　講演

世界列國海軍形勢

（五月三十日、帝國海事協會講話會ニ於テ）

海軍大學校長　坂本俊篤氏

座長閣下、諸君、今日ハ有地男爵閣下ノ御高嘱ニ依リマシテ本會ニ於キマシテ一場ノ講話ヲスルコトニナリマシタ、淺學ノ身ヲ以テマシテナカ〳〵諸君ヲ益スルヤウナ講話ヲスルコトハ敢テ當ラヌノデアリマスガ聊カ自分ノ所見ヲ諸君ノ前ニ披露イタシマシテ併セテ諸君ノ御高敎ヲ請ハムトスルノデアリマス、又殊更ニ演題ヲ設ケマセヌデアリマシタガ、此ノ演題ヲ設ケマシタ、ト却ツテ演題ノ爲ニ拘束セラルヽコトノ虞ガアリマス、又斯樣ニ致シマスルト多少腹案モ骨ガ折レルト云フ色々自分ノ勝手カラ演題ヲ設ケナカツタノデアリマス、併ナガラ強ヒテ演題ヲ求メマスルナラバ「世界列國海軍ノ形勢」トデモ附ケマシタラ宜カラウト思ヒマス、尙ホ本題ニ入リマスル前ニ諸君ニ御注意ヲ請フテ置キタイコトガアリマスルガ、往々此ノ各國ノ勢力ノ比較ニ渉リマスガ、能ク此ノ各國ノ勢力ヲ比較スルニ噸數ヲ以テ表スルコトガアル、ドノ國ハ何萬噸ノ海軍ヲ持ツテ居ルト云フヤウナコトヲ申シマス、是ハ勢力ヲ比較スル上ニ於キマシテハ誠ニ便利ナモノデ又他ノ物ヨリモ比較ヲ立テルニ適當ナモノデアルト考ヘマス、併ナガラ其ノ内容ヲ知ラズニ唯何萬噸ト云フ積算ノ數字ダケヲ見テ直チニ勢力ヲ比較シマスル時ニハ是ハ大イナル誤謬ニ陷リ易イ例ヘバ目方ニスレバ金デモ一匁銀デモ一匁デアルガ併ナガラ其ノ實質ニ至ツテハ金ト銀トノ差ガアル如ク又何百挺何千挺ノ小銃ヲ擊ツテモ一門ノ大砲ガ貫クダケノ甲鐵艦ハ貫クコトガ出來マセヌ、ソレト同樣ニ勢力ノ少ナイ軍艦ヤ戰鬪力ノ不足ナル所ノ老朽ノ軍艦ヲ幾ラ集メテ何萬噸ノ戰鬪力デアルト云ツテモ一隻ノ戰鬪艦ニ及バナイ之ガ爲ニ噸數ノ上ニ於テモ注意シナケレバナラヌ所ガアリマス、又此ノ海軍ノ豫算ヲ比較スルニ今年ハドコソコノ海軍、例ヘハ英國ノ海軍ノ豫算ハ何千萬ポウンドデアルト云フコトヲ申シマスガ是亦多少ノ注意ヲ要スルノデアリマス、ト云フノハ各國ノ此ノ豫算ノ編方ト申シマスルモノガ違ヒマスル、甲ノ國ニ於キマシテハ例ヘバ航海ノ保護金ヲ海軍省カラ出セバ乙ノ國デハソレヲ遞信省デ出ス、又丙ノ國デハ軍人ノ恩給ヲ海軍省カラ出セバ丁ノ國デハソレヲ大藏省ノ豫算ニ組込ンデ置クト斯ウ云フヤウニ豫算ノ編製ガ各々趣ヲ異ニシテ居リマスカラ此ノ豫算ノ上カラシテ各國ノ勢力ヲ比較スルコトハ出來ナイノデアリマス是ハ本題ニ入リマスル前ニ各國ノ勢力ヲ比較スルニ付テ最モ諸君ノ注意ヲ請ヒタイノデアリマス。

サテ是カラ本題ニ這入リマスルガ諸君モ御承知ノ如ク目下世界列國トモニ所謂武裝的平和ノ爲ニ此ノ軍備ノ負擔ヲ感ヲテ居ルノデアリマス、是ハドコモ皆ナ一樣デアル、例ヘバ今春ノ英吉利ノ海軍ノ豫算ヲ見マスルニ實ニ未曾有ノ多額ニ上ツテ居ル、ソレハ三千五百萬ポウンドデ、之ヲ日本ノ金ニ換算スルト三億五千萬圓、又陸軍ノ方デハ南阿ノ戰爭ノ結果大イニ陸軍ヲ改革シナケレバナラヌト云フコトカラシテ此ノ海軍ノ豫算ニ匹敵スルホドノ豫算ヲ提出シマシタ、即

チ之ヲ合セマスルト海陸軍ノ軍備ダケデ七億萬圓カラノ豫算ガ請求サレテ居リマス、海軍ノ豫算ノ方ノ側カラ申シマスルト前年度ニ比較シテ一割ノ增加ニナッテ居リマス、之ヲ十年前ニ比較スルト九十八ペルセント、殆ド百ペルセントノ、即チ一倍ニ上ッテ居ルヤウナ有樣デ、彼ノチヤーチル・スヂルク卿ノ如キハ議會ニ提議ヲシテ是ノ如ク年々豫算ガ增加シテ底止スル所ガ無イ時ニハ實ニ人民ノ負擔ニ堪ヘヌ次第デアルカラ何トカ是ハ一ッ歐羅巴各國ノ間ニ提議ヲシテ軍備制限ノ協商ヲスルコトハ出來ナイモノカト云フコトヲ申出デマシタ、所ガ時ノ海軍次官「アーノルドホースター」氏ノ曰ク實ハ先年即チ千八百九十九年「ゴオッセン」氏ガ海軍大臣ノ頃デアリマシタガ同樣ノ提議ヲ議會ニ提出イタシマシテ即チ海軍大臣ガ議會ニ斯ウ云フコトヲ聲言シタ、若シ歐羅巴列國ノ間ニ於テカラニ軍備ヲ制限スルコトニ付テ御互ニ協商ヲ遂グルコトガ出來能フヤラバ英國ノ如キモ喜ンデ之ヲ歡迎シヤウト云フコトヲ議會デ公言シタノデアリマス是ハ殊ニ英國ノ海軍大臣ハ露國ニ對シテ斯樣ニ申述ベタラ、ソンナラバオマヘノ方デ減ズルナラバオレノ方デモ同樣ニ減ラヤウト云フ反響ガ露國政府カラ聞ヘルデアラウト思ッテ斯ウ云フコトヲ宣言シタノデアリマスガ遂ニ何等ノ反響モ無カッタ、之ヲ以テ見テモ到底チヤールスデルク卿ノ如キ提議ハ今日行ハルベキモノデナイ、且ツ此ノ英國ガ海軍ヲ必要トスル所以ハ他ノ歐羅巴諸國ノ海軍ヲ必要トスルヨリモ特別ナ事情ガアル、即チ英國ノ死命ニ關ハル所デアルカラ是ハ到底行ハレヌコトデアルト云フ一言ノ下ニ其ノ事ヲ排斥シタノデアリマス。

デ斯ノ如ク英國ノ富力ヲ以テシテモ尙ホ且ツ此ノ負擔ノ多キヲ感ズルノデアリマスカラ其ノ

他ノ各國ニ於テモ軍備ノ過重ヲ思フト云フコトハ當リ前デアラウト思ヒマスガ、併ナガラソレニモ拘ラズ世界各國ノ海軍ハ益々海軍ヲ擴張シテ是レ日モ足ラナイト云フノハ如何ナル譯デアリマスカ米國ノ大統領「ルースベルト」氏ハ相變ラズ直截ナ言葉ヲ放ッテ此ノ問題ヲ解釋シテ曰フニ、世ノ中ニ戰爭ホド厭フベキイヤナモノハナイ、併ナガラ更ニ是ヨリモ一層イヤナモノガアル、即チ一國ノ獨立ヲ失フト云フコトデアル、ト斯ウ言ハレマシタ、此ノ一語ハ此ノ問題ヲ實ニ簡潔ニ說明シテ餘リアル言葉ダト私ハ考ヘルノデアリマス、併シナガラ此ノ「ルースベルト」ノ斷言ハ是ハ國家自衛上ノ見地カラシテ下サレタ所ノ斷案デアリマスガ尙ホ其ノ外ニ世界各國ハ海軍ヲ擴張スルニ正當ナル所ノ政治上竝ニ經濟上ノ理由ガアルト私ハ考ヘルノデアリマス、是ハ一ノ例トシテ引キマスガ千九百年ノ元旦ニ於キマシテ獨逸皇帝「ウヰリヤム」陛下ハ海軍擴張ノコトニ付テ詔勅ヲ下シテ曰ク、希クハ斯ノ如ク我ガ海陸軍ヲ擴張スルコトヲ得タナラバ朕ガ皇祖ノ「フレデリツキ」一世ガ曾テ詔ラセラレタル如ク此ノ世界ニ於テ國際ノ紛爭ヲ解カウトスルニハ武力ノ後援ガナケレバ遂ニ其解決ヲ見ルコトガ出來ナイト言ハレタガ此ノ「フレデリツキ」一世陛下ノ金言ヲ實ニスルコトガ出來ルデアラウト云フコトヲ「ウヰリヤム」陛下ガ詔ラセテ居リマス、又其ノ外ニ獨逸海軍ノ必要ヲ說カレテ獨逸帝國ノ前途ハ海洋ニ在リト云フコトヲ言ハレタコトガアリマスガ是ハ皆ナ所謂平和的膨脹即チ政治上經濟上ヨリ海軍ヲ擴張スル理由トシテ能ク言明サレタモノデアラウト考ヘルデ今ヤ此ノ商權即チ「コンマッシャルパワー」ト海權即チ「シーパワー」ト云フ此ノ商權ト海權ト云フモノハ是ハ同意義ノモノデアル、即チ「シノーニ

ムヒデアルト云フコトハ既ニ識者ガ認メラレタコトデアリマシテ實ニ此ノ商權ヲ得ルニハ海軍ガ必要デアルト云フコトハ是亦明瞭ナ次第デアラウト考ヘマス、又目下各國ニ於テカラニ奬勵サレテ居リマスル所ノ此ノ殖民政略、此ノ殖民政略ハ自國ノ人民ヲ海外ニ植エ從ツテ自國ノ商工業ノ販路ヲ求メルト云フ事柄ハ經濟上最モ有益ナルモノデアルト云フコトハ諸君ノ御承知ノコトデアリマス、然ルニ此海外ニ人民ヲ移住サセテモ唯移住サシタバカリデハ其ノ國力ヲ外ニ消耗スルノミデアリマシテ其ノ利益ヲ收メルノニハ平生カラ此ノ殖民シタ人民ヲ其ノ國ガ十分保護シテ其ノ國民的ノ性質ヲ失ハセナイヤウニシナケレバ遂ニ其ノ國ノ利益ヲ收メルコトハ出來ナイノデアリマス、而シテ此ノ人民ヲ保護シ、サウシテ國民的ノ性質ヲ失ハセシメナイト云フコトハ即チ此ノ海軍ガ必要ナルコトハ申スマデモナイコトダト考ヘマス、即チ近頃英吉利デハ此ノ世界ノ各地ニ向ツテ、膨脹シタ所ノ殖民地ニ向ツテ之ヲ統一スルコトニ最モ勉メテ居リマス、其ノ統一ノ方法ノ一トシテハ之ヲ國防的即チ軍備上カラシテ統一ヲ計ラウト云フ方針ヲ取ツテ居ルノハ即チ此ノ目的ニ外ナラスト考ヘマス、斯ノ如ク海軍ヲ擴張スル上ニ於テ必要ナル費用ハ國家自衛ノ上ニハ勿論ノコト、政治經濟上必要ナルコト、又其ノ程度ニ於テハ各國ノ國情ニ依ツテカラニ各々異ニスルノデアリマスガ、私ハ今玆ニ此政治上ニ於テカラニ海軍ヲ必要トスル所ノ世界各國ノ形勢ニ付テ少シク申述ベタイト考ヘルノデアリマス。

デ此ノ世界各國ノ上ヲ見渡シタ所デ政治上ニ於テカラニ海軍ヲ必要トスル所ハ何レノ點ニアルカト云フト自ラ其ノ場所ガ指定サレルヤウデアル、即チ眼ニ映ジテ參ルノデアリマス、ソレハ

何レノ點デアルカト云フト即チ第一ニハ、東方問題デアリマス、次ニハ此ノ極東問題ト云フ此ノ二ツガ政治上海軍ノ勢力ヲ必要トスル所ノ理由ニ今日ハナツテ居ルヤウニ見エルノデアリマス、即チ前者ハ申スマデモナク土耳其帝國ノ末路ヲ意味シ、後者ハ支那帝國ノ分裂ヲ意味スル譯デアリマス、之ヲ言換ヘレバ一方ハ地中海問題、一方ハ東洋問題ト斯ウ云フコトニナルノデアリマス、デ此ノ東方問題ノコトハ是ハ前世紀ノ初ヨリノ宿題デアリマスルガ此ノ極東問題ト云フコトハツイ最近ノ事ニ屬スルノデアリマスガ併シ此ノ兩問題ノ關係ニ於キマシテハ不思議ニモ密接ノ關係ヲ持ツテ居リマス、恰モ西洋ノ子供ガ遊ヲスルニ「シーソー」ト云フ遊ガアリマシテ一ツノ乘物ガアツテ中心點ヲ支ヘテ居ツテ其ノ兩方ニ子供ガ乘ツテ一方ガ下レバ一方ガ上リ、一方ガ上レバ一方ガ下ルト云フ鹽梅ニ此ノ東方ト極東ノ問題モ其ノ如ク一方ガ急デアレバ一方ガ緩ク、一方ガ上レバ一方ガ下ルト云フヤウナ次第デアリマシテ此ノ密接ノ關係ヲ生ジテ居ルノデアリマス、殊ニ此ノ交通機關ノ發達シマシタ今日ニ於キマシテハ殆ト世界モ比隣ト云フ有樣デアル時節且ツハ此ノ日英同盟ト云フ如キ此ノ地中海ノ問題ニ密接ノ關係アル所ノ英國ト同盟シタ以上ハ此ノ極東ニアル日本ハ此ノ地中海問題ニ付テカラニ知ル所ガナケレバナラヌト考ヘマス、即チ地中海問題ハ東洋問題、東洋問題ハ地中海問題ト云フコトニナルノデアリマスカラ苟モ東洋問題ヲ解釋スルニハ先ヅ以テ地中海問題ヲ解釋スルノ必要ヲ今日見ルツデアリマス、何ヨリモ證據ニハ此ノ世界ノ上ヲ見渡シタ所デ目下東方ニ於キマシテハ「マセドニヤ問題」カラシテ面倒ヲ生ジテ居リマス、又東洋ニ於キマシテハ滿洲撤兵問題ト云フ外交問題ガ生ジ

テ居ルノデアリマス。

デ是ヨリ少シク地中海問題ニ付テ研究シテ見タイト思ヒマス。

古ヨリシテ此ノ地中海ノ海權問題ト云フモノハ實ニ大切ナモノデアリマシテ其ノ昔、アクチー
ム」海戰ハ羅馬ノ天下ヲ定メ又「レパント」國ノ海戰ハ土耳其ノ運命ヲ決シタ、爾來海戰ニ依ツテ各
國ノ運命ハ決セラレタノデアリマスガ昔モ今モ尙ホ將來モ此ノ東方ニ於ケル所ノ問題ト云フ
モノハ此ノ地中海ニ於テ決セラルヽト云フコトハ疑ハヌ所デアリマス、ソレ故ニ此ノ地中海ニ
關係アル所ノ各國ハ皆ナ其ノ海權ヲ維持スル上ニ於テ力ヲ盡シテ居ルノデアリマス、デ此ノ地
中海ノ海權ニ最モ密接ナル所ノ各國ニ於テ如何ナル有樣デアルカト云フコトヲ玆ニ多少諸君
ニ紹介シタイト思フノデアリマス。

先ヅ英吉利ノ地中海ノ海權ニ付テ御話シマスルニ、此ノ地中海ノ海權ト云フモノヲ英吉利ガ喪
失シマスル時ニハ忽チ埃及ヲ喪失スルト云フコトヲ意味シ、埃及ノ喪失ト云フコトハ即チ印度
ヲ失フト云フコトデアリマシテ是ハ英吉利ニ取リマシテハ最モ重要ナル問題デアツテ彼ノ拿
波烈翁戰爭ノ當時ニ於キマシテモ地中海ノ海權ト云フモノガ未ダ英吉利ノ手ニ落チズ英吉利
國ノ危急ヲ呼ンダ時ニ幸ニモ不世出ノ海將「ネルソン」ハ佛蘭西ノ「ブルエー」ノ率ヰテ居ル艦隊ヲ
埃及ノ「アブーキル」灣ニ於テ之ヲ全滅セシメタ爲ニ海權ヲ英吉利ガ握ツテ遂ニ「ナポレオン」ガ印
度征服ノ大志ヲ拋擲シナケレバナラヌコトニナリマシタ、斯ノ如ク重要ナル「インテレスト」ヲ持
ツテ居リマスカラ英國ハ最モ此ノ地中海ノ軍備ヲ嚴重ニシテ居リマス、サウシテ其ノ英國ニ取

リマシテ、戰略上必要ノ地點ハ先ヅ第一ガ「ジブラルタル」、此所ガジブラルタル」デ是ガ即チ地中海
ノ咽喉、關門デアリマシテ英國ガ據ツテ以テ地中海ヲ制スル所ノ鎖鑰デアリマス、所ガ段々其ノ
當時ヨリモ武器ガ發達シマシテ今日ハ大砲ノ彈丸ノ如キモ非常ナ遠距離マデ飛ブコトニナリ
マシタカラ地中海ノ此所ニ造船所ガアリマスガ此ノ造船所ヲ隔テヽ小サナ灣ガアリマス、其ノ
灣ノ向フニ西班牙領ノ「アルゼジラス」ト云フ所ガアリマス、是ハ僅カ數千「メートル」ヲ隔テヽ殆ト
呼ベバ答フルヤウナ近距離デアリマス、ソレ故ニ此ノ「アルゼジラス」ニ砲臺ヲ築イテ「ジブラルタ
ル」ノ造船所ニドシ〳〵打込ムトキハ「ジブラルタル」ヲ支ヘルコトガ出來ナイ、即チ「ジブラルタル
ノ古來險要トシテ有名ナル所ノ始ト價値ヲ失フト云フコトガ近頃唱ヘラレテ一ノ問題トナツ
タ、ソレ故ニ英國デハ專ラ「ジブラルタル」ノ防備ノ改良ニ付テ苦心ヲシテ居リマス、近頃聞ク所ニ
依ルト此ノ灣ヨリモコツチノ東側ニ於テ別ニ軍港ヲ設ケテ此所ニハ突堤ヲ築イテ軍艦其ノ他
ヲ入レルヤウニシテ、サウシテコチラノ方面カラハ擊タレヌヤウナ設備ヲスルト云フコトガ見
エテ居リマス、即チ此ノ「ジブラルタル」ハ英國ガ依ツテ以テ地中海ヲ制スルニ險要ナル所デアリ
マス、其次ハ「マルタ」デアリマス、此「マルタ」ハ地中海ノ航路ノ中央ニ當リマシテ普通船舶ノ航通ノ
要衝ニ當ルコトハ勿論、地中海ノ中央ニ於テモ最モ重要ナル險要ノ地デ
アル、ソレデ英吉利ハ最モ此地點ノ防備ニ力ヲ盡シマシテ自國以外ニ於テノ海鎭ハ此ノ「マルタ」
ニ越ス所ノ勢力ト云フモノハ無イノデアル、殆ド自國ノ海岸ヲ防備スルノト同ジダケノ勢力ヲ
「マルタ」ニ集中シテ若シ地中海海權ヲ爭奪スル時ハ英國ノ因ツテ以テ此海權ヲ制スル所ニ此「マ

ルタニハナッテ居リマス。

其次ハ「サイプラス」デアリマスガ英吉利ハ之ニ據ッテ居ルノデアリマス、是ハ言フマデモナク地勢上一面ハ埃及ヲ抑ヘ、一面ハ地中海ノ東方ノ黒海ヨリ「ボスポラス」及「ダーダネル」ノ海峽ヲ經テ來ル所ノ露國ノ艦隊ニ對シテ之ヲ要撃スル爲ニ此所ニ設ケラレタノデアリマシテ、近頃傳フル所ニ依リマスト此「サイプラス」ノ東北ニ在ル「ハマグースト」ト云フ處ニ軍港ヲ築キマシテ、此對岸ニ「アレキサンドリヤ」ト云フ灣ガアリマス、此灣ハ恰モ露國ノ軍隊ガ小亜細亜ニ道ヲ籍ッテ埃及ニ來ル道ヲ扼スルニ最モ良イ地點デアリマス、英吉利ハ先ヅ第一ガ「ジブラルタル」次ガ「マルタ」、次ガ「サイプラス」ト云フヤウニ此三要險ニ據ッテ地中海ノ海權ヲ制シテ居リマス、然ルニ此地中海ノ海權ト云フモノハ英吉利ニ取ッテハマダ十分トハ言ハレナイノデアル、ソレト云フモノハ英吉利ノ戰略ヲ想像シマスノニ未ダ今日マデ北海ノ方面ニ左程恐ルベキ勢力ヲ認メテ居リマセスカラ、一度ビ地中海ニ於テ海戰ヲ生ジタ場合ニハ英吉利ハ「チヤンネル」海峽ノ艦隊ヲ地中海ニ出シテサウシテ勢力ヲ強メテ此所デ戰爭スル、或ハ「ジブルタル」險要ニ據ッテ佛蘭西ノ北ノ艦隊ト地中海ノ艦隊トノ聯絡ヲ此所デ中斷シテ合同シナイ前ニ個々別々ニ撃破シヤウト云フ策略デアルト云フコトハ能ク人ガ言フノデアリマス是ハマダ今日マデ北海ノ方ニ左程恐ルベキ敵ヲ見ナイ時ノコトデアリマスガ今ヤ獨逸國ハ盛ンニ海軍ヲ擴張シマシテ獨逸國ノ勢力ト云フモノハ實ニ今日ハ侮リ難イノデアル、千九百八年ニハ此北海ニ於テ十七艘ノ戰艦ト又同數ニ巡洋艦ヲ備ヘルト云フヤウニ段々勢力ガ進

ンデ參リマシタカラ、今日英吉利ハ專ラ此地中海ニ勢力ヲ集中スルコトヲ望ムコトガ出來ナイノデアリマス、ソレデ北海ノ獨逸國海軍ニ備ヘル爲ニ、近キ例ニ據リマスト蘇格蘭ノ「フオルス」ト云フ川口ガアッテ其入口ニ「セントマルガリート、ホップ」ト云フ所ガアリマス其所ヘ新ニ軍港ヲ築イテサウシテ專ラ獨逸國ノ海軍ニ備ヘルト云フ報知ヲ傳ヘテ居リマス。

次ニハ佛蘭西國ノ地中海ニ於ケル形勢ヲ申シマス、地中海ノ海權ノ喪失ト云フコトハ是ハ佛蘭西ニ取リマシテハ實ニ此海權ノ全滅ト言ッテモ宜イノデアリマス、如何トナレバ英國ハ若シ地中海ノ海權失ッテモ喜望峯ヲ廻ハル時ハ東洋ノ方ニ勢力ヲ逆ルコトガ出來ルケレドモ、佛蘭西ニ取リマシテハ若シ此地中海ノ海權ヲ失ッタ時ハ其形勢ハ北海ニ於テモ英國ノ爲ニ壓セラルヽニ違ヒナイ、又地中海ノ海權ヲ失フ時ハ此對岸ノ「アルゼリヤ」方面ノ地ヲ皆喪失シナケレバナラヌ又東洋ニ於ケル所ノ殖民地ト云フモノヲ皆喪失スルコトヲ意味スルノデアルカラ佛蘭西エ取ッテハ實ニ大切デアリマス、ソレ故ニ佛蘭西ガ第一ノ軍港トシテ居ル所ノ「ツーロン」港、此ノ「ツーロン」港ハ佛蘭西ガ最モ重キヲ置ク所ノ軍港デアリマス、因ッテ以テ此ノ地中海ノ主人公タル位置ヲ占メテ居リマス、ソレカラ亜非利加ノ對岸ノ「チユニス」ニ「ビゼルト」ト云フ所ガアル、是ハ昔「カルタージ」ガアッタ附近デアリマスガ、其所ヘ近頃ニナリマシテカラ新ニ軍港ヲ築イテ此ノ地點カラシテ英吉利ノ海軍ニ拮抗シヤウトシマシタ、即チ佛蘭西ハ「ビゼルト」ニ據ッテ「サルジニヤ」ノ南方ニ於テ英國ノ力ヲ中斷シ、又「コルシカ」ノ北部ニ於テハ「ツーロン」ト此ノ「ボニファシオ」ニ據ッテ此ノ間ヲ扼シテ居ルカラ此地點ノ防備ハ英國ニ取ッテハ最モ痛苦ヲ感ズルコトヽ思ヒ

マス。

其次ハ伊太利ノ地中海ニ於ケル海權ノ形況ヲ述ベタイト思ヒマス、伊太利ハ此「スペジヤ」ガ最モ大切ナル軍港デアル、即チ英佛伊ノ三國ノ鼎立ニ依ツテ地中海ノ海權ト云フモノガ今日維持サレテ居ルノデアリマス、ソレデ開ク所ニ依リマスレバ久シキ以前ヨリ此地中海ノ現狀維持ト云フコトニ付テハ伊太利ト英吉利トノ間ニ協商ガ成立ツテ居ルト云フコトハ近頃英國外務大臣ノ明言スル所ニ依ツテモ略ボ察セラルヽノデアリマス、又佛蘭西ト伊太利トモ久シキ以前ヨリ關稅ノコトニ付テ互ニ反目イタシテ居リマシタガ、此關稅ノ戰爭モ止ミマシテ佛蘭西ト伊太利ト接近シテ參ツテ來マシタカラ、英吉利ト伊太利トノ協商佛蘭西ト伊太利トノ親密ハ即チ此地中海ノ平和ヲ意味スルノデアリマシテ今日ノ所ニ於テハ左程地中海ノ現狀ヲ攪亂スルヤウナ樣子ハ認メヌノデアリマス、併ナガラ是ハ今日ニ對シテヾアリマスガ、尙ホ地中海ノ海權ヲ攪亂スル虞レノアル問題ヲ求メマスト必ズシモ無イノデハナイ、私ハ玆ニ於テ一二ノ觀察ヲシテ見ヤウト思ヒマス、其第一ハ「ダータヱル」海峽ノ問題デアリマス、諸君モ御承知ノ通リ此「ダータヱル」ノ海峽ト云フモノハ歐羅巴諸國ノ間ノ條約ニ依ツテ軍艦ノ通航ハ出來ナイコトニナツテ居ル土耳其皇帝ハ唯特別ノ場合、特別ノ軍艦ニ對シテ殊ニ勅許ヲ發シテ通行ヲ許スホカ「ダータヱル」ノ海峽ノ通行ハ許サナイ、是レハ即チ地中海ノ現狀ヲ維持スル上ニ於テ必要トシテ締盟國ノ間ニ成立ツテ居ル條約デアリマス、所ガ近來傳フル所ニ依リマスト、事柄ハ去年ノ九月頃ト云フコトデアリマスガ露國ノ水雷艇ガ武裝ヲ撤シテ商船旗ヲ樹テヽ地中海カラシテ「ダータヱル」ノ海

峽ヲ過ツテサウシテ黑海ニ這イタト云フコトガアリマス、其當時之ニ對シテ歐羅巴各國、即チ條約國ハ如何ナル態度ヲ執ツタカト云フト、佛蘭西ハ素ヨリ露國ノ同盟國デアルカラソレニ對シテ無論異議ヲ挿ムコトハナイ、又埃地利國ハ露國ト「バルガン」半島ノ協商ガ成立ツタ際ニ殊更平地ニ波瀾ヲ起スコトヲ望ム筈ハナイ、是亦異議ヲ挿ムコトハナイノデアリマス、又獨逸國ハ元來地中海ノ海權ニ對シテハ左程痛痒ヲ感ジナイ、是モ友情ヲ表シ且ツ露國ニハ親善ヲ表シテ居ル間柄デアルカラソレニ對シテ格別ノ苦情ハナイ、唯獨リヤカマシカツタノハ英國デアリマスガ、其申シ分ニ曰ク若シ露國ニ對シテ斯樣ナ特權ヲ與ヘラルヽニ於テハ自國ニ於テモ同樣ノ特權ヲ要求スルト云ツテ躍起トナツテ此水雷艇ノ通過問題ニ付テ抗議イタシマシタ、是ハ唯僅ニ英國ノ一國デアツタト云フコトデアリマス、ソレデ勿論是ハ商船旗ヲ樹ツテ武裝ヲ撤シタノデアルカラ商船ト云フコトデ落着シタノデアリマスガ若シ假リニ「ダータヱル」海峽ニ軍艦ノ通過ヲ許スコトニナレバ此地中海ノ海權ニ大變影響ヲ及スノデアル、ナゼト云フニ露國黑海ニアル所ノ勢力ト云フモノハ之ヲ通過スルコトノ出來ナイ爲ニ殆ド勢力ハ零位ニアル、即チゼロデアル、或ハ黑海ノ「ケルソン」カラシテ「バルチック」海ノ「リガ」間ニ「ドビナ」河ト「ドニエピール」河ニ依テ運河ヲ開イテ軍艦ヲ通過サセル計畫ガアルト云フコトヲ傳ヘルケレドモ、是ハ唯其報道ヲ聞クダケデアツテ容易ニ斯樣ナコトガ成功スルト云フコトハ近キ將來ニ於テ認ムルコトガ出來ナイノデアリマス、然ラバ此所ニアル艦隊ノ勢力ト云フモノガ若シ此「ダータヱル」ノ海峽ヲ通航スルコトガ出來ルト此地中海ニ於ケル所ノ各國ノ海軍

ト云フモノヽ上ニ於テ非常ニ影響ヲ生ジマス、是ハ地中海ノミナラズ東洋ノ方ノ海軍ニマデ及ブノデアリマス、ト云フノハ東洋ニハ今ノ條約ニ據リマスト此所ノ通航ガ出來マセヌカラ黒海ノ艦隊ト云フモノハ來ルコトガ出來ナイコトニナツテ居リマス、若シ之ヲ許ス時ハ黒海ノ艦隊モ東洋ニ集中スルコトガ出來ルコトニナリマス、又露國ノ本國ヨリ東洋ニ集中スル距離ニ於テモ黒海カラ集中スルコトニナリマスト其距離ニ於テ殆ド三分ノ一ヲ減ズルコトニナルカラ東洋ノ海軍ノ上ニ於テモ「ダータネル」海峽ノ通過ハ最モ影響ヲ受ケルノデアリマス。

次ニ此地中海ノ海權ニ影響ヲ及ス問題ノ起リハセヌカト云フコトハ「モロッコ」問題デアリマス、即チ「モロッコ」ト云フ土地ハ半開國デアツテ社會上政治上ノ組織ト云フモノガ至テ不完全デ國王ハドノ邊マデ主權ガ及ブカト云フコトサヘモ不明デアルト云フ半開國デアリマスガ、併ナガラ地理上大變重要ナ地位ヲ占メテ居ル、ソレハナゼカト申スニ是ハ「ジブラルタル」海峽ノ對岸デアツテ此海峽ハ殆ド五海里ニ滿タナイノデアリマス、先キニモ申上ゲマシタ通リ是ハ地中海ノ咽喉デアツテ此咽喉ニ於テ英國ハ「ジブラルタル」ニ據リマシタ、此對岸ハ今全ク勢力ノ無イ所ノ國ニ屬シテ居リマスガ、若シ有力ナル歐羅巴諸國ニ於テ此土地ヲ占領スル上ニ於テハ此「ジブラルタル」ノ勢力ト云フモノニ非常ニ影響ヲ及スト云フコトヨリシテ此「モロッコ」事件ト云フモノハ英、佛、西、ノ三ケ國ノ最モ競爭ノ地點ニナツテ居ル、殊ニ佛蘭西ハ「アルゼリヤ」ヲ占領イタシ居ルカラ、即チ「モロッコ」ト境ヲ接スル所ヨリシテ政治上經濟上ドウシテモ此「モロッコ」ヲ自分ノ勢力範圍ニ置クコトヲ希望シテ居ルノデアリマス、然ルニ「モロッコ」ノ此所ニ「シユータ」ト云フ所ガアリマス、是ハ西班牙ニ屬シテ居ル、ソレヨリ百四十哩東ノ方海岸ニ「メリラ」ト云フ所カアリマス、是モ西班牙ニ屬シテ居リマス、若シ佛蘭西ノ勢力ガ「モロッコ」ニ及ブ時ハ此西班牙ノ屬地ニ影響ヲ及シマスカラ西班牙國ハ決シテ是ハ望ムコトハナイ筈デアリマス、即チ英吉利ト西班牙トカ一方ノ側ニ立チ、佛蘭西ガ一方ノ側ニ立ツテ競爭國ニナツテ居リマス、近頃此「モロッコ」王ノ弟ガ反亂ヲ企テマシテ此春ノ初メ頃ニハ非常ナ危險ニ陷ツタカラ此所ニ「インテレスト」ヲ持ツテ居ル各國ハ軍艦ヲ此方ニ送ルト云フコトデアリマシテ、一時ハ外國カラシテ内政ノ干涉ヲ受ケハセヌカト云フ危險ノ狀態デアリマシタ、兎ニ角「モロッコ」問題ハ將來地中海ノ海權ノ上ニ於テ現狀ヲ危フスル所ノ問題デアラウト思ヒマス。

是ヨリ少シク東洋ノ問題ニ移リマス、目下此世界ヲ見渡シタ所デ世界各國ノ間禍亂ノ伏シテ居ル所ハドコカト云フト、誰シモ東洋ト答ヘルデアリマセウ、又各國ガ利權ノ爭奪ノ中心ハドコニアルカト云フト、即チ東洋ト云フコトハ誰シモ認メテ居ルノデアリマスカラ幾多海軍擴張ノ理由トシテ此東洋問題ガ各國ノ政治家ニ依ツテ說明サレタノデアリマス、即チ此海軍ハ他日東洋ニ於テ支那分割ノ警鐘ガジヤント鳴ル時ハ必要デアルカラ是ダケノ海軍ガ必要デアル、又此分割ニ付テ國際問題ガ生ジタ場合ハ自國ノ利權ヲ收ムル外交問題ノ後ロニ兵力ガ無ケレバナラヌ、ソレ故ニ海軍ガ必要デアルト云フテ幾多ノ海軍擴張案ハ東洋ノ問題ニ付テ政治家ニ依ツテ說明サレテ居ツタト云フコトハ事實デアラウト思ヒマス、斯ノ如ク致シテ各國ハ東洋問題ニ備ヘルト云フコトカラ次第ニ海軍力ヲ增シ、從ツテ海軍ニ要スル所ノ經費ト云フモノガ年ヲ逐フ

テ増加シテ來ルト云フコトデアリマス、即チ此東洋問題ハ世界ノ海軍擴張、海軍費ノ増加ヲ意味スルト言ツテモ宜イノデアリマス、是ハ私ガ辨辯ヲ以テ説明スルマデモナク、茲ニ掲ゲテアリマスル東洋列國ノ海軍勢力ノ比較表ガ諸君ニ説明ヲ與フルニ最モ雄辯デアラウト思ヒマス、試ニ此表ノ説明スル所ヲ求メマスノニ二十七年、即チ日清戰役ノ始ツタ年デアリマスガ、ソレヨリ三十六年マデニ各國ガ如何ニ東洋ニ勢力ヲ増加シタカト云フコトヲ茲ニ説明スルノデアリマス、是ハ遠方ノ方ニハ字ガ小サイカラ御分リニナルマイト思ヒマスカラ茲ニ讀上ゲテ見マスガ、英國デハ東洋艦隊ノ噸數ヲ増シタコトガ「百十三」ペルセント」デアル、ソレカラ便利ノ爲ニ茲ニ申上ゲマスガ、此間ニ英國ノ海軍費ヲ増シタカト云フト、六十六」ペルセント」増シテ居リマス、ソレカラ今春提出シタ所ノ即チ今年カラ來年ニ亘ル海軍ノ豫算ノ上カラ見ルト九十八」ペルセント」、殆ド一倍ノ海軍豫算デアリマス、又佛蘭西ハ東洋艦隊ニ於テ百八十」ペルセント」、海軍費ニ於テ百七十八」ペルセント」デアル、ソレカラ獨逸ハ東洋艦隊ニ於テハ二百五十」ペルセント」、海軍費ニ於テ百四十七」ペルセント」デアル、露西亞ノ東洋艦隊ニ於テハ五百九十六」ペルセント」、殆ド六倍デアル、海軍費ニ於テハ八十五」ペルセント」増シテ居リマス、ソレカラ亞米利加ノ東洋艦隊ニ於テハ四百四十三」ペルセント」、即チ四倍半デアル、海軍費ニ於テハ二百六十七」ペルセント」デアル、ソレデ今年ヨリ來年ニ亘ル所ノ最近ノ豫算ノ上カラ見ルト三百三十二」ペルセント」増シテ居リマス、伊太利ノ東洋艦隊ニ於テハ二百五十」ペルセント」、海軍費ニ於テハ十」ペルセント」、是ハ一割ヲ増シテ居リマス、而シテ此ノ數字ハ如何ナルコトヲ諸君ニ説明スルノデアルカ、諸君ノ眼ヲ射ルノハ此露國ノ五百九十六」ペルセント」、即チ六倍ノ艦隊ノ數ニ達シテ居ルト云フコトガ一番先キニ目ニ着カレルコトアラウト思ヒマス、是ハ如何ナルコトヲ説明スルカ、又豫算ヲ見ルノニ八十五」ペセント」ヲ増シテ居ル、是ハ他ノ海軍ガ艦隊ヲ増スニ比例シテ海軍費ノ増ス割合ニ比較スルト其割合ガ少イ、八十五」ペルセント」ノ増加ハ殆ド一倍ニ近イノデアルカラ必ズシモ僅少ナ額デハナイケレドモ併ナガラ他ノ海軍ニ比較シテドウデアルカト云フコトハ是ハ一ツノ觀察點デアマリス、無論此「ペルセンテージ」、是ト此間ニ數理的ノ關係ハ何モアリマセヌガ、唯艦隊ガ増スニ從ツテ費用ガ増シタト云フコトヲソレヲ各國ノ間ニ比較スルコトニナルト一ツノ説明ヲ生ジマス、露國ノ五百九十六」ペルセント」ノ増加ハ如何ナルコトヲ説明スルカト云フト、是ハ申スマデモナク露國ノ東亞ニ於ケル所ノ政治上ノ「インテレスト」ハ今日ハ非常ナモノデアル、又日英同盟ガ成立ツタ以上ハ海軍力ニ於テ均衡ヲ得セシムルガ必要デアル、是等ハ此數字ガ説明シテ餘リアラウト思ヒマス、ソレニ對シテ八十五」ペルセント」ノ海軍費ノ増加ハ割合ニ少イト云フニ付テ一ツノ説明ヲ生ズル、是ハ如何ナルコヲ説明スルト云フト、御承知ノ通リ露國ハ地理上本國ニ於テハ防禦上左程海軍力ニ依頼スル必要ハナイ、ソレハ「バルチック」海ノ奥底ニ這ツテ居ツテ唾馬ノ「ズンド」海峽アタリ又ハ芬蘭土灣ノ奥底ノ「コロンスタット」ナト云フ有名ナ險要ガアツテソレニ據テ十分ニ防禦ガ出來ル、是マデ「バルチック」海ニ於テ幾多ノ歐羅巴ノ艦隊ガ攻撃ヲ試ミマシテモ第一ニ天候ノ關係ト又海面ガ甚ダ危險ノ爲ニ十分ナ運動ガ出來ナイデ失敗シテ爲メニ有効ナル所ノ攻撃ガ出來ナイノデアル、斯ノ如キ有樣デアルカラ

露國ハ本國ニ於テ左程優勢ノ海軍ノ必要ヲ認メマセヌ、外ノ海軍ニ比ブルト地理上其有シテ居ル所ノ艦隊ノ殆ト中堅ヲ擧ゲテ東洋ニ集中スルコトガ出來ル、ソレニ對シテナゼ海軍費ガ割合ニ增サナイカト云フト、他ノ國ノ海軍ニ於テハ世界ノ各地ニ多數ノ「インテレスト」ヲ持ツテ居ル即チ殖民地ヲ持ツテ居リ、商業地ヲ持ツテ居ルカラ其人民ヲ保護セヂバナラヌト云フ側カラソレ等ノ艦隊ヲ保護スル爲ニ世界ノ各地ニ向ツテ策源地ヲ設ケナケレバナラヌト云フ所カラシテ其海軍費ハ世界ノ各地ニ向ツテ費消サレテ居ルソレニ反シテ露國海軍ノ集中地ハドコカト云フト、東洋ノホカドコニモ集中ヲ要スル所ノ地點ハ無イノデアルカラ總テ海軍ヲ擧ゲテ東洋ニ集中シテ居ル、從ツテ其費用モ皆東洋ノ方ニ集中スルカラ他ノ海軍ガ費スヨリモ少イ所ノ費用ヲ以テ是ダケ多數ノ艦隊ヲ集中スルコトガ出來ルト云フコトガ說明サレテアリマス。

ソレカラ次ニ米國海軍ノ增加ハ非常ナモノデアリマス、四百四十三「ペルセント」ノ增加デアリマス、是ハ如何ナルコトヲ說明スルカト云フト、米國ハ御承知ノ通リ是マデ世界ノ政局ノコトニ携ラズ所謂「モンロー」主義ニ依ツテ力ヲ內地ニ專ニシタ爲ニ外國ニ對シテ海軍ノ如キモノハ不必要デアツタ、諸君ハ御記憶デアリマセウ、今ヨリ十餘年以前ニ橫濱アタリニハ米國ノ軍艦デ「モナカシー」ト云フ鋼鐵モ張ツテナイ木船ガ來テ居ツタ、ソレニハ滑膛砲即チ筋ノ無イ鐵砲ガ乘ツテ居ツタ、外ノ海軍ハ甲鐵艦デアルトカ「クルップ」トカ「アームストロン」トカ云フ鐵砲ヲ持テ居ツタ其中ニ立ツテ平然トシテ己レノ國ハ是デ澤山ダト誇ツテ居ツタ時代ガアル、ソレガ近來ニナツテハ國力ガ內ニ充實シタカラ段々之ヲ外ニ向ツテ擴張スル必要ニ迫ラレタ爲ニ近來デハ所謂「モンロー」主義ト云フモノヽ解釋ヲ擴張シテサウシテ世界的ノ政策所謂國際政局ニ仲間入リヲスルヤウニナツテ來マシタ、先ヅ第一ニ先年布哇國ノ即チ合併ヲ許容シテカラ太平洋ノ中心ニ於テ踏石ヲ作ツタ、碁盤デ言ヘバ「ポツン」ト一ツ「ステップストン」ヲ置イタ、次ニ米西戰爭ヨリシテ比律賓ヲ合セ或ハ「グアム」ヲ占領シタトカ云フヤウニ東洋ニ向ツテ段々膨張シテ來マシタ、ソレカラ又近頃デハ南亞米利加ノ「パナマ」ノ地峽開鑿ニ付テ英吉利ト新ニ條約ヲ結ンデ「コロンビヤ」カラ土地ヲ買ツテ其所ヘ掘割リヲ拵ヘルノデアル、是ハ十四ケ年ノ計畫デアリマスガ亞米利加ノ國力ヲ以テシタナラバモツト早ク開鑿スルコトガ出來ルト思ヒマス、サウスルト今マデ亞米利加ノ東海岸カラ「ケープホルン」ヲ廻ツテ來ナケレバナラヌト云フ遠キ航路ヲ殆ド三四千浬ノ距離ヲ短縮シテサウシテ米國ノ國產ハズン〳〵此東洋ニ向ツテ吐出シテ來ル、即チ濠洲ヤ支那ハ米國ニ取ツテノ良イ市場ニナツテ來ル、又南亞米利加ノ智利トカ秘露トカ云フ是マデ交通ノ不便ナル國ノ產物ハ忽チ此運河ニ依ツテ米國ノ方ニ這入ツテ來ル、即チ此運河ト云フモノハ米國ノ經濟力ガ東洋ニ向ツテ呑吐スル口ニナツテ大西洋ノ方面ニアツタ多クノ「インテレスト」ト云フモノハ大平洋ノ方面ニ向ツテ日一日ト進ンデ來ル、此膨張スル所ノ政治經濟上ノ利益ヲ保護スルニハ何ヲ以テヤラナケレバナラヌカト云フト米國ハ言フマデモナク海軍ニ依ツテヤルトリマス、現今ノ大統領「ルーズベルト」ト云フ人ハナカ〳〵剛氣盛ンナ人デアツテ米國海軍ノ發達ニ勉カラヌ功勞ガアル、米西戰爭ノ當時マデハ海軍次官「バイス

ミニストル」デアツタ、所ガ米西戰爭ガ始ツテカラ國難ノ爲ニ簿冊ヲ拋ツテ自分デ「ラフライダー」ト云義勇騎兵隊ヲ拵ヘテ其隊長トナツテ玖馬ニ行ツテ戰爭ヲシテ死生ノ間ニ出入シマシタ、サウシテ十分軍功ヲ顯シテ國ニ歸ツテカラ紐育州ノ知事ニナリ、ソレカラ副大統領次テ大統領ニナツタノデアルガ、マダ極ク春秋ニ富ンダ所ノ勇壯活潑ナ人デアル、其人ハ最モ海軍擴張論者デアツテ其人ノ言フニ海軍力ハ即チ「モンロー」主義ノ表顯デアル「モンロー」主義ト海軍力トハ同ジモノデアルト云フコトヲ言ツテ居ル、近クハ「ヴエネジユラー」事件ニ於テ英吉利ト獨逸ガ聯合シテ「ヴエネジユラー」ニ武力ノ干渉ヲシタ、其時ニ合衆國政府ハ苟モ此米國ニ對シテ領土上、即チ土地上ニ異志ガアル時ハ米國ハ默過スルコトガ出來ナイト云フ强硬ナル所ノ態度ヲ取ツタ、又英吉利獨逸兩國モ米國ノ「モンロー」主義ニ對シテ大イニ憚ツテ遂ニ金錢上ノ要求ダケニシテ土地ヲ要求スルコトノナカツタノハ畢竟米國ガ有シテ居ル所ノ今日ノ海軍ガ「モンロー」主義ヲ表顯シ「モンロー」主義ヲ尊敬セシムル上ニ必要デアル、是即チ海軍ノ勢力ハ「モンロー」主義ト同一ダト云フ定義ヲ現實シタノデアツテ斯ノ如クニ米國ノ海軍ト云フモノハ發達シテ參ツタノデアリマス。

次ハ佛蘭西デアリマス、佛蘭西ハ噸數ニ於テ百八十七、ペルセント」ヲ增シテ居ル、是ハ丁度海軍ノ艦隊ノ增加ト比例シテ居ル、元來佛國ハ東洋ニ於テ經濟的ノ發達ヲ目的トスルノデアツテ別ニ政治上大イニ企圖スル所ハ無イヨウデアリマス、ソレデ東洋ニ於ケル「インテレスト」ト云フモノハ英露ニ次デノ國デアリマス、ソレガ爲ニ千八百八十七、ペルセント」海軍費ニ於テ百七十八、ペルセント」ヲ增シテ居ル、是ハ丁度海軍ノ艦隊ノ增加ト比例シテ居ル、元來佛國ハ東洋ニ於テ經濟的ノ發達ヲ目的トスルノデアツテ別ニ政治上大イニ企圖スル所ハ無イヨウデアリマス、ソレデ東洋ニ於ケル「インテレスト」ト云フモノハ英露ニ次デノ國デアリマス、ソレガ爲ニ千八百八十七年ニハ暹羅國ト兵火ヲ交ヘ、千八百九十三年ニハ暹羅國ト兵火ヲ交ヘタ次第デアリマス、初メ此ノ殖民地ハ經濟上甚ダ不味デアツタガ、今日デハ追々經濟上ノ發達モ進ンデ來テ千八百九十五年以來清國ニ向ツテ色々ナ要求ヲ致シマシタ、千八百九十八年ニハ南清ノ方ニ於テ先ヅ以テ清國カラ雲南兩廣ノ不割讓、海南島ノ不割讓、又對岸ノ廣州灣ノ租借ト云フヤウニ續々東京方面カラ雲南ノ方ニ經濟上ノ膨脹ヲ來タシタノデアル、又一面ニハ去年暹羅國ト境界ニ付テ新ニ條約ヲ結ンダ、未批准其結果其大湖附近ニ於テ二箇所ヲ領有スルコトニナツタカラ東洋ニ向ツテ殖民經濟上段々擴張サレテ來ルト云フ有樣デアリマス、然ルニ佛國ガ東洋ニ於ケル所ノ海軍力ノ排置ハドウカト云フト、是ハ去年日英同盟ガ成立チ、次デ露佛同盟ガ東洋ニ及シタ時ニ新ニ一ノ艦隊ノ組織ガ出來タノデアリマス、ソレラ見マスルト先ヅ以テ第一根據地ヲ西棍ニ置キ、ソレカラ第二ニ「マダカスカル」ノ東北端ニ「デエゴソワレー」ト云フ所ガアリマスガ、其所ニ根據地ヲ置キ、ソレカラ第三ニ大洋州ノ「ニユーカレドニヤ」ト云フ所ニ殖民地カアル、此三點ヲ以テ東洋艦隊ノ根據地トシテ居ル、ソレマデハ佛蘭西ノ艦隊ハ極東艦隊、即チ「エキストメンオリヤン」ト言ツテ居ツタガ、其組織ヲ變更シテ單ニ東洋艦隊ト名ヅケテ其一部ノ艦隊ヲ極東ニ派遣シテ其枝隊ヲ以テ從來ノ極東艦隊ト同樣ノ働キヲサセタノデアリマス、ソレカラ其艦隊ノ組織ヲ見マスルト

安南東京ニ殖民地ヲ持ツテ居リマス、又日英同盟ニ對シテ露佛同盟ト云フモノガ東洋ニ及ボサレタト云フ點ヨリシテ佛國ハ東洋ニ於テノ「インテレスト」ハ英露ニ次デノ國デアリマス、ソコデ今申上ゲマシタル通リ佛國ハ經濟的ノ發達ヲ目的トスルノデアリマシテソレガ爲ニ千八百八十五年以來清國ニ向ツテ色々ナ要求ヲ致シマシタ、千八百九十八年ニハ南清ノ方ニ於テ先ヅ以テ清國カラ雲南兩廣ノ不割讓、海南島ノ不割讓、又對岸ノ廣州灣ノ租借ト云フヤウニ續々東京方面カラ雲南ノ方ニ經濟上ノ膨脹ヲ來タシタノデアル、又一面ニハ去年暹羅國ト境界ニ付テ新ニ條約ヲ結ンダ、未批准其結果其大湖附近ニ於テ二箇所ヲ領有スルコトニナツタカラ東洋ニ向ツテ殖民經濟上段々擴張サレテ來ルト云フ有樣デアリマス、然ルニ佛國ガ東洋ニ於ケル所ノ海軍力ノ排置ハドウカト云フト、是ハ去年日英同盟ガ成立チ、次デ露佛同盟ガ東洋ニ及シタ時ニ新ニ一ノ艦隊ノ組織ガ出來タノデアリマス、ソレラ見マスルト先ヅ以テ第一根據地ヲ西棍ニ置キ、ソレカラ第二ニ「マダカスカル」ノ東北端ニ「デエゴソワレー」ト云フ所ガアリマスガ、其所ニ根據地ヲ置キ、ソレカラ第三ニ大洋州ノ「ニユーカレドニヤ」ト云フ所ニ殖民地カアル、此三點ヲ以テ東洋艦隊ノ根據地トシテ居ル、ソレマデハ佛蘭西ノ艦隊ハ極東艦隊、即チ「エキストメンオリヤン」ト言ツテ居ツタガ、其組織ヲ變更シテ單ニ東洋艦隊ト名ヅケテ其一部ノ艦隊ヲ極東ニ派遣シテ其枝隊ヲ以テ從來ノ極東艦隊ト同樣ノ働キヲサセタノデアリマス、ソレカラ其艦隊ノ組織ヲ見マスルト

十二艘ノ巡洋艦ヲ以テ成立ッテ居ル、戰闘艦ハ一隻モ無イノデアリマス、其艦隊ノ性質カラ見ルト東洋ニ於テ十分ナル戰闘力ニ對シテノ準備ト云フモノハ其艦隊ニ向ツテハ要求サレテナイカノヤウニ見ラルヽノデアリマスガ、是ハ露佛同盟ガ東洋ニ及シタト云フコトニ付テハ如何ナルモノデアルカ一ツノ疑點デアリマス、併シ私ノ觀察スル所ニ依リマスト東洋ニ於ケル所ノ露佛ノ同盟ト云フモノハ佛國ノ艦隊ノ編制上マデニハ及ンデ居ラスト思ヒマス、即チ佛國ハ歐羅巴ニ於テ海軍力ヲ以テ露國ヲシテ歐羅巴ニ對シテ後顧ノ憂ヒナカラシメテ其ノ代リ露國ハ歐羅巴カラ新鋭ナル海軍ノ勢力ヲ東洋ニ集中スルコトヲ許スト云フコトデ自ラ勢力ノ分擔ニ對シテ各其向フ處ヲ定メタモノデアルト云フテモヨカロウ、是ガ佛國ノ東洋艦隊ノ組織カラ見テ重ナルモノデアリマス所ガ去年ノ暮ニナリマシテ佛國ノ内閣ガ更迭シマシテ從ツテ海軍大臣モ迭リ、ソレガ爲メニ諸種ノ政策ノ上ニ變更ヲ來シテ現在ノ東洋艦隊ノ組織ハ餘リ廣大ニ渉ツテ急ノ間ニ合ハナイ、總テ之レヲ改正シテ今日ハ殆ンド前ノ極東艦隊ノ有樣ニ移ツタノデアリマス、其ノ改正ノ善惡ハサテ措キマシテ御承知ノ通リ佛蘭西ハ政治上ノ爲ニ内閣ノ更迭ガ屢々アリマシテ其ノ度毎ニ海軍大臣ガ迭ル、海軍大臣ガ施設シタコトハ皆變ヘルト云フコトハ是ハ佛蘭西人モ此點ハ弊害トシテ憂ヒテ居ルノデアリマス、殊ニ佛蘭西ニハ海軍ニ於テ二ツノ學派ガアツテ其一方ヲバ革新派ト名ヅケテ居ル、從ツテ他ノ一方ガ守舊派トシテ云フ側ニ立ツノデアリマス、此守舊派ハドウ云フト政策ヲ執ルカト云フト勢力アル所ノ甲鐵艦ニ依テ海軍力ヲ構成シヤウト云フノデアル、ソレカラ一方ハサウデハナクシテ同ジ造ルナラバ快速ナル巡洋艦　數ヲ多クスル方ガ宜イト云フノデアリマス、此二ツノ派ガアツテ交々内閣ガ迭ル毎ニ造船政策ノ上ニ於テモ變更ヲ來スト云フヤウナ次第デアリムス、是ハ佛國ノ海軍ニ取ツテノ弱點ダト考ヘマス。

ソレカラ次ハ獨逸デアリマスガ、獨逸ノ東洋ニ於ケル「インテレスト」ハ次第ニ大キクナツテ參ルノデアリマス、ソレハ千八百九十八年ニ山東省ノ一角膠州灣ニ據リ其他支那ノ内地ニ於テ商業上ヲ擴張スル上ニ於テ最モ活潑デアル、是ハ殆ド英國ノ繩張内ヲ侵シハセヌカト云フホド商業ガ活潑デアル、從ツテ東洋ニ於テハ英國ト利害ノ衝突ハ是レハ豫期サレルノデアルカラソレヲ保護スルニハ東洋ニ向ツテ海軍ヲ擴張スルノ必要ヲ認メタ所ヨリ致シテ千九百一年カラ千九百十六年ニ亘ル所ノ大擴張案ト云フモノガ決セラレマシテ今日ハ其大擴張案ガ駸々トシテ進行中デアリマス、千九百八年ニナリマストト先キニ數ノ巡洋艦ト云フモノガ出來上ルノデアリマス、今日デハ獨逸國ハ東洋ニ於テ自國ノ利益ヲ保護スル上ニマダ海軍力ノ派遣ガ十分デナイト國ハ日ニ膨脹シマスル所ノ海軍力ヲ東洋ニ於テ增ト國民ノ間ニ小言ヲ聞クノデアルカラ追々獨逸國最後ニ此東洋艦隊ノ勢力比較表ハ如何ナルコトヲ說明シマスカ、即チ外交ノ後ロニハ兵力ノ援護ガ無ケレバナラスト云フコトヲ說明スルノデアリマス、試ニ此東洋艦隊ノ表ニ就テ東洋ニ於ケル外交上ノ事件ヲ見ルニ最モ事件ノ活潑ナル此時ノ東洋艦隊ノ噸數ハ前年度カラ比較シマスルト非常ニ增加ニナツテ居リマス、ソレハ論ヲ

リ證據此數字ガ之ヲ說明シテ居リマス、其事件ハ何カト云フト、獨逸ノ膠州灣租借、山東省鑛山ノ採掘及鐵道ノ敷設權、露國ノ關東州ノ租借、英國ノ威海衛租借、佛國ノ淸國ヨリ兩廣雲南及海南島ノ不割讓、廣州灣ノ租借、米國ノ比律賓島ノ占領、斯ウ云フヤウニ東洋國際ノ多事ナル時ハ艦隊ガ斯樣ニ增加スルト云フコトハ直ニ此表ガ說明スルノデアリマス。

次ニハ申スマデモナク三十三年ノ淸國ニ於ケル團匪ノ亂デアリマス、此時各國ノ艦隊ノ增加ト云フモノハ數字上著シイモノデアリマス、ソレカラ次ハ現在ノ三十六年デアリマスガ、此滿洲問題ニ付テ最モ利害ニ直接ノ干繫アル國ノ東洋艦隊ノ增加ハ此表ノ數字ノ上ニ付テ御覽ニナレバ明瞭ニ分ラウト思ヒマス。

ソレデ斯ノ如ク各國ハ第一ニ東邦問題ヲ以テ政治上海軍ヲ擴張スルノ一ノ理由トナシ、第二ニ此極東問題ヲ以テ海軍ヲ擴張スルノ理由ヲ說明シ、之ヲ數字上說明シマスルト唯今茲ニ申述ベマシタ通リ歷々トシテ此數字ガ其事ヲ說明スルノデアリマス、斯ノ如ク海軍ノ擴張ニ向ツテ如何ナル程度ニ擴張セラルヽカト云フコトノ御參考ノ爲ニ茲ニ此表圖ヲ設ケタノデアリマスガ、此表圖ハ即チ各國ガ年度割ニ海軍ノ增加シテ行クコトヲ說明スルノデアル、茲ニ揭ゲテアル所ノ艦船ハ何年ニハ如何ナル軍艦ガ新造サレルカト云フコトヲ確實ニ詳報サレルヤウニシテ擧ゲタノデアリマスカラ、假リニ今春アタリノ豫算ニ向テ新ニ擴張サレタモノハ尙ホ是ヨリ多カラウト思ヒマス、實際ハ是ヨリモツト艦船ノ數ハ多イト思ヒマス、ソレデ三十五年ノ終リニ於キマシテ各國ノ海軍力ヲ比較スルト第一ニ斯ウ云フ順序ニナリマス(圖ヲ示ス、此赤ノ數字ハ是ハ艦船ノ勢力ニ關係ナク茲ニ積算シタノデアルカラ非常ナ額ニナツト居リマス、是ハ先キニ申述ベタ通リ單ニ噸數ノミヲ積算スルト眞ノ戰鬪力ノ比較ハ立タヌト云フコトヲ直ニ說明スルノデアル、上ハ戰鬪艦カラ下ハ水雷艇若クハ潛航艇又ハ老朽シタ海防艦其他海軍力ヲ構成スル所ノ總テノ艦船ヲ寄集メマスト斯ウ云フ數字ニナリマス、實際ノ勢力ハ戰鬪艦若クハソレニ次グ所ノ裝甲巡洋艦ヲ需メナケレバナラヌ、其實際ノ戰鬪力ノ比較カラ言ヘバ斯ウ云フ順序ニナリマス、英佛露日獨米伊トナツテ卅五年ノ末ニハ日本ハ四番目ノ位置ニ居ル、ソレカラ後ハ各國ハドウ云フ工合ニ海軍ガ擴張サレタカラト云フト、諸君ガ御覽ノ通リ年度割デ斯ウ云フ軍艦ガ年々出來テ居ル、此大キイノガ是ガ戰鬪艦、ソレカラ其次ノ大キイノガ裝甲巡洋艦、一番小サイノガ二等巡洋艦以下デアル、ソレデ無論茲ニ示シテアル數字ハ裝甲巡洋艦以上ヲ擧ゲタノデアツテ此方ハ是ハ唯諸君ノ御參考ノ爲ニ二等巡洋艦以下ヲ茲ニ揭ケタノデアリマス、斯ウ云フ順序ニ製造サレテアリマス、是デ一目ニ分リマスガ、最モ海軍擴張案ノ活潑ナルノハ米國デアリマス、是ガ明治卅九年ノ末迄ニハ百廿五ペルセント、即チ一倍ト二割五分ノ增加テアツテ是ガ一番製造ノ活潑ナノデアル、ソコデ各國ハ其勢力ガドウ云フ樣ニ變化シテ來ルカト云フト、茲ニ其大キサヲ以テ示シタ通リ英ハ此大キサノモノニナル、其增加ノ程度ハ英國ハ四十ペルセント、佛國ハ七十八ペルセント、露國ハ三十六ペルセントデアル、日本ハ此勘定ノ中ニ這入ツテ居リマセヌガ、今日ノ現在デハ殆ド增加ヲ見マセヌ、獨逸ハ五十六ペルセント伊國ハ卅五ペル

セント斯ウ云フ工合ニ増加シテ居リマス、ソレデ世界各國ノ海軍ハ如何ニ擴張セラレタルカ、又如何ニ各國ガ東洋ニ於テ威權ヲ擴張スル上ニ於テ海軍ヲ擴張スルカト云フコトヲ此表ノ上ニ於テ見ル時ハ日本ノ海軍モ更ニ今日ノモノヨリモ非常ナ擴張ヲ見ナケレバナラヌト云フコトハ此表ノ上ニ於テ表自身ガ總テノコトヲ說明イタシマスカラ、私ハ玆ニ之ヲ喋々ト述ベマセヌ。

一言終リニ蓋ミマシテ申上ゲタイコトハ海軍力ト云フモノハ之ヲ嚴密ニ言ヘバ攻守戰鬪力ヲ具備シテ居ル所ノ艦船即チ軍艦デアリマスガ、併ナガラ此軍艦以外ニ於テ此海軍力ノ根本、即チ資源トナルモノハ澤山アリマス、一國ガ有事ノ時ニ海軍力ヲ加勢シテ其海軍力ヲ益々發揮サセル所ノ有形無形ノ要素ハ海軍力ヲ除ケテノホカマダ澤山アル、其者ノ第一ニ私ハ玆ニ輸送力ト云フモノヲ數ヘルノデアル、此輸送力ハ言フマデモナク商船デアリマス、即チマンカンタイルマリンハ海外ニ軍隊ヲ輸送スル上ニ於テ缺クベカラザルコトハ勿論艦隊ニモ是ガ附隨シテ居ツテ軍艦ノ軍需品ヲ供給スルトカ、又ハ病院船ニナルトカ、或ハ工作船ニナルトカ殆ド直接ニ戰鬪動作ニ力ヲ幾セルコトニナツテ居リマシテ一國ニ於テ此マンカンタイルマリンノ最モ大切ナコトハ玆ニ私ガ喋々スルヲ俟タヌノデアル、近クハ英杜ノ戰爭ニ二十何萬ト云フ軍隊ヲ遠隔ナ地ニ送リマシテモ英國ガ海運ノ上ニ於テ少シモ影響ヲ受ケナカツタノハ英國ガ輸送力ノ盛大ナルコトヲ意味スルノデアリマス、又唯今擧ゲマシタ外ニ補助巡洋艦ト云フモノガ海軍ニ於テ戰時ニハ必要デアリマス、是ハ直接ノ戰鬪行爲即チ海戰ノ第一戰線ニハ出ルコトハ出來マセヌガ、第二流ノ任務トシテハ最モ大切ナ働キヲスルノデアル、即チ之ヲ武裝シテ假裝巡洋艦ニスルノソレハ日清戰爭ノ時ノ近江丸山城丸西京丸ノヤウナ働キヲ致シマス、サウシテ世界ノ各地ニ於テ若シ敵ガ海國デアレバ敵ノ商船ヲ捕獲スルヤウナ第二流ノ働キヲシテ海軍ノ力ヲ援ケマス、是ハ今日デハ最モ大切ナモノトナツテ各國ニ於テモ皆一國ガ有シテ居ル商船ノ中デ速力ガ早ク又石炭ガ澤山積メル所ノ船ヲ選ンデ是等ヲ戰時ニ於ケル補助巡洋艦トシテ其任務ヲ命ズルノデアル、此大切ナルコトハ英國ノ海軍デモ認メタモノト見エマシテ近頃殊更ニ委員ガ出來マシテ戰時ニ於テノ補助巡洋艦ニ關スル取調ヲサセルコトニナリマシタ、其委員ハ先ヅ第一ニ海軍ノ將校又造船監督ハ遞信省ノ役人ト云フヤウナ人々ガ寄合ツテサウシテ英國ノ海軍ニ最モ適スル所ノ補助巡洋艦ト云フモノハ如何ナル形ガ宜イカ、又ソレヲ補助巡洋艦トシテ使フニハ政府ガドレダケノ保護ヲ其會社ニ與ヘナケレバナラヌカト云フコトノ取調ニ從事シタノデアリマス、其條件ノ大要ヲ申シマスト先ヅ速力ニ於テハ二十ノツト以上二十六ノツトマデノ調ベカ出來テ居ツテ其二十ノツトヲ是ガ二十ノツト出ルト云フヤウナ試驗デハイケナイ、凡ソ三千浬ノ距離ヲ走ラセテソレガ二十ノツトノ速力ガ出ナケレバイカヌト云フ條件ヲ極メマシタ、又防水區劃ハ精密ナ計畫ガ出來テ居ラヌケレバイカヌ、又舵機トカ其他重要ナ機關ハ皆水線以下ニ置カナケレバナラヌト云フソレ〳〵ノ條件ヲ極メマシタ、ソレデ二十六ノツトニ對スル斯ル高速力ノ船舶ヲ平生ハ商業的ニ使フテ、サウシテ其會社ガ成立ツテ行クニハ幾何ノ保護金ヲ與ヘレバ宜イカト云フ取調ガ出來テ議會ニ報告サレタト云フ事ヲ聞キマシタガ、是ハ英國ガ補助巡洋艦ノ必

要ヲ認メタ所ノ證據ダト存ジマス。

ソレカラ此補助巡洋艦ハ唯今申シマシタ通リ海上捕獲ニ使フニハ最モ必要ナコトデアル、戰時ニ於テハ軍艦ハソレ〳〵ノ任務ヲ持チマスカラ、サウ多方面ニ軍艦ヲ使フコトハ出來ナイ、從ツテ斯樣ナ補助的ノ船舶ガ必要デアル、此海上捕獲ト云フコトハ今日ニ於テ戰略上一ノ重要ナモノニナツテ居リマス、例ヘバ優勢ナル所ノ海軍ヲ持ツテ居ラヌ國ガ優勢ナ國ニ抵抗スルニハ先ヅ以テ是等ノ補助的ノ動作ヲ以テ海軍ノ動作ヲ援ケルコトヲ佛蘭西アタリデハ最モ得策トシテ居リマス、佛蘭西ノ英國ニ對スル戰略ハ第一流ノ艦隊ヲ以テ戰フコトハ到底英國ノ勢力ニ適ハナイカラ此海上捕獲戰ヲ以テ英國ノ商船ノ世界各地ニアル所ノモノヲ破壞スルト云フ策略ヲ採ツタノデアリマス、是ハ千八百八十六年頃佛國ノ海軍大臣デアツタ「アドミラルオーブ」ト云フ人ガ最モ此策ヲ主張シタノデアリマス、當時海軍大臣ハ此政策ニ基イテ專ラ速力ノ早イ輕快ナル巡洋艦ヤ其他水雷艇ヲ澤山拵ヘテサウシテ英國ニ對スル戰略トシテ之ヲ主張シタノデアリマス、ソコデ英國ノ海軍ハ世界ノ海軍ニ冠タルコトハ何人モ異論ハ無イノデアルガ、ソレカラモウ一ツ注意センナラヌコトハ英吉利ノ「マンカンタイルマリンス」ハ更ニソレヨリ以上ニ於テ世界ニ冠タルト云フコトヲ知ラナケレバナラス、ソレデ此方カラ見マスル時ハ此世界ノ海運ノ半ヲ負擔シテ居ル所ノ英國ガ商船ヲ戰時ニ保護スル點ニ於テ最モ苦心スル所デアル、又英國ノ弱點デアルト云フコトハ此表デ說明ガ出來ルノデアリマス、ソレハ諸君ガ見ラルル通リ此赤イノガ英國ノ海軍デアツテソレニ對シテ是タケノ商船ヲ持ツテ居ル其他ノ海軍ハ皆此通リデア

ル斯ノ如ク英國ノ海軍ハ世界ニ冠タルケレドモ斯ノ如ク非常ニ大キナ所ノ海商ヲ保護スル點ニ於テ其勢力ハマダ不十分ヲ感ジテ居ル、不足ヲ感ジテ居ルト云フコトハ直ク分ル、ト云フノハ玆ニ數字デ示シテアル通リ此五、八ト云フノハ海軍ノ一噸ニ對シテノ商船噸數デアル、即チ軍艦一噸ハ商船ノ五噸餘殆ド六噸ヲ保護セヂバナラヌコトニナル、此點ニ於テハ英國ノ負擔ガ一番多イ、又商船一噸ニ對スル海軍費ト云フモノガアリマス、ソレガ英國ハ二、四磅、日本ノ金ニ直スト約タツタ二十四圓デアリマス、是ハ唯今申シタ通リ海軍費ノ上カラ見ルト非常ナモノデアツテ今年ノ豫算ハ三億萬以上デアルガ、之ヲ商船ノ噸數カラ見ルト斯樣ナ少數ニナツテ來ル、ソレデ一番餘計ニ海軍費ヲ使ツテ居ルノハ露國デアル、ソレカラ是ガ日本デアリマス、之ニ由ツテ觀テモ英吉利ガ一番商船ニ對シテ金ヲ費ス所ガ少イト云フコトガアルカモ知レマセヌガ、其他ニ於テ此噸數ノ上カラ見テモ一噸ニ付テ五噸餘殆ド六噸ヲ保護セヂバナラヌ、斯ク云フコトニナリマスカラ英國ハ戰時ニ於テ海上ヲ保護スル點ハ手不足デアル、弱點デアル、斯ク云フコトガ分リマシタカラ佛蘭西ハ英吉利ニ對シテ正々堂々戰ヒヲスルヨリハ海上捕獲戰ヲ以テ當ルコトガ最モ策略ヲ得タモノト言ツテ居リマス、ソレ故ニ第一ノ輸送力ノ次ニ補助巡洋艦トナル船舶ガ必要デアリマス。

ソレカラ次ニハ通信力デアリマス、即チ通信力ハ世界各地ニ亘ル所ノ電信等ノ機關設備デアリマス、ソレデ此點ニ於テハ戰略上最モ重要視サレテ殆ド戰鬪力ト此通信力トハ同樣ナ重大ナルモノト解釋サレテ居ルノデアリマス、是ハ無論戰爭ヲスルニハ重要ナモノデアツテ敵ノ動靜ヲ

知ルコトガ第一デ、其他政治外交上ニ於テモ最モ迅速ニ知ラナケレバナラヌ、即チ此通信力ト云フモノハ軍事上ニ於テモ政治上ニ於テモ又經濟上ニ於テモ最モ大切ナルモノデアル。

世界デ通信上ニ於テ最モ優勢ナルコトハ言フマデモナク英國デアル、是ハ諸君モ此圖デ御覽ノ通リ蜘蛛ノ巢ヲ張ツタ如ク海底電線ノ殆ド四分ノ三ハ英國ガ獨占シテ居ル、近頃佛蘭西獨逸アタリモ此通信力ノ獨立ヲ得ナクテハナラヌト云フテ居ル、ソレハ電線ガ英國ノ管理ノ下ニアツテハ有効ナル商業上ノ掛引キモ出來ズ、又軍事外交上ノコトモ出來ナイト云フノデ通信力ノ獨立ニ付テ大イニ着目シタノデアル、ソレデ佛蘭西ハ今ヨリ三十五箇年度ノ繼續費ヲ以テ佛蘭西本國ヨリ亞非利加ノ海岸ヲ廻ツテサウシテ自國領ノ「マダカスカル」ヲ經テ東洋ニ通ズル所ノ自國ノ電線架設ノ爲ニ莫大ナル費用ヲ議會ニ請求シタノデアリマス、又獨逸國モ自國ノ通信機關ノ獨立ヲ計ル爲ニ和蘭ト協商シテ自國ノ殖民地カラシテ和蘭領ヲ經テサウシテ歐洲ノ方ニ通信スルコトニナツテ居ル、ソレデ前ノ米國大統領ノ「マツキンレーガ」マダ凶刃ニ斃レナイ前ニ桑港ニ於テ演說シテ言フニ商業ハ國旗ニ作ハナケレバナラヌト、斯ウ云フコトヲ言ツタノデアリマス、今ノ大統領ノ「ルースヴエルド」ハ前大統領ノ遺志ヲ繼イデ所謂商業ハ國旗ニ作ヒ、又商業ニハ電信ガ之ニ從ハナケレバナラヌト云フ政策ヲ採ツテ殆ド之ヲ現實サレタノデアリマス、マダ此圖デハ開通シテ居リマセヌガ、桑港ト布哇ノ電信ガ開通シ、又布哇カラ比律賓ニ通ズル海底電線ガ此七月ニ落成スルノデアルカラ米國ノ通信力ハ太平洋ニ依ツテ完全ニ發達スルノデアリマス、又英國ノ通信力モ同樣デアツテ此太平洋ヲ橫斷シテ「パシフクーバー」カラ濠洲ニ通ズル所ノ太平洋電信モ既ニ落成シマシタカラ殆ド英國ハ自國ノ電信ヲ以テ世界ヲ一週シテ居ル有樣ニナツテ居リマス、世界各國ノ通信力ノ發達ハ斯樣ナ有樣デアツテ如何ニモ此通信力ト云フモノガ此海軍力ヲ補助スル上ニ於テ重要デアルト云フコトハ近クハ米西戰爭ノ時ニ十分證據立テラレテ居ル、西班牙國ガ斯ノ如キ失敗ヲ招イタノモ通信力ノ上ニ於テ米國ノ爲ニ壓倒サレタト云フコトデアリマス。

其次ハ工業力デアリマスガ、此工業ノコトニ付テハ先程進君カラ御說明ガアリマシタヨウニ、此艦船ノ機關ト云フモノハ段々複雜ニナツテ從ツテ軍艦ハ以前ト違ヒマシテサウ長ク軍港ニモ這入ラズニ海洋ヲ航海スルコトハ出來ナイ、戰時ニ於テハ尙更軍艦ノ使ヒ方ガ激シイカラ機械等ノ損所モアリマス、ソレ等ヲ修理スルコトハ最モ大切デアリマス、又一タビ海戰ノ後ニハ軍港ニ這入ツテ損所ヲ修理シテ再ビ海戰ニ出ルノデアルガ最モ速カニ其勢力ヲ恢復シタモノハ必ズ其優勝ノ位置ヲ占メルノデアルカラ、此工業力ガ發達シテ各地ニ於ケル海軍造船廠又ハ私立造船所等ガ發達スレバソレ等ノ點ニ於テ遺憾ナク修理サレテ直グ再ビ出テ戰フコトガ出來ルノデアリマス例ヘバ是等ノ點ニ於テハ長崎ノ三菱トカ又神戶ノ川崎トカ其他各地ニ於ケル私立造船所モ戰時ニ於キマシテハ殆ド一國ノ軍港ノ造船廠ト其間ニ逕庭ハ見ナイノデアリマス即チ此一國ノ海軍力ト云フモノヲ構成スル上ニ於テ是等ノ私立造船所ノ發達ト云フモノハ平時ニ於テ經濟上ハ勿論戰時ニ於テ最モ重要ナル所ノ海軍力ヲ構成スル要素ダト考ヘマス。

ソレデ私ハ本論ヲ結論シマスル前ニ一言泰西ノ人ノ諺ヲ引テ論ヲ結ビタイト思ヒマス、ソレハ

一連ノ鎖ノ力ト云フモノハ其鎖ヲ構成スル所ノ一輪（リング）區ノ力ニ過ギナイト云フコトデアリマス、是ハ誠ニ至言デアラフト思ヒマス、例ヘバ茲ニ斯ウ云フ鎖ガアリトスレベ此鎖力ト云フモノハ此中ニアル所ノ鎖ノ一輪（リング）區ノ力ヨリ以上ハ持ッテ居ラヌ、故ニ外ノ鎖ガドンナニ力ガ強クトモ此中ニ一ツ弱イ輪區ガアレバ此鎖ト云フモノハ保ッコトガ出來ナイト同樣ニ此海軍力ノ發達ト云フモノモ攻守戰鬪力ヲ保持スル所ノ艦船ハ勿論ノコト、又之ヲ支配スル所ノ人之ヲ操縱スル所ノ人ガ之ニ適ハナケレバナラヌ、軍艦ガ幾ラ堅牢デモソレヲ扱フ所ノ人ガ未熟デアレバソレダケノ戰鬪力ヲ發揮スルコトガ出來ナイ、又軍艦モ良ク人モ熟練デアッテモ之ニ供給スル所ノ石炭ト云フモノガ無ケレバ殆ド軍艦ハ海上ニ於ケル一ノ漂流物ニ過ギナイ、實ニ價値ノ無イモノデアル、又假令此三ツノモノガ備ッテ居ッテモ一度ビ海戰ノ後疵ヲ被ッテソレヲ早ク恢復サセル所ノ造船所ガ無クテハ是ダケノ軍艦ガアッテモソレダケノ働キヲサセルコトガ出來ナイ、又ソレダケノモノガ總テ備ッテ居ッテモ之ニ伴フ所ノ通信力ガ備ッテ敵ノ動靜其他ノコトヲ敏活ニ報道スルコトガ無クテハ適當ナ戰略ヲ定メテ之ニ應ジテ最終ノ勝利ヲ占ムルコトガ出來ナイ、總テ是等ノ點ハ此鎖即チ海軍力ト云フモノヲ構成スル所ノ是等ノ部分ハ適當ナル發達ヲシテソレニ適フ所ノ設備ガ揃ハナケレバナラヌト云フコトハ此諺ニ於テ十分說明サレテ居リマス、ソレデ諸君ハ最モ高尙ナル所ノ目的ヲ持ッテ海事協會ノ一員トナラレテ海事ニ關スルコト即チ私ガ申上ゲマシタ各種戰鬪力ノ要素トナル所ノ方面ニ向ッテ有力ナル所ノ位置ヲ占メテ居ラルヽ方々デアリマスカラ何卒此海軍ノ鎖ヲ以テ十分重イ所ノ國防ヲ繫グダケノ資源

ニ向ッテ十分ニ御盡力アラムコトヲ私ハ最モ希望スルノデアリマス、甚ダツマラヌコトヲ長々ト申シマシテ諸君ノ御退窟ヲ招ギマシタコトハ幾重ニモ御詫ビヲ致シマス（拍手）

帝國海軍推進機關ノ沿革ヲ叙シテ

（四月二十日、大阪ニ於ケル造船協會大會ニ於テ）

宮原水管式汽罐ニ及フ

海軍機關總監　宮原二郎君

私ハ「帝國海軍推進機關ノ沿革ヲ叙シテ宮原水管式汽罐ニ及ブ」ト云フ演題ヲ掲ゲテ置キマシタガ、斯ク沿革ナドト申シマスト、大分ニ大キナ話デゴザリマシテ、中々一朝一夕ニ談セルモノデハアリマセヌカラシテ其ノ內ノ大體ノ一局部ダケヲ申シ上ゲル積リデアリマス、ソレモ機械ノコトヤラ、汽罐ノコトヤラ、其他種々ノ事柄モ掻摘ンデ申上グルノデアリマスカラ、恰モ當博覽會ノ出品然トシタモノニナリマス、且又何分暑イ時分殊ニ午後ノ暇イ時間ニナリマシタカラ、成ルベク短ク制限ヲシテ御話ヲスルコトニ致シマス、就キマシテハ元來下調ガ能ク整ッテ居リマセヌカラ、其邊ハ偏ニ御容赦ノ上御聽キヲ願ヒマス。

先刻皆サンノ御手許ヘ二三ノ表ヲ差上ゲテ置キマシタガ、其ノ第一表ト云フノハ明治二十五年後ノ帝國海軍々艦ノ馬力表デゴザリマス、即チ明治二十五年カラ三十五年迄ノ馬力ノ總數ヲ擧ゲタノデアリマス、明治二十五年前ノ馬力ノ總數ハ實ニ微々タルモノデアリ、且又軍艦中ノ一二艘分不分明ナルモノモアルカラシテ、先ヅ二十五年カラト致シマシタノデゴザリマス、之レニ依

ツテ見ルト二十五年ニハ僅ニ五萬馬力シカアリマセヌ又此ノ二十五年カラ二十六七年ニ懸ケマシテハ其ノ馬力ノ増加ト云フモノガ甚ダ僅カナルモノデアリマス、夫故ニ二十七八年ノ戰役ノ時ニハ倘合ニ馬力ガ多クナツテ居リマセヌ、併シナガラ二十九年ニ至リマシテハ、第一期第二期ノ海軍擴張案ガ成立致シマシタ、其結果トシテ非常ナル勢ヒヲ現ハシ、斯クノ如クニ馬力ノ數ガ増進致シマシテ、遂ニ三十六年ニハ六十幾萬噸ノ多キニ達シマシタ。

ソレカラ第二表ハ大體推進機關ノ沿革ヲ示ス積リデ拵ヘタノデアリマス、併シナガラ帝國軍艦高雄ノ以前ノモノニハ往々不確實ノモノモアリマスカラ、私ハ高雄カラ後ノ分ヲ取調ベマシタ、此ノ高雄ハ私ガ明治十六年英國ヨリ歸朝シ海軍ニ任官シテ初メテ其ノ機關ノ設計ニ從事シタノデアリマスカラ、ソレヨリ以後ノコトハ自身ガ承知ヲシテ居ルト云フ點カラシテ、高雄カラ初メタノデゴザリマス、併シナガラ高雄カラ今日マデノモノヲズツト御話致シマスト、ナカ〳〵長イモノニナリマスカラ、其ノ中ノ重ナルモノバカリヲ述ベテ置キマスガ、抑々高雄ノ新造サレタノハ明治十六年頃デゴザリマシテ、今ノ本會長赤松中將閣下ガ主船局長ノ職ニ在ラレマシテ是ノ高雄艦ノ設計ガ出來タノデス偖テ其ノ當時高雄ノ機械ト云フモノハナカ〳〵最新式ノモノデアツテ居ル諸君ノ中ニモ高雄ノ計畫ニ從事サレタ御方モ二三人居ラレマスガ、兎ニ角餘程最新式ノモノデアツテ、其ノ當時高雄ノ機械ハナカ〳〵宜イト思ツテ居ツタヤウナ譯デアリマス、然ルニ其後二十箇年バカリノ間ノ機關ノ改良進歩ト云フモノハ、非常ナモノデゴザイマシテ假令ヘバ今日横須賀海軍造船廠ニ於イテ音羽ト名ヅクル巡洋艦ヲ製造シテ居リマスガ右ノ高雄ト最近ノ音羽トヲ比較シテ見マスレバ、海軍ノ機械ノ改良進歩、且大ニ膨脹シテ居ルト云フ程度ガ能ク御分リニナルデアラウト思フ。

サテ高雄ト音羽トノ大體ヲ比較シテ見ルト、茲ニ著シキ差ガ出テ居リマス、譬ヘバ機械汽罐即チ機關ノ總重量一噸ニ對スル馬力ヲ調ベマスレバ、高雄ハ機關ノ總重量一噸ニ就イテ七馬力ノ割合ニナツテ居リマスガ音羽ハ同ジク機關ノ總重量一噸ニ對シテ十二馬力ニ當ツテ居ルノデ、殆ト倍カラノ差ガ出テ居リマス、ソレカラ高雄時代ノ排水量一噸ニ對スル馬力ヲ割當テ見ルト、高雄ハ千七百五十噸ノ排水量デアツテ馬力ハ二千三百デアリマシタ、即チ一三バカリニナツテアリマスガ音羽ハ僅カ三千噸クライノ船デ一萬馬力デアリマスカラ、コレハ殆ンド三倍バカリニナツテ居ルノデアリマス、次ニ壓力ノ點ヲ比ベテ見マシテモ高雄ノ壓力ハ七十听音羽ノ壓力ハ二百二十听ト云フヤウナ差ガ出テ居リマス、次ニ「ピストンスピード」ヲ比ベテ見ルト高雄ハ僅カニ五三三デアリマスガ音羽ノ方ハ未ダ試運轉ガ濟ミマセヌカラ確カトハ申シ兼マスガ、先ヅ一〇〇〇ト云フ比較ニナツテ居リマス、ソレカラ汽罐ノ重量ヲ云ヒマスト、コレハ餘程ノ差ニナツテ居リマシテ、汽罐ノミノ重量一噸ニ就イテ馬力ヲ割出シテ見ルト、高雄ハ僅カニ十三馬力クライデスガ音羽ノ方ハ三十二馬力ト云フ大ナル數ニナツテ居リマス。

先ヅ高雄ト音羽ニ就イテ大イナル點ヲ比較スレバ右ノ如キモノデゴザリマシテ、即チ造機ニ對スル技術上ノ改良進歩ト云フモノハ、之レニ依ツテ明ラカナルモノデゴザリマス、而シテ其由來スル所ノ原因ハ無論澤山ニ在リマスガ、其中デ最モ大ナル變化ヲ來シタ原因ハ何カト云フト汽

罐ノ變化ト云フモノガ著シキ原因トナツテ居リマス、其ノ以前ハ通常ノ汽罐即チ煙管式ノ罐ヲ造ツテ居リマシタガ、近來ハ之レニ代ユルニ各國共水管式ヲ用イタヤウニナリマシタ、其ノ結果ガ一層大キイノデアリマス、譬ヘバ此所ニ二萬三四千馬力ホドノ馬力ノ汽罐ヲ要スルトシテ、煙管式ト水管式トヲ比較致セバ煙管式ナラバ千七八百噸ノ重量ヲ要シマス、併ナガラ水管式ヲ採用セバ僅々八九百噸ホドデ事ガ足リル譯デアルカラ、餘程ノ重量ヲ減ジマス、故ニ第一ハ此水管式ガ總重量ヲ減ズル第一ノ原因トナツテ居リマス、ソレカラ壓力ノ高キ原因、又「ピストンスピード」ノ多キトハ何レモ水管式汽罐ノ結果ニ依ツテ起ルノデアル、尚其他種々ナルコトモアリマスガ、皆此ノ表ニ出テ居リマスカラ之レニ依ツテ御覽ニナルコトヲ希望致シマス。

次ニ第三表ニウツリマス、之ハ少シク事ガ途切レルヤウデスガ、第一期第二期海軍擴張案ニ依ツテ歐米ヘ帝國軍艦ヲ注文ニナリ竣工シタル多數ノ軍艦ガ歐米カラ本邦ヘ廻航シテ未タ鋼鐵艦ヤ一等巡洋艦ノ石炭、油等ノ消費高ヲ統計シタモノデアリマスガ、コレハ大分好イ參考ニナルデアラウト考ヘマス、外國ニ於イテモ如斯多數ノ最新式ノ巨大ナル甲鐵艦ヤ巡洋艦ガ打揃フテ長距離ノ航海中ニ於ケル實際ノ入費ヲ種々取調ベタト云フヤウナ例ハ少ナウゴザリマスカラ、コレハ好イ參考トナルト思イマス、先ヅ今日世界ノ問題トナツテ居リマスル水管式ト煙管式汽罐ニ就キマシテ、其ノ石炭ノ消費高ハ何レガ少ナイデアラウカト云フ問題ニ對シテハ煙管式ノ方ガ宜カラウト云フ意見ヲ懷イテ居ル者ガ世ニ多イ、然ルニ英吉利邊デモ昨今十分ナル調査ノ結果事實ハ全ク之レニ反シテ居ルト云フコトガ分リマシタヤウデスガ我ガ海軍ニ於イテモ右統

計上水管式ノ方ガ勝ヲ制シテ居ルト云フ譯ニナツテ居ル、コレハ空理デモ何デモゴザイマセヌ實際壹萬何千里ト云フ長イ距離ヲ航海シテ來タ結果カラ出タ統計デゴザイマシテ皆樣ハ此表ヲ御覽ニナレバ分リマス。

ソコデ此表中種々ナルモノガアリマスガ、諸ニ云フト、即チ石炭ノ消費ノ點デアリマシテ、一時間一馬力ニ要シタ石炭ノ費用ハ何程デアルカト云フト（コレハ皆基ニナツテ居リマスガ）先巖島ハ二基、一三一デアリマスガ之ヲ「パウンド」ニスルト四「パウンド」餘ニナリマスカラ皆樣ハ「パウンド」デ記入シテアルヤウニ思ツテ居ラレマセウ、何トナレバ大概ノ機械デアレバ一馬力ニ就イテ一、四分ノ三トカ、或ハ多クテ二所トカ云フノガ普通ノ高デアルカラシテ此ノ表ヲ見ルト殆ンド「キロ」ト「パウンド」トカキマチガツテアルヤウナ大ナル差ガ生ジテ居リマス、其ノ大ナル差ノ生ズル理由ト云フモノハ、コレハ第一ニ表中ノ馬力ハ「メーンインジン」ノミニテ補助機ノ馬力ヲ含有シテアリマセン、ソレニ石炭ノ一晝夜ノ消費高ヲ御當テタカラ斯ウ云フ大キナモノニナルノデアリマス、而シテ石炭ノ消費ガカク多ク要ルト云フ第一ノ原因ハ、則チ補助機械ニ在ルノデアリマス、皆樣モ御承知ノ通リ軍艦ニハ補助機械ガ實ニ澤山デアル、例令バ先ヅ軍艦初溜ナドニハ丁度八十三通リノ補助機械ガアル、即チ「エーヤ、パウンピングインジン」トカ、「ヒードインジン」トカ、「スチヤリングインジン」トカ或ハ又大砲ニ要スル機械、水雷ニ要スル機械、加之氷ヲ製造スル機械マデモアル、其補助機械ノ實馬力ヲヨバ計算シテ見マスルト、四千五百七十六ト云フ大キナモノニナリマス、併シナガラコレハ無

論一時ニ皆使用スル譯デハナイ實際航海ニ使用スルノニハ其ノ中ノ僅カノ部分デアル、即チ航海用ニハ何程使フカト云フコトヲ調ベテ見ルト、約七百馬力バカリガ一番多イ時ノヤウデス、ソレハ勿論船ニ依ツテモ違ヒマスガ、先ヅ其ノ平均ヲ取リマスト、一等戰闘艦及一等巡洋艦ヲ通ジテ凡ソ六百馬力クライガ相當デアラウト思ヒマス。

トコロデ此ノ「メーンインジン」ノ方ノ馬力ハ何程デアルカト云フト、表中速力ノ點ニ付テハ殆ンド皆似タリ寄ツタリデゴザイマスガ併シナガラ艦底ノ穢イノト綺麗ナノガアリ又其他色々ナ原因カラシテ同ジ速力ヲ出スニ就テハ馬力ガ各大分異ツテ參リマス、トコロデ「ベルビユー」式汽罐ヲ備ヘテ居ル一等戰艦及一等巡洋艦ノ六艘ノ平均ヲ出セバ二千二百餘ト云フ馬力ニナル、ソコデ早イ話ガ二千二百馬力ノ所ヘ持ツテ來テ六百馬力ノ補助機械ガアル、此ノ補助機械ノ一馬力ニ要スル石炭ノ費用トハ實ニ莫大ノ差ノアルモノデゴザリマス、即チ補助機械六百馬力ト云フモノヲ「メーンインジン」ニ要スル炭費ニ直セバ、彼是三倍以上即チ千八百以上ノ馬力ト云フヤウナモノニナル、此ノ補助機械ノ蒸氣ヲ餘計ニ喰フ理由ト云フモノハ、色々多クノ原因ガアリマスガ、先ヅ之ヲ大別スレバ第一ハ「スチームパイプ」(即チ蒸氣管內ノ)「コンデンセーション」ヨリ生ズル原因第二ハ種々ナル補助機械ノ「ピストン」或ハ「バルブ」ナドカラ蒸氣カ洩レル事、コレハ一寸素人考デハ洩レヌヤウデアリマスガ實際ハ必ズ何レモ常ニ多少洩レテ居リマス、殊ニ少シク取扱デモ悪ケレバ餘程蒸氣ガ洩レルノデアル、コレハナカ〳〵豫想外ニ多キナモノデス、第三ハ「シリンダー」ノ中ニ於イテ蒸氣ノ壓力ト及其溫度ノ非常ナル劇變ガ生ズル、コレガ餘程大ナル原因ヲ爲シマスル、此ノ點ニ就キマシテハ、譬ヘバ「スチームウインチ」トカ云フヤウナ初メカラ全力ヲ要スル補助機械ガアツテハ、一等戰艦ノ如キ、壓力ノ高イ汽罐ヲ備ヘテ居ル艦デアルナラバ、先ヅ二百幾十封度トカ云フ高壓力ガ突然「シリンダー」ヘ這入リソレカラ如何スルト云フト殆ンド「カツトオフ」ナドハナイ、モシアルトシテモ四分ノ三以上デアル故ナキモ同然ソコデ其ノ蒸氣ノ壓力ガ「シリンダー」ヘ這入リ、ソレカラ一押シオシテ直グニ「エキゾースト」ヘ拔ケマスカラシテ丸デ蒸汽ヲ捨テル樣ナモノデアル、此邊カラ生ジマスル石炭ノ徒費ト云フモノハ非常ナ高デアリマス併シ其三者ノ中デ最モ石炭ノ徒費ノ重ナルモノハ何カト云フト長キ蒸氣ノ管ノ「コンデンセーション」ガ一番多イヤウデアル、此ノ點ニ就イテハ英吉利ヤ亞米利加デハ特ニ試驗シタコトガアル、今此所ニ英吉利デ實際ヤリマシタ試驗ノ一例ヲ取ツテ御話ヲ致シマスガ、コレハ英吉利ノ軍艦「エツチ、エム、エス、タイヤデム」號ニ於テ、通常ノ航海ニイツデモ要ルヤウナ僅カノ補助機械ヲ取ツテ試驗ヲシタノデアル、即チ「ヒード」喞筒一臺補助「サルキユレーチング」機一臺「ベルビユー」汽罐ノ「ブローイング、インジン」二臺、ダイナモ電氣機械一臺「エバポレクター」附ノ極ク少サイ「ポンプ」機械二臺、合計六臺ト云フ僅カノ補助機械ヲ使ヒ二十四時間試シマシタ、ソレハ何ウシテ試シタカト云フト最初船ノ一番前ノ方ニ在ル二個ノ汽罐ヲ以テ試驗シタ所ガ二十四時間ニ要スル石炭ノ量ガ六、一噸ヲ要シタコトニナルソレカラ此度ハ同ジ船ノ最後部即チ機械室ニ接近シ在ル二個ノ汽罐カラ蒸氣ヲ取リテ試シマシタ所ガ今度ハ僅カニ三、八八噸ト云フ石炭ノ量デ濟ミマシタ、シテミレバ殆ンド倍

一モ遣フト云ハナケレバナラヌ、ソレデコレダケノ僅カナル機械バカリデモ「スチームパイプ」ノ長サニ關ワル「コンデンセーション」ト云フモノハ大ニ考ヲ要スルモノデアル然ルニ補助機械ガ殆ンド船中何レノ所ニモ蒸汽管ノ敷設シ非ラサルハナシトイフ有樣デスカラ蒸汽管ノオ蔭デ非常ナ石炭ヲ喰ワレルト云フコトガ分ルノデアリマス、併シ補助機械ト云フテモ悉ク不倹約ノ機械バカリデハアリマセヌ其中デモ一番ニ宜イノハ「エレクトリック、ダイナモ、インジン」デ在ツテ是レハ蒸氣ヲ餘計喰ハヌ機械ニナツテ居リマスガ、コレデモ矢張リ一馬力ニ就テ二十五听クライノ蒸氣ハ必ズ要ルノデアル、況ンヤ其他ノ機械ハ皆多クノ蒸氣ヲ喰フノデアリマシテ常ニ使用致シマス「デユープレッキス、フヒードポンプ」ノ如キハ割ニ最モ甚ダシイノデアリマシテコレハ一馬力ニ就イテ約七八十听以上アル物ハ百二三十听位ノ蒸氣ヲ要シタル例モアリマス如斯次第デスカラ諸補助機械ヲ通シ平均六十听ニ假定シテ差シタル誤チハアルマイト存ジマス何シロ置機械ニ要スル蒸氣ノ量ト比ブレバ莫大ナル差デアリマス斯ウ云フ譯デゴザリマシテ一々補助機械ノ馬力ヲ表ニ出シテヲキマシタルモ、實際秤ニ掛ケタヤウナモノハ出ナイ、先見計ラヒト想像ヲ以テ七百馬力トカ八百馬力トカ申上グル次第デアリマス。

ソコデ此ノ第三表ノ中ニアリマス軍艦中「ベルビユー」汽罐ノ入レテアルモノ六艘普通ノ汽罐ノ入レテアルモノ六艘ヲ取リ、其ノ六艘ヅヽニ就キマシテ、石炭ノ費用ノ點ヲ比較シテ見ヤウト考ヘマス、先ヅ「ベルビユー」ノ這入ツテ居リマスノハ富士、八島、淺間、常盤、高砂、笠置デアル、ソコデ普通ノ汽罐ノ這入ツテ居ル六艘ノ中ニハ甲鐵戰艦ガ單ニ二艘アルバカリデ多クハ巡洋艦デゴザイマス、併シ一等巡洋艦ト甲鐵戰艦ト申シタ所ガ機械ノ方ニハ別ニ著シキ違ヒモアリマセヌデ各一萬馬力以上デアリテ形式等モ皆大同小異デス。

之レヲ統計シテ平均ヲ取リマスト「ベルビユー」ノ這入ツテ居ル船ノ方ハ平均二千二百八十馬力普通罐ヲ有スルモノヽ方ハ千八百二十九馬力デアリマス、ソコデ一時間一馬力ニ要スル炭費ハ「ベルビユー」ノ這入ツテ居ル船ノ方ハ一、六四四基瓦（キログラム）、ソレカラ「シリンドリカルボイラー」ノ船ニ這入ツテ居ル方ハ平均一、六五基瓦デアル、トコロデ今ノ補助機械ノ石炭ノ入費ハ何ウカト云フト「ベルビユー」ノ這入ツテ居リマスル船ノ方ハ一等甲鐵戰艦ノ分ハ約七百馬力クライノ補助機械デアリマスガ一等巡洋ト混シテ居マス故之レヲ平均イタシ六百馬力クライト假定シテ勿論コレハ航海中使ヒマシタ機械ダケノ話デアリ力ハ平均約五百トナリマス。

斯樣ニ定マリマスル以上ハ此ノ六百馬力ト五百馬力ノ平均ニ要スル蒸氣ノ量ヲバ六十听ト致シマス、六十听トスレバ少ナイ方デ決シテ多イ方デハナイ、寧ロ六十听ヨリ上ガ實際デゴザイマシヤウ而シテ之レヲ主機ノ馬力ニ換算シテ見レバ「ベルビユー」分ノ一馬力ニ就イテ石炭ノ「コンサンプション」ガ〇、九〇四四基トナリ又普通ノ罐ノ方ハ〇、九九即チ約一馬力ニ二「パウンド」バカリニ當リ極メテ相當ノ費額デアリマス故ニ前ノ如キ大キク開エマスノハ、軍艦ノ如ク主機ノ馬力ヲ常ニ大ニ下ゲテ使用シマスト其補助機械ト云フモノガ非常ニ石炭ヲ喰フノデアリマシテ

コレハ商船ノミニ御關係ノ御方ハ豫想外ニ思ハルヽデゴザイマセウガ、軍艦ハ補助機械ガ甚多イトハ申シナガラ普通船ヲ運轉スルノミニ要スル補助機械バカリナラバ大シタモノデモゴザリマセヌガ艦内ニハ常ニ大砲調練トカ水雷ノ調練トカガアリマス、其都度ニ色々機械ヲ動カサナケレバナラヌ、ソレデ斯樣ニ關シタルコトハコノクライニシテ置キマシテ次ノ問題ニカヽリマス。

コレヨリ宮原水管式汽罐ニ就イテ御話ヲ申上ゲマスガ此ノ宮原水管式ニ就イテハ先年造船協會ノ席ニ於キマシテ未ダ宮原水管式ノ幼稚ナル時代デアリマシタガ大略御話ヲ申上ゲテ置イタコトガアリマス、併シ其後年數ヲ經チマシテ、今日デハ多少其沿革ヲ話セルヤウニナリマシタカラ其大體ヲ掻摘ンデ申述ベヤウト考ヘマス、

抑々此ノ汽罐ヲ發明致シマシタノハ英國ヘ出張中デアリマシテ、今ヨリ八箇年以前即チ西曆千八百九十五年カラ六年ニ掛ケテノ時デアリマシタ夫カラ千八百九十六年ニ日英ノ兩國ニ專賣特許ヲ得マシテ、ソコデ英國ノ有名ナル技術者ノ知己ニ色々評ヲシテ貰ツタリ又日本ヘ歸リマシテモ技術家諸君ニ評ヲシテ貰ヒ段々ト物ニナルヤウニ運ンデ參リマシタ、トコロガ英國ニハ「ニクロース」式汽罐ト云フ有名ナル造機會社ガアリマス、其ノ會社ニ於イテ丁度私ノ汽罐ノ專賣特許ヲ得タ當時デアリマシタガ、コレハ大分面白イ所ガアルト云フノデ、其會社ニハ已ニ「ニクロース」式汽罐ノ製造權ヲ有シテ居リマスソコニモ拘ラズ「ニクロース」式ト宮原「ボイラー」トヲ對照試驗スルヨトニナリマシテ、ソコデ同社ニテ會テ實地試驗シタ「ニクロース」罐ト大約同力位ノ一ツノ宮原汽罐ヲ造リマシタ、コレガ宮原「ボイラー」ノ此ノ世ニ出來マシタ嚆矢デアリマス第二ニ宮原「ボイラー」ヲ造リマシタハ川崎造船所デ即チ神戸港務局用港榮丸ト云フ船デゴザリマス第三ハ神戸稅關用ノ汽船海關丸用一罐コレモ同ジク川崎造船所デ出來マシタ第四ハ大湊丸コレハ橫須賀海軍造艦廠デ造リマシタ第五ハ英國「ヴイカース」會社デ壓力三百二十五所ノモノ一臺造リマシタ、コレハ彼有名ナル「ベルピユー」汽罐ト對照試驗スルガ爲ニ造リ實驗シタルニ大ニ好結果ヲ奏シ其後「バルブ」其他ノ試驗用ニ今日迄使ツテ居リマス第六ハ神奈川縣廳用ノ曳船二艘コレハ石川島造船所デ出來マシタ第七ハ東京電燈會社ノ陸上用汽罐デアリマシテ、コレハ各約四百馬力ノモノ三箇何レモ石川島造船所デ出來マシタ、コレガ陸上用汽罐ノ嚆矢デアリマス其後軍艦橋立ニモ使用シ段々其ノ數ガ殖エテ參リマシテ現ニ東京芝浦製作所デハ東京電燈會社用ノモノ其他ヲ目下十臺バカリ製造シテ居リマス此等ノモノヲ加ヘマスト初メカラ今日迄凡ソ三十六箇ホドノ數ニナリマス。

抑モ水管式汽罐ニ就キマシテハ御承知ノ通リ近年歐米諸國デハ大ナル問題ニナツテ居リ殊ニ英吉利ナドデハ數年前ヨリ英海軍採用佛國人落明ノ「ベルピユー」式水管汽罐ガ議會ノ問題トナリ實ニ喧マシウゴザリマシタガ兩三年英國政府モ大キニ困リマシテ、遂ニ汽罐調査委員ト云フモノヲ設ケマシタ、ソコデ初メテ此ノ問題モ大イニ平穩ニ復シタト云フヤウナ次第デアリマス、トコロデ斯ウ云フ新考案ノ汽罐ヲ世ニ出ダサントスルニ就テハ勿論非常ナル注意ト研究ト實

驗トヲ重ヌナクレバナラヌ、故ニ私ノヤウナ後進者ガ迂濶ニ吹聽ハ出來ヌト云ヒ考ヘマシテ默居ノ姿デ緩々研究ヲスル方針ヲ立テ又成ルベク自分ノ考ノミニ依ラズシテ、有名ナル技術家ノ意見ヲ叩キ或ハ其ノ意見ニ依ツテ事ヲ行ヒ、尚又他ノ汽罐トモ比較ヲシテ實際使用上ノ結果ヲ見ヤウト思ヒマシテ、世ニ公ニスルヲ急ギマセンデシタソコデ私ハ放任主義ヲ取リ最初カラ餘リ小サイ部分迄ヲ研究セズシテ製造者ニ任セ大體罐本體ノ肝腎ナ所ノミニ注意シ先ヅドンナ物ガ出來ルデアラウカト待チ居リ製造者ノ研究ニ任シ可成放任主義ヲ取リテ居リマシタ、宮原罐モ最初カラ明治三十三年クライマデハ餘程暗黑ノ時代デアリマシテ、コレガ果シテ良イカ惡イカ確ト分リマセナンダ、併シナガラ英國「ヴイカース」鐵工會社デ試驗ヲシマシタ、其結果ヲ見テ初メテコレハ充分物ニナリサウダト云フ考ヲ起シマシタ、其以前即チ今ヨリ五六年前我海軍大臣ニ宮原汽罐ノ採用願ヒヲ差出シマシタ、トコロガ海軍ニハ技術會議ト云フノガアリマスカラ其ノ技術會議ニ附セラレマシテ四箇年餘色々調査試驗等ノ結果當春之レヲ採用シテモ宜カラウト云フ決議ニナリ、遂ニ本年五月海軍大臣ハ宮原水管式汽罐ヲ帝國海軍ニ採用スルコトニ決定サレタ次第デアリマス、偖テ此ノ宮原「ボイラー」ハ「ベルビユー」「ニクロース」其ノ他ノ水管式トハ少シク異ツテ居ル所ガアリマシテ先第一ニ其ノ用途ノ目的ニ依ツテ汽罐ノ形狀ニ種々ナルモノガ出來マス、此所ニ第一號カラ第六號マデ罐圖ヲ出シテ置キマシタガコレハ何レモ實物ニ成リマシタモノデアリマシテ、其ノ形狀ハ皆多少違ツテ居リマス、要スルニ此ノ宮原「ボイラー」ノ他ノ水管式汽罐ニ比シテ大分異ツテ居ル點ハ則チ水ノ循環ノ工合デアリマシテ最下ノ「ドラム」ヨリ上部蒸汽室ニ入ルくノ字形「スチーム」ノ「セチレーチング管ノ全數ヲ通シ水ガ蒸汽ト共ニ上昇シ上部「ドラム」內ニ於ケル各管ヨリ噴出シ直ニ蒸汽ト水ト分離シ水ハ「ドラム」ト「ドラム」トノ間ノ縱ノ管ヲ通シ下降シ又々前ノ如ク上昇スト云フ次第デアツテ當所ノ博覽會機械館內ニテ宮原罐ノ「ウヲーキング」「モデル」ヲ實地御覽ニ成リタ御方ハ能ク御分リデセウガ罐內ノ水ノ循環ガ火ノ燒キヨウ其他ノ故ニ或部分ヲ迷フトカ或ハ循環致シマス。

テズ完全ニ各管ヲ通シ殘リナク完全ニ循環致シマス。

夫レカラ此甲表ハ汽罐ノ功率即チ蒸發力ヲ示スモノデアリマスガ、此表中ノ黑線ハ軍艦橋立用ノ宮原「ボイラー」汽罐ノ蒸發力試驗ノ結果ヲ示シタモノデアル赤線ハ軍艦八重山用ノ「ニクロース」汽罐ノ成蹟ヲ示シタモノデアル、其上ニ在ル黑ノ點線ハ英國「ハンフレー」會社ニ於イテ製造シタル宮原汽罐ノ成蹟ヲ示シタモノデアル又赤ノ點線ハ同「ハンフレー」會社ニ於イテ試驗シタル「ニクロース」汽罐ノ成蹟ヲ示シタモノデアル、紫ハ英國「ヴイカース」會社ニ於テ試驗シタル宮原汽罐ノ成蹟ヲ示シタモノデアル、此橋立、八重山用汽罐ノ試驗ハ(グレート、エヤー)火床上一平方呎ニ就イテ石炭ヲ燃ス程度ヲ以テ十五斤、十五斤、二十斤、二十五斤、三十斤、三十五斤、トシテ試驗ヲシタモノデアリマシテソコデ橋立ト八重山ノ試驗ヲ以テ對照シテ見ルト特ニ珍ラシク公平ナルト且面白イ事ガアルト云フノハ、何レモ橫須賀海軍造船廠デ試驗ヲシタノデアル、又八重山モ橋立モ丁度同ジクライノ馬力デアル、汽罐ノ數モ同ジコトデ各艦八箇ヅヽデアル、而シテ同ジ場所デ同ジ方法ヲ以テ試驗ヲシタノデアル、加之ナラズ汽罐ニ使用シタル煙筒迄モ同ジモノデアル、而シテ其

ノ成蹟ハ御覽ノ通リテアリマシテ橋立ノ汽罐ト八重山ノ汽罐トハ隨分大イナル差ガ出テ居リリマス又是ノ上ノ方ニアル黒ト赤ノ點線ハ英國「ハンフレー」會社ニ於イテ施行シタル試驗成績デアッテ即チ同ジヤウニ宮原汽罐ト「ニクロース」汽罐トノ對照試驗ヲシタ、其ノ結果ヲ現ハシタノデアリマスガ是レヲ見テモ矢張リ幾ラカノ差ガ出テ居リマス併シ日本デ試驗ヲシタ差ノヤウニ判然シナイ、夫レハ此宮原汽罐ハ初メテ製造シタ位デアッテ未ダ幼稚ノ域ヲ脫シナイカラシテ當時ノモノヨリ劣ル點ガアル隨ッテ其ノ差ガ少ナイノデアラウカト存ジマスガ、併シナカラ橋立八重山ノ試驗ニナッテ來ルト差ガ多イト云フノハソコニ少シク理由ノアル事デアリマス即チ火熱面積ガ宮原罐ノ方ガ「ニクロース」ニ比シ大イカラデモアリマス然ルニ宮原汽罐ニ就イテモ「ニクロース」汽罐ニ於イテモ横須賀デヤッタ所ノ結果ハ「ハンフレー」社ノ分ニ比スルト各劣リテ居ル殊ニ日本デヤッタ「ニクロース」トハ大分ニ違ヒマス、夫レハ何ウ云フ譯デアルカト云フト何レモ英吉利デヤッタ「ニクロース」炭ヲ使ヒマシテ其ノ石炭ノ種類ハ同ジコトデアリマスガ、日本デハ東洋デ買フ所ノ普通ノ英炭デアルカラ、大變ニ月日ヲ喰ッテ居ル古炭夫レカラ又多少ノ混合物ガアルト云フヤウナ譯デ同ジ「ウエールス」炭デアリマシテモ英國ニ在ル物ト比スルト火力其他ノ點ニ於イテ落チルノデアル、去リトテ其ノ塊炭ヲ採ッテ化學的ニ試驗ヲシテ見ルト別ニ異ッタ所モナイガ其ノ石炭ノ新ラシクシテ善良ナルト云フコトト舊イト云フコトトハ大變ニ差ヲ現ハス原因トナルノデアル外國ニ於イテ汽罐ノ試驗ヲスルノハ何レモ汽罐ノ爲メニスルト云フ故デアリマシテ其ノ石炭ヲ撰ブニ最上ノモ

ノヲトリ「ハンドピック」即チ一粒撰ニ手デ撰ンダモノヲ焚クノデアリマス、然ルニ日本デハ其場ヘ塊炭ヲ持テ行ッテ夫ヲ其場デ壞シテ使フカラ隨ッテ細粉ナドガ多分ニ出ル又試驗ヲスルニ就イテモアチラデハ試驗ヲスルノニ熟練ヲシテ居ル、夫等ノ點ガ大ナル差ヲ現ハスノデアリマス、日本デハ橋立デアレ八重山デアレ先ヅイキナリ試驗ヲシタノデアリマスガ「ハンフレー」會社デヤッタ「ニクロース」汽罐ノ如キハ二週間ヲ毎日試驗ノ研究ヲシ玆ニ現ハレテ居ル「ニクロース」ノ結果ト云フモノハ其ノ試驗ガ上手ニナッタ後ニ現ハレタ成績ベカリヲ擧ゲタモノデアリマス、此點ニ就イテハ「ハンフレー」會社ノ宮原汽罐ノ方ハ其ノ上手ニナッタ後ノ成績ダケヲ現ハシタモノデハナイ、自分ガ先年或小冊子ニ其ノ成績ヲ掲ゲタコトガアリマスガ其時ニハ少シク日本流ノ「モデステー」ニ基キ西洋流ノ如ク宜シキモノノミヲ擧ゲズシテ其平均シタモノヲ發表シマシタカラ夫ト同シモノヲ玆ニ掲ゲマシタ故ニ實際ヲ云ヘバモウ少シ「カーブ」ガ上ニナッテモ宜イノデアリマス夫レハ乙表ニ依ッテ御覽ニナレバ分リマス、此ノ乙表ハ即チ宮原汽罐ノ良イノヲ撰ビ出シタモノデアリマス。

此ノ乙表ト云フモノハ罐通デナキ御方ノ參考ニナルデアラウト思ヒマシテ、玆ニ之レヲ加ベタノデアリマスガ是レハ二通リアリマシテ何レモ即チ「ハンフレー」會社ニ於イテ爲シタル宮原汽罐ノ成績デアリマスガ上ノ方ハ火床上ニ「ベルビユー」式ニ用ユル如ク「ボンプ」ニテ空氣ヲ注入シテ焚イタ成績下ノ方ハ火床上ニ右空氣ヲ入レズシテ焚イタ成績デアル、而シテ空氣ヲ入レタノト入レナイノトハ斯樣ニ大ナル差ガアルノデアル、是レハ別ニ宮原汽罐ニ限ラナイ、何レノ汽罐

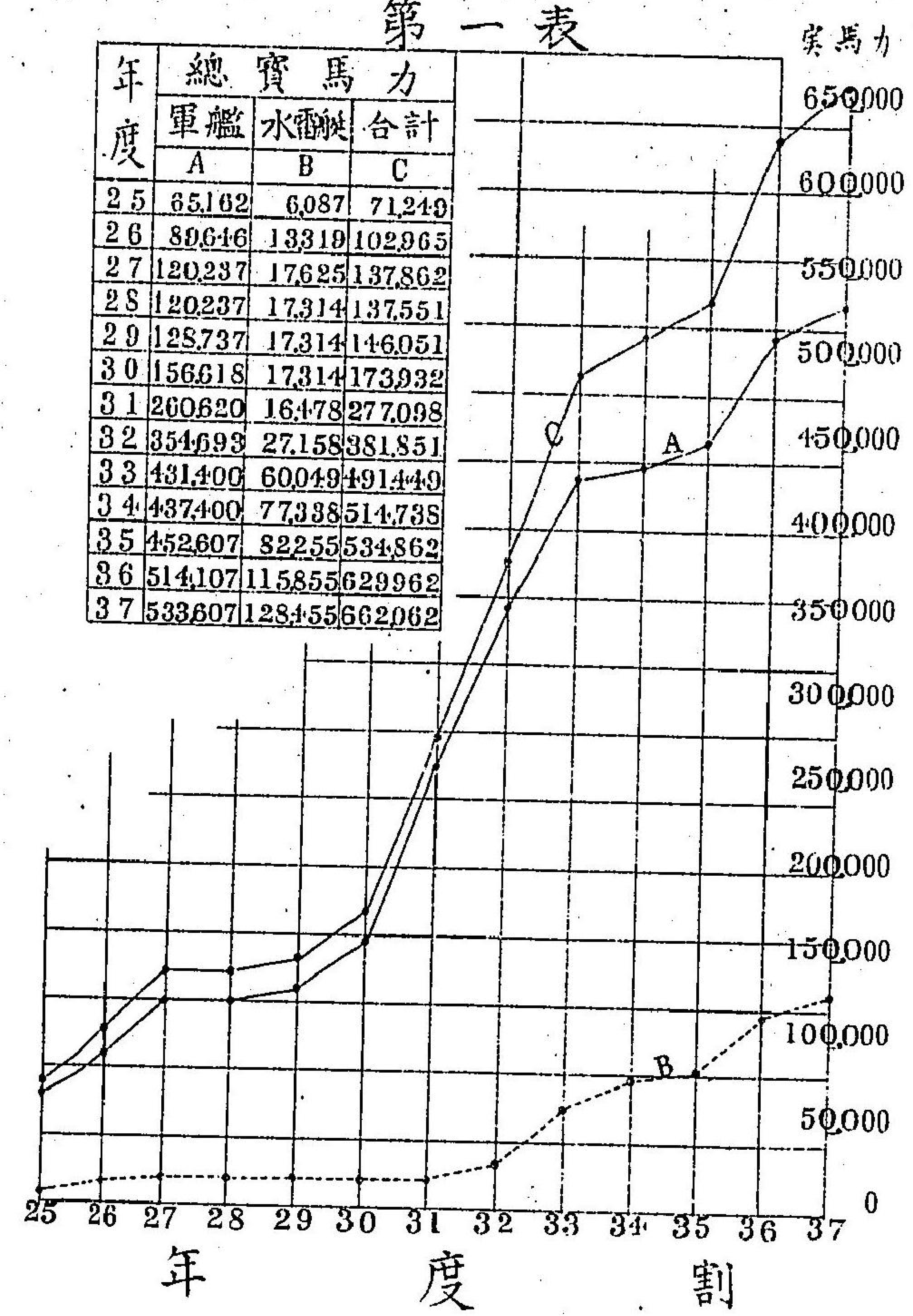
デモ大同小異ノ結果ヲ現ハスノデアリマス、併シ此ノ成績ガ火床上ニ空氣ヲ入レルガラ宜イカラト云フテ直ニ大層利益ダト云フ譯ニモ行カナイ火床上ニ空氣ヲ入レルニハ機械モ要ル、其ノ機械ハ蒸汽ヲ喰ヒマス而シテ其ノ蒸汽ヲ喰フ量モ小サイ機械ハ御ニ多イ即チ多クノ石炭ヲ喰フモノデアルカラシテ是レハ餘程巧ニ使用スレバ利益ニナリマスガ併シナガラ能イ加減ナ使用法ヲシタナラバ却ツテ利益ノ代リニ損失ヲ招クヤウナコトニモナリマス、ソレデ全ク火床上ニ空氣ヲ入レナケレバ使用ノ出來ナイ汽罐デアツテモ徃々空氣ヲ入レ却ツテ損ニナルト云フヤウナコトヲバ取扱者ガ云フコトモアルガ是レハ火ノ焚キ樣ガ下手デアルカ或ハ空氣ノ入レ樣ガ不相當デアルトカ云フ事デアリマス。

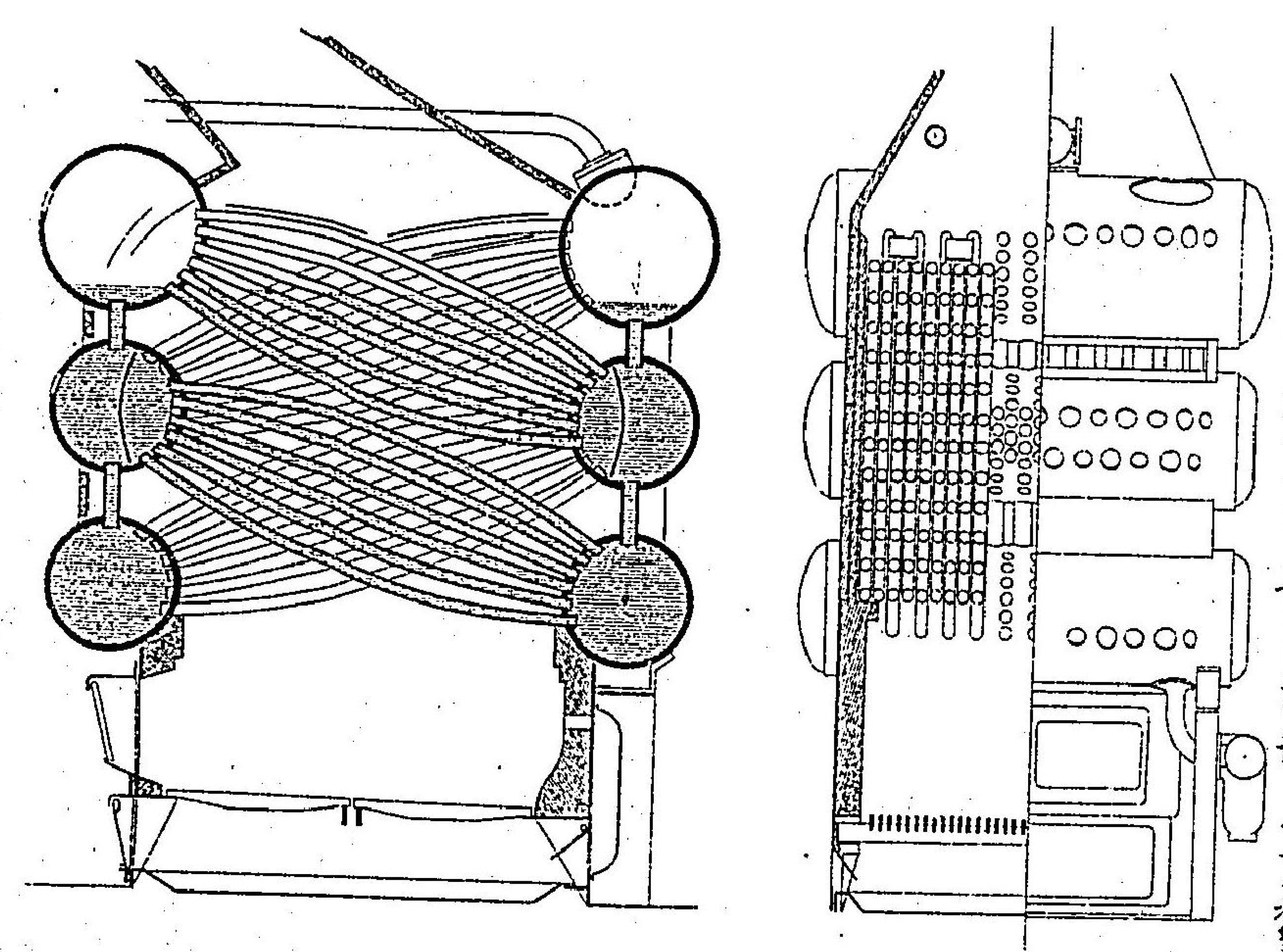
夫レカラ此ノ青線ハ「ヴイカーズ」會社デ「ベリビユー」ト對照スル爲メ試驗ヲシタ成績デアリマス、是ハ火床上一平方呎ニ二十听、三十听、四十听ノ石炭ヲ焚ク試驗ヲシタノデアル、此ノ四十听ノ試驗ト云フモノハ是レハ英國ノ軍艦ノ一番餘計ニ焚キ得ルト云フ程度デアツテ是レヨリ以上ノ焚方ハ英海軍抔デハ軍艦ニハ實行セヌト云フコトニ以前カラナツテ居ル、故ニ四十听ヲ程度トシタノデアル、ソコデ此ノ青線ノ「ヴイカーズ」ノ成績ヲ見ルト、是レハ「ハンフレー」ヨリモ良クナツテ居ルト云フノハ「ハンフレー」ノ宮原汽罐ヨリハ三箇年モ後ニヤツタ故少シク改良モシテアリオマケニ「ヒーデング、サーアエス」ナドハ「ハンフレー」ノ物ヨリモズツト良クナツテ居ルカラ、隨ツテ其差ガアルノデアリマス、是レトテモ亦其後ニ至リテ多少改良ヲシタ點ガアルモノダカラ、今一度「ヴイカーズ」デ改良ノ點ヲ加ヘテヤツタナラバ、モウ少シ試驗ノ成績ガ好クナルデアラウト思ヒマスカラ是迄テ止メル仕度トシテ一寸序ニ重量ト容積製造及維持費等ノ要點ニ就イテ少々御話ヲシテ置キマスガ宮原汽罐ノ重量ハ他ノ汽罐ニ比シテ一見幾ラカ重イヤウニ見エマスル併シナガラ實際ハ重クナイノデアリマス近來他ノ種々ノ汽罐ト對照シタルモノモ段々アリマスルガ決シテ重クハナイノデアリマス、先ヅ大同小異ト見レバ差支ハナイ、夫レカラ容積モ其通リデアリマシテ日本ノ巡洋艦ニモ入レテ見マシタガ却ツテ「ベルビユー」ヨリハ大キナ汽罐ガ同一ノ場所ニ這入ルト云フ樣ナ譯デアツテ、決シテ餘分ニ容積ヲ取ルト云フヤウナコトハナイ、又製造ノ容易ト云フコトハ他「ベルビユー」其他ノ今日有名ナル水管式ノ汽罐ニ比シテ著シキモノデアル、日本デハ最初カラ川崎造船所石川島其他デ容易ニ製造シマシタカラ是レハ別ニ何トモ云ハナイガ「ベルビユー」其他ノ汽罐ヲ日本デ製造シ得ルカト云フ譯デアル就テハ宮原罐ノ製造費ハ今日有名ナル「ベルビユー」「バブコツク」「ニクロース」其他ノモノノ二比較シ三割以上廉價デアル又此ノ宮原汽罐ノ維持ノ點ニ就イテハ未ダ年數ガ長クナイカラ確ト分リマセガ併シナガラ歐羅巴ノ大家ノ意見ニヨリテ見ルト何レモ維持ノ點ハ好イニ違イナイト云フテ居ル殊ニ此ノ汽罐ト云フモノハ水ノ循環ガ宜イモノダカラ、無論長ク保ツデアラウト認定ヲ下シテ居ル人ガ多クアル、先年米國公使館附武官米海軍大尉「キー」氏ガ本國政府ヘ宮原汽罐ヲ報告ヲシタメカヲ色々種ヲ與レロト云ウコトガアリマシタガ、其節私ガ右「キー」氏ニ向ヒ若シモアナタノ御盡力ニ依ツテ米國海軍省ノ當局者ニ此ノ汽罐ノ批評ヲシテ貰フコトガ出來ルナラバ、大ニ悦ブ所デア

ル、スルト其人ガ承諾ヲ致シマシテ夫レナラバ米國海軍省ノ當局者ニ請求シテミヤウ、併シ先方カラ或ハ悪評ヲ申テ來ルカモ知レナイカラ、夫レハ豫メ覺悟ヲシテ居ナケレバナラヌト云フコトデアリマシタカラ、勿論私ハ宜シイト云ツテ居リマシタヤウナコトデアリマスガ、其後宮原汽罐ノ批評書ナルモノヲ見ルト、流石米國ノ當局者ダケアリマシテ、少シモ御世辭ハナク公平ニ其ノ言ヒタイコトヲ忌憚ナク云ツテ來タトコロ「キー」氏モ大ニ悦ビ早速私ノ手ヘ屆ケテ呉レマシタ私ハ其書類ノ寫ヲ持ツテ居リマスガ、夫レニ依ツテ見ルト矢張リ水ノ循環ガ極メテ正シイモノデアルカラシテ、此ノ宮原汽罐ノ維持ト云フ點ハ「ベルビユー」デアルト云フコトガ書イテアリマス尚ホ一寸其ノ一例ヲ擧ゲマスレバ神奈川縣廳用ノ曳船ニ宮原汽罐ヲ備ヘ附ケテ居リマシテ本年デマル二箇年間毎日實用ニ供シテ居ルノデアリマス、私ハ先日全二箇年間汽罐ノ管ノ中ヲ掃除シタコトガナイト云フコトデアリマシタカラ私モ大ニ驚キマシテ夫レデハ必ズ多少内部ニ腐ツタ所ガ出來テ居ルデアラウカラ何シロ早々或管ヲ取リ出シテ之レヲ割ツテ見タラ必ズ内部ガヒドクナツテ居ラウ其時ハ其實際ノ有樣ヲバ當局者ニ示シテ、サウシテ斯ウ云フ怖シイコトガアルカラシテ、度々掃除ヲシナケレバナラストト云フコトヲ注意シヤウト思ヒマシテ早速最モ悪カラウト思タ所ノ一番上ノ列ノ管ト一番下ノ所ノモノトヲ引割ツテ見マシタトコロガ豈圖ランヤ殆ド新シイ時ト同ジヤウナ有樣デアリマシタ之レニハ私モ自分ナカラ驚イタノデアリマス、此點カラ見マシテモ、水ノ循環ノ良イト云フ結果カラシテ斯ク長ク保ツモノデアラウト考ヘマス、餘リ長クナリマスカラ先ツコレダケニシテ置キマセウ。

第一表

年度	總實馬力 軍艦 A	水雷艇 B	合計 C
25	65,162	6,087	71,249
26	89,646	13,319	102,965
27	120,237	17,625	137,862
28	120,237	17,314	137,551
29	128,737	17,314	146,051
30	156,618	17,314	173,932
31	260,620	16,478	277,098
32	354,693	27,158	381,851
33	431,400	60,049	491,449
34	437,400	77,338	514,738
35	452,607	82,255	534,862
36	514,107	115,855	629,962
37	533,607	128,455	662,062





皇太子殿下御召汽船初かゞ號用汽罐 三菱會社製造

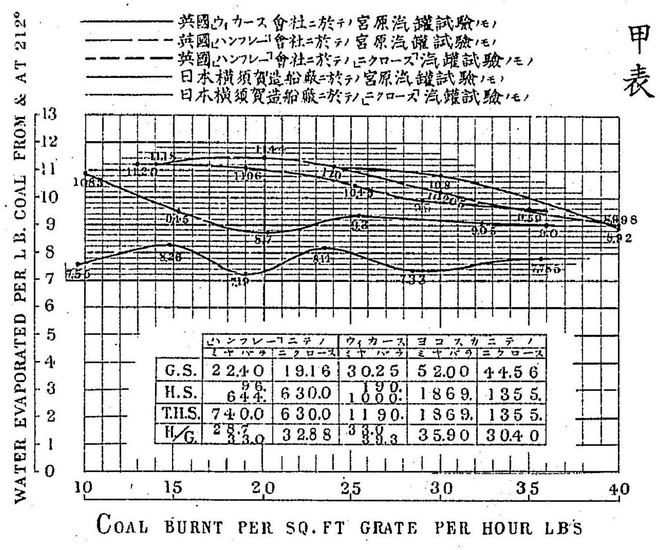
Battleship "Hatsuse"

Name of aux Engine	No. of Sets	Dia of steams cylinders	Stroke	Max I. H. P. talal	I. H. P. aux Engines of in use at Crissing speed
Main air pump Engines.	2.	15″×15″	15″	Total I. H. P. of all aux. Engines Proper to the Propelling machinery ...... 1625.	300.
Main circ pump Engines.	4.	9″	9″		60.
Aux circ and air pump Engines.	2.	$6\frac{1}{2}$″	7″		18.
Fire and bilge pump Engines.	4.	7″×7″	10″		15.
Crank pit pump Engines.	2.	3″×3″	6″		
Engine room fan Engines.	2.	5″	5″		10.
Main feed pump Engines (large).	2.	12.6″	19.7″		25.
,, ,, ,, ,, (small).	1.	8.12″	15.76″		/
Aux ,, ,, ,, (large).	2.	12.6″	19.7″		/
,, ,, ,, ,, (small).	1.	8.12″	15.76″		/
Main Engine turning Engines.	2.	5″×5″	6″		/
,, ,, reversing ,,	2.	6″×6″	6″		/
Drain tank pump Engines.	2.	3″×3″	6″		/
Compressed air blowing Engines.	5.	9.05″	9.45″		/50.
Ash ejector pump Engines.	3.	$8\frac{1}{4}$×″×$8\frac{1}{4}$″	10″		/12.
Forced draught fan Engines.	10.	$4\frac{1}{2}$″	$3\frac{1}{2}$″		/10.
Ash hoist Engines.	3.	3″×3″	$4\frac{1}{2}$″		/
Workshop Engine.	1.	$4\frac{1}{2}$″×$4\frac{1}{2}$″	5″		/
Total.	50.				130.
Steering Engines.	2.	8″×8″	9″	Totol I. H. P. of all aux. Engines not Proper to the propelling machinery. .2951.	50.
Dynamo Engines.	3.	$7\frac{1}{2}$″×15″	9″		10.
Ship rent fan Engines (large).	4.	$4\frac{1}{2}$″	5″		/
,, ,, ,, ,, (small).	2.	3″	$3\frac{1}{2}$″		/
Hydraulic Engines (main).	2.	11.2″×27″	18″		/
,, ,, (aux).	2.				/
Air Compressors.	4.	$8\frac{1}{4}$″	4″		/
Foward anchor Engine.	1.	$12\frac{1}{2}$″×$12\frac{1}{2}$″	10″		/
Aft ,, ,,	1.	9″×9″	9″		/
Coal hoist Engines.	2.	10″×10″	10″		/
Boat ,, ,,	2.	10″×10″	9″		/
Refrigerating machine.	1.	$5\frac{3}{4}$″×$11\frac{1}{2}$″	13″		/
Circ, fresh, brined feed Engs (Evaping Plant)	4.				

Total......30.
no. of all aux Engs an board......80.
1. Vedetts. 2. Steam launch

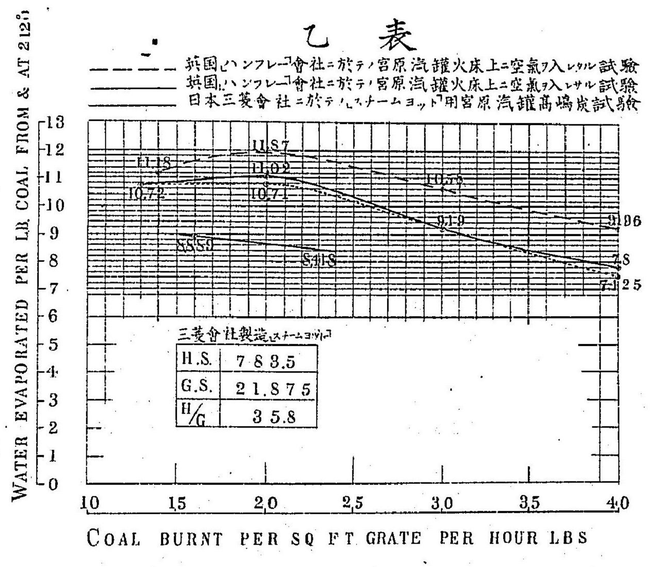
Total I.H. P. of all aux Engi. an board...4576.700=about 18.

甲表



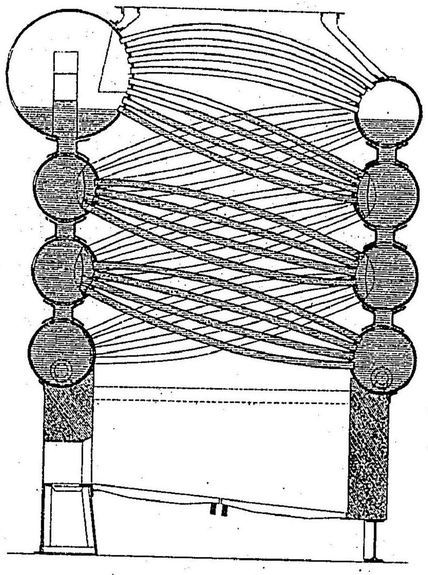
	ハンフレーノニテノ ミヤバラ	ハンフレーノニテノ ニクロース	ウィカースミヤバラ	ヨコスカニテノ ミヤバラ	ヨコスカニテノ ニクロース
G.S.	22.40	19.16	30.25	52.00	44.56
H.S.	96. 64.4	63.0.0	190. 1000.	186.9.	135.5.
T.H.S.	740.0	630.0	1190.	186.9.	135.5.
H/G.	28.7 33.0	32.88	33.0 38.3	35.90	30.40

乙表



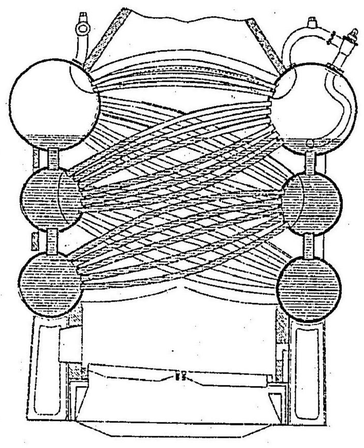
一号

英國バンフレー會社ニ於テ製造ノ汽罐



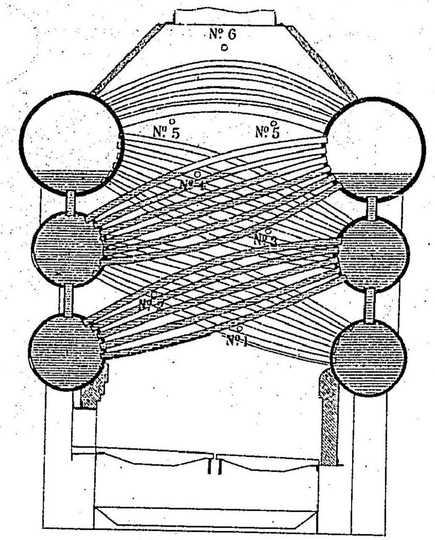
二号

大溪用汽罐



三号

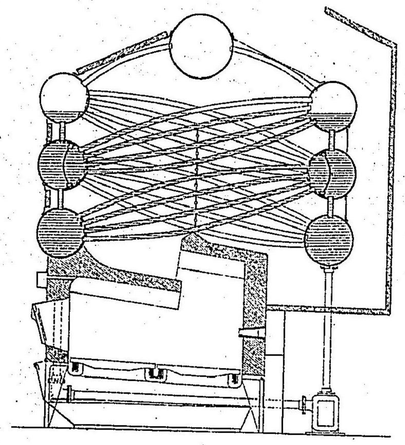
英國「ウィガース」會社ニ於テ製造ノ汽罐試驗中熱度檢査表



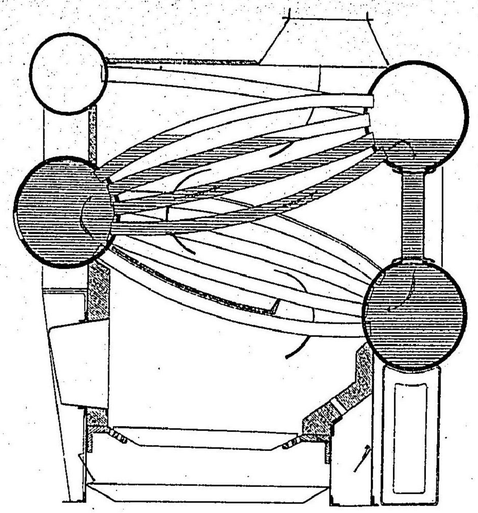
本付方 熱度 呎火二量		24	30	40
熱度(華氏)	№ 1	1590	1778	1787
	№ 2	1292	1292	1292
	№ 3	1221	1221	1221
	№ 4	961.5	961	1055
	№ 5	577.5	607	708
	№ 6	553.7	587	約602

六号

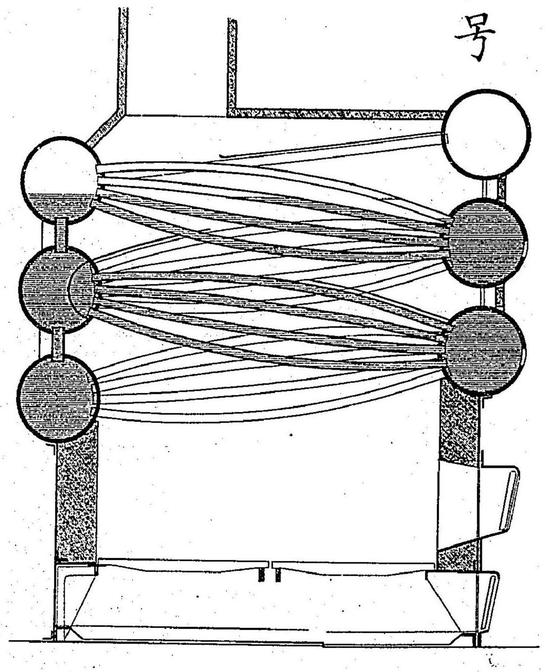
軍艦豊橋用汽罐



五号
小蒸瀛船用瀛鑵



四号



Name of Ships.	Takao.	Tsukushi.	Izumi.	Naniwa & Takachiho.	Yayeyama.	Itsukushima.	Matsushima.
Length between perpendicular.	231′−$\frac{11}{16}$″	210′−0″	270′−0″	300′−0″	317′−11″	301′−2$\frac{1}{4}$″	301′−2$\frac{1}{4}$″
Breadth moulded.	34′−6$\frac{1}{2}$″	31′−10″	42′−0″	46′−2″	34′−5$\frac{3}{8}$″	37′−1$\frac{7}{8}$″	57′−1$\frac{7}{8}$″
Mean draught	13′−2$\frac{1}{2}$″	14′−6″	18′−7$\frac{1}{2}$″	18′−7$\frac{1}{8}$″	13′−4″	19′−10$\frac{1}{4}$″	19′−10$\frac{1}{4}$″
Displacement.	1750	1350.3	2920	3650.6	1583.7	4216.63	4216.63
Speed in Knots.	15	16	17	18	20	16	16
Indicated horse power at Trials	2428.6	2400	5500	7500	5360	5830	6430
Indicated horse power at Design	2300.				5326	5326	5326
Type of Engines.	Horizontal 2 Cylinders Comp.	Horizontal 2 Cylinders Comp.	Horizontal 2 Cylinders Comp.	Horizontal 2 Cylinders Comp.	Horizontal 3 Cylinders triple.	Horizontal 3 Cylinders Comp.	Horizontal 3 Cylinders Comp.
Diameter of Cylinders in inches.	35″ × 68″	30″ × 60″	41″ × 82″	46″ × 85″	31″ × 46″ × 68″	15$\frac{3}{8}$″ × 24$\frac{3}{8}$″ × 56$\frac{11}{16}$″	15$\frac{3}{8}$″ × 24$\frac{3}{8}$″ × 56$\frac{11}{16}$″
Length of stroke in inches.	32″	36″	36″	36″	28″	39$\frac{3}{8}$″	39$\frac{3}{8}$″
Number of revolution.	100	100	96	122	154	108	108
Piston speed in feet.	533.3	600	576	732	718.7	708.74	708.74
Number of screw propeller.	2	2	2	2	2	2	2
Diameter & Pitch of screw propeller.	12′−5$\frac{5}{8}$″ × 17′−6″	13′−0″ × 16−0″	14′−10″ × 17′−2$\frac{3}{4}$″	14′−0″ × 18′−6″	10′−6″ × 16′−0″	14′−5$\frac{1}{4}$″ × 16′−8$\frac{3}{4}$″	14′−5$\frac{1}{4}$″ × 16′−8$\frac{3}{4}$″
Steam pressure at Engines.	70 lbs	90 lbs	90 lbs	90 lbs	150 lbs	170.678 lbs	170.678 lbs
Steam pressure at Boilers.	70 lbs	90 lbs	90 lbs	90 lbs	150 lbs ※ 184.9 lbs	170.678 lbs ※ 241.794 lbs	170.678 lbs ※ 241.794 lbs
Mean pressure referred to L. P.	19.6 lbs	23.34 lbs	29.85 lbs	28.3 lbs	30.61 lbs	49.1 lbs	49.1 lbs
Type of Boilers.	Low Cylindrical	Low Cylindrical	Cylindrical double ended	Low Cylindrical	Low Cylindrical ※ Niclausse	Low Cylindrical ※ Belleville with Economisers	Low Cylindrical ※ Belleville with Economisers
Number of Boilers.	5	4	4	6	6 ※ 8	6 ※ 8	6 ※ 8
Heating surface.	5248.12 ℔	7000 ℔	15256.5 ℔	15114.1 ℔	9456.1 ℔ ※ 10841.7	15271.5 ℔ ※ Gen. 8955.96 Econo. 4405.	15271.5 ℔ ※ Gen. 8957.58 Econo. 4405.
Grate surface.	208.61 ℔	190 ℔	480 ℔	423.03 ℔	301.22 ℔ ※ 356.51	387.5 ※ 438.67	387.5 ℔ ※ 428.63
Total weight of Engine department with water.	172 T				245	277.7	277.7
Total weight of Boilers.	118 T 77		199 T	214 T 64	136 T ※ 90 T 67	214 T 65 ※ 149.6	214 T 65 ※ 149.6
Total weight of water in the Boiler at normal level.	55 T 38	74 T 8	67 T 64	91 T 53	69 T ※ 14 T 95	91 T 53 ※ 11.81	91 T 53 ※ 11.81
Total weight of Machinery.	346.15				450 T ※ 350 T 62	583 T 88 ※ 439 T 11	583 T 88 ※ 439.11
I. H. P. (developed at trials) per ton of Machinery.	7.01						

NOTE ∴ — ※ REFERRED TO THE NEW BOILERS ON BOARD

Hashidate.	Akitsusu.	Chiyoda.	Suma.	Akashi.	Miyako.	Tatsuta.	Chihaya.
301′−2¼″	300′−10¼″	310′−0″	306′−9 3/10″	295′−3⅜″	314′−11⅝″	240′−0″	274′−11¼″
51′−1⅞″	43′−1½	42′−7″	40′−2″	41′−9¾″	34′−5⅜″	27′−6″	31′−7½″
19′−10 3/10″	17′−5⅝″	14′−0′	15′−2¼″	15′−9″	14′−0¼″	9′−6″	9′−0 23/32″
4216.63	3100.3	2400.5	2756	2762.7	1771.65	850.3	1238.64
16	19	19	20	19.5	20	21	21
5326	8400	5600	8384	7600 7890	6046	5000	6000 5918
Horizontal 3 Cylinders Comp.	Horizontal 3 Cylinders triple	Vertical 3 Cylinders triple	Vertical 3 Cylinders triple	Vertical 3 Cylinders triple	Vertical 3 Cylinders triple	Vertical 3 Cylinders triple	Vertical 3 Cylinders triple
15⅜″ × 24⅜″ × 56 1/16″	32½″ × 47½″ × 75¾″	26½″ × 39″ × 57″	32 6/16″ × 48 13/16″ × 74 13/16″	32 6/16″ × 48 13/16″ × 74 13/16″	27 3/16″ × 40 3/16″ × 60¼″	26″ × 40″ × 57″	27″ × 40½″ × 60″
39⅜″	35″	27″	28⅜″	29½″	27 9/16″	24″	27″
108	130	206	170	150	195	240	220
708.74	758.3	927	804	737.46	895.75	960	990
2	2	2	2	2	2	2	2
14′−5¾″ × 16′−8¾″	13′−5½″ × 17′−6″	10′−3″ × 11′−0″	12′−3⅝″ × 15′−0⅜″	12′−5⅝″ × 15′−1″	11′−1⅞″ × 13′−1½″	8′−6″ × 13′−3″	9′−0¼″ × 11′−11¾″
lbs 170.678	lbs 150	lbs 160	lbs 150	lbs 150	lbs 160	lbs 150.	lbs 156.5
lbs 170.678 ※ 170.678	lbs 150	lbs 160 ※ 241.8	lbs 150	lbs 150′	lbs 160	lbs 150 ※ 180	lbs 213.4
lbs 49.1	lbs 40.55	lbs 39.06	lbs 39.14	lbs 40.15	lbs 35.14	lbs 33.68	lbs 31.9
Low Cylindrical ※ Miyabara	Cylindrical double ended	Locomotive ※ Belleville	Low Cylindrical	Cylindrical single ended return	Low Cylindrical	Low Cylindrical ※ Japanese Admiralty	Normand
6 ※ 8	4	6 ※ 12	8	9	8	4 ※ 4	4
℔ 15271.5 ※ 14388.48	℔ 15030	℔ 10470. ※ 11766.2	℔ 14620.7	℔ 14260.15	℔ 10722.28	℔ 8217.35 ※ 13413.3	℔ 11694.3
℔ 334.5 ※ 410.6	℔ 488.27	℔ 265.87 ※ 425.	℔ 444	℔ 508.32	℔ 350.3	℔ 242.2 ※ 223.4	℔ 259.2
T 277.7	T 277.6		T 295.27	T 302.06	T 231.3		T 145.84
T 226.3 ※ 139.	T 285.4	T 119.5	T 237.56	T 245.24	T 204.95	T 107.15	T 79.71
T 91.53 ※ 33.07	T 87.88	T 41.34	T 90.94	T 117.96	T 91.33	T 51.6 ※ 22.28	T 13.834
T 583.783 ※ 449.77	T 650.88		T 623.77	T 665.26	T 527.58		T 239.384
				11.11			

NOTE ∴ — ※ REFERRED TO THE NEW BOILERS ON BOARD